
新型コロナウイルス感染症に係る メンタルヘルスとその影響 に関する調査 報告書

(令和4年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業)

令和5年3月
株式会社インテージリサーチ

目 次

第 1 章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象・調査方法	1
3. 回収サンプル内訳	2
4. 本報告書を読む際の注意	4
5. 検討委員会の実施	5
第 2 章 調査結果の詳細	6
1. 回答者の属性	6
2. メンタルヘルスの変化や状況	27
3. 不安の対象	62
4. 外出の頻度	71
5. 食事の量や睡眠時間などの変化	78
6. 会話量の変化	89
7. 困ったことやストレス	96
8. 不安やストレスの解消方法	137
9. 悩みや心配事を聞いてくれる人	146
10. ストレスの解消度	152
11. 心の健康の変化	170
12. 生活スタイルが変化したことによる良い影響	186
13. 情報の入手先	199
14. 感染症予防のために行っていること	202
15. 感染症予防のために勤め先が行っている取組	206
16. 相談窓口（方法）の認知と利用	211
17. 新型コロナウイルス感染症について知りたいこと	220
18. 感染症の流行が今後の心の健康に影響を与える不安	222
参考 モニター調査 調査票	241

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和2年度及び令和3年度に実施した「新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスに関する調査」のフォローアップとして同様の調査を行い、継続回答者による心理面の経年変化を分析するとともに、令和2年度の設計数（母集団準拠）に対して新規回答者を補充することで、全国約1万人のメンタルヘルスの状況を把握し、それらの結果を精神保健福祉センター等での相談対応等に活用していくことを目的に実施した。

なお、本調査結果は、本報告書として取りまとめるとともに、本報告書の重点箇所を「概要版」としてまとめている。

2. 調査対象・調査方法

（1）調査期間：令和4年10月21日（金）～10月26日（水）

（2）調査対象：インターネットモニター（15歳以上）

（3）調査方法：インターネットによる調査

以下①、②の方法で調査を実施

①令和2年度に全国の母集団人口に準拠した性（男性、女性）・年代・地域ブロック別に回収数を割付けて調査を実施し、回答いただいた方全員（10,981人）を対象に令和4年度調査協力を依頼

②①にて協力を得られなかった方が居た場合に、全国の母集団人口に準拠した割付数の不足分を、新規モニターより抽出して調査協力を依頼

※令和3年度では、令和2年度の回答者のみに調査を実施し新規モニターの追加は未実施

（4）回収サンプル数：10,812件

<設計数>

	15～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
北海道	10	10	21	21	25	25	33	33	31	31	35	35	56	56	422
東北	18	18	33	33	41	41	52	52	51	51	60	60	93	93	696
関東	16	16	31	31	37	37	49	49	44	44	48	48	74	74	598
京浜	72	72	193	193	208	208	263	263	223	223	187	187	317	317	2,926
北陸	16	16	27	27	33	33	46	46	41	41	45	45	79	79	574
東海	33	33	68	68	77	77	100	100	87	87	83	83	141	141	1,178
京阪神	44	44	95	95	101	101	137	137	120	120	113	113	203	203	1,626
中国	16	16	30	30	35	35	46	46	39	39	44	44	78	78	576
四国	8	8	13	13	17	17	23	23	21	21	24	24	43	43	298
九州	31	31	59	59	71	71	86	86	78	78	91	91	140	140	1,112
合計	264	264	570	570	645	645	835	835	735	735	730	730	1,224	1,224	10,006

<地域ブロック内訳>

北海道	北海道						
東北	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	
関東	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県			
京浜	東京都	埼玉県	千葉県	神奈川県			
北陸	新潟県	富山県	石川県	福井県	長野県		
東海	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県			
京阪神	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	
中国	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県		
四国	徳島県	香川県	愛媛県	高知県			
九州	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県 沖縄県

3. 回収サンプル内訳

今年度の調査回答者の内訳は下表の通り。

全国の母集団人口（性・年代・地域ブロック別）に準拠するよう、全セルで必要数を満たすよう回収した。

<回収サンプル数：性年代・地域ブロック別>

	15～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		その他	合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
北海道	13	15	23	24	26	28	35	37	35	35	37	38	60	62	2	470
東北	21	19	37	35	43	43	58	55	58	55	64	64	103	101	4	760
関東	18	18	34	35	39	41	51	54	48	48	50	51	81	77	2	647
京浜	82	76	195	205	210	222	286	282	234	238	205	202	342	341	12	3,132
北陸	17	20	29	31	34	38	47	48	46	42	50	49	86	85	3	625
東海	37	36	68	74	82	86	107	104	96	94	93	87	155	152	3	1,274
京阪神	53	46	95	101	107	110	142	147	128	127	124	120	220	219	4	1,743
中国	18	18	33	35	36	38	48	48	41	42	48	48	84	86	3	626
四国	10	11	16	16	20	20	24	24	23	24	27	27	46	46	0	334
九州	31	33	61	62	75	78	93	93	85	86	100	102	153	147	2	1,201
合計	300	292	591	618	672	704	891	892	794	791	798	788	1,330	1,316	35	10,812

<設計数と回収サンプル数との差>

	15～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
北海道	+3	+5	+2	+3	+1	+3	+2	+4	+4	+4	+2	+3	+4	+6	+48
東北	+3	+1	+4	+2	+2	+2	+6	+3	+7	+4	+4	+4	+10	+8	+64
関東	+2	+2	+3	+4	+2	+4	+2	+5	+4	+4	+2	+3	+7	+3	+49
京浜/一都三県	+10	+4	+2	+12	+2	+14	+23	+19	+11	+15	+18	+15	+25	+24	+206
北陸	+1	+4	+2	+4	+1	+5	+1	+2	+5	+1	+5	+4	+7	+6	+51
東海	+4	+3	+0	+6	+5	+9	+7	+4	+9	+7	+10	+4	+14	+11	+96
京阪神	+9	+2	+0	+6	+6	+9	+5	+10	+8	+7	+11	+7	+17	+16	+117
中国	+2	+2	+3	+5	+1	+3	+2	+2	+2	+3	+4	+4	+6	+8	+50
四国	+2	+3	+3	+3	+3	+3	+1	+1	+2	+3	+3	+3	+3	+3	+36
九州	+0	+2	+2	+3	+4	+7	+7	+7	+7	+8	+9	+11	+13	+7	+89
合計	+36	+28	+21	+48	+27	+59	+56	+57	+59	+56	+68	+58	+106	+92	+806

※性別「その他」は設計数にないため、差分は未算出

また、今年度の回収サンプルは2.（3）調査方法より、以下 i）～ iii）の区分に分けられる。

- i）令和2年度調査及び令和3年度調査の回答者（以下：継続回答者 2020-2022）
- ii）令和3年度は未回答だった令和2年度調査の回答者（以下：復活回答者 2020/2022）
- iii）全国の母集団人口（性・年代・地域ブロック別）に準拠するよう追加した新規回答者（以下：新規回答者 2022）

各区分別における回収サンプル数の内訳は下表の通り。

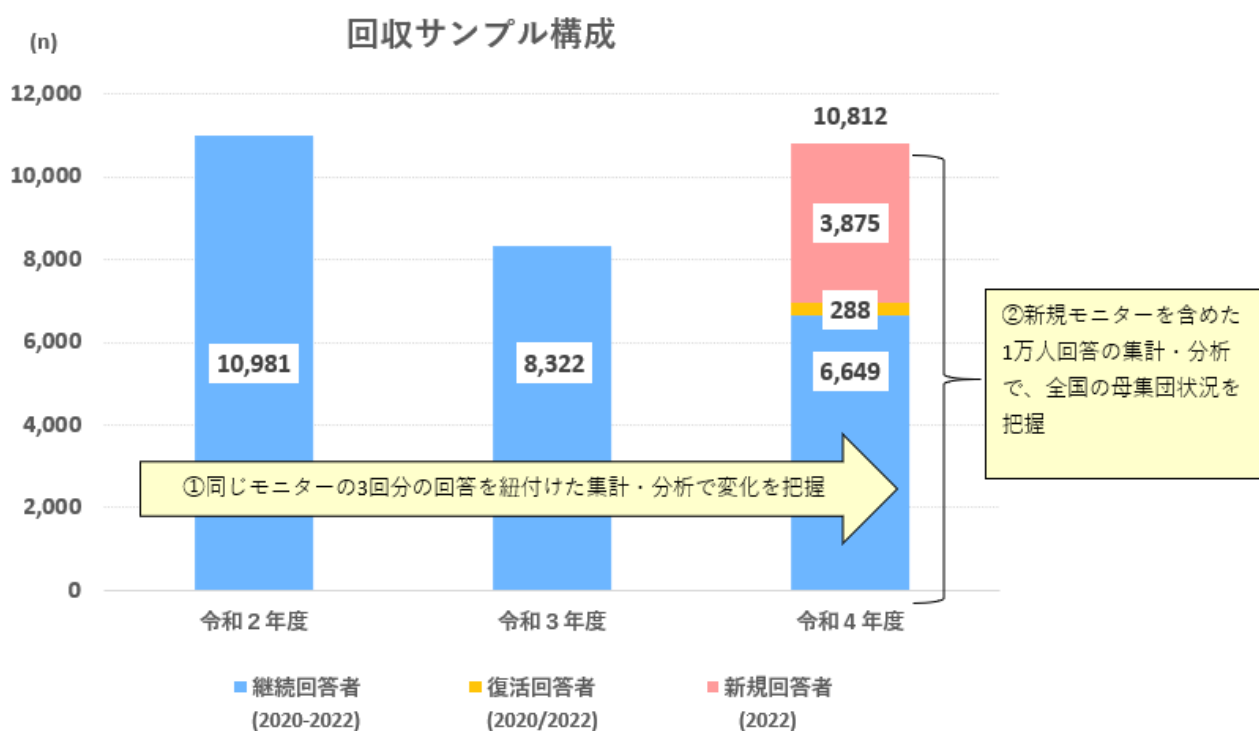
なお、令和4年度の調査結果は＜回収サンプル構成図＞の②が該当する。

＜回収サンプル数：回答者区分・性年代別＞

	15～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		その他	合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
継続回答者 2020-2022	15	16	161	154	327	310	549	495	643	574	678	576	1,122	1,015	14	6,649
復活回答者 2020/2022	2	1	22	30	19	25	23	32	19	20	8	24	30	33	0	288
新規回答者 2022	283	275	408	434	326	369	319	365	132	197	112	188	178	268	21	3,875
合計	300	292	591	618	672	704	891	892	794	791	798	788	1,330	1,316	35	10,812

※継続回答者及び復活回答者の年齢は、今年度調査の回答時点での年齢

＜回収サンプル構成図＞



4. 本報告書を読む際の注意

- 本書中の問番号及び設問は、調査票の問番号及び設問を示している。また、設問文やコメント本文・グラフ・数表上の表記は、追記や簡略化等の調整を行っている場合がある。
- 調査結果の数値は回答率（％）で示している。（％）の分母は、その設問の回答数または属性別のTOTAL数で、「n＝」で表している。
- 割合は小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位まで示している。よって、「○は1つだけ」等の質問であっても、端数が影響し、回答率の合計値が100.0%にならない場合がある。
- 性別「その他」の回答者はTOTALのサンプル数には含まれるが、該当者数n=35と少ないため、性年代に関わる分析では表示を省略している。
- 年代や未婚の回答が矛盾と考えられる回答者は、TOTALのサンプル数から除外している。そのため、各年度の調査全体の回答数と一致しない場合がある。
- 各分析において、傾向を分析する上で十分とは言えない30人未満の結果も含まれるが、参考値として掲載しており、コメントでは比較対象外としている（数表中はグレーで表示）。
- 各分析において、「男性（計）」、「女性（計）」、「増加した（計）」、「減少した（計）」等のように、項目の足し上げを示している場合がある（数表中は項目名とn数をグレーで表示）。
- 選択肢に経年で変更や追加があった場合や、一部選択肢に設けた聴取条件（年齢等）により対象者がいない場合には、数表中にて該当の部分グレーかつ空白で表示している。
- 帯グラフにおいては0.1%未満を非表示としている。
- 一部の分析において、グラフまたは数表のみ掲載している場合がある。
- 各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、新型コロナウイルス感染症以外の社会的要因等も影響している場合も考えられるため、解釈には注意が必要な場合がある。
- 棒グラフの数表は、「TOTAL」とポイント差が5ポイント以上の部分に色をつけている。ただし、「特になし」等の排他項目は除く。また、3か年分の合計値における経年比較等の「TOTAL」を示していない数表には実施していない。

【ポイント差：色見本】

TOTALと比べ	
	+20ポイント以上
	+10ポイント以上
	+5ポイント以上
	-5ポイント以下
	-10ポイント以下
	-20ポイント以下

- これまでの調査サンプル設計を比べると、令和3年度は追跡調査であり母集団準拠（性・年代・地域ブロック）の設計ではない。したがって、年度ごとの比較を行う際には、モニターの意見がどう変動したかを見ており、その意見が国民の代表性を必ずしも担保しているわけではない。

	継続回答者/ 復活回答者	新規回答者	合計	代表性 (母集団準拠)	サンプル設計のねらい
令和2年度	10,981	-	10,981	○	新型コロナウイルス感染症拡大という、未経験の混乱が起きた中で、国民の代表性を持ったサンプル設計を行った。
令和3年度	8,322	-	8,322	×	感染が長期化してくる中で、令和2年度回答者の心理的变化を追うため、令和2年度回答者を対象に調査依頼を行った。
令和4年度	6,937	3,875	10,812	○	感染が日常化してくる中で、これまでの回答者の心理的变化を追いつつ、国民の現在の意見も聴取できるよう代表性を持ったサンプル設計を行った。

5. 検討委員会の実施

本調査を実施するにあたり、有識者4名からなる検討会を開催し議論を行った。

＜委員名簿：敬称略＞

座長 川上 憲人 東京大学大学院医学系研究科 デジタルメンタルヘルス講座 特任教授
一般財団法人淳風会 理事
有識者 金 吉晴 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 所長
藤城 聡 愛知県精神保健福祉センター 所長
斉藤 繭子 東北大学医学系研究科微生物学分野 准教授

＜検討会＞

	開催日時・開催方法	議題
第1回	令和4年9月7日（水）17:00～18:00 オンライン開催	・調査実施方針の説明 ・調査項目の検討
第2回	令和5年1月24日（火）13:00～14:00 オンライン開催	・モニター調査結果の報告及び意見交換 ・リーフレット内容の検討及び意見交換

第2章 調査結果の詳細

1. 回答者の属性

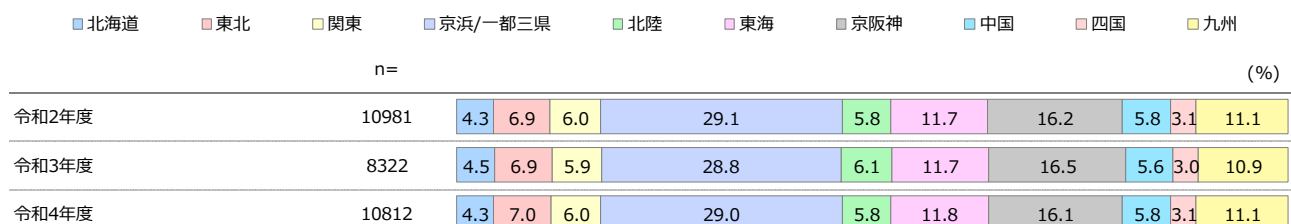
性年代・経年比較

令和3年度は母集団（性・年代・地域ブロック）に準拠した回収ではなく継続調査として回収を行ったため、母集団準拠で回収を行った令和2年度、令和4年度と比較すると、回答者に占める割合は、10歳代、20歳代がやや低く、60歳代、70歳以上はやや高くなっている。



地域ブロック・経年比較

回答者の地域ブロックを経年でみると、令和3年度は母集団（性・年代・地域ブロック）に準拠した回収ではなかったものの、母集団準拠で回収を行った令和2年度、令和4年度と比較した際に、構成比率はいずれのブロックでも経年で大きな違いはみられない。



問1 同居家族・性年代別（前回：問1）

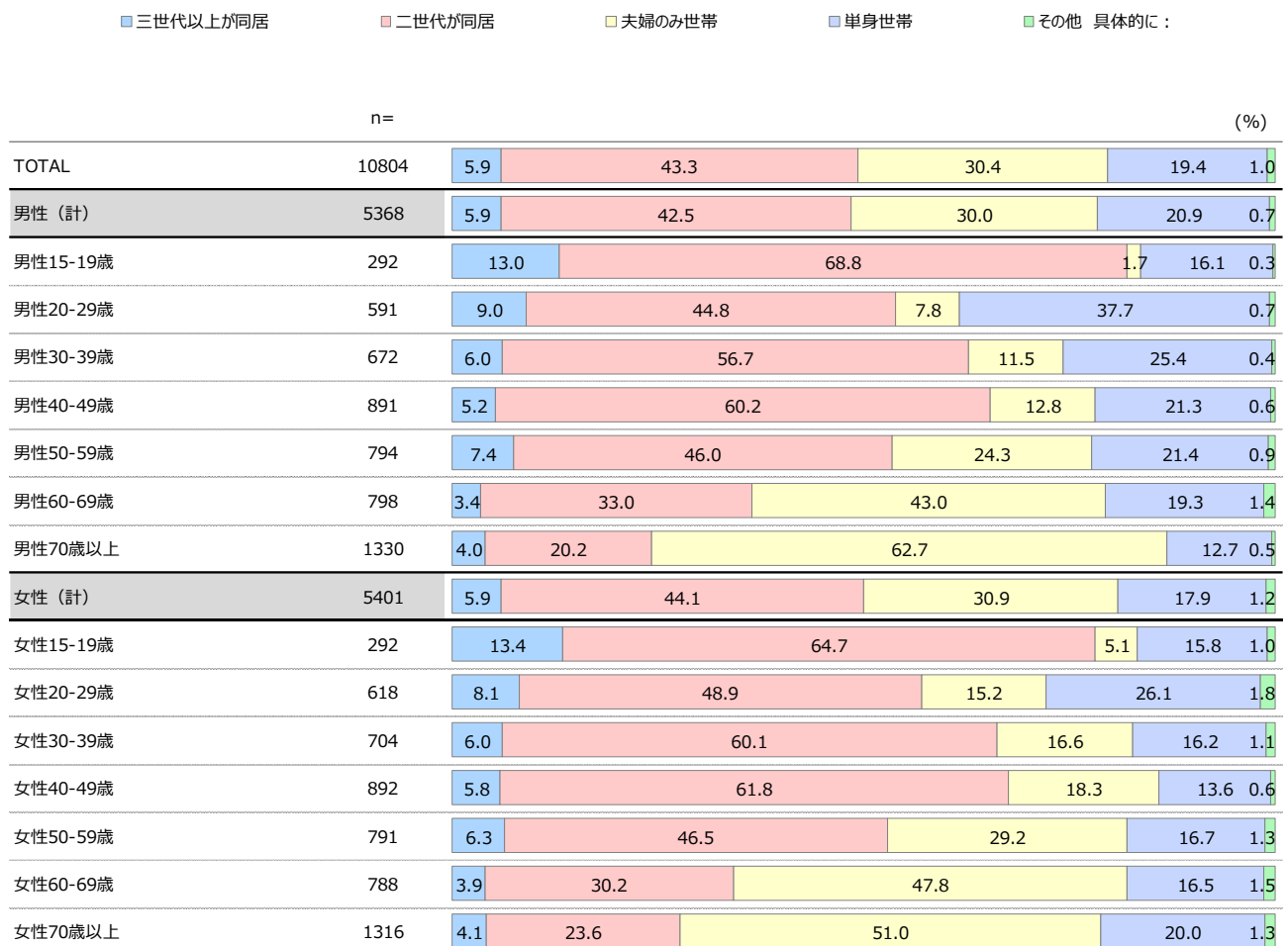
令和4年度回答者の同居家族は、「二世帯が同居」43.3%、「夫婦のみ世帯」30.4%、「単身世帯」19.4%、「三世帯以上が同居」5.9%の構成となっている。

性年代別にみると、男性、女性ともに10歳代、30歳代-40歳代で「二世帯が同居」の割合が5割を超えており、60歳以上では男性、女性ともに「夫婦のみ世帯」が最も高くなっている。

あなたの同居家族について、あてはまるものをお答えください。

単身赴任や大学生の一人暮らしなどは、「単身世帯」を選んでください。

寮やシェアハウスにお住まいの場合は「その他」を選んでください。（単数回答）



問2 就業形態・性年代別（前回：問2）

令和4年度回答者の就業形態は、「正規の職員・従業員」が27.7%と最も高く、次いで「家事をしている（専業主婦・主夫）」17.1%、「パート・アルバイト」13.6%、「無職」19.2%であった。

性年代別にみると、男性30歳代-40歳代は「正規の職員・従業員」の割合が約7割、女性20歳代では4割弱、女性30歳代-40歳代では3割弱となっている。また、女性（計）は「パート・アルバイト」が20.3%となっており、男性（計）より13.4ポイント高くなっている。

あなたは現在、何か仕事をしていますか。

学生でパート・アルバイトをしている場合は「学生」を選んでください。

複数の仕事をされている方は主な仕事についてお答えください。（単数回答）

- 自営業主（内職者・自由業者含む）
- 会社などの役員
- パート・アルバイト
- その他の雇用形態 具体的に：
- 通学している（学生）
- 無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）
- 家族従業者
- 正規の職員・従業員
- 派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤
- 家事をしている（専業主婦・主夫）
- 無職
- その他 具体的に：

	n=											(%)
TOTAL	10812	5.8	0.9	12.0	27.7	13.6	6.0	0.1	17.1	7.0	19.2	0.4
男性（計）	5376	8.7	0.6	3.3	39.3	6.9	6.2	0.1	7.3		26.3	0.5
男性15-19歳	300	0.3	2.7	0.3		87.3					1.7	1.3
男性20-29歳	591	4.2	0.8	2.0	48.6	10.0	4.1	0.3	21.2		7.4	1.2
男性30-39歳	672	5.5	1.6	2.7	68.2				7.7	4.5	0.1	8.8
男性40-49歳	891	7.1	1.1	3.5	70.7				4.8	4.7	0.1	7.0
男性50-59歳	794			13.2	0.5	4.5	66.2		3.8	5.0	0.1	0.5
男性60-69歳	798			14.0	0.1	5.9	21.3	10.3	17.7	0.1	0.1	0.3
男性70歳以上	1330			9.5	2.4	2.6	6.5	4.3	1.2	0.1	72.7	0.6
女性（計）	5401	2.9	1.2	0.7	16.3	20.3	5.8		33.4	6.6	12.3	0.3
女性15-19歳	292	0.3	6.5	0.7		88.0					1.4	1.0
女性20-29歳	618	1.9	0.5	1.1	39.5	19.3	6.6	8.9	15.0	6.3	0.5	0.3
女性30-39歳	704	2.0	1.0	1.3	28.8	28.0	9.2	21.0	0.4	7.7	0.1	0.4
女性40-49歳	892	3.4	0.9	0.3	24.7	31.4	8.9	24.6	5.5		0.4	
女性50-59歳	791	3.9	3.3	0.4	19.3	30.7	8.3	0.1	28.3	0.1	5.2	0.1
女性60-69歳	788	4.1	1.8	0.8	5.6	19.5	6.3	0.1	48.2		13.5	0.1
女性70歳以上	1316	2.9	0.6	0.7	6.5	0.8	59.2				28.2	0.4

<就業形態・性年代別>

													(%)
n=		自営業主（内職者・自由業者含む）	家族従業者	会社などの役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	その他の雇用形態 具体的に：	家事をしている（専業主婦・主夫）	通学している（学生）	無職	無職（新型コロナウイルス感染症の影響による失職・離職）	その他 具体的に：
TOTAL	10812	5.8	0.9	2.0	27.7	13.6	6.0	0.1	17.1	7.0	19.2	0.4	0.1
男性（計）	5376	8.7	0.6	3.3	39.3	6.9	6.2	0.1	0.7	7.3	26.3	0.5	0.1
男性15-19歳	300	0.0	0.3	0.7	2.7	5.3	0.3	0.0	0.0	87.3	1.7	1.3	0.3
男性20-29歳	591	4.2	0.8	2.0	48.6	10.0	4.1	0.0	0.3	21.2	7.4	1.2	0.2
男性30-39歳	672	5.5	1.6	2.7	68.2	7.7	4.5	0.1	0.6	0.0	8.8	0.3	0.0
男性40-49歳	891	7.1	1.1	3.5	70.7	4.8	4.7	0.1	0.6	0.2	7.0	0.2	0.0
男性50-59歳	794	13.2	0.5	4.5	66.2	3.8	5.0	0.1	0.1	0.0	5.8	0.5	0.1
男性60-69歳	798	14.0	0.1	5.9	21.3	10.3	17.7	0.1	1.4	0.1	28.7	0.3	0.1
男性70歳以上	1330	9.5	0.0	2.4	2.6	6.5	4.3	0.0	1.2	0.1	72.7	0.6	0.1
女性（計）	5401	2.9	1.2	0.7	16.3	20.3	5.8	0.0	33.4	6.6	12.3	0.3	0.1
女性15-19歳	292	0.3	0.0	0.0	2.1	6.5	0.7	0.0	0.0	88.0	1.4	1.0	0.0
女性20-29歳	618	1.9	0.5	1.1	39.5	19.3	6.6	0.0	8.9	15.0	6.3	0.5	0.3
女性30-39歳	704	2.0	1.0	1.3	28.8	28.0	9.2	0.0	21.0	0.4	7.7	0.1	0.4
女性40-49歳	892	3.4	0.9	0.3	24.7	31.4	8.9	0.0	24.6	0.0	5.5	0.4	0.0
女性50-59歳	791	3.9	3.3	0.4	19.3	30.7	8.3	0.1	28.3	0.1	5.2	0.1	0.1
女性60-69歳	788	4.1	1.8	0.8	5.6	19.5	6.3	0.1	48.2	0.0	13.5	0.0	0.1
女性70歳以上	1316	2.9	0.6	0.7	0.7	6.5	0.8	0.0	59.2	0.0	28.2	0.4	0.1

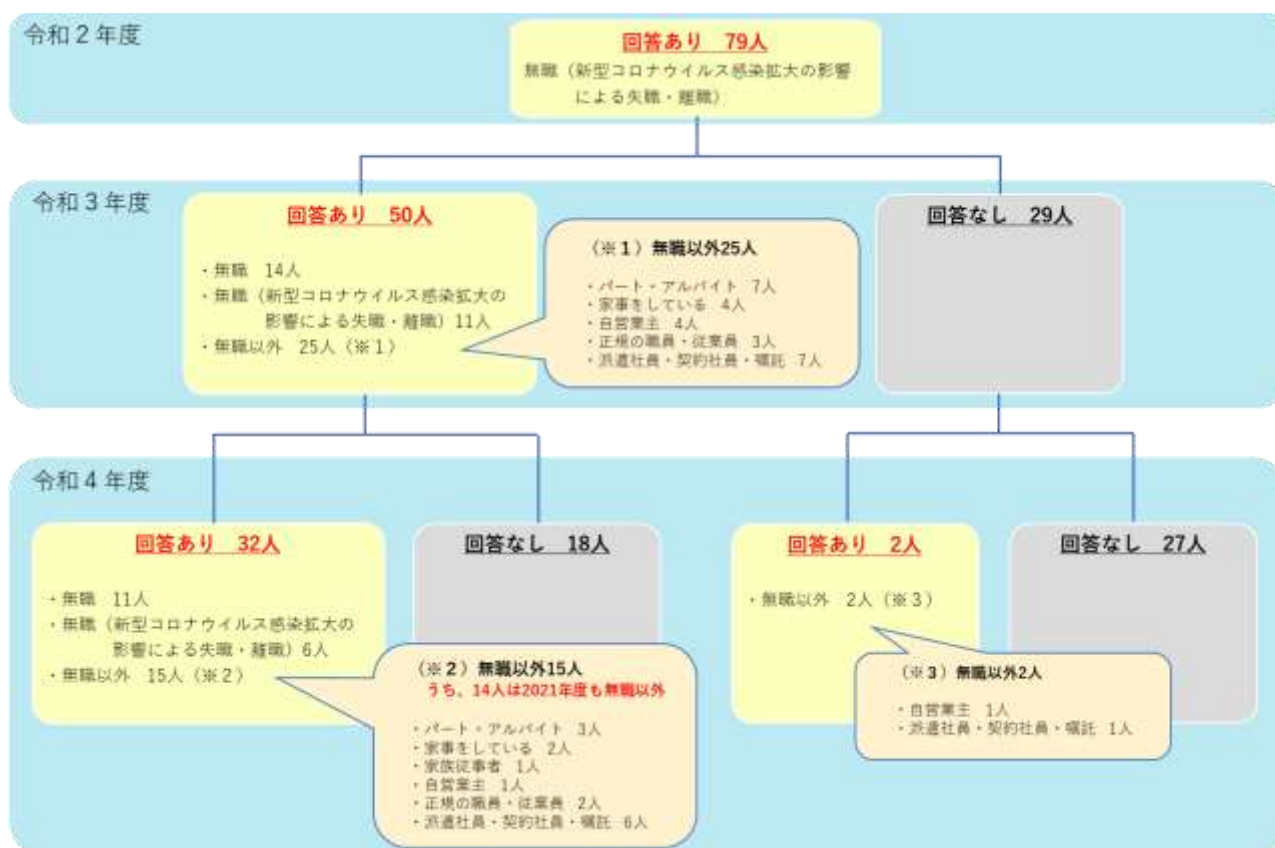
問2 就業形態・令和2年度「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」
回答者の状況（前回：問2）

令和2年度調査で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した79人のうち、令和3年度調査における回答協力者は50人であった。内訳としては、「無職」14人、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」11人、「無職以外」25人であり、半数が仕事に就くことができていない状況であった。

令和3年度調査では、回答者50人のうち、令和4年度調査にも回答した協力者は32人であった。内訳としては、「無職」11人、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」6人、「無職以外」15人であり、引き続き半数近くが仕事に就くことができていない状況である。

なお、「無職以外」15人のうち14人は令和3年度も「無職以外」と回答していた。

また、令和2年度に「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答し、令和3年度調査では回答が得られなかったものの、令和4年度では回答した協力者が2人いたが、2人とも令和4年度では「無職以外」の回答だった。



問3_1 産業・性年代別（前回：問3_1）

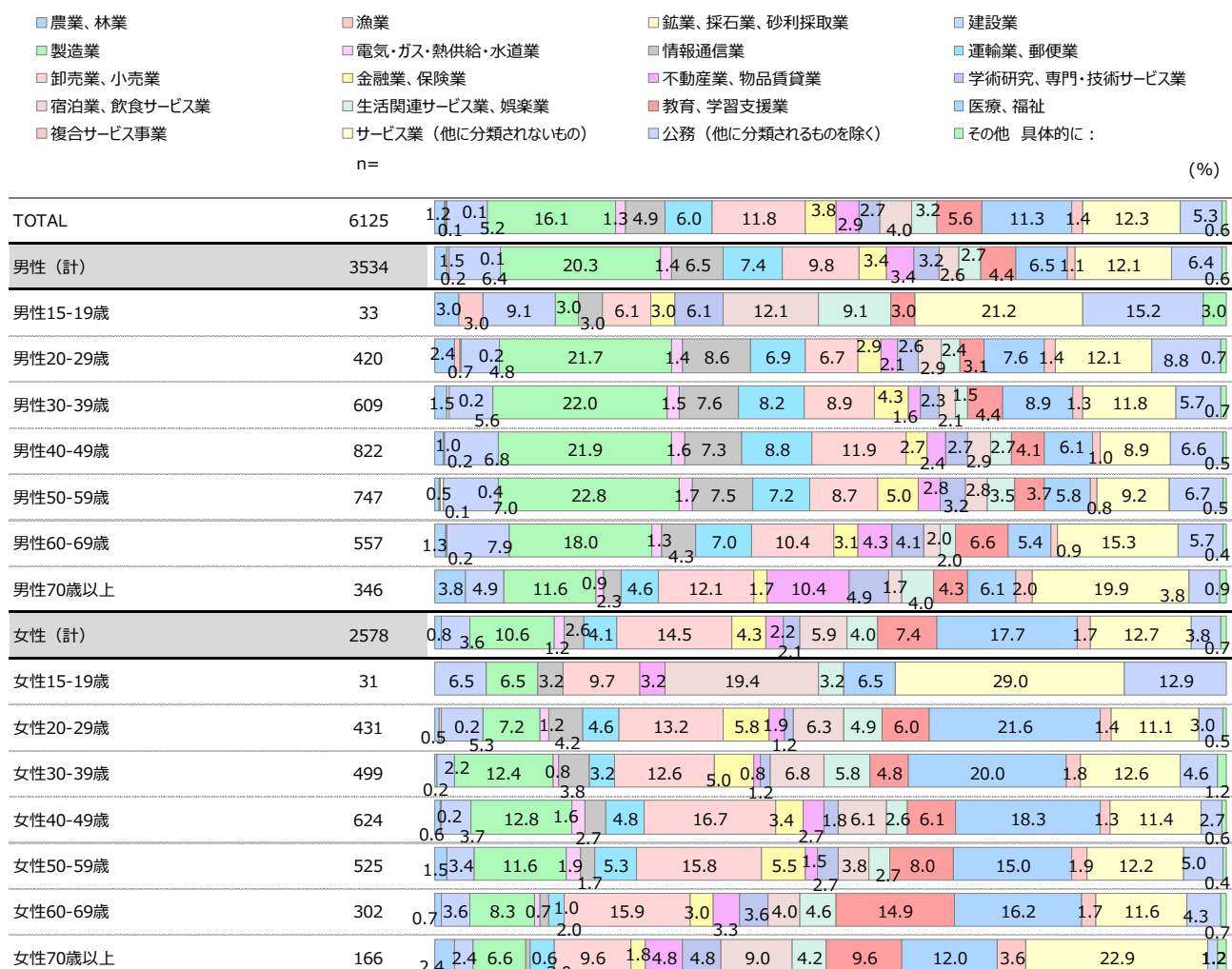
令和4年度回答者の勤め先の産業は、「製造業」16.1%が最も高く、次いで「サービス業（他に分類されないもの）」12.3%、「卸売業、小売業」11.8%、「医療、福祉」11.3%であった。

性別にみると、男性（計）で「製造業」の割合が高く（20.3%）、女性（計）で「医療、福祉」の割合が高い（17.7%）。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」と回答した方以外】

あなたの勤め先は次のどの産業にあてはまりますか。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により失職・離職された方は、
その勤務先についてお答えください。（単数回答）



＜産業・性年代別＞

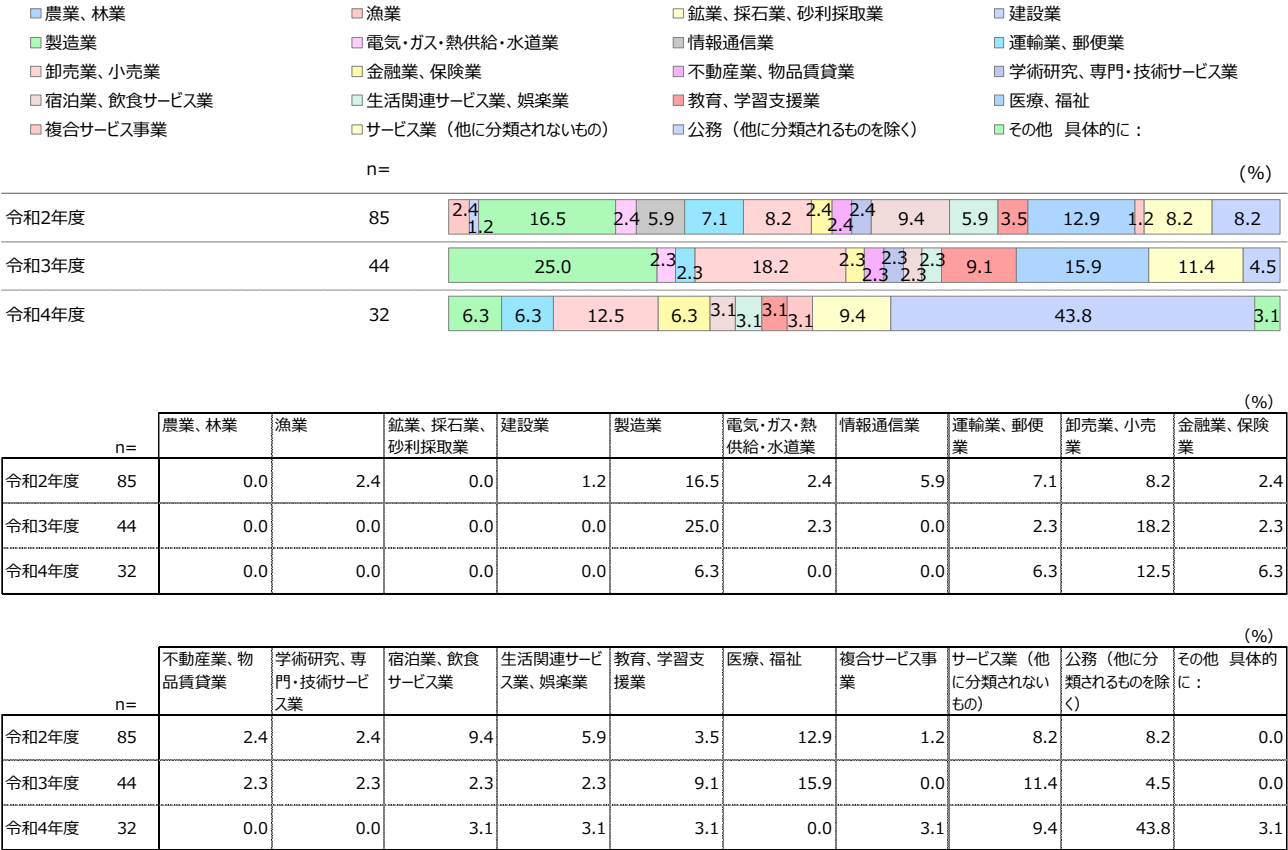
		(%)									
	n=	農業、林業	漁業	鉱業、採石業、 砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱 供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便 業	卸売業、小売 業	金融業、保険 業
TOTAL	6125	1.2	0.1	0.1	5.2	16.1	1.3	4.9	6.0	11.8	3.8
男性（計）	3534	1.5	0.2	0.1	6.4	20.3	1.4	6.5	7.4	9.8	3.4
男性15-19歳	33	3.0	3.0	0.0	9.1	3.0	0.0	3.0	0.0	6.1	3.0
男性20-29歳	420	2.4	0.7	0.2	4.8	21.7	1.4	8.6	6.9	6.7	2.9
男性30-39歳	609	1.5	0.0	0.2	5.6	22.0	1.5	7.6	8.2	8.9	4.3
男性40-49歳	822	1.0	0.2	0.0	6.8	21.9	1.6	7.3	8.8	11.9	2.7
男性50-59歳	747	0.5	0.1	0.4	7.0	22.8	1.7	7.5	7.2	8.7	5.0
男性60-69歳	557	1.3	0.2	0.0	7.9	18.0	1.3	4.3	7.0	10.4	3.1
男性70歳以上	346	3.8	0.0	0.0	4.9	11.6	0.9	2.3	4.6	12.1	1.7
女性（計）	2578	0.8	0.0	0.0	3.6	10.6	1.2	2.6	4.1	14.5	4.3
女性15-19歳	31	0.0	0.0	0.0	6.5	6.5	0.0	3.2	0.0	9.7	0.0
女性20-29歳	431	0.5	0.2	0.0	5.3	7.2	1.2	4.2	4.6	13.2	5.8
女性30-39歳	499	0.2	0.0	0.0	2.2	12.4	0.8	3.8	3.2	12.6	5.0
女性40-49歳	624	0.6	0.0	0.2	3.7	12.8	1.6	2.7	4.8	16.7	3.4
女性50-59歳	525	1.5	0.0	0.0	3.4	11.6	1.9	1.7	5.3	15.8	5.5
女性60-69歳	302	0.7	0.0	0.0	3.6	8.3	0.7	1.0	2.0	15.9	3.0
女性70歳以上	166	2.4	0.0	0.0	2.4	6.6	0.0	0.6	3.0	9.6	1.8

		(%)									
	n=	不動産業、物 品賃貸業	学術研究、専 門・技術サービ ス業	宿泊業、飲食 サービス業	生活関連サービ ス業、娯楽業	教育、学習支 援業	医療、福祉	複合サービス事 業	サービス業（他 に分類されない もの）	公務（他に分 類されるものを除 く）	その他 具体的 に：
TOTAL	6125	2.9	2.7	4.0	3.2	5.6	11.3	1.4	12.3	5.3	0.6
男性（計）	3534	3.4	3.2	2.6	2.7	4.4	6.5	1.1	12.1	6.4	0.6
男性15-19歳	33	0.0	6.1	12.1	9.1	3.0	0.0	0.0	21.2	15.2	3.0
男性20-29歳	420	2.1	2.6	2.9	2.4	3.1	7.6	1.4	12.1	8.8	0.7
男性30-39歳	609	1.6	2.3	2.1	1.5	4.4	8.9	1.3	11.8	5.7	0.7
男性40-49歳	822	2.4	2.7	2.9	2.7	4.1	6.1	1.0	8.9	6.6	0.5
男性50-59歳	747	2.8	3.2	2.8	3.5	3.7	5.8	0.8	9.2	6.7	0.5
男性60-69歳	557	4.3	4.1	2.0	2.0	6.6	5.4	0.9	15.3	5.7	0.4
男性70歳以上	346	10.4	4.9	1.7	4.0	4.3	6.1	2.0	19.9	3.8	0.9
女性（計）	2578	2.2	2.1	5.9	4.0	7.4	17.7	1.7	12.7	3.8	0.7
女性15-19歳	31	3.2	0.0	19.4	3.2	0.0	6.5	0.0	29.0	12.9	0.0
女性20-29歳	431	1.9	1.2	6.3	4.9	6.0	21.6	1.4	11.1	3.0	0.5
女性30-39歳	499	0.8	1.2	6.8	5.8	4.8	20.0	1.8	12.6	4.6	1.2
女性40-49歳	624	2.7	1.8	6.1	2.6	6.1	18.3	1.3	11.4	2.7	0.6
女性50-59歳	525	1.5	2.7	3.8	2.7	8.0	15.0	1.9	12.2	5.0	0.4
女性60-69歳	302	3.3	3.6	4.0	4.6	14.9	16.2	1.7	11.6	4.3	0.7
女性70歳以上	166	4.8	4.8	9.0	4.2	9.6	12.0	3.6	22.9	1.2	1.2

問3_1 産業（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問3_1）

新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代が就業していた産業構成をみると、令和2年度から令和3年度においては「製造業」の割合が最も高く、続いて「卸売業、小売業」、「医療、福祉」となっている。また、令和4年度では「公務（他に分類されるものを除く）」が43.8%と高くなっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」と回答した方以外】
あなたの勤め先は次のどの産業にあてはまりますか。
新型コロナウイルス感染拡大の影響により失職・離職された方は、
その勤務先についてお答えください。(単数回答)



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人合計。

※令和4年度においては、新規／復活／継続回答者問わず問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人の結果のみとなっており、「無職」と回答した人の回答は含まれない。そのため令和2年度、令和3年度から令和4年度での本問の経年比較における回答者の解釈には留意されたい。

問3_2 職種・性年代別（前回：問3_2）

令和4年度回答者の職種構成は、「事務従事者」23.0%が最も高く、次いで「専門的・技術的職業従事者（医療職以外）」16.1%、「サービス職業従事者」15.7%、「管理的職業従事者」9.9%であった。

性別にみると、男性（計）では「専門的・技術的職業従事者（医療職以外）」（19.0%）や「事務従事者」（15.6%）「管理的職業従事者」（15.5%）、女性（計）では「事務従事者」（33.2%）や「サービス職業従事者」（20.2%）の割合が高い。

【問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」「通学している（学生）」「無職」と回答した方以外】

あなたの職種は次のどれにあてはまりますか。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により失職・離職された方は、

その勤務先についてお答えください。（単数回答）



<職種・性年代別>

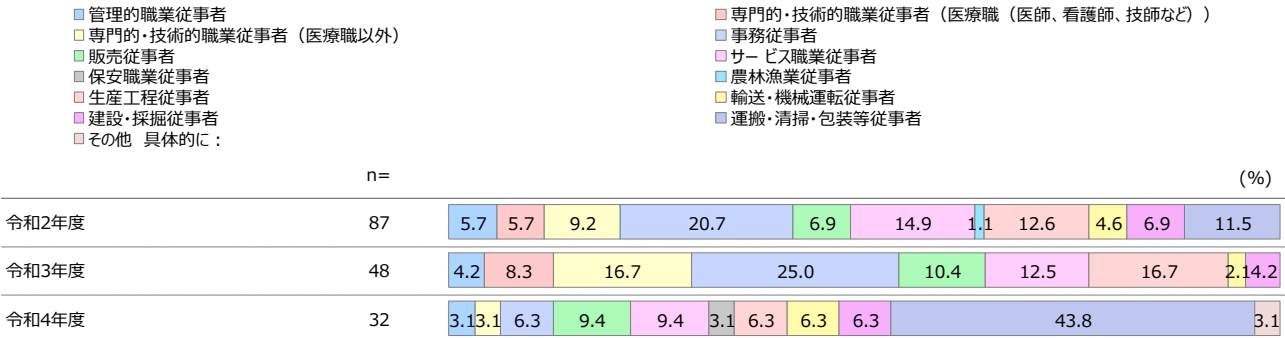
		(%)						
	n=	管理的職業従事者	専門的・技術的職業従事者	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安職業従事者
TOTAL	6125	9.9	5.4	16.1	23.0	9.5	15.7	1.7
男性（計）	3534	15.5	4.1	19.0	15.6	8.5	12.4	2.7
男性15-19歳	33	6.1	3.0	9.1	3.0	12.1	39.4	3.0
男性20-29歳	420	2.9	5.5	19.0	18.3	8.6	14.0	2.9
男性30-39歳	609	6.7	6.2	18.6	18.2	9.4	13.0	2.3
男性40-49歳	822	14.4	2.8	19.0	16.5	9.6	12.0	1.5
男性50-59歳	747	24.2	3.7	19.5	13.9	7.1	11.5	2.1
男性60-69歳	557	20.6	3.9	18.3	17.6	8.6	11.0	3.8
男性70歳以上	346	22.5	2.6	20.8	6.9	7.2	11.8	6.1
女性（計）	2578	2.2	7.3	12.0	33.2	10.8	20.2	0.2
女性15-19歳	31	0.0	0.0	3.2	9.7	12.9	38.7	3.2
女性20-29歳	431	0.7	9.7	12.3	27.8	13.2	23.0	0.2
女性30-39歳	499	2.2	8.2	10.2	32.5	11.8	20.8	0.0
女性40-49歳	624	1.1	8.8	9.3	38.0	10.7	18.6	0.2
女性50-59歳	525	2.3	5.1	11.0	40.6	10.7	15.4	0.0
女性60-69歳	302	4.6	6.3	17.9	30.5	8.3	19.9	0.0
女性70歳以上	166	6.0	2.4	20.5	17.5	6.0	30.1	0.6

		(%)					
	n=	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転従事者	建設・採掘従事者	運搬・清掃・包装等従事者	その他 具体的に：
TOTAL	6125	1.1	7.7	2.1	1.8	5.4	0.7
男性（計）	3534	1.3	9.0	3.3	2.7	5.2	0.6
男性15-19歳	33	0.0	0.0	0.0	3.0	18.2	3.0
男性20-29歳	420	1.7	11.7	2.4	3.8	8.6	0.7
男性30-39歳	609	1.6	11.5	3.0	2.1	6.6	0.8
男性40-49歳	822	0.7	12.3	4.3	3.0	3.4	0.5
男性50-59歳	747	0.5	7.9	3.2	2.4	3.5	0.3
男性60-69歳	557	0.9	3.9	3.9	2.5	4.1	0.7
男性70歳以上	346	3.8	5.2	2.6	2.3	7.5	0.6
女性（計）	2578	0.8	5.8	0.3	0.6	5.6	0.9
女性15-19歳	31	3.2	6.5	3.2	3.2	16.1	0.0
女性20-29歳	431	0.9	3.9	0.9	1.4	5.3	0.5
女性30-39歳	499	0.0	6.6	0.4	0.2	6.2	0.8
女性40-49歳	624	0.5	6.9	0.3	0.2	4.5	1.0
女性50-59歳	525	1.3	6.7	0.0	0.8	5.3	0.8
女性60-69歳	302	0.7	5.0	0.0	0.3	5.0	1.7
女性70歳以上	166	2.4	3.0	0.0	1.2	9.0	1.2

問3_2 職種（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問3_2）

新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代が就業していた際の職種をみると、令和2年度、令和3年度では、「事務従事者」の割合が2割を超えて最も高く、「生産工程従事者」、「専門的・技術的職業従事者（医療職以外）」、「サービス職業従事者」が1～2割前後となっていた。また、令和4年度では「運搬・清掃・包装等従事者」が43.8%と高くなっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」と回答した方以外】
あなたの職種は次のどれにあてはまりますか。
新型コロナウイルス感染拡大の影響により失職・離職された方は、
その勤務先についてお答えください。(単数回答)



		管理的職業従事者	専門的・技術的職業従事者（医療職（医師、看護師、技師など））	専門的・技術的職業従事者（医療職以外）	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安職業従事者
n=								
令和2年度	87	5.7	5.7	9.2	20.7	6.9	14.9	0.0
令和3年度	48	4.2	8.3	16.7	25.0	10.4	12.5	0.0
令和4年度	32	3.1	0.0	3.1	6.3	9.4	9.4	3.1

		農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転従事者	建設・採掘従事者	運搬・清掃・包装等従事者	その他 具体的に：
n=							
令和2年度	87	1.1	12.6	4.6	6.9	11.5	0.0
令和3年度	48	0.0	16.7	2.1	4.2	0.0	0.0
令和4年度	32	0.0	6.3	6.3	6.3	43.8	3.1

※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

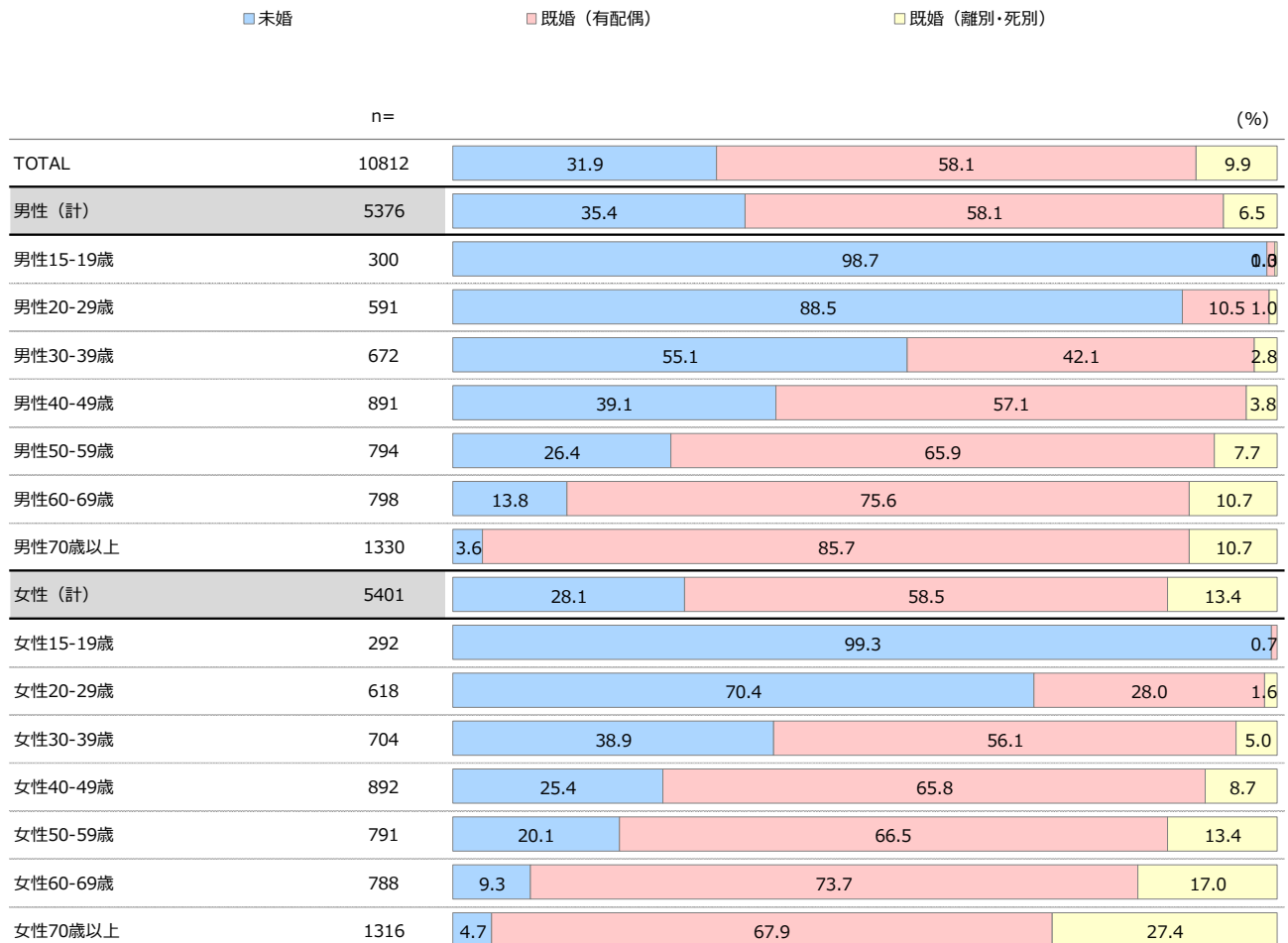
※令和4年度においては、新規／復活／継続回答者問わず問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人の結果のみとなっており、「無職」と回答した人の回答は含まれない。そのため令和2年度、令和3年度から令和4年度での本問の経年比較における回答者の解釈には留意されたい。

問4 結婚の有無・性年代別（前回：問4）

令和4年度回答者の結婚の有無は、「既婚」の割合は68.0%（「有配偶」58.1%＋「離別・死別」9.9%）で、「未婚」は31.9%であった。

また、男性（計）よりも女性（計）のほうが「未婚」の割合は低く、7.3ポイントの差となっている。（男性（計）35.4%⇔女性（計）28.1%）

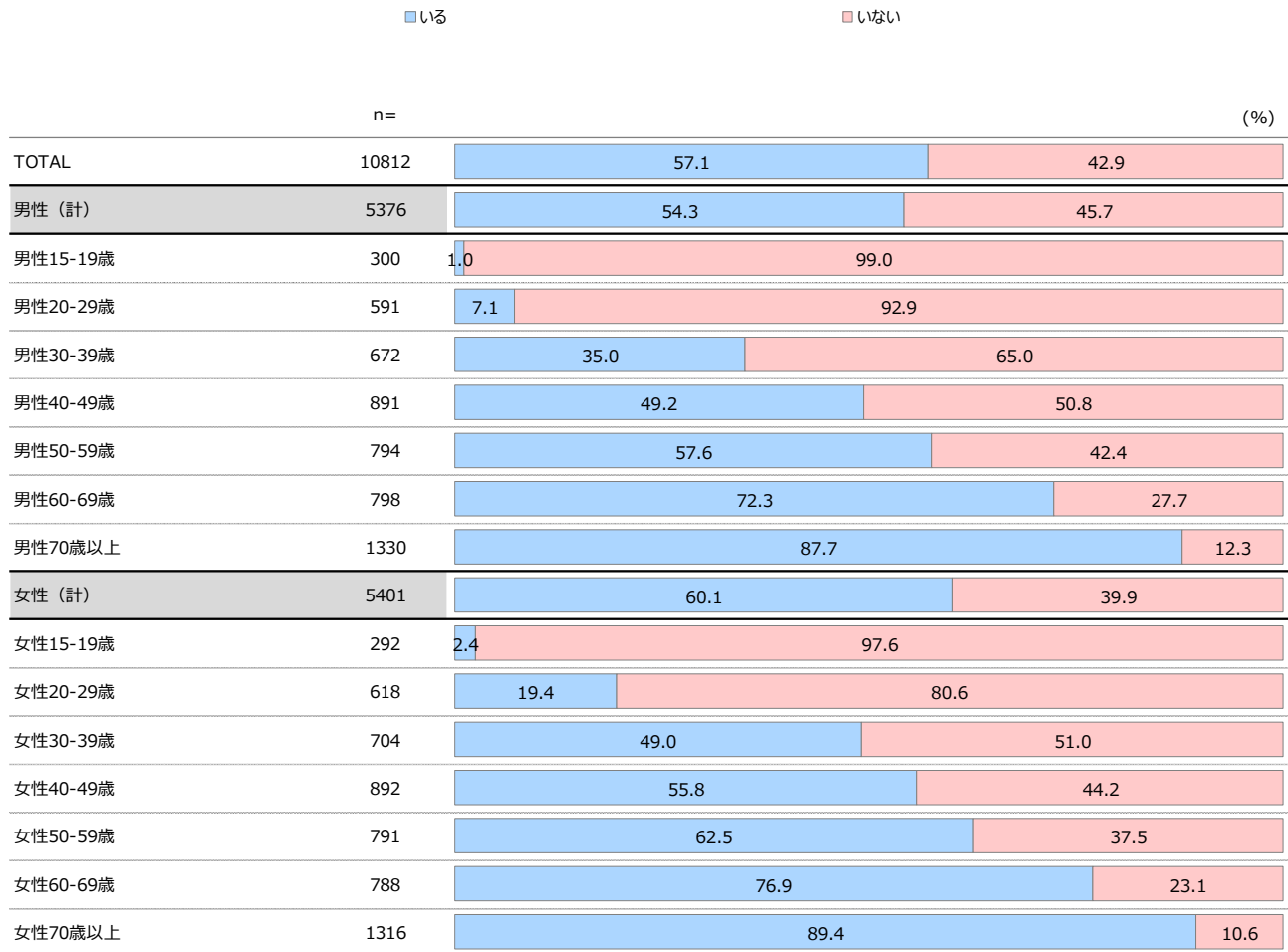
あなたは現在、結婚しておられますか。（単数回答）



問5 子どもの有無・性年代別（前回：問5）

令和4年度回答者の子どもの有無は、子どもが「いる」は57.1%、「いない」は42.9%であった。性別にみると、男性（計）と比べて女性（計）のほうが子どもが「いる」割合が高い（60.1%）。なお、男性、女性ともに50歳以上では半数以上の人々が「いる」と回答している。

あなたにはお子さんがいますか。 ※同居・別居に関わらずお答えください。（単数回答）

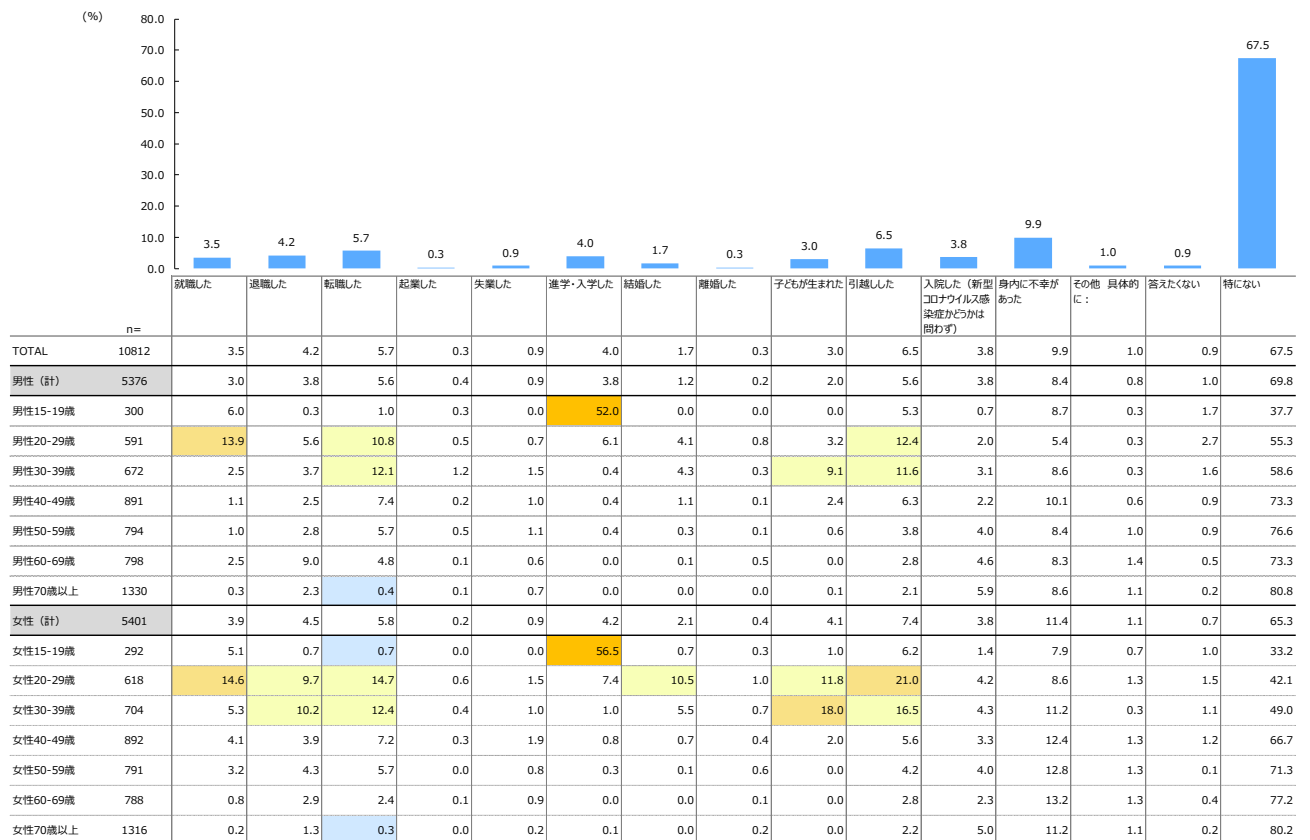


問6 感染症流行前からの環境変化・性年代別（新規）

令和4年度回答者の新型コロナウイルス感染症流行前からの環境変化は、「身内に不幸があった」が9.9%と最も高く、次いで「引越した」6.5%、「転職した」5.7%であった。また、「特にない」と回答した人は67.5%となっている。

性年代別にみると、「転職した」人の割合は男性、女性とも20歳代、30歳代が高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行前(令和元年12月以前)と現在とを比べて、
あなたの環境に変化があったかお答えください。(複数回答)

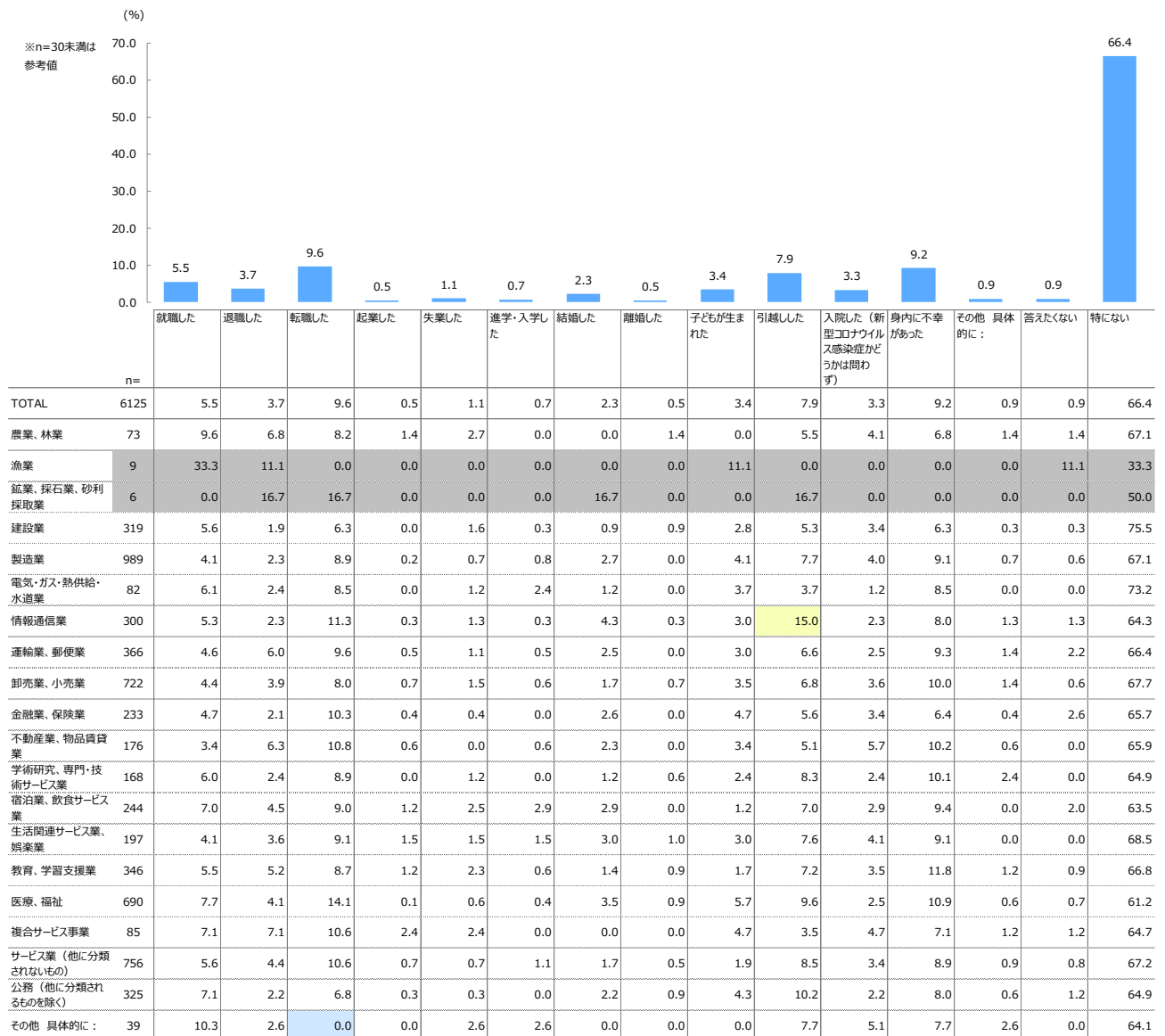


問6 感染症流行前からの環境変化・産業別（新規）

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、環境に変化があったかを産業別にみると、[情報通信業]では「引越した」が15.0%、[医療、福祉]では「転職した」が14.1%と高くなっている。

また、[農業、林業]、[宿泊業、飲食サービス業]、[複合サービス事業]、[教育、学習支援業]それぞれで「失業した」と回答した割合はいずれも2%を超えており、他の産業よりも高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、あなたの環境に変化があったかお答えください。（複数回答）



問7 自身または家族の感染状況（あなたご自身）・経年比較（前回：問6）

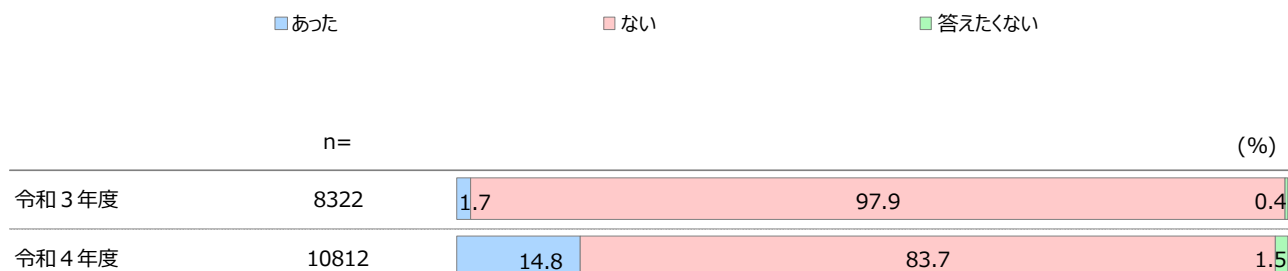
自身への感染が「あった」人は令和4年度で14.8%となっており、令和3年度と比較し13.1ポイント上昇した。一方、自身への感染が「ない」人は令和4年度で83.7%であった。

＜あなたご自身＞

これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。

それぞれお答えください。

※ご家族は同居・別居に関わらず、配偶者、子ども、孫、親、祖父母、兄弟などの方についてお答えください。（単数回答）



問7 自身または家族の感染状況（ご家族）・経年比較（前回：問6）

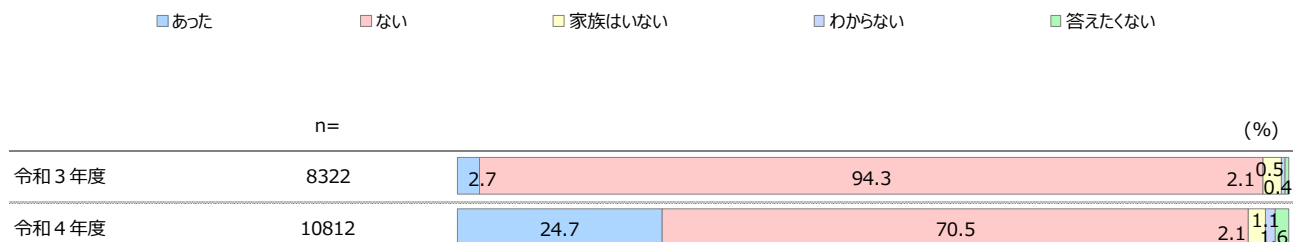
家族への感染が「あった」人は令和4年度で24.7%となっており、令和3年度と比較し22ポイント上昇した。一方、家族への感染が「ない」人は令和4年度で70.5%であった。

＜ご家族＞

これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。

それぞれお答えください。

※ご家族は同居・別居に関わらず、配偶者、子ども、孫、親、祖父母、兄弟などの方についてお答えください。（単数回答）



問7 自身または家族の感染状況（あなたご自身）・属性別・経年比較（前回：問6）

ここでは、令和3年度と令和4年度の感染が「あった」割合を各属性別に確認している。

地域ブロック別にみると、令和3年度は大きな差はみられない。

令和4年度は、[京阪神] 17.7%、[京浜/一都三県] 17.0%が高く、[北陸] 9.6%、[関東] 10.8%が低くなっている。

同居家族別にみると、令和3年度は大きな差はみられない。

令和4年度は、[三世代以上が同居] 18.2%、[二世代が同居] 17.9%が高く、[夫婦のみ世帯] 11.6%、[単身世帯] 12.1%が低くなっている。

就業形態別にみると、令和3年度は[会社などの役員] 6.0%がやや高い。

令和4年度は、[会社などの役員] 24.7%、[通学している（学生）] 24.0%が高く、令和3年度から大幅に上昇している。

産業別にみると、令和3年度は[複合サービス事業] 5.9%が他の産業と比べて高くなっているが、令和4年度で他の産業と同等の割合となっている。

また、令和4年度は、[金融業、保険業] 22.7%、[宿泊業、飲食サービス業] 22.1%、[建設業] 20.4%が高く、それぞれ2割を超えている。

職種別にみると、令和3年度では差はみられない。

令和4年度は、[販売従事者] 20.7%、[専門的・技術的職業従事者（医療職（医師、看護師、技師など））] 20.1%、[建設・採掘従事者] 19.8%、[生産工程従事者] 19.6%、[管理的職業従事者] 19.5%等が2割程度とやや高い傾向となっている。また、[農林漁業従事者] 7.6%は他の産業より低くなっている。

結婚の有無別にみると、令和3年度では大きな差はみられない。

令和4年度は、[既婚（有配偶）] 15.5%、[未婚] 15.1%が高い。

子どもの有無別にみると、令和3年度では差がみられない。

令和4年度は令和3年に比べ、子どもが[いる] 人15.4%、[いない] 人14.0%で高いものの、子どもの有無での大きな差はみられない。

【令和3年度から令和4年度に感染が“あった”回答者】

さらに、継続回答者のうち、令和3年度には感染が「ない」と回答し、令和4年度には「あった」と回答した【過去1年程度での感染経験あり】の人について、属性別に確認を行った。

比較的高い傾向が見られるのは、以下のとおりとなっている。

地域ブロック別では、[北海道]、[京浜/一都三県]、[京阪神]、[九州] で13～14%程度。

同居家族別では、[三世代以上が同居] 15.5%、[二世代が同居] 15.2%。

就業形態別では、[会社などの役員] 21.3%、[通学している（学生）] 16.3%。

産業別では、[金融業、保険業] 19.7%、[宿泊業、飲食サービス業] 18.8%。

職種別では、[生産工程従事者] 18.6%、[管理的職業従事者] 17.6%。

結婚の有無別では、[既婚（有配偶）] 13.5%。

子どもの有無別では、子どもが[いる] 人で13.5%。

※各データは次ページ数表を参照。

<自身または家族の感染状況（あなたご自身）・属性別・経年比較>

		令和3年度 感染「あった」		令和4年度 感染「あった」		過去1年程度での 感染経験あり	
		n=	%	n=	%	n=	%
地域ブ ロック	TOTAL	8322	1.7	10812	14.8	6465	11.9
	北海道	371	1.3	470	14.7	286	13.6
	東北	574	0.9	760	11.4	472	10.2
	関東	495	1.0	647	10.8	379	10.0
	京浜/一都三県	2394	2.3	3132	17.0	1811	12.6
	北陸	511	1.4	625	9.6	388	9.3
	東海	977	2.0	1274	14.2	771	10.4
	京阪神	1376	1.7	1743	17.7	1087	14.4
	中国	470	1.9	626	12.3	370	10.8
	四国	251	1.6	334	12.0	197	7.1
	九州	903	1.0	1201	14.4	704	12.8
同居家 族	TOTAL	8322	1.7	10812	14.8	6465	11.9
	三世以上が同居	472	2.1	637	18.2	336	15.5
	二世以上が同居	3427	1.8	4676	17.9	2549	15.2
	夫婦のみ世帯	2847	1.3	3286	11.6	2342	9.8
	単身世帯	1502	2.2	2101	12.1	1176	8.5
	その他	74	0.0	104	5.8	61	1.6
就業形 態	TOTAL	8322	1.7	10812	14.8	6465	11.9
	自営業主（内職者・自由業者含む）	520	1.5	629	11.9	432	10.0
	家族従業者	96	3.1	98	14.3	63	7.9
	会社などの役員	167	6.0	215	24.7	136	21.3
	正規の職員・従業員	2245	1.9	2999	18.5	1675	16.5
	パート・アルバイト	1114	2.1	1468	16.8	822	15.0
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	501	2.6	650	14.5	412	12.4
	その他の雇用形態 具体的に：	1	0.0	6	16.7	4	25.0
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1563	1.2	1848	11.4	1250	10.2
	通学している（学生）	231	1.7	758	24.0	80	16.3
	無職	1828	1.0	2081	7.9	1568	6.4
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	41	2.4	47	8.5	18	5.6
	その他	2	0.0	13	7.7	5	20.0

		令和3年度 感染「あった」		令和4年度 感染「あった」		過去1年程度での 感染経験あり	
		n=	%	n=	%	n=	%
産業	TOTAL	4700	2.1	6125	17.0	3567	14.9
	農業、林業	58	1.7	73	12.3	43	9.3
	漁業	5	0.0	9	22.2	5	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	5	0.0	6	16.7	3	33.3
	建設業	248	3.6	319	20.4	186	16.1
	製造業	776	2.2	989	17.9	602	16.1
	電気・ガス・熱供給・水道業	65	1.5	82	13.4	45	15.6
	情報通信業	211	2.4	300	15.7	166	15.1
	運輸業、郵便業	279	1.4	366	14.8	217	12.0
	卸売業、小売業	583	2.1	722	16.3	427	14.8
	金融業、保険業	186	2.2	233	22.7	132	19.7
	不動産業、物品賃貸業	142	3.5	176	15.3	115	13.9
	学術研究、専門・技術サービス業	129	1.6	168	15.5	110	14.5
	宿泊業、飲食サービス業	176	2.3	244	22.1	133	18.8
	生活関連サービス業、娯楽業	134	1.5	197	16.2	107	9.3
	教育、学習支援業	281	2.1	346	16.5	202	11.9
	医療、福祉	507	1.6	690	19.0	378	17.7
	複合サービス事業	68	5.9	85	17.6	49	16.3
	サービス業（他に分類されないもの）	561	1.8	756	14.3	434	11.5
	公務（他に分類されるものを除く）	240	2.1	325	15.7	190	16.3
	その他	0	0.0	39	12.8	23	17.4
職種	TOTAL	4700	2.1	6125	17.0	3567	14.9
	管理的職業従事者	526	2.7	605	19.5	427	17.6
	専門的・技術的職業従事者（医療職（医師、看護師、技師など））	265	1.9	333	20.1	190	13.2
	専門的・技術的職業従事者（医療職以外）	810	1.5	984	12.9	584	11.5
	事務従事者	1060	2.5	1408	16.3	774	15.0
	販売従事者	452	2.7	581	20.7	327	16.5
	サービス職業従事者	630	2.1	961	18.3	522	15.7
	保安職業従事者	82	3.7	103	11.7	70	10.0
	農林漁業従事者	52	1.9	66	7.6	41	7.3
	生産工程従事者	353	1.4	469	19.6	290	18.6
	輸送・機械運転従事者	99	0.0	127	18.1	85	14.1
	建設・採掘従事者	83	3.6	111	19.8	61	16.4
	運搬・清掃・包装等従事者	237	1.7	333	14.4	172	13.4
	その他	0	0.0	44	6.8	24	8.3
未婚	TOTAL	8322	1.7	10812	14.8	6465	11.9
	未婚	2003	2.0	3451	15.1	1393	9.0
	既婚（有配偶）	5376	1.7	6287	15.5	4298	13.5
	既婚（離別・死別）	943	1.3	1074	9.9	774	8.4
子どもの有無	TOTAL	8322	1.7	10812	14.8	6465	11.9
	いる	5345	1.7	6171	15.4	4309	13.5
	いない	2977	1.7	4641	14.0	2156	8.8

※過去1年程度での感染経験あり:問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」と回答した継続回答者。

※n=30未満は参考値

問7 自身または家族の感染状況（あなたご自身）・性年代別（前回：問6）

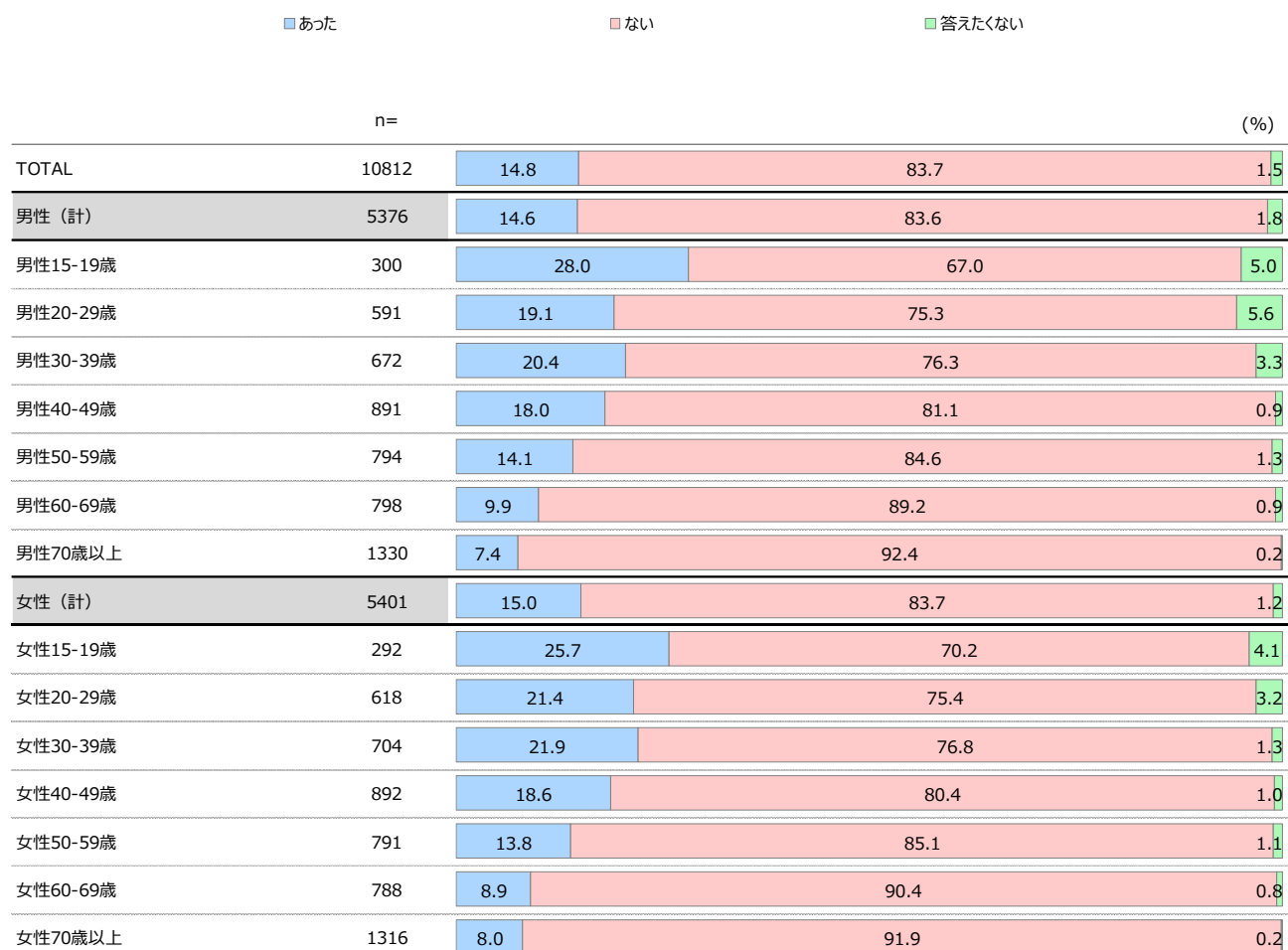
自身の感染状況を性年代別にみると、男性では10歳代、30歳代、女性では10歳代-30歳代で感染が「あった」の割合が2割以上となっている。また、男女ともに年代が上がるにつれて、感染が「あった」と回答した割合が低くなっている。

<あなたご自身>

これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。

それぞれお答えください。

※ご家族は同居・別居に関わらず、配偶者、子ども、孫、親、祖父母、兄弟などの方についてお答えください。（単数回答）



問7 自身または家族の感染状況（ご家族）・性年代別（前回：問6）

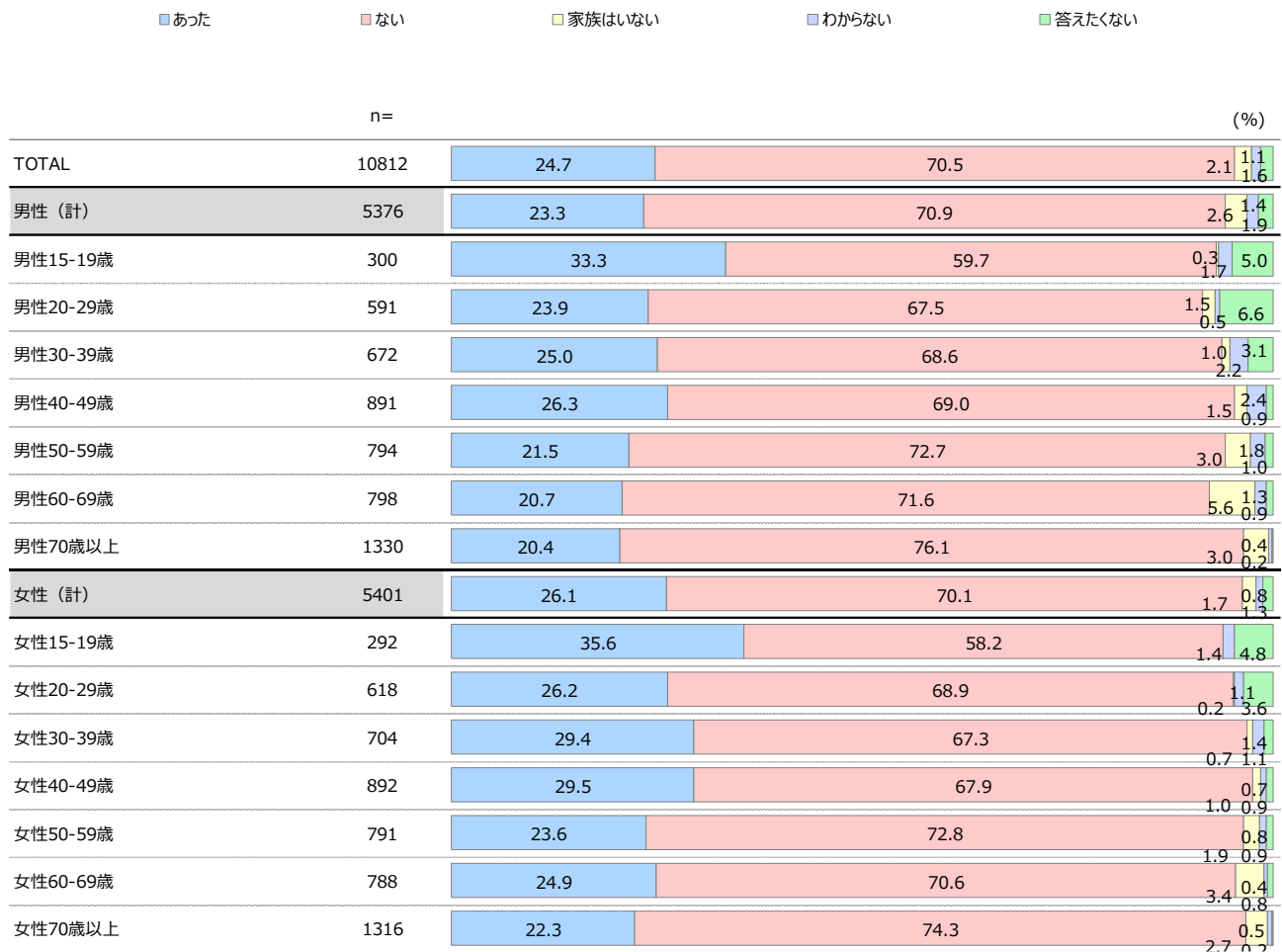
家族の感染状況を性年代別にみると、男性、女性ともに10歳代では感染が「あった」の割合が3割以上と、他の年代よりも高くなっている。また、いずれの性年代においても感染が「あった」は2割以上となっている。

<ご家族>

これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。

それぞれお答えください。

※ご家族は同居・別居に関わらず、配偶者、子ども、孫、親、祖父母、兄弟などの方についてお答えください。（単数回答）



問7 自身及び家族の感染状況（ご家族）・感染状況（ご自身）別（前回：問6）

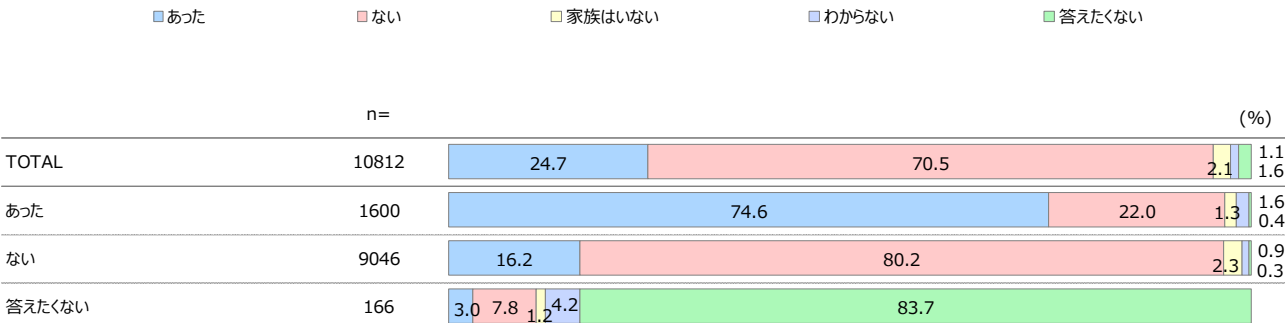
家族の感染状況を自身の感染状況別にみると、自身に感染が「あった」人のうち、家族に感染が「あった」人は74.6%であった。

一方、自身に感染が「ない」人のうち、家族に感染が「あった」人は16.2%であった。

これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。

それぞれお答えください。

※ご家族は同居・別居に関わらず、配偶者、子ども、孫、親、祖父母、兄弟などの方についてお答えください。（単数回答）



※表側：ご自身の感染経験、表頭：ご家族の感染経験

問7 自身または家族の感染状況（あなたご自身・子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問6）

令和4年度の自身または家族の感染状況を子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、自身に感染が「あった」人は、26.9%となっており、令和3年度の3.2%から20ポイント以上高くなっている。

年代別にみると、男性20歳代では自身に感染が「あった」と回答した人は男性20歳代で最も高く35.7%、次いで男性30歳代31.5%、女性30歳代30.4%が3割を超えている。

			（%）		
	n=	あった	ない	答えたくない	
令和3年度	TOTAL	1200	3.2	96.3	0.5
	男性（計）	525	4.6	95.0	0.4
	男性20-29歳	25	4.0	92.0	4.0
	男性30-39歳	162	8.6	90.7	0.6
	男性40-49歳	338	2.7	97.3	0.0
	女性（計）	675	2.1	97.3	0.6
	女性20-29歳	63	1.6	98.4	0.0
	女性30-39歳	242	2.5	96.7	0.8
	女性40-49歳	370	1.9	97.6	0.5
令和4年度	TOTAL	1678	26.9	71.4	1.7
	男性（計）	715	29.1	69.0	2.0
	男性20-29歳	42	35.7	61.9	2.4
	男性30-39歳	235	31.5	65.1	3.4
	男性40-49歳	438	27.2	71.7	1.1
	女性（計）	963	25.3	73.2	1.5
	女性20-29歳	120	23.3	71.7	5.0
	女性30-39歳	345	30.4	68.4	1.2
	女性40-49歳	498	22.3	76.9	0.8

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※n=30未満は参考値

2. メンタルヘルスの変化や状況

問8 不安やストレスの変化（年代別）（新規）

不安やストレスの変化を年代別にみると、「環境の変化による不安やストレス」が「増加した（計）」では、いずれの年代でも4割～5割となっている。

「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」が「増加した（計）」は、20歳代～50歳代で4割を超えているのに対し、60歳代になると27.0%と低くなっている。

「子育てについての不安やストレス」が「増加した（計）」は、20歳代～30歳代では5割を超えているのに対し、40歳代では39.2%、50歳代では17.7%と低くなっている。

「悩みや心配事を相談できない不安やストレス」が「増加した（計）」は、10歳代～40歳代では35%前後となっているのに対し、50歳代以降では3割以下と低くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。（単数回答）



<不安やストレスの変化・年代別>

(%)

			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
n=									
15-19歳	環境の変化による不安やストレス	604	15.1	36.8	39.9	5.0	3.3	51.8	8.3
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	76	14.5	23.7	44.7	9.2	7.9	38.2	17.1
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	528	20.3	37.5	36.7	3.4	2.1	57.8	5.5
	子育てについての不安やストレス	11	9.1	9.1	54.5	18.2	9.1	18.2	27.3
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	604	14.6	23.7	52.0	6.5	3.3	38.2	9.8
20-29歳	環境の変化による不安やストレス	1217	13.2	36.0	44.3	4.9	1.6	49.2	6.5
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	938	15.8	28.5	50.0	4.5	1.3	44.2	5.8
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	222	21.2	29.3	46.8	2.3	0.5	50.5	2.7
	子育てについての不安やストレス	162	20.4	37.7	37.7	3.7	0.6	58.0	4.3
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	1217	11.4	25.7	56.2	5.5	1.2	37.1	6.7
30-39歳	環境の変化による不安やストレス	1381	15.4	36.1	41.9	4.5	2.1	51.6	6.6
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	1225	14.7	30.6	48.4	4.7	1.6	45.3	6.3
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	子育てについての不安やストレス	581	14.8	37.5	42.0	4.5	1.2	52.3	5.7
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	1381	10.6	26.1	57.0	4.7	1.6	36.7	6.3
40-49歳	環境の変化による不安やストレス	1788	15.4	35.5	45.0	3.4	0.8	50.9	4.1
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	1562	15.9	27.2	52.5	3.5	1.0	43.1	4.4
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子育てについての不安やストレス	936	12.2	27.0	55.8	3.6	1.4	39.2	5.0
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	1788	12.1	22.4	61.6	3.3	0.6	34.5	3.9
50-59歳	環境の変化による不安やストレス	1585	12.7	34.1	49.5	2.8	0.8	46.9	3.6
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	1359	14.2	27.0	54.8	2.8	1.2	41.2	4.0
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子育てについての不安やストレス	951	4.2	13.5	76.9	3.7	1.8	17.7	5.5
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	1585	7.7	19.9	69.8	2.0	0.6	27.6	2.6
60-69歳	環境の変化による不安やストレス	1589	7.6	36.4	51.9	3.3	0.7	44.1	4.0
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	1196	6.3	20.7	68.6	3.0	1.4	27.0	4.4
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	子育てについての不安やストレス	1186	1.4	7.3	86.6	2.1	2.5	8.8	4.6
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	1589	3.4	15.0	79.3	1.4	0.9	18.4	2.3
70歳以上	環境の変化による不安やストレス	2648	6.4	40.1	50.4	2.6	0.5	46.5	3.1
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	1850	3.6	13.5	80.1	1.9	0.9	17.1	2.8
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子育てについての不安やストレス	2344	1.0	6.3	90.1	1.0	1.5	7.3	2.6
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	2648	1.9	12.8	83.1	1.6	0.6	14.7	2.2

※「増加した(計)」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した(計)」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」：問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。ただし、サンプル数が少数(n=30未満)の項目はグラフを表示していない。

※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。ただし、サンプル数が少数(n=30未満)の項目はグラフを表示していない。

※n=30未満は参考値

問8 不安やストレスの変化・性年代別（新規）

〔環境の変化による不安やストレス〕は、「増加した（計）」が48.2%、「減少した（計）」が4.6%であった。また、47.2%は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、男性（計）41.4%よりも女性（計）54.9%のほうが高く、女性30歳代では60.2%となっている。

〔仕事や収入、雇用についての不安やストレス〕は、「増加した（計）」が35.0%、「減少した（計）」が4.5%であった。また、60.5%は「変わらない」と回答している。

性別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、男性（計）31.0%よりも女性（計）41.2%のほうで10.2ポイント高い。また、性年代別では、「増加した（計）」と回答した割合は、女性30歳代51.0%、女性20歳代49.8%、女性40歳代46.1%となっており、他の性年代よりも高くなっている。

〔学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス〕は、「増加した（計）」が55.3%、「減少した（計）」が4.6%であった。また、40.1%は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、女性10歳代67.3%、女性20歳代69.9%と高くなっている。

〔子育てについての不安やストレス〕は、「増加した（計）」が19.6%、「減少した（計）」が4.2%であった。また、76.2%は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、男性20歳代50.0%、男性30歳代46.0%、女性20歳代60.8%、女性30歳代56.5%、女性40歳代43.8%がTOTALよりも20ポイント以上高い。また、20歳代-40歳代では、男性よりも女性のほうが10ポイント程度高くなっている。

〔悩みや心配事を相談できない不安やストレス〕は、「増加した（計）」が27.1%、「減少した（計）」が4.0%であった。また、69.0%は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、女性10歳代43.8%、女性20歳代41.9%となっており、同年代の男性よりも10ポイント以上高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。（単数回答）

			(%)						
n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
環境の変化 による不安や ストレス	TOTAL	10812	11.4	36.8	47.2	3.5	1.1	48.2	4.6
	男性（計）	5376	9.4	32.0	54.4	3.0	1.2	41.4	4.1
	男性15-19歳	300	11.7	35.0	46.0	3.7	3.7	46.7	7.3
	男性20-29歳	591	10.7	29.8	53.5	4.2	1.9	40.4	6.1
	男性30-39歳	672	12.2	30.4	50.9	4.3	2.2	42.6	6.5
	男性40-49歳	891	14.3	30.0	52.2	2.9	0.7	44.2	3.6
	男性50-59歳	794	10.5	29.1	56.8	2.6	1.0	39.5	3.7
	男性60-69歳	798	5.5	31.1	59.9	2.6	0.9	36.6	3.5
	男性70歳以上	1330	5.4	36.8	55.4	2.0	0.3	42.3	2.3
	女性（計）	5401	13.3	41.5	40.2	4.0	1.0	54.9	5.0
	女性15-19歳	292	18.5	38.7	33.9	6.2	2.7	57.2	8.9
	女性20-29歳	618	15.5	41.7	36.1	5.3	1.3	57.3	6.6
	女性30-39歳	704	18.3	41.9	33.2	4.7	1.8	60.2	6.5
	女性40-49歳	892	16.7	40.9	37.7	3.8	0.9	57.6	4.7
	女性50-59歳	791	15.0	39.2	42.2	3.0	0.5	54.2	3.5
	女性60-69歳	788	9.8	41.9	43.8	4.1	0.5	51.6	4.6
	女性70歳以上	1316	7.3	43.5	45.4	3.1	0.7	50.8	3.8

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

<不安やストレスの変化・性年代別>

			(%)							
n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)	
仕事や収入、 雇用についての不安やス トレス	TOTAL	8206	11.2	23.8	60.5	3.3	1.2	35.0	4.5	
	男性 (計)	4946	9.6	21.4	64.7	3.1	1.3	31.0	4.3	
	男性15-19歳	38	15.8	26.3	36.8	7.9	13.2	42.1	21.1	
	男性20-29歳	464	11.0	27.6	55.6	4.1	1.7	38.6	5.8	
	男性30-39歳	668	13.0	27.7	53.1	5.1	1.0	40.7	6.1	
	男性40-49歳	884	14.9	25.9	55.8	2.4	1.0	40.8	3.4	
	男性50-59歳	793	13.2	25.0	57.8	2.9	1.1	38.2	4.0	
	男性60-69歳	786	5.9	19.1	70.0	3.2	1.9	24.9	5.1	
	男性70歳以上	1313	3.5	12.0	81.6	2.1	0.8	15.5	2.8	
	女性 (計)	3242	13.8	27.4	54.0	3.7	1.1	41.2	4.8	
	女性15-19歳	35	14.3	22.9	51.4	11.4	0.0	37.1	11.4	
	女性20-29歳	470	20.6	29.1	44.5	4.9	0.9	49.8	5.7	
	女性30-39歳	553	16.6	34.4	42.5	4.3	2.2	51.0	6.5	
	女性40-49歳	673	17.1	29.0	48.1	4.9	0.9	46.1	5.8	
	女性50-59歳	566	15.5	29.9	50.7	2.7	1.2	45.4	3.9	
	女性60-69歳	408	7.1	24.0	65.7	2.7	0.5	31.1	3.2	
	女性70歳以上	537	3.9	16.9	76.4	1.7	1.1	20.9	2.8	
学生生活、 進路、就職 活動についての不安やス トレス	TOTAL	758	20.4	34.8	40.1	3.0	1.6	55.3	4.6	
	男性 (計)	391	14.6	28.9	51.2	3.8	1.5	43.5	5.4	
	男性15-19歳	262	14.9	32.8	46.6	3.8	1.9	47.7	5.7	
	男性20-29歳	125	14.4	20.8	60.0	4.0	0.8	35.2	4.8	
	男性40-49歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	男性60-69歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	男性70歳以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	女性 (計)	354	26.8	40.7	28.5	2.3	1.7	67.5	4.0	
	女性15-19歳	257	25.7	41.6	27.2	3.1	2.3	67.3	5.4	
	女性20-29歳	93	30.1	39.8	30.1	0.0	0.0	69.9	0.0	
子育てについ ての不安やス トレス	TOTAL	6171	5.1	14.5	76.2	2.5	1.7	19.6	4.2	
	男性 (計)	2918	3.9	12.5	79.6	2.5	1.5	16.4	4.0	
	男性15-19歳	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	
	男性20-29歳	42	9.5	40.5	38.1	9.5	2.4	50.0	11.9	
	男性30-39歳	235	13.2	32.8	46.4	6.4	1.3	46.0	7.7	
	男性40-49歳	438	9.1	24.9	61.4	3.7	0.9	34.0	4.6	
	男性50-59歳	457	4.8	12.3	78.8	3.5	0.7	17.1	4.2	
	男性60-69歳	577	1.0	6.1	87.3	2.4	3.1	7.1	5.5	
	男性70歳以上	1166	0.9	6.1	91.2	0.6	1.3	6.9	1.9	
	女性 (計)	3246	6.2	16.3	73.2	2.4	1.9	22.5	4.3	
	女性15-19歳	7	14.3	14.3	57.1	0.0	14.3	28.6	14.3	
	女性20-29歳	120	24.2	36.7	37.5	1.7	0.0	60.8	1.7	
	女性30-39歳	345	15.9	40.6	39.1	3.2	1.2	56.5	4.3	
	女性40-49歳	498	14.9	28.9	50.8	3.6	1.8	43.8	5.4	
	女性50-59歳	494	3.6	14.6	75.1	3.8	2.8	18.2	6.7	
	女性60-69歳	606	1.8	8.6	85.8	1.8	2.0	10.4	3.8	
	女性70歳以上	1176	1.1	6.5	89.1	1.4	1.8	7.7	3.2	
悩みや心配 事を相談でき ない不安やス トレス	TOTAL	10812	7.5	19.5	69.0	3.0	1.0	27.1	4.0	
	男性 (計)	5376	6.7	17.4	72.4	2.6	0.9	24.1	3.5	
	男性15-19歳	300	11.7	21.3	57.7	6.0	3.3	33.0	9.3	
	男性20-29歳	591	10.3	21.5	61.9	5.1	1.2	31.8	6.3	
	男性30-39歳	672	10.0	23.5	60.4	4.8	1.3	33.5	6.1	
	男性40-49歳	891	11.3	21.0	64.4	2.9	0.3	32.3	3.3	
	男性50-59歳	794	7.1	18.9	72.4	1.5	0.1	25.9	1.6	
	男性60-69歳	798	2.8	12.8	82.2	1.0	1.3	15.5	2.3	
	男性70歳以上	1330	1.5	11.0	85.8	1.1	0.6	12.5	1.7	
	女性 (計)	5401	8.3	21.6	65.6	3.4	1.1	29.9	4.5	
	女性15-19歳	292	17.5	26.4	45.9	6.8	3.4	43.8	10.3	
	女性20-29歳	618	12.5	29.4	51.1	5.8	1.1	41.9	7.0	
	女性30-39歳	704	11.1	28.7	53.7	4.7	1.8	39.8	6.5	
	女性40-49歳	892	12.9	23.7	58.9	3.7	0.9	36.5	4.6	
	女性50-59歳	791	8.3	20.9	67.3	2.4	1.1	29.2	3.5	
	女性60-69歳	788	4.1	17.4	76.3	1.8	0.5	21.4	2.3	
	女性70歳以上	1316	2.2	14.7	80.5	2.1	0.6	16.9	2.7	

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」:問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」:問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」:問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※n=30未満は参考値

問8 不安やストレスの変化・就業形態別（新規）

「環境の変化による不安やストレス」は、「増加した（計）」が48.2%、「減少した（計）」が4.6%であった。また、47.2%は「変わらない」と回答している。

就業形態別にみると、「家事をしている（専業主婦・主夫）」で「増加した（計）」が54.9%となっており、TOTALよりも6.7ポイント高くなっている。

「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」は、「増加した（計）」が35.0%、「減少した（計）」が4.5%であった。また、60.5%は「変わらない」と回答している。

就業形態別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）] 46.8%、[家族従業者] 45.9%となっている。

「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」は学生のみが対象となっており、「増加した（計）」55.3%、「減少した（計）」4.6%であった。また、40.1%は「変わらない」と回答している。

「子育てについての不安やストレス」は、「増加した（計）」19.6%、「減少した（計）」4.2%であった。また、76.2%は「変わらない」と回答している。

就業形態別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、[家族従業者] 29.1%、[正規の職員・従業員] 28.1%、[パート・アルバイト] 25.2%となっている。

「悩みや心配事を相談できない不安やストレス」は、「増加した（計）」27.1%、「減少した（計）」4.0%であった。また、69.0%は「変わらない」と回答している。

就業形態別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、[通学している（学生）] で38.0%となっている。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。（単数回答）

(%)

n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
環境の変化による不安やストレス	TOTAL	10812	11.4	36.8	47.2	3.5	1.1	48.2	4.6
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	9.2	34.0	52.8	3.5	0.5	43.2	4.0
	家族従業者	98	13.3	32.7	46.9	4.1	3.1	45.9	7.1
	会社などの役員	215	9.3	37.2	49.8	2.3	1.4	46.5	3.7
	正規の職員・従業員	2999	12.5	33.1	49.2	4.0	1.3	45.6	5.2
	パート・アルバイト	1468	11.1	39.6	45.1	3.5	0.7	50.7	4.2
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	14.3	34.8	45.5	3.4	2.0	49.1	5.4
	その他の雇用形態 具体的に：	6	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	12.1	42.7	41.1	3.4	0.6	54.9	4.1
	通学している（学生）	758	14.2	36.9	41.7	5.0	2.1	51.2	7.1
	無職	2081	8.0	36.5	52.3	2.5	0.7	44.5	3.1
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	14.9	31.9	36.2	6.4	10.6	46.8	17.0
	その他 具体的に：	13	23.1	23.1	46.2	7.7	0.0	46.2	7.7

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※n=30未満は参考値

＜不安やストレスの変化・就業形態別＞

(%)

		n=	増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	TOTAL	8206	11.2	23.8	60.5	3.3	1.2	35.0	4.5
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	13.4	30.0	51.2	4.0	1.4	43.4	5.4
	家族従業者	98	16.3	29.6	48.0	4.1	2.0	45.9	6.1
	会社などの役員	215	12.6	21.4	62.3	2.3	1.4	34.0	3.7
	正規の職員・従業員	2999	12.8	26.2	55.9	4.0	1.1	39.0	5.0
	パート・アルバイト	1468	13.3	29.1	52.6	3.7	1.3	42.4	5.0
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	14.9	29.1	50.8	3.8	1.4	44.0	5.2
	その他の雇用形態 具体的に：	6	33.3	16.7	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	無職	2081	5.0	12.7	79.6	1.6	1.0	17.8	2.6
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	21.3	25.5	34.0	6.4	12.8	46.8	19.1
	その他 具体的に：	13	7.7	38.5	38.5	15.4	0.0	46.2	15.4
学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	通学している（学生）	758	20.4	34.8	40.1	3.0	1.6	55.3	4.6
子育てについての不安やストレス	TOTAL	6171	5.1	14.5	76.2	2.5	1.7	19.6	4.2
	自営業主（内職者・自由業者含む）	342	2.3	13.2	81.3	1.8	1.5	15.5	3.2
	家族従業者	55	7.3	21.8	60.0	9.1	1.8	29.1	10.9
	会社などの役員	153	5.2	11.1	79.7	2.6	1.3	16.3	3.9
	正規の職員・従業員	1439	7.8	20.4	66.6	4.4	0.9	28.1	5.3
	パート・アルバイト	861	6.6	18.6	70.0	2.1	2.7	25.2	4.8
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	309	4.2	14.2	74.4	3.9	3.2	18.4	7.1
	その他の雇用形態 具体的に：	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1566	5.7	13.9	76.4	2.0	2.0	19.5	4.0
	通学している（学生）	15	0.0	40.0	40.0	13.3	6.7	40.0	20.0
	無職	1405	1.6	7.0	89.3	0.7	1.4	8.6	2.1
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	16	6.3	0.0	93.8	0.0	0.0	6.3	0.0
	その他 具体的に：	7	0.0	42.9	57.1	0.0	0.0	42.9	0.0
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	TOTAL	10812	7.5	19.5	69.0	3.0	1.0	27.1	4.0
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	7.2	18.6	70.4	3.3	0.5	25.8	3.8
	家族従業者	98	9.2	23.5	65.3	0.0	2.0	32.7	2.0
	会社などの役員	215	7.9	18.1	70.7	1.9	1.4	26.0	3.3
	正規の職員・従業員	2999	8.8	21.4	65.4	3.7	0.7	30.2	4.4
	パート・アルバイト	1468	7.6	22.3	65.7	3.3	1.0	30.0	4.3
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	8.5	20.8	66.3	2.9	1.5	29.2	4.5
	その他の雇用形態 具体的に：	6	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	6.0	19.7	70.6	2.9	0.8	25.6	3.7
	通学している（学生）	758	14.1	23.9	54.2	5.5	2.2	38.0	7.8
	無職	2081	4.0	13.1	81.0	1.1	0.8	17.1	1.9
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	14.9	14.9	59.6	4.3	6.4	29.8	10.6
	その他 具体的に：	13	15.4	15.4	61.5	7.7	0.0	30.8	7.7

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」：問2で「通学している（学生）」と回答した人に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※n=30未満は参考値

問8 不安やストレスの変化・産業別（新規）

「環境の変化による不安やストレス」は、「増加した（計）」47.0%、「減少した（計）」4.9%であった。また、48.0%は「変わらない」と回答している。

産業別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、[医療・福祉]、[複合サービス事業]、[教育、学習支援業]で5割を超えている。

「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」は、「増加した（計）」40.8%、「減少した（計）」5.2%であった。また、54.0%は「変わらない」と回答している。

産業別にみると、「増加した（計）」と回答した割合は、[生活関連サービス業、娯楽業] 50.8%、[複合サービス事業] 50.6%となっている。

「子育てについての不安やストレス」は、「増加した（計）」24.4%、「減少した（計）」が5.1%であった。また、70.5%は「変わらない」と回答している。

産業別にみると、「増加した（計）」は[医療・福祉]で33.0%となっている。

「悩みや心配事を相談できない不安やストレス」は、「増加した（計）」が29.5%、「減少した（計）」が4.3%であった。また、66.2%は「変わらない」と回答している。

産業別にみると、「増加した（計）」は[医療・福祉]で34.8%となっている。

新型コロナウイルス感染症流行前(令和元年12月以前)と現在とを比べて、
不安やストレスの変化があったかお答えください。(単数回答)

(%)

			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
n=									
環境の変化による不安やストレス	TOTAL	6125	12.0	35.0	48.0	3.7	1.2	47.0	4.9
	農業、林業	73	11.0	32.9	53.4	2.7	0.0	43.8	2.7
	漁業	9	0.0	33.3	44.4	11.1	11.1	33.3	22.2
	鉱業、採石業、砂利採取業	6	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	50.0	16.7
	建設業	319	10.3	35.1	51.1	2.2	1.3	45.5	3.4
	製造業	989	12.0	33.5	50.3	3.4	0.8	45.5	4.2
	電気・ガス・熱供給・水道業	82	12.2	34.1	51.2	2.4	0.0	46.3	2.4
	情報通信業	300	9.7	30.7	50.0	6.0	3.7	40.3	9.7
	運輸業、郵便業	366	12.6	36.6	47.3	2.7	0.8	49.2	3.6
	卸売業、小売業	722	11.4	33.1	51.0	3.5	1.1	44.5	4.6
	金融業、保険業	233	11.2	34.8	44.6	6.0	3.4	45.9	9.4
	不動産業、物品賃貸業	176	9.1	32.4	55.7	1.7	1.1	41.5	2.8
	学術研究、専門・技術サービス業	168	8.9	33.3	53.0	3.6	1.2	42.3	4.8
	宿泊業、飲食サービス業	244	12.7	38.1	43.0	5.3	0.8	50.8	6.1
	生活関連サービス業、娯楽業	197	14.2	34.0	47.2	3.0	1.5	48.2	4.6
	教育、学習支援業	346	12.1	39.9	42.2	4.6	1.2	52.0	5.8
	医療、福祉	690	15.5	40.7	39.6	3.5	0.7	56.2	4.2
複合サービス事業	85	12.9	41.2	42.4	3.5	0.0	54.1	3.5	
サービス業（他に分類されないもの）	756	13.1	34.1	47.8	4.0	1.1	47.2	5.0	
公務（他に分類されるものを除く）	325	8.3	32.3	54.2	3.4	1.8	40.6	5.2	
その他 具体的に：	39	10.3	23.1	61.5	2.6	2.6	33.3	5.1	

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※n=30未満は参考値

<不安やストレスの変化・産業別>

(%)

		n=	増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	TOTAL	6125	13.3	27.5	54.0	3.9	1.3	40.8	5.2
	農業、林業	73	15.1	28.8	52.1	2.7	1.4	43.8	4.1
	漁業	9	22.2	11.1	44.4	11.1	11.1	33.3	22.2
	鉱業、採石業、砂利採取業	6	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	建設業	319	12.2	26.6	57.7	2.5	0.9	38.9	3.4
	製造業	989	12.0	29.0	54.5	3.7	0.7	41.1	4.4
	電気・ガス・熱供給・水道業	82	8.5	28.0	58.5	4.9	0.0	36.6	4.9
	情報通信業	300	13.0	22.0	58.0	5.0	2.0	35.0	7.0
	運輸業、郵便業	366	16.7	29.2	50.3	2.7	1.1	45.9	3.8
	卸売業、小売業	722	14.4	28.0	52.2	4.2	1.2	42.4	5.4
	金融業、保険業	233	12.4	23.6	57.1	5.2	1.7	36.1	6.9
	不動産業、物品賃貸業	176	10.2	26.1	59.1	2.8	1.7	36.4	4.5
	学術研究、専門・技術サービス業	168	12.5	27.4	54.2	4.2	1.8	39.9	6.0
	宿泊業、飲食サービス業	244	14.3	33.2	48.8	2.9	0.8	47.5	3.7
	生活関連サービス業、娯楽業	197	20.8	29.9	43.7	4.1	1.5	50.8	5.6
	教育、学習支援業	346	12.1	25.7	56.6	3.5	2.0	37.9	5.5
	医療、福祉	690	14.2	30.6	51.6	3.0	0.6	44.8	3.6
	複合サービス事業	85	14.1	36.5	42.4	5.9	1.2	50.6	7.1
	サービス業（他に分類されないもの）	756	15.3	25.7	52.2	5.0	1.7	41.0	6.7
	公務（他に分類されるものを除く）	325	6.5	22.2	64.9	3.7	2.8	28.6	6.5
	その他 具体的に：	39	5.1	15.4	69.2	10.3	0.0	20.5	10.3
子育てについての不安やストレス	TOTAL	3185	6.4	18.0	70.5	3.4	1.7	24.4	5.1
	農業、林業	37	2.7	16.2	78.4	0.0	2.7	18.9	2.7
	漁業	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
	建設業	192	6.3	12.5	78.6	2.1	0.5	18.8	2.6
	製造業	530	9.4	17.5	68.1	2.6	2.3	27.0	4.9
	電気・ガス・熱供給・水道業	47	10.6	17.0	63.8	6.4	2.1	27.7	8.5
	情報通信業	109	5.5	13.8	76.1	3.7	0.9	19.3	4.6
	運輸業、郵便業	172	4.1	19.2	68.0	4.7	4.1	23.3	8.7
	卸売業、小売業	381	6.8	19.7	68.8	3.4	1.3	26.5	4.7
	金融業、保険業	125	4.8	22.4	66.4	5.6	0.8	27.2	6.4
	不動産業、物品賃貸業	108	1.9	16.7	75.9	2.8	2.8	18.5	5.6
	学術研究、専門・技術サービス業	81	3.7	16.0	75.3	2.5	2.5	19.8	4.9
	宿泊業、飲食サービス業	128	7.0	17.2	70.3	4.7	0.8	24.2	5.5
	生活関連サービス業、娯楽業	95	6.3	17.9	71.6	2.1	2.1	24.2	4.2
	教育、学習支援業	180	3.9	13.9	75.6	5.6	1.1	17.8	6.7
	医療、福祉	379	8.2	24.8	63.6	1.6	1.8	33.0	3.4
	複合サービス事業	45	2.2	24.4	66.7	4.4	2.2	26.7	6.7
	サービス業（他に分類されないもの）	364	5.8	15.4	73.1	4.7	1.1	21.2	5.8
	公務（他に分類されるものを除く）	196	5.1	16.3	73.5	3.6	1.5	21.4	5.1
	その他 具体的に：	10	0.0	10.0	90.0	0.0	0.0	10.0	0.0
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	TOTAL	6125	8.4	21.1	66.2	3.4	0.9	29.5	4.3
	農業、林業	73	8.2	19.2	68.5	4.1	0.0	27.4	4.1
	漁業	9	22.2	22.2	44.4	0.0	11.1	44.4	11.1
	鉱業、採石業、砂利採取業	6	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	建設業	319	7.2	25.1	64.9	1.9	0.9	32.3	2.8
	製造業	989	8.7	20.1	67.9	2.7	0.5	28.8	3.2
	電気・ガス・熱供給・水道業	82	7.3	17.1	65.9	8.5	1.2	24.4	9.8
	情報通信業	300	4.7	19.3	69.0	5.3	1.7	24.0	7.0
	運輸業、郵便業	366	11.2	19.7	64.5	3.0	1.6	30.9	4.6
	卸売業、小売業	722	8.3	20.1	68.3	2.9	0.4	28.4	3.3
	金融業、保険業	233	7.3	21.5	63.5	4.7	3.0	28.8	7.7
	不動産業、物品賃貸業	176	5.1	22.2	67.0	4.5	1.1	27.3	5.7
	学術研究、専門・技術サービス業	168	7.1	16.1	71.4	4.2	1.2	23.2	5.4
	宿泊業、飲食サービス業	244	7.8	19.3	66.8	5.3	0.8	27.0	6.1
	生活関連サービス業、娯楽業	197	10.2	21.8	62.9	4.1	1.0	32.0	5.1
	教育、学習支援業	346	8.1	18.5	69.1	3.5	0.9	26.6	4.3
	医療、福祉	690	9.9	24.9	60.9	3.9	0.4	34.8	4.3
	複合サービス事業	85	7.1	25.9	63.5	2.4	1.2	32.9	3.5
	サービス業（他に分類されないもの）	756	10.3	22.8	63.6	2.0	1.3	33.1	3.3
	公務（他に分類されるものを除く）	325	4.6	20.0	71.7	3.1	0.6	24.6	3.7
	その他 具体的に：	39	10.3	12.8	71.8	5.1	0.0	23.1	5.1

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」と回答した人以外に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※n=30未満は参考値

問8 不安やストレスの変化・自身の感染経験別（新規）

自身の感染経験（問7）別に「環境の変化による不安やストレス」をみると、「増加した（計）」と回答した割合は、自身の感染が「ない」人48.2%よりも「あった」人50.5%のほうが、2.3ポイント高くなっている。

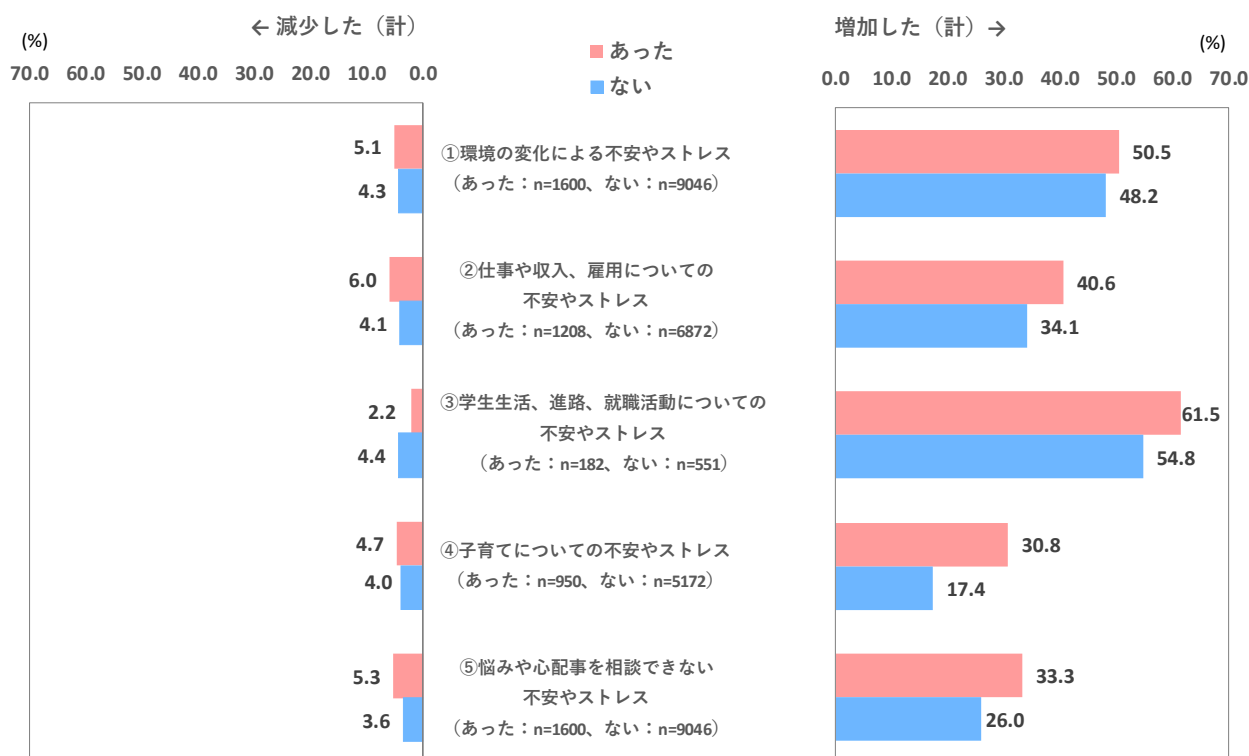
「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」をみると、「増加した（計）」と回答した割合は、自身の感染が「ない」人34.1%よりも「あった」人40.6%のほうが、6.5ポイント高くなっている。

「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」をみると、「増加した（計）」と回答した割合は、自身の感染が「ない」人54.8%よりも「あった」人61.5%のほうが、6.7ポイント高くなっている。

「子育てについての不安やストレス」をみると、「増加した（計）」と回答した割合は、自身の感染が「ない」人17.4%よりも「あった」人30.8%のほうが、13.4ポイント高くなっている。

「悩みや心配事を相談できない不安やストレス」をみると、「増加した（計）」と回答した割合は、自身の感染が「ない」人26.0%よりも「あった」人33.3%のほうが、7.3ポイント高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。（単数回答）



＜不安やストレスの変化・自身の感染経験別＞

(%)

		n=	増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
環境の変化による不安やストレス	TOTAL	10812	11.4	36.8	47.2	3.5	1.1	48.2	4.6
	あった	1600	13.5	37.0	44.4	3.8	1.3	50.5	5.1
	ない	9046	11.1	37.1	47.6	3.3	0.9	48.2	4.3
	答えたくない	166	9.0	16.3	56.0	10.8	7.8	25.3	18.7
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	TOTAL	8206	11.2	23.8	60.5	3.3	1.2	35.0	4.5
	あった	1208	13.7	27.0	53.4	4.1	1.8	40.6	6.0
	ない	6872	10.9	23.2	61.8	3.1	1.0	34.1	4.1
	答えたくない	126	8.7	21.4	57.9	4.8	7.1	30.2	11.9
学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	TOTAL	758	20.4	34.8	40.1	3.0	1.6	55.3	4.6
	あった	182	25.3	36.3	36.3	2.2	0.0	61.5	2.2
	ない	551	19.6	35.2	40.8	2.7	1.6	54.8	4.4
	答えたくない	25	4.0	16.0	52.0	16.0	12.0	20.0	28.0
子育てについての不安やストレス	TOTAL	6171	5.1	14.5	76.2	2.5	1.7	19.6	4.2
	あった	950	7.8	23.1	64.4	2.8	1.9	30.8	4.7
	ない	5172	4.5	12.9	78.6	2.4	1.6	17.4	4.0
	答えたくない	49	12.2	18.4	59.2	6.1	4.1	30.6	10.2
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	TOTAL	10812	7.5	19.5	69.0	3.0	1.0	27.1	4.0
	あった	1600	10.2	23.1	61.4	3.6	1.7	33.3	5.3
	ない	9046	7.1	18.9	70.4	2.8	0.8	26.0	3.6
	答えたくない	166	6.6	18.1	63.3	6.0	6.0	24.7	12.0

※「増加した(計)」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した(計)」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」：問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

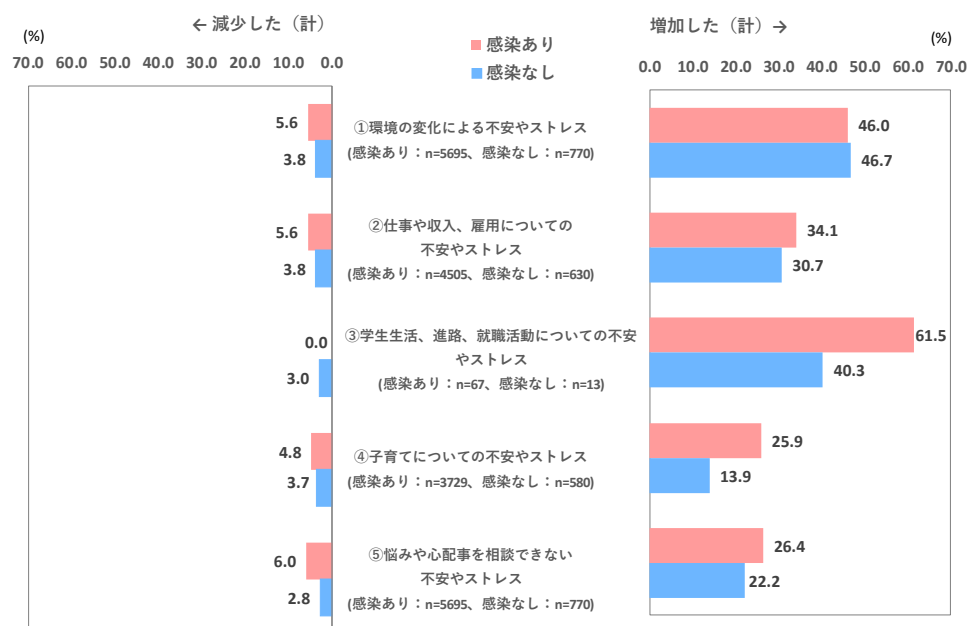
※n=30未満は参考値

問8 不安やストレスの変化（過去1年程度での感染経験別）（新規）

不安やストレスの変化を令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、[子育てについての不安やストレス]、[学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス]では、[感染あり]の人において不安やストレスが「増加した（計）」と回答した割合が、[感染なし]の人よりもそれぞれ10ポイント以上高くなっている。

また、[仕事や収入、雇用についての不安やストレス]、[悩みや心配事を相談できない不安やストレス]においても、[感染あり]の人のほうが[感染なし]の人よりも「増加した（計）」の割合が3～4ポイント程度高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行前(令和元年12月以前)と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。(単数回答)



		n=							
			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した(計)	減少した(計)
環境の変化による不安やストレス	感染あり	770	10.1	35.8	48.4	3.9	1.7	46.0	5.6
	感染なし	5695	9.9	36.8	49.6	2.9	0.8	46.7	3.8
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	感染あり	630	10.0	24.1	60.3	3.8	1.7	34.1	5.6
	感染なし	4505	9.4	21.2	65.6	2.8	1	30.7	3.8
学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	感染あり	13	15.4	46.2	38.5	0.0	0.0	61.5	0.0
	感染なし	67	13.4	26.9	56.7	3.0	0.0	40.3	3.0
子育てについての不安やストレス	感染あり	580	6.6	19.3	69.3	2.6	2.2	25.9	4.8
	感染なし	3729	3.4	10.6	82.4	2	1.6	13.9	3.7
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	感染あり	770	6.4	20.0	67.7	3.9	2.1	26.4	6.0
	感染なし	5695	5.7	16.6	74.9	2.3	0.6	22.2	2.8

※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」：問2で「通学している（学生）」と回答した人に聴取。

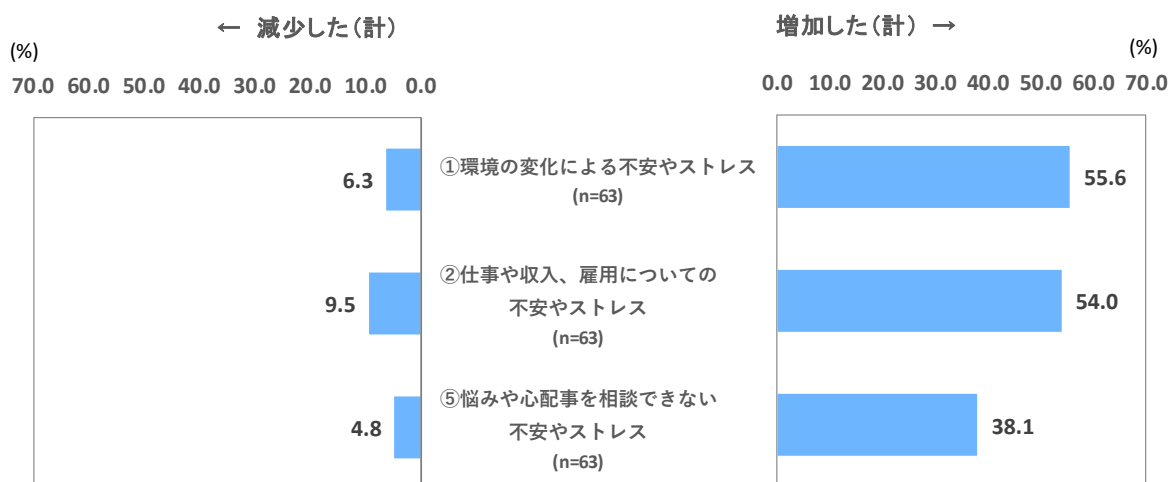
※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※n=30未満は参考値

問8 不安やストレスの変化（非正規の未婚単身女性）（新規）

不安やストレスの変化を未婚単身女性でみると、「環境の変化による不安やストレス」が「増加した（計）」と回答した割合は55.6%となっており、「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」では54.0%、「悩みや心配事を相談できない不安やストレス」では38.1%となっている。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。（単数回答）



							(%)	
	n=	増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した（計）	減少した（計）
環境の変化による不安やストレス	63	20.6	34.9	38.1	3.2	3.2	55.6	6.3
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	63	25.4	28.6	36.5	9.5	0.0	54.0	9.5
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	63	14.3	23.8	57.1	3.2	1.6	38.1	4.8

※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

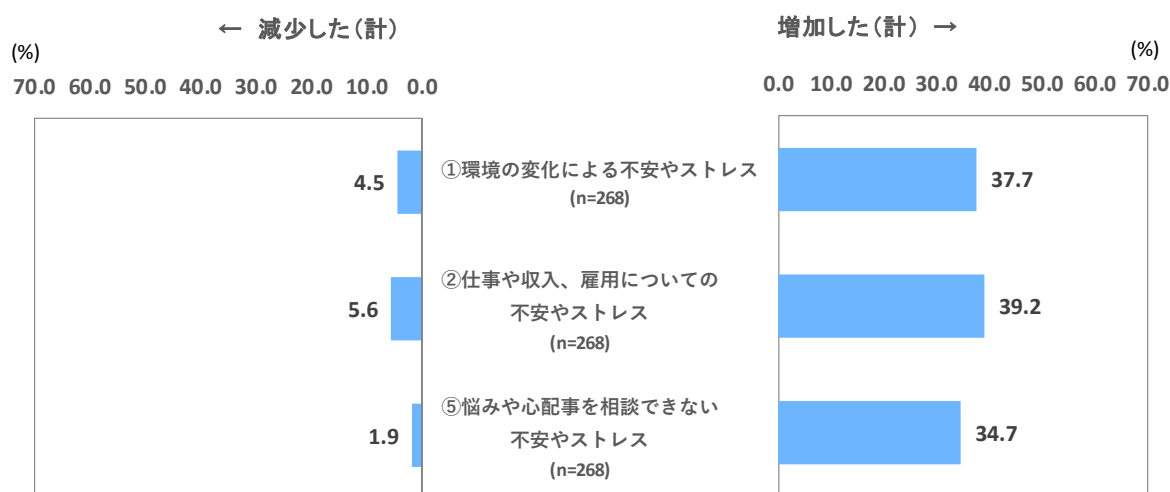
※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」と回答した人以外に聴取。

問8 不安やストレスの変化（未婚单身男性の40歳代-50歳代）（新規）

不安やストレスの変化を未婚单身男性40歳代-50歳代でみると、〔環境の変化による不安やストレス〕が「増加した（計）」と回答した割合は37.7%となっており、〔仕事や収入、雇用についての不安やストレス〕では39.2%、〔悩みや心配事を相談できない不安やストレス〕では34.7%となっている。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。（単数回答）



		増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した（計）	減少した（計）
n=								
環境の変化による不安やストレス	268	14.2	23.5	57.8	3.4	1.1	37.7	4.5
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	268	17.9	21.3	55.2	4.5	1.1	39.2	5.6
子育てについての不安やストレス	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	268	13.1	21.6	63.4	1.9	0.0	34.7	1.9

※未婚单身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」と回答した人以外に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。ただし、サンプル数が少数であるためグラフには表示していない。

※n=30未満は参考値

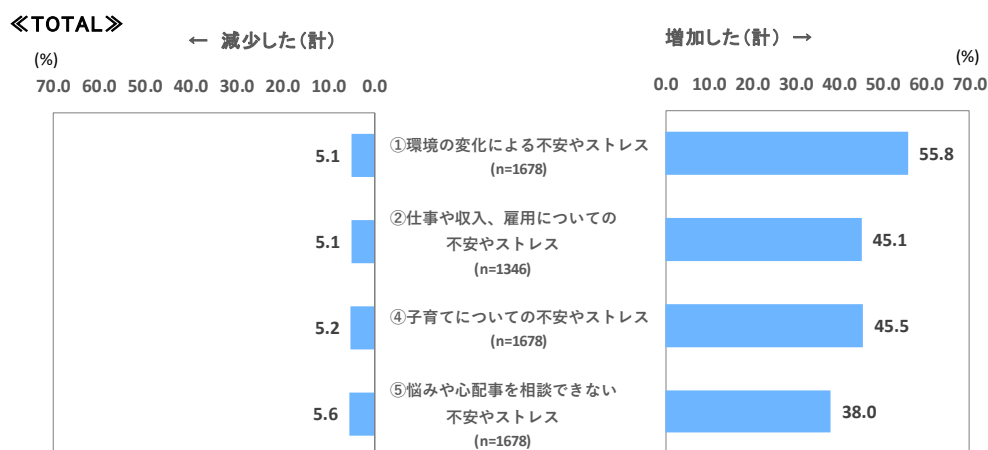
問8 不安やストレスの変化（子どもを持つ20歳代-40歳代）（新規）

不安やストレスの変化を子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、[環境の変化による不安やストレス]が「増加した（計）」と回答した割合は、男性（計）では48.3%、女性（計）61.5%となっている。

[子育てについての不安やストレス]では男性（計）38.9%、女性（計）50.5%と、それぞれ10ポイント以上の差となっている。

また、[仕事や収入、雇用についての不安やストレス]が「増加した（計）」では、男性（計）、女性（計）とも4割を超えており、[悩みや心配事を相談できない不安やストレス]が「増加した（計）」人は男性（計）、女性（計）ともに3割を超えている。

新型コロナウイルス感染症流行前(令和元年12月以前)と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。(単数回答)



《男性(計)》



《女性(計)》



<不安やストレスの変化（子どもを持つ20歳代-40歳代）>

（％）

n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
TOTAL	環境の変化による不安やストレス	1678	15.6	40.3	39.1	3.8	1.3	55.8	5.1
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	1346	13.7	31.4	49.9	3.8	1.3	45.1	5.1
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	6	33.3	16.7	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	子育てについての不安やストレス	1678	13.9	31.6	49.3	3.9	1.3	45.5	5.2
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	1678	11.5	26.5	56.4	4.5	1.1	38.0	5.6
男性（計）	環境の変化による不安やストレス	715	12.7	35.5	47.4	3.4	1.0	48.3	4.3
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	706	12.7	29.7	52.5	4.0	1.0	42.5	5.0
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	4	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	子育てについての不安やストレス	715	10.5	28.4	55.1	4.9	1.1	38.9	6.0
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	715	10.5	24.3	60.1	4.5	0.6	34.8	5.0
女性（計）	環境の変化による不安やストレス	963	17.7	43.8	32.9	4.2	1.5	61.5	5.6
	仕事や収入、雇用についての不安やストレス	640	14.7	33.3	46.9	3.6	1.6	48.0	5.2
	学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	子育てについての不安やストレス	963	16.4	34.1	45.0	3.2	1.3	50.5	4.6
	悩みや心配事を相談できない不安やストレス	963	12.3	28.1	53.6	4.6	1.5	40.4	6.0

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※「増加した(計)」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した(計)」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」：問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。ただし、サンプル数が少数であるためグラフには表示していない。

※「子育てについての不安やストレス」は問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

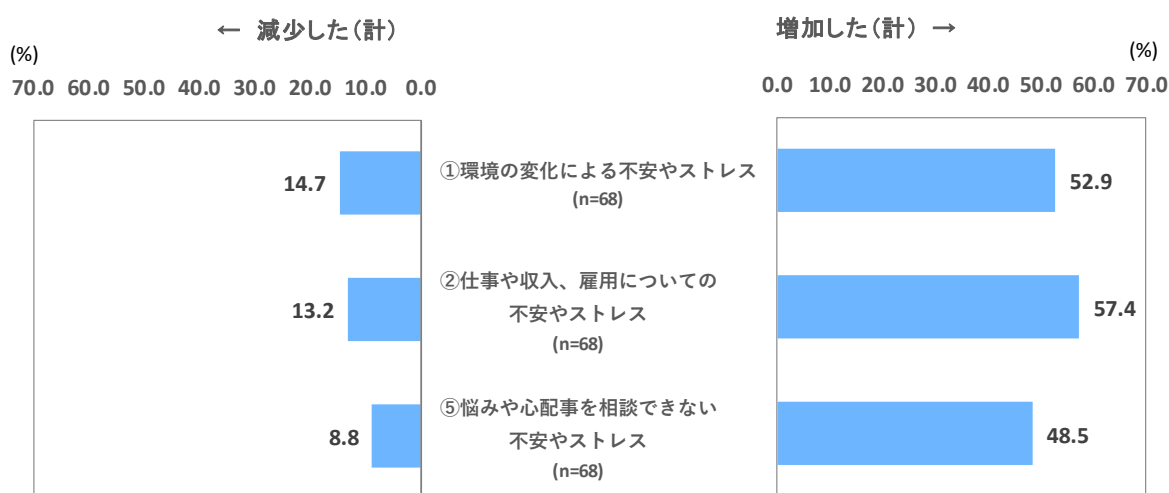
※n=30未満は参考値

問8 不安やストレスの変化（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）（新規）

不安やストレスの変化を新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、「増加した（計）」と回答した人が、「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」では57.4%、「環境の変化による不安やストレス」52.9%と、いずれも半数を超えている。

また、「悩みや心配事を相談できない不安やストレス」では「増加した（計）」が48.5%と、約半数であった。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、不安やストレスの変化があったかお答えください。（単数回答）



		増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した（計）	減少した（計）
n=								
環境の変化による不安やストレス	68	19.1	33.8	32.4	7.4	7.4	52.9	14.7
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	68	25.0	32.4	29.4	5.9	7.4	57.4	13.2
子育てについての不安やストレス	11	0.0	27.3	63.6	0.0	9.1	27.3	9.1
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	68	17.6	30.9	42.6	4.4	4.4	48.5	8.8

※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」と回答した人以外に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」は問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。ただし、サンプル数が少数であるためグラフには表示していない。

※n=30未満は参考値

問9 メンタルヘルスの状況・経年比較（前回：問7）

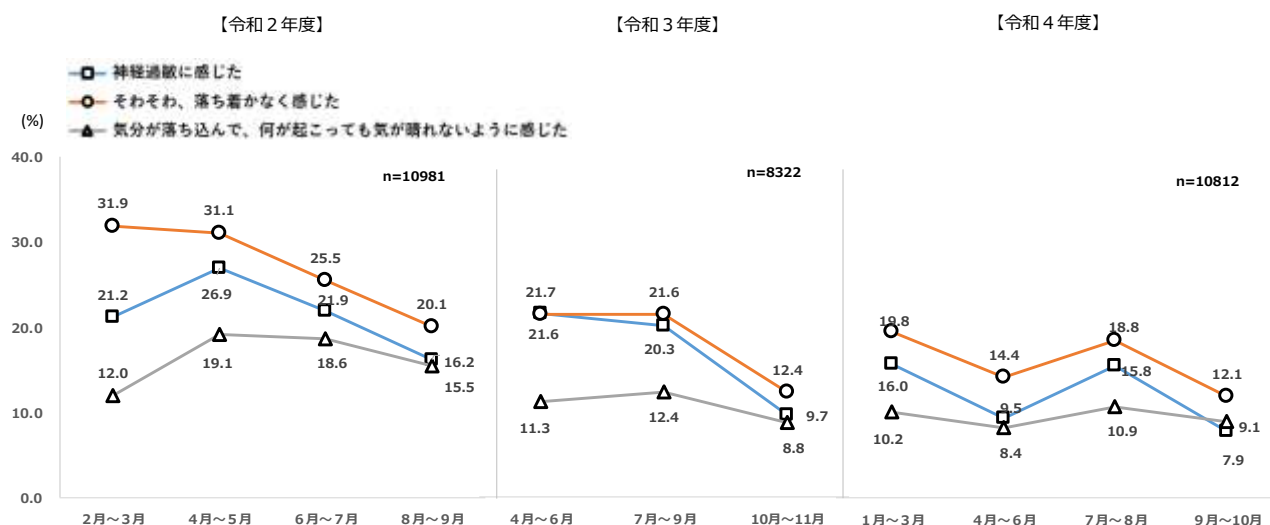
新型コロナウイルスの感染拡大に伴うメンタルヘルスの状況を経年でみると、不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）のいずれにおいても、令和2年度に対して令和3年度、令和4年度で低下傾向がみられる。

令和4年度では3項目とも各時期で上昇・低下の動きがみられるが、オミクロン株による第6波（令和4年1月～3月）や、新たな変異株による第7波（令和4年7月～8月）による感染者数増加の時期には上昇し、その後の感染者数減少の時期には低下している。

「そろそろ、落ち着かなく感じた」と回答した人は、[令和2年4月～5月]は31.1%であったが、[令和3年10月～11月]に12.4%まで低下したのち、増減しながら[令和4年9月～10月]では12.1%に低下している。

また、「神経過敏に感じた」と回答した人は、[令和2年4月～5月]は26.9%であったが、[令和4年9月～10月]では7.9%、同様に「気分が落ち込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じた」と回答した人も19.1%から9.1%に低下している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）

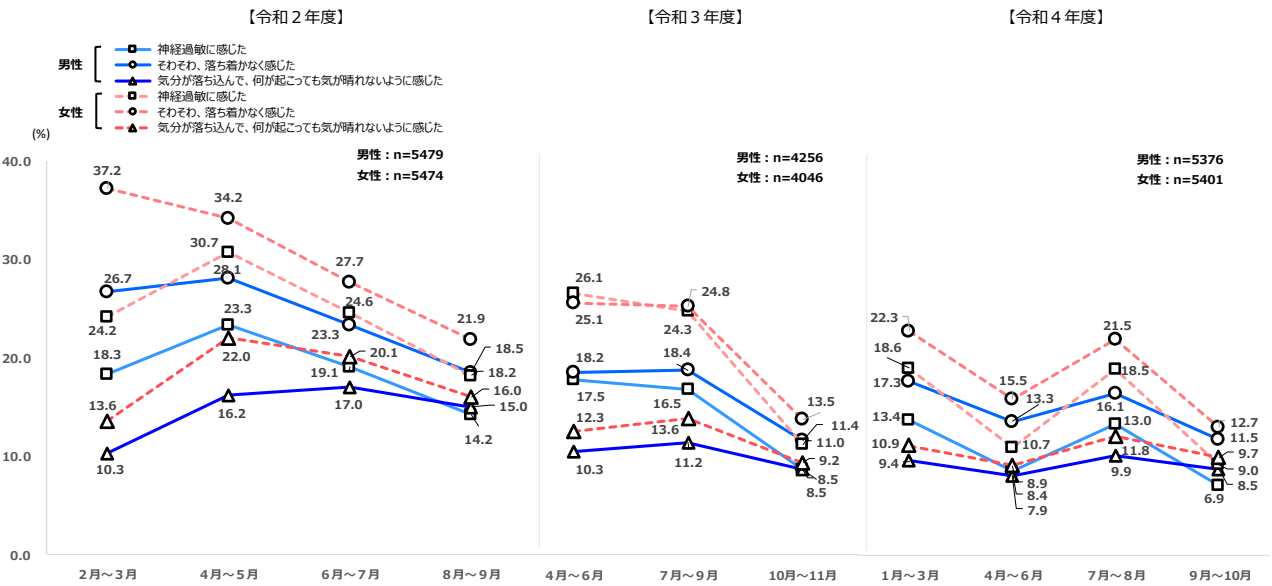


			（％）		
n =			神経過敏に感じた	そろそろ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じた
令和2年度	2月～3月	10981	21.2	31.9	12.0
	4月～5月	10981	26.9	31.1	19.1
	6月～7月	10981	21.9	25.5	18.6
	8月～9月	10981	16.2	20.1	15.5
令和3年度	4月～6月	8322	21.7	21.6	11.3
	7月～9月	8322	20.3	21.6	12.4
	10月～11月	8322	9.7	12.4	8.8
令和4年度	1月～3月	10812	16.0	19.8	10.2
	4月～6月	10812	9.5	14.4	8.4
	7月～8月	10812	15.8	18.8	10.9
	9月～10月	10812	7.9	12.1	9.1

問9 メンタルヘルスの状況（性別）・経年比較（前回：問7）

不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を性別にみると、令和2年度から令和4年度のいずれの時期においても、すべての項目で女性のほうが高い。ただし、[令和2年2月～3月]に「そろそろ、落ち着かなく感じた」人では、男性が26.7%、女性が37.2%と10ポイント以上の差があったが、[令和3年10月～11月]は男性が11.4%、女性が13.5%と2.1ポイント差、[令和4年9月～10月]には男性11.5%、女性12.7%と1.2ポイントまでその差は縮小している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）

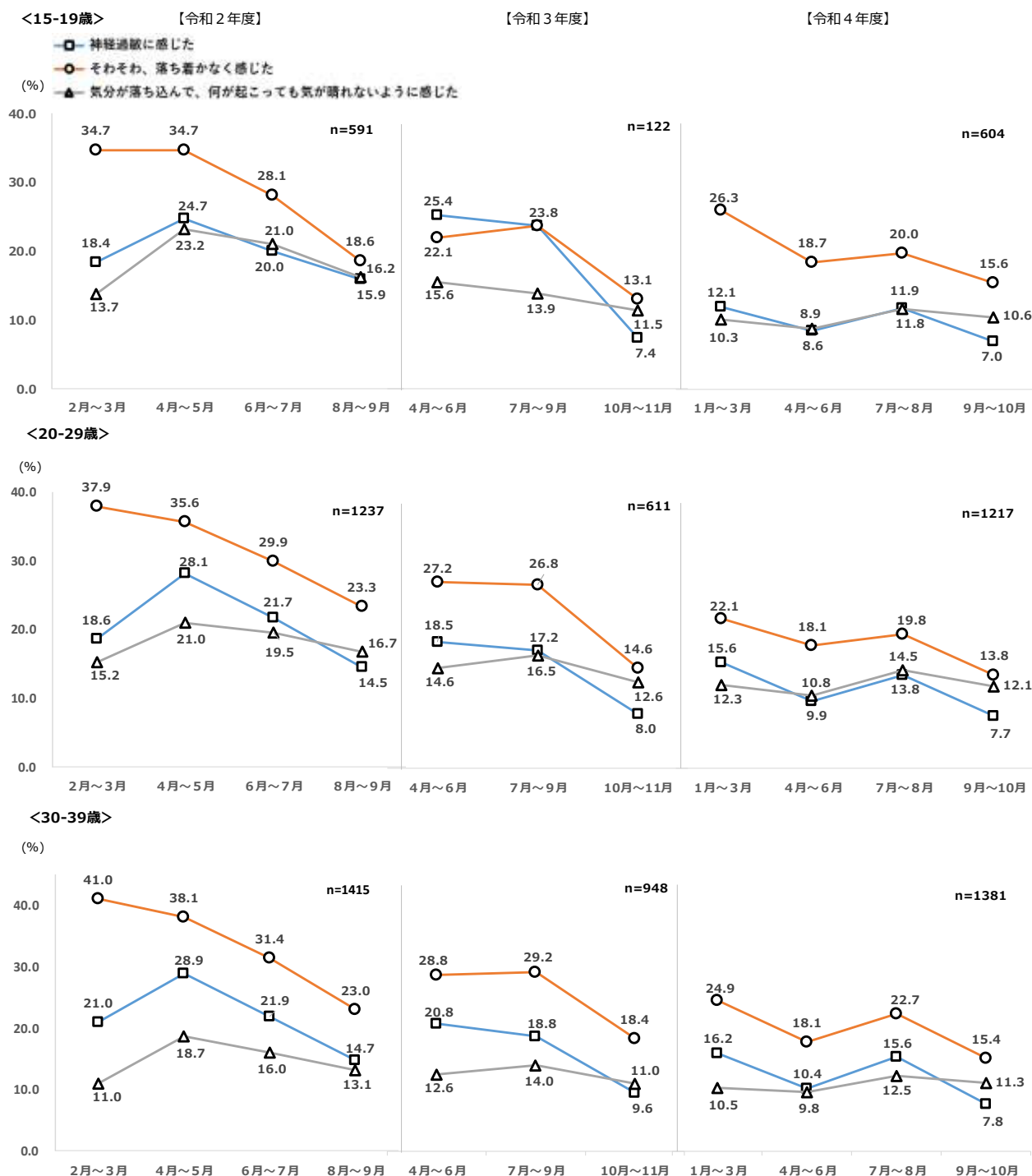


				(%)		
n =			神経過敏に感じた	そわそわ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	
男性	令和２年度	2月～3月	5479	18.3	26.7	10.3
		4月～5月	5479	23.3	28.1	16.2
		6月～7月	5479	19.1	23.3	17.0
		8月～9月	5479	14.2	18.5	15.0
	令和３年度	4月～6月	4256	17.5	18.2	10.3
		7月～9月	4256	16.5	18.4	11.2
		10月～11月	4256	8.5	11.4	8.5
	令和４年度	1月～3月	5376	13.4	17.3	9.4
		4月～6月	5376	8.4	13.3	7.9
		7月～8月	5376	13.0	16.1	9.9
		9月～10月	5376	6.9	11.5	8.5
	女性	令和２年度	2月～3月	5474	24.2	37.2
4月～5月			5474	30.7	34.2	22.0
6月～7月			5474	24.6	27.7	20.1
8月～9月			5474	18.2	21.9	16.0
令和３年度		4月～6月	4046	26.1	25.1	12.3
		7月～9月	4046	24.3	24.8	13.6
		10月～11月	4046	11.0	13.5	9.2
令和４年度		1月～3月	5401	18.6	22.3	10.9
		4月～6月	5401	10.7	15.5	8.9
		7月～8月	5401	18.5	21.5	11.8
		9月～10月	5401	9.0	12.7	9.7

問9 メンタルヘルスの状況（年代別）・経年比較（前回：問7）

不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を年代別にみると、「それぞれ、落ち着かなく感じた」と回答した人の割合は、[令和2年2月～3月]に10歳代～50歳代で3割以上であったが、[令和4年9月～10月]には1割台まで低下している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）



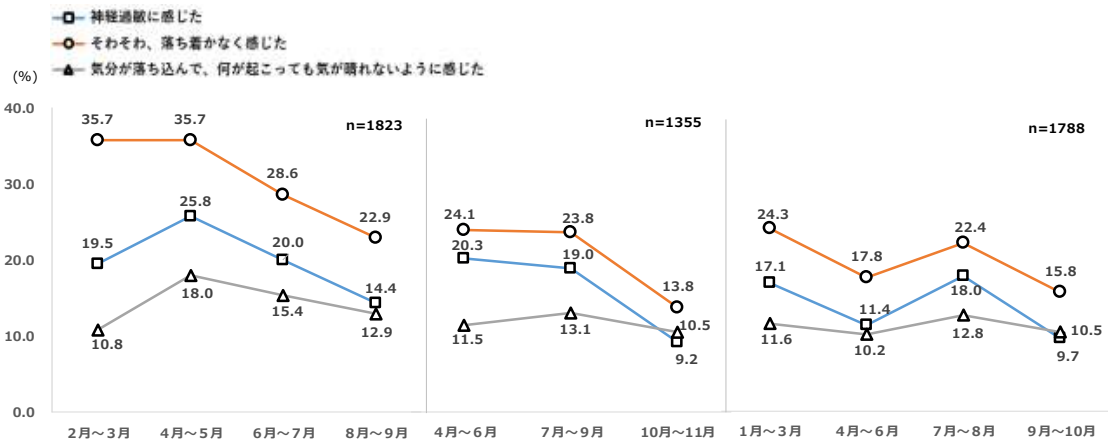
＜メンタルヘルスの状況（年代別）＞

＜40-49歳＞

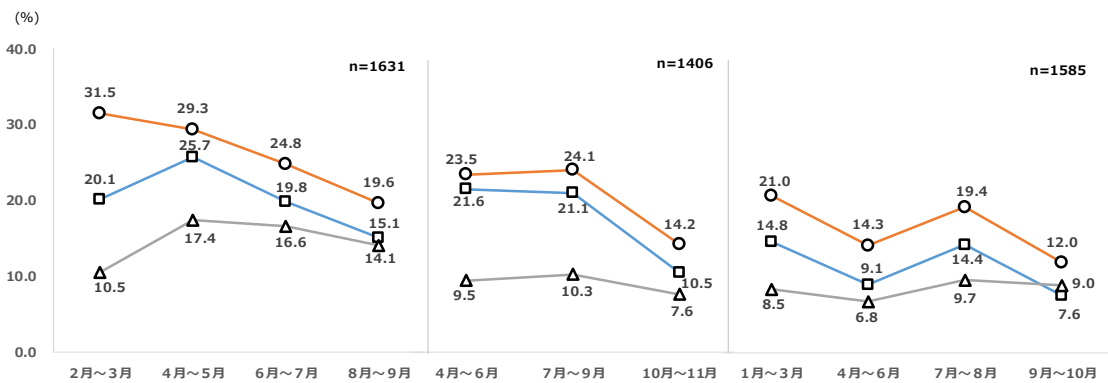
【令和2年度】

【令和3年度】

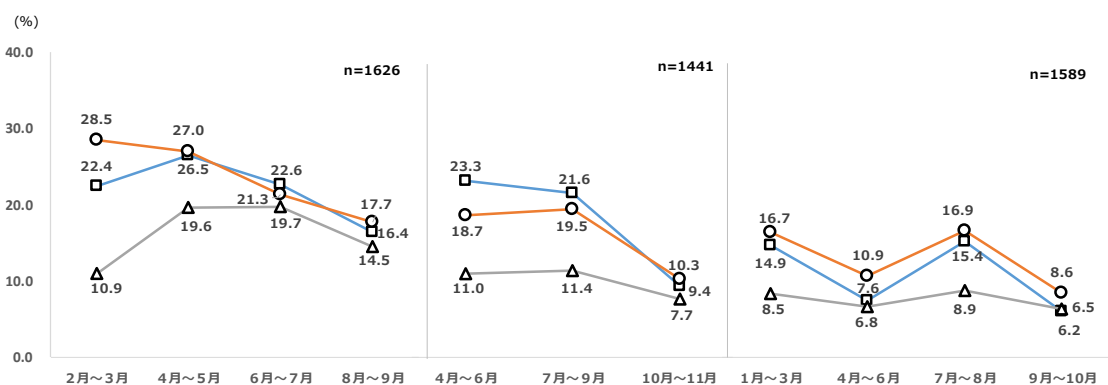
【令和4年度】



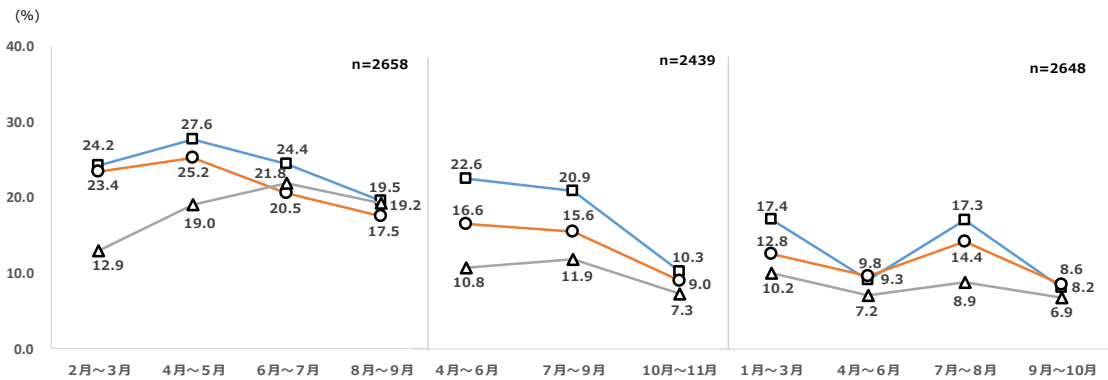
＜50-59歳＞



＜60-69歳＞



＜70歳以上＞



<メンタルヘルスの状況（年代別）>

							(%)										(%)										
							神経過敏に 感じた	そわそわ、落 ち着かなく感じ た	気分が落ち 込んで、何が 起こっても気が 晴れないように 感じた								神経過敏に 感じた	そわそわ、落 ち着かなく感じ た	気分が落ち 込んで、何が 起こっても気が 晴れないように 感じた								
n =										n =																	
15-19歳	令和2年度	2月～3月	591	18.4	34.7	13.7	50-59歳	令和2年度	2月～3月	1631	20.1	31.5	10.5	60-69歳	令和2年度	2月～3月	1626	22.4	28.5	10.9	70歳以上	令和2年度	2月～3月	2658	24.2	23.4	12.9
		4月～5月	591	24.7	34.7	23.2			4月～5月	1631	25.7	29.3	17.4			4月～5月	1626	26.5	27.0	19.6			4月～5月	2658	27.6	25.2	19.0
		6月～7月	591	20.0	28.1	21.0			6月～7月	1631	19.8	24.8	16.6			6月～7月	1626	22.6	21.3	19.7			6月～7月	2658	24.4	20.5	21.8
		8月～9月	591	15.9	18.6	16.2			8月～9月	1631	15.1	19.6	14.1			8月～9月	1626	16.4	17.7	14.5			8月～9月	2658	19.5	17.5	19.2
	令和3年度	4月～6月	122	25.4	22.1	15.6		令和3年度	4月～6月	1406	21.6	23.5	9.5		令和3年度	4月～6月	1441	23.3	18.7	11.0		令和3年度	4月～6月	2439	22.6	16.6	10.8
		7月～9月	122	23.8	23.8	13.9			7月～9月	1406	21.1	24.1	10.3			7月～9月	1441	21.6	19.5	11.4			7月～9月	2439	20.9	15.6	11.9
		10月～11月	122	7.4	13.1	11.5			10月～11月	1406	10.5	14.2	7.6			10月～11月	1441	9.4	10.3	7.7			10月～11月	2439	10.3	9.0	7.3
		1月～3月	604	12.1	26.3	10.3			1月～3月	1585	14.8	21.0	8.5			1月～3月	1589	14.9	16.7	8.5			1月～3月	2648	17.4	12.8	10.2
	令和4年度	4月～6月	604	8.6	18.7	8.9		令和4年度	4月～6月	1585	9.1	14.3	6.8		令和4年度	4月～6月	1589	7.6	10.9	6.8		令和4年度	4月～6月	2648	9.3	9.8	7.2
		7月～8月	604	11.9	20.0	11.8			7月～8月	1585	14.4	19.4	9.7			7月～8月	1589	15.4	16.9	8.9			7月～8月	2648	17.3	14.4	8.9
		9月～10月	604	7.0	15.6	10.6			9月～10月	1585	7.6	12.0	9.0			9月～10月	1589	6.2	8.6	6.5			9月～10月	2648	8.2	8.6	6.9
20-29歳	令和2年度	2月～3月	1237	18.6	37.9	15.2	60-69歳	令和2年度	2月～3月	1626	22.4	28.5	10.9	70歳以上	令和2年度	2月～3月	2658	24.2	23.4	12.9							
		4月～5月	1237	28.1	35.6	21.0			4月～5月	1626	26.5	27.0	19.6			4月～5月	2658	27.6	25.2	19.0							
		6月～7月	1237	21.7	29.9	19.5			6月～7月	1626	22.6	21.3	19.7			6月～7月	2658	24.4	20.5	21.8							
		8月～9月	1237	14.5	23.3	16.7			8月～9月	1626	16.4	17.7	14.5			8月～9月	2658	19.5	17.5	19.2							
	令和3年度	4月～6月	611	18.5	27.2	14.6		令和3年度	4月～6月	1441	23.3	18.7	11.0		令和3年度	4月～6月	2439	22.6	16.6	10.8							
		7月～9月	611	17.2	26.8	16.5			7月～9月	1441	21.6	19.5	11.4			7月～9月	2439	20.9	15.6	11.9							
		10月～11月	611	8.0	14.6	12.6			10月～11月	1441	9.4	10.3	7.7			10月～11月	2439	10.3	9.0	7.3							
		1月～3月	1217	15.6	22.1	12.3			1月～3月	1589	14.9	16.7	8.5			1月～3月	2648	17.4	12.8	10.2							
	令和4年度	4月～6月	1217	9.9	18.1	10.8		令和4年度	4月～6月	1589	7.6	10.9	6.8		令和4年度	4月～6月	2648	9.3	9.8	7.2							
		7月～8月	1217	13.8	19.8	14.5			7月～8月	1589	15.4	16.9	8.9			7月～8月	2648	17.3	14.4	8.9							
		9月～10月	1217	7.7	13.8	12.1			9月～10月	1589	6.2	8.6	6.5			9月～10月	2648	8.2	8.6	6.9							
30-39歳	令和2年度	2月～3月	1415	21.0	41.0	11.0	60-69歳	令和2年度	2月～3月	1626	22.4	28.5	10.9	70歳以上	令和2年度	2月～3月	2658	24.2	23.4	12.9							
		4月～5月	1415	28.9	38.1	18.7			4月～5月	1626	26.5	27.0	19.6			4月～5月	2658	27.6	25.2	19.0							
		6月～7月	1415	21.9	31.4	16.0			6月～7月	1626	22.6	21.3	19.7			6月～7月	2658	24.4	20.5	21.8							
		8月～9月	1415	14.7	23.0	13.1			8月～9月	1626	16.4	17.7	14.5			8月～9月	2658	19.5	17.5	19.2							
	令和3年度	4月～6月	948	20.8	28.8	12.6		令和3年度	4月～6月	1441	23.3	18.7	11.0		令和3年度	4月～6月	2439	22.6	16.6	10.8							
		7月～9月	948	18.8	29.2	14.0			7月～9月	1441	21.6	19.5	11.4			7月～9月	2439	20.9	15.6	11.9							
		10月～11月	948	9.6	18.4	11.0			10月～11月	1441	9.4	10.3	7.7			10月～11月	2439	10.3	9.0	7.3							
		1月～3月	1381	16.2	24.9	10.5			1月～3月	1589	14.9	16.7	8.5			1月～3月	2648	17.4	12.8	10.2							
	令和4年度	4月～6月	1381	10.4	18.1	9.8		令和4年度	4月～6月	1589	7.6	10.9	6.8		令和4年度	4月～6月	2648	9.3	9.8	7.2							
		7月～8月	1381	15.6	22.7	12.5			7月～8月	1589	15.4	16.9	8.9			7月～8月	2648	17.3	14.4	8.9							
		9月～10月	1381	7.8	15.4	11.3			9月～10月	1589	6.2	8.6	6.5			9月～10月	2648	8.2	8.6	6.9							
40-49歳	令和2年度	2月～3月	1823	19.5	35.7	10.8	60-69歳	令和2年度	2月～3月	1626	22.4	28.5	10.9	70歳以上	令和2年度	2月～3月	2658	24.2	23.4	12.9							
		4月～5月	1823	25.8	35.7	18.0			4月～5月	1626	26.5	27.0	19.6			4月～5月	2658	27.6	25.2	19.0							
		6月～7月	1823	20.0	28.6	15.4			6月～7月	1626	22.6	21.3	19.7			6月～7月	2658	24.4	20.5	21.8							
		8月～9月	1823	14.4	22.9	12.9			8月～9月	1626	16.4	17.7	14.5			8月～9月	2658	19.5	17.5	19.2							
	令和3年度	4月～6月	1355	20.3	24.1	11.5		令和3年度	4月～6月	1441	23.3	18.7	11.0		令和3年度	4月～6月	2439	22.6	16.6	10.8							
		7月～9月	1355	19.0	23.8	13.1			7月～9月	1441	21.6	19.5	11.4			7月～9月	2439	20.9	15.6	11.9							
		10月～11月	1355	9.2	13.8	10.5			10月～11月	1441	9.4	10.3	7.7			10月～11月	2439	10.3	9.0	7.3							
		1月～3月	1788	17.1	24.3	11.6			1月～3月	1589	14.9	16.7	8.5			1月～3月	2648	17.4	12.8	10.2							
	令和4年度	4月～6月	1788	11.4	17.8	10.2		令和4年度	4月～6月	1589	7.6	10.9	6.8		令和4年度	4月～6月	2648	9.3	9.8	7.2							
		7月～8月	1788	18.0	22.4	12.8			7月～8月	1589	15.4	16.9	8.9			7月～8月	2648	17.3	14.4	8.9							
		9月～10月	1788	9.7	15.8	10.5			9月～10月	1589	6.2	8.6	6.5			9月～10月	2648	8.2	8.6	6.9							

問9 メンタルヘルスの状況・性年代別（前回：問7）

令和4年度の不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を性年代別にみると、「それぞれ、落ち着かなく感じた」人は、[1月～3月]に女性10歳代～50歳代では25%以上、[7月～8月]に女性10歳代～40歳代で25%前後と高い割合となっている。また、男性60歳以上では[1月～3月]、[7月～8月]ともに15%以下となっている。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）

		(%)			
		n=	神経過敏に感じた	それぞれ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた
1月～3月（オミクロン株感染拡大）	TOTAL	10812	16.0	19.8	10.2
	男性（計）	5376	13.4	17.3	9.4
	男性15-19歳	300	9.3	24.0	9.3
	男性20-29歳	591	14.7	17.9	9.8
	男性30-39歳	672	14.9	21.6	10.0
	男性40-49歳	891	13.7	21.9	11.8
	男性50-59歳	794	12.2	16.6	7.9
	男性60-69歳	798	11.3	14.8	7.6
	男性70歳以上	1330	14.6	12.0	9.5
	女性（計）	5401	18.6	22.3	10.9
	女性15-19歳	292	15.1	28.8	10.6
	女性20-29歳	618	16.7	25.9	14.7
	女性30-39歳	704	17.5	27.8	10.9
	女性40-49歳	892	20.5	26.9	11.5
	女性50-59歳	791	17.3	25.4	9.0
	女性60-69歳	788	18.5	18.8	9.4
	女性70歳以上	1316	20.2	13.4	10.9
4月～6月（オミクロン株収束の兆し）	TOTAL	10812	9.5	14.4	8.4
	男性（計）	5376	8.4	13.3	7.9
	男性15-19歳	300	7.3	16.3	7.3
	男性20-29歳	591	9.5	15.1	9.0
	男性30-39歳	672	10.9	17.7	9.2
	男性40-49歳	891	9.4	18.0	11.1
	男性50-59歳	794	7.2	12.0	7.1
	男性60-69歳	798	5.8	9.3	6.3
	男性70歳以上	1330	8.6	9.5	6.1
	女性（計）	5401	10.7	15.5	8.9
	女性15-19歳	292	9.9	21.9	10.3
	女性20-29歳	618	10.4	20.6	12.5
	女性30-39歳	704	9.9	18.2	10.4
	女性40-49歳	892	13.3	17.7	9.4
	女性50-59歳	791	11.1	16.6	6.4
	女性60-69歳	788	9.5	12.6	7.4
	女性70歳以上	1316	10.0	10.0	8.3

		(%)			
		n=	神経過敏に感じた	それぞれ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた
7月～8月（新たな変異株により感染急拡大）	TOTAL	10812	15.8	18.8	10.9
	男性（計）	5376	13.0	16.1	9.9
	男性15-19歳	300	11.3	16.3	10.3
	男性20-29歳	591	11.5	14.4	12.2
	男性30-39歳	672	13.8	18.5	11.9
	男性40-49歳	891	14.3	20.5	13.1
	男性50-59歳	794	10.7	16.4	7.9
	男性60-69歳	798	12.0	14.3	8.0
	男性70歳以上	1330	14.9	13.4	8.0
	女性（計）	5401	18.5	21.5	11.8
	女性15-19歳	292	12.3	24.0	12.7
	女性20-29歳	618	16.2	24.6	16.7
	女性30-39歳	704	17.0	26.4	12.9
	女性40-49歳	892	21.7	24.3	12.6
	女性50-59歳	791	18.2	22.5	11.5
	女性60-69歳	788	18.9	19.5	9.8
	女性70歳以上	1316	19.6	15.3	9.8
9月～10月	TOTAL	10812	7.9	12.1	9.1
	男性（計）	5376	6.9	11.5	8.5
	男性15-19歳	300	6.7	12.7	10.7
	男性20-29歳	591	6.4	12.7	8.8
	男性30-39歳	672	7.7	15.0	10.6
	男性40-49歳	891	8.8	15.6	11.1
	男性50-59歳	794	6.2	10.8	8.4
	男性60-69歳	798	4.3	7.8	5.8
	男性70歳以上	1330	7.4	8.8	6.6
	女性（計）	5401	9.0	12.7	9.7
	女性15-19歳	292	7.5	18.8	9.9
	女性20-29歳	618	9.1	14.6	15.0
	女性30-39歳	704	8.0	15.6	12.1
	女性40-49歳	892	10.8	16.0	10.0
	女性50-59歳	791	9.0	13.1	9.5
	女性60-69歳	788	8.2	9.4	7.2
	女性70歳以上	1316	9.0	8.3	7.3

問9 メンタルヘルスの状況・外出の頻度別（前回：問7）

令和4年度の不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を外出の頻度（問11）別にみると、[週1日程度] 外出する人で、「神経過敏に感じた」人は[1月～3月] 22.9%、[7月～8月] 21.6%となっている。

一方、[ほとんど外出しない] と回答した人では、「そろそろ、落ち着かなく感じた」人が、[1月～3月] 13.0%、[4月～6月] 9.1%、[7月～8月] 11.5%となっている。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）

			(%)			
n=			神経過敏に 感じた	そろそろ、落 ち着かなく感 じた	気分が落ち込 んで、何が起 こっても気が 晴れないよう に感じた	どれもなかった
1月～3月 （オミクロン株 感染拡大）	TOTAL	10812	16.0	19.8	10.2	59.9
	週1日程度	1164	22.9	19.3	12.4	51.9
	週2～3日程度	2445	16.9	22.1	11.6	55.2
	週4～5日程度	2668	17.4	22.4	10.2	56.7
	週6日以上	2776	13.6	19.9	9.2	63.0
	ほとんど外出しない	1759	11.7	13.0	8.4	71.7
4月～6月 （オミクロン株 収束の兆し）	TOTAL	10812	9.5	14.4	8.4	71.5
	週1日程度	1019	13.3	17.7	9.3	64.7
	週2～3日程度	2509	10.7	15.7	9.0	67.9
	週4～5日程度	2783	9.7	15.6	8.7	70.1
	週6日以上	3000	8.2	13.8	7.9	74.0
	ほとんど外出しない	1501	7.4	9.1	7.1	79.7
7月～8月 （新たな変 異株により感 染急拡大）	TOTAL	10812	15.8	18.8	10.9	60.7
	週1日程度	1031	21.6	20.4	11.9	52.7
	週2～3日程度	2505	16.7	21.0	12.2	55.9
	週4～5日程度	2761	16.5	20.5	11.5	58.0
	週6日以上	3011	13.9	18.6	9.9	64.4
	ほとんど外出しない	1504	12.7	11.5	8.8	72.1
9月～10月	TOTAL	10812	7.9	12.1	9.1	74.6
	週1日程度	888	12.3	14.1	10.4	67.5
	週2～3日程度	2397	8.2	13.0	9.6	72.8
	週4～5日程度	2915	8.0	12.9	9.4	73.1
	週6日以上	3286	7.1	12.0	8.5	76.7
	ほとんど外出しない	1326	6.2	7.8	8.3	80.9

※表側の外出頻度の調査結果は、後述の問11を参照。

問9 メンタルヘルスの状況・会話量の変化別（前回：問7）

令和4年度の不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を、会話量の変化（問13）のうち「家族との会話」、「友人との会話」、「職場の人との会話」別にみると、「家族との会話」が「増加した（計）」人で、「そろそろ、落ち着かなく感じた」と回答した割合は「1月～3月」32.9%、「7月～8月」30.5%と3割を超えている。「友人との会話」が「増加した（計）」と回答した人も、「そろそろ、落ち着かなく感じた」で「1月～3月」33.8%、「7月～8月」31.1%と3割を超えている。

また、「職場の人との会話」が「増加した」と回答した人のうち、「神経過敏に感じた」と回答した割合では「1月～3月」に35.6%、「4月～6月」に29.8%と高くなっている。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）

				(%)			
n=				神経過敏に 感じた	そろそろ、落 ち着かなく感 じた	気分が落ち込 んで、何が起 こっても気が 晴れないよう に感じた	どれもなかった
家族との会話	1月～3月 (オミクロン株 感染拡大)	TOTAL	10580	16.1	20.0	10.2	59.6
		増加した	331	32.3	31.1	13.9	39.3
		やや増加した	1488	22.2	33.3	12.8	39.8
		変わらない	7755	13.2	16.6	8.4	66.3
		やや減少した	686	21.3	23.2	17.5	45.2
		減少した	320	30.0	21.9	22.5	41.9
		増加した（計）	1819	24.0	32.9	13.0	39.7
		減少した（計）	1006	24.1	22.8	19.1	44.1
	4月～6月 (オミクロン株 収束の兆し)	TOTAL	10580	9.6	14.6	8.4	71.2
		増加した	331	19.6	25.1	16.3	50.8
		やや増加した	1488	14.8	24.9	11.8	54.4
		変わらない	7755	7.6	11.6	6.6	77.0
		やや減少した	686	12.8	17.5	13.3	60.9
		減少した	320	16.9	22.8	17.5	52.8
		増加した（計）	1819	15.7	24.9	12.6	53.8
		減少した（計）	1006	14.1	19.2	14.6	58.3
	7月～8月 (新たな変 異株により感 染急拡大)	TOTAL	10580	15.9	19.0	10.9	60.4
		増加した	331	27.2	28.4	21.5	39.6
		やや増加した	1488	23.3	31.0	15.3	39.8
		変わらない	7755	13.1	15.5	8.7	67.6
		やや減少した	686	20.3	25.8	15.7	44.8
		減少した	320	29.7	23.8	23.4	39.1
		増加した（計）	1819	24.0	30.5	16.4	39.7
		減少した（計）	1006	23.3	25.1	18.2	42.9
	9月～現在 (10月)ま で	TOTAL	10580	8.0	12.3	9.2	74.4
		増加した	331	16.3	19.6	16.6	58.6
		やや増加した	1488	12.8	21.4	12.2	60.3
		変わらない	7755	6.3	9.5	7.3	79.6
		やや減少した	686	9.0	16.6	15.7	63.1
		減少した	320	15.3	19.7	19.1	54.4
		増加した（計）	1819	13.4	21.1	13.0	60.0
		減少した（計）	1006	11.0	17.6	16.8	60.3

※表側の会話量の変化の調査結果は、後述の問13を参照。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

＜不安やストレスの変化・会話量の変化別＞

				(%)			
				神経過敏に 感じた	それぞれ、落 ち着かなく感 じた	気分が落ち込 んで、何が起 こっても気が 晴れないよう に感じた	どれもなかった
n=							
職場の人との 会話	1月～3月 (オミクロン株 感染拡大)	TOTAL	6078	15.0	21.4	9.7	60.3
		増加した	104	35.6	31.7	5.8	37.5
		やや増加した	422	18.7	34.1	14.7	39.6
		変わらない	4510	12.4	17.7	8.0	66.8
		やや減少した	727	20.9	30.9	13.5	45.1
		減少した	315	26.0	31.4	19.0	37.1
		増加した (計)	526	22.1	33.7	12.9	39.2
		減少した (計)	1042	22.5	31.1	15.2	42.7
	4月～6月 (オミクロン株 収束の兆し)	TOTAL	6078	9.6	15.9	8.3	70.4
		増加した	104	29.8	26.0	11.5	45.2
		やや増加した	422	12.6	32.7	13.3	46.4
		変わらない	4510	7.6	12.2	6.9	76.4
		やや減少した	727	15.1	23.7	11.4	57.4
		減少した	315	14.6	26.7	14.3	55.6
		増加した (計)	526	16.0	31.4	12.9	46.2
		減少した (計)	1042	15.0	24.6	12.3	56.8
	7月～8月 (新たな変 異株により感 染急拡大)	TOTAL	6078	14.9	19.9	11.0	61.1
		増加した	104	29.8	31.7	17.3	36.5
		やや増加した	422	18.0	34.1	18.5	38.2
		変わらない	4510	12.0	16.5	8.7	68.0
		やや減少した	727	24.2	28.5	14.9	45.1
		減少した	315	25.4	27.3	22.5	37.8
		増加した (計)	526	20.3	33.7	18.3	37.8
		減少した (計)	1042	24.6	28.1	17.2	42.9
	9月～現在 (10月) ま で	TOTAL	6078	7.9	13.3	9.2	73.9
		増加した	104	21.2	25.0	14.4	53.8
		やや増加した	422	12.6	25.4	14.9	54.0
		変わらない	4510	6.5	10.4	7.2	79.0
		やや減少した	727	9.9	19.5	13.2	64.5
		減少した	315	13.3	20.6	18.4	55.2
		増加した (計)	526	14.3	25.3	14.8	54.0
		減少した (計)	1042	10.9	19.9	14.8	61.7
友人との会話	1月～3月 (オミクロン株 感染拡大)	TOTAL	10812	16.0	19.8	10.2	59.9
		増加した	152	29.6	30.3	15.8	38.8
		やや増加した	558	21.1	34.8	15.6	38.9
		変わらない	6444	11.4	15.1	7.7	69.6
		やや減少した	2301	20.1	23.6	11.6	50.2
		減少した	1357	26.7	28.4	16.9	41.3
		増加した (計)	710	23.0	33.8	15.6	38.9
		減少した (計)	3658	22.6	25.4	13.6	46.9
	4月～6月 (オミクロン株 収束の兆し)	TOTAL	10812	9.5	14.4	8.4	71.5
		増加した	152	20.4	33.6	13.8	42.8
		やや増加した	558	14.0	27.4	16.1	50.7
		変わらない	6444	6.9	10.8	6.2	78.6
		やや減少した	2301	12.3	16.4	8.9	66.0
		減少した	1357	14.1	20.9	14.1	59.0
		増加した (計)	710	15.4	28.7	15.6	49.0
		減少した (計)	3658	13.0	18.0	10.9	63.4
	7月～8月 (新たな変 異株により感 染急拡大)	TOTAL	10812	15.8	18.8	10.9	60.7
		増加した	152	22.4	30.3	21.7	37.5
		やや増加した	558	18.6	31.4	17.9	42.3
		変わらない	6444	11.1	14.1	8.0	70.8
		やや減少した	2301	20.9	23.4	12.4	49.9
		減少した	1357	27.6	27.2	17.9	41.5
		増加した (計)	710	19.4	31.1	18.7	41.3
		減少した (計)	3658	23.3	24.8	14.4	46.8
	9月～現在 (10月) ま で	TOTAL	10812	7.9	12.1	9.1	74.6
		増加した	152	19.1	25.0	15.8	53.9
		やや増加した	558	12.9	23.5	15.2	55.7
		変わらない	6444	5.7	8.8	6.6	81.3
		やや減少した	2301	10.0	14.0	10.2	69.4
		減少した	1357	11.7	18.6	15.8	61.7
		増加した (計)	710	14.2	23.8	15.4	55.4
		減少した (計)	3658	10.6	15.7	12.2	66.5

問9 メンタルヘルスの状況・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問7）

令和4年度の不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問19）別にみると、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人のほうが、[あてはまる人は特にいない]人より「神経過敏に感じた」、「そわそわ、落ち着かなく感じた」の割合がいずれの時期も高くなっている。

また、[悩みや心配事は特にない]人は、いずれの項目・時期においても7%未満となっている。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）

			(%)			
			神経過敏に 感じた	そわそわ、落 ち着かなく感 じた	気分が落ち込 んで、何が起 こっても気が 晴れないよう に感じた	どれもなかった
n=						
1月～3月 (オミクロン株 感染拡大)	TOTAL	10812	16.0	19.8	10.2	59.9
	悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	8036	18.3	22.5	10.5	54.8
	あてはまる人は特にいない	1732	12.0	15.3	12.2	67.6
	悩みや心配事は特にない	1044	4.4	6.5	4.2	86.1
4月～6月 (オミクロン株 収束の兆し)	TOTAL	10812	9.5	14.4	8.4	71.5
	悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	8036	10.7	16.4	8.7	68.3
	あてはまる人は特にいない	1732	7.8	11.7	10.2	75.1
	悩みや心配事は特にない	1044	3.3	4.2	3.3	90.2
7月～8月 (新たな変 異株により感 染急拡大)	TOTAL	10812	15.8	18.8	10.9	60.7
	悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	8036	18.3	21.3	11.4	55.6
	あてはまる人は特にいない	1732	10.9	14.9	12.5	68.7
	悩みや心配事は特にない	1044	4.3	6.0	4.1	86.9
9月～10月	TOTAL	10812	7.9	12.1	9.1	74.6
	悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	8036	8.9	13.6	9.3	72.1
	あてはまる人は特にいない	1732	6.4	10.1	11.7	76.6
	悩みや心配事は特にない	1044	2.8	3.8	3.5	90.9

※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問19で「あてはまる人は特にいない」または「悩みや心配事は特にない」以外を回答した人を指す。

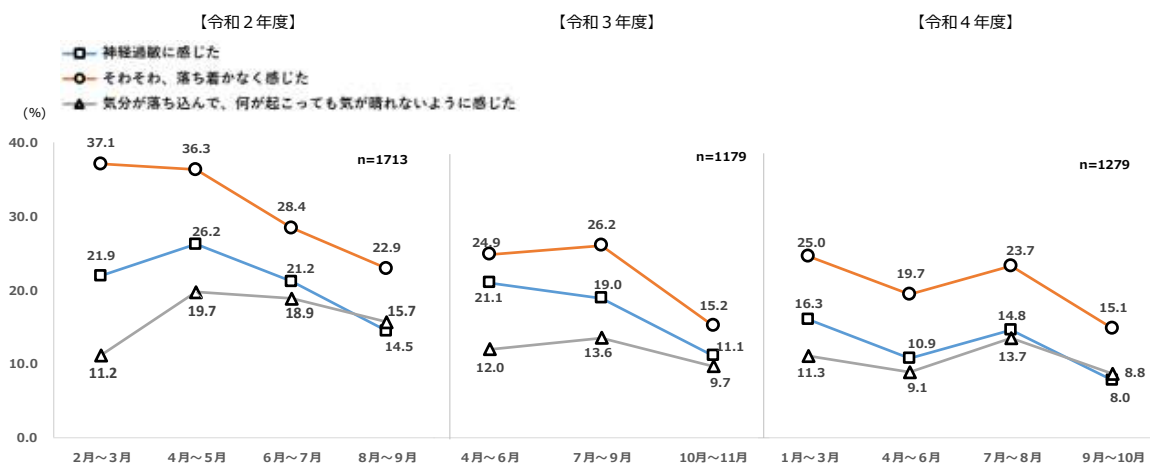
※表側の悩みや心配事を聞いてくれる人の調査結果は、後述の問19を参照。

問9 メンタルヘルスの状況（勤め先の取組別）・経年比較（前回：問7）

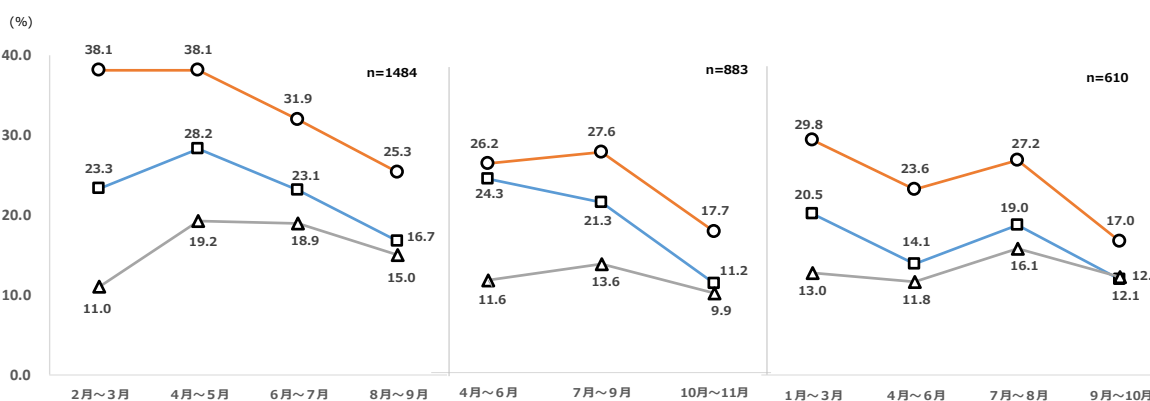
不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を勤め先の取組（問25）別にみると、いずれの時期においても、[自宅待機]、[時差出勤やローテーション勤務]でやや高い割合で推移している。特に、[自宅待機]をしている人では、[令和4年1月～3月]や[令和4年7月～8月]の「気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた」が、他の取組をしている人よりも5ポイント以上高くなっている。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）

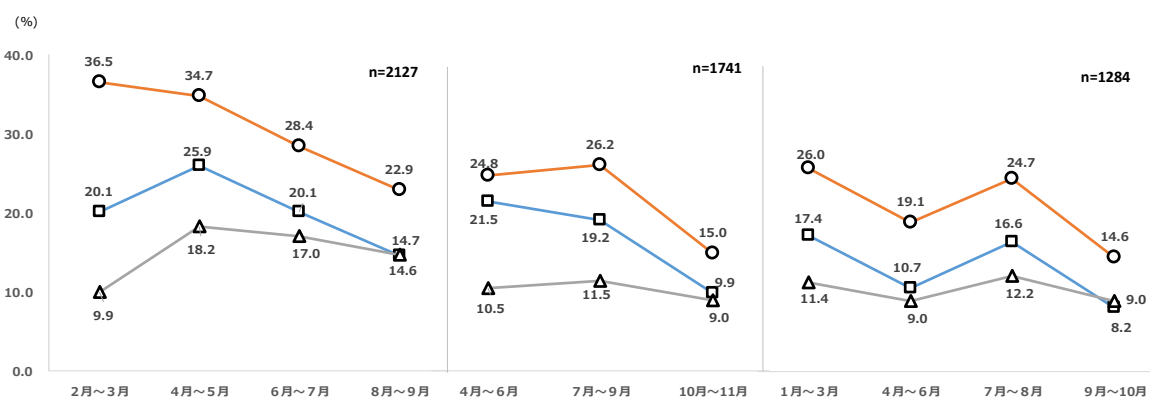
<在宅勤務（テレワーク）>



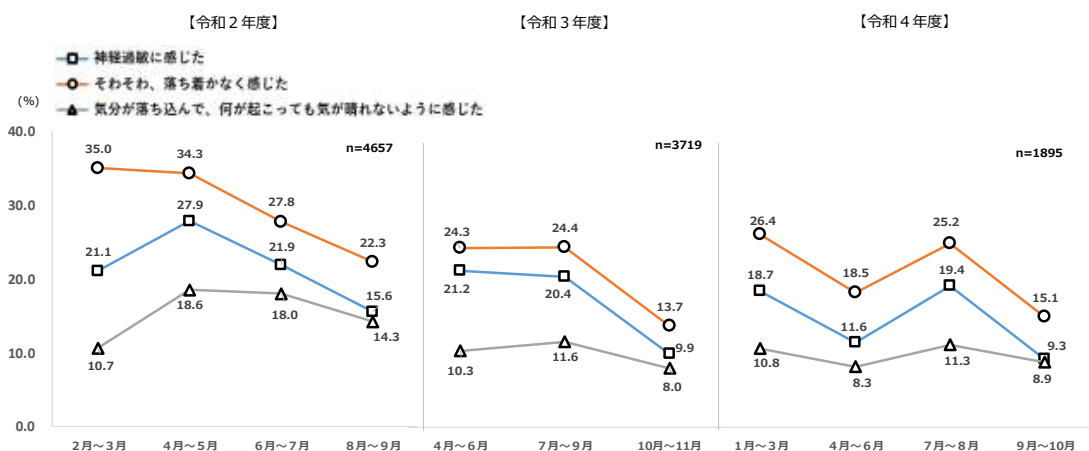
<時差出勤やローテーション勤務>



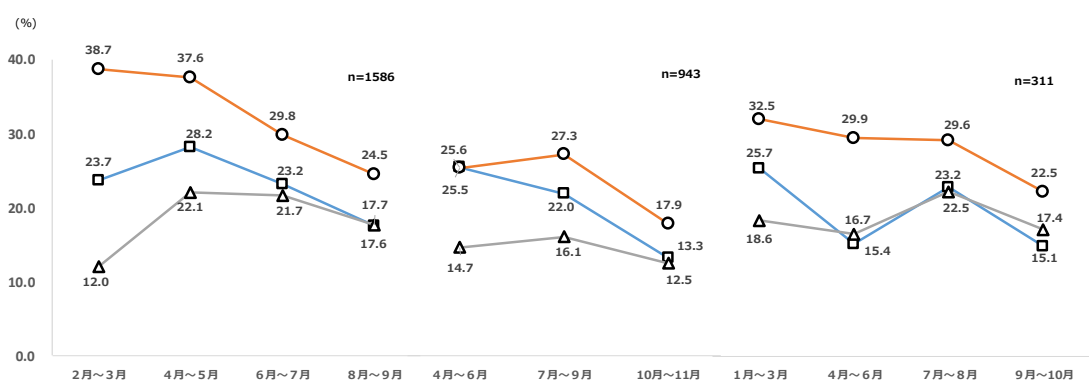
<オンライン会議>



<対面での打ち合わせ時のマスクの着用や換気>



<自宅待機>



			(%)			
n =			神経過敏に感じた	それぞれ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起つても気が晴れないように感じた	
在宅勤務 (テレワーク)	令和 2年度	2月～3月	1713	21.9	37.1	11.2
		4月～5月	1713	26.2	36.3	19.7
		6月～7月	1713	21.2	28.4	18.9
		8月～9月	1713	14.5	22.9	15.7
	令和 3年度	4月～6月	1179	21.1	24.9	12.0
		7月～9月	1179	19.0	26.2	13.6
		10月～11月	1179	11.1	15.2	9.7
	令和 4年度	1月～3月	1279	16.3	25.0	11.3
		4月～6月	1279	10.9	19.7	9.1
		7月～8月	1279	14.8	23.7	13.7
		9月～10月	1279	8.0	15.1	8.8
	時差出勤 やローテーション勤務	令和 2年度	2月～3月	1484	23.3	38.1
4月～5月			1484	28.2	38.1	19.2
6月～7月			1484	23.1	31.9	18.9
8月～9月			1484	16.7	25.3	15.0
令和 3年度		4月～6月	883	24.3	26.2	11.6
		7月～9月	883	21.3	27.6	13.6
		10月～11月	883	11.2	17.7	9.9
令和 4年度		1月～3月	610	20.5	29.8	13.0
		4月～6月	610	14.1	23.6	11.8
		7月～8月	610	19.0	27.2	16.1
		9月～10月	610	12.1	17.0	12.5
オンライン 会議		令和 2年度	2月～3月	2127	20.1	36.5
	4月～5月		2127	25.9	34.7	18.2
	6月～7月		2127	20.1	28.4	17.0
	8月～9月		2127	14.6	22.9	14.7
	令和 3年度	4月～6月	1741	21.5	24.8	10.5
		7月～9月	1741	19.2	26.2	11.5
		10月～11月	1741	9.9	15.0	9.0
	令和 4年度	1月～3月	1284	17.4	26.0	11.4
		4月～6月	1284	10.7	19.1	9.0
		7月～8月	1284	16.6	24.7	12.2
		9月～10月	1284	8.2	14.6	9.0

			(%)			
			神経過敏に感じた	そろそろ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	
n =						
対面での 打ち合わせ 時のマスク の着用や 換気	令和2年度	2月～3月	4657	21.1	35.0	10.7
		4月～5月	4657	27.9	34.3	18.6
		6月～7月	4657	21.9	27.8	18.0
		8月～9月	4657	15.6	22.3	14.3
	令和3年度	4月～6月	3719	21.2	24.3	10.3
		7月～9月	3719	20.4	24.4	11.6
		10月～11月	3719	9.9	13.7	8.0
	令和4年度	1月～3月	1895	18.7	26.4	10.8
		4月～6月	1895	11.6	18.5	8.3
		7月～8月	1895	19.4	25.2	11.3
9月～10月		1895	9.3	15.1	8.9	
自宅待機	令和2年度	2月～3月	1586	23.7	38.7	12.0
		4月～5月	1586	28.2	37.6	22.1
		6月～7月	1586	23.2	29.8	21.7
		8月～9月	1586	17.6	24.5	17.7
	令和3年度	4月～6月	943	25.6	25.5	14.7
		7月～9月	943	22.0	27.3	16.1
		10月～11月	943	13.3	17.9	12.5
	令和4年度	1月～3月	311	25.7	32.5	18.6
		4月～6月	311	15.4	29.9	16.7
		7月～8月	311	23.2	29.6	22.5
9月～10月		311	15.1	22.5	17.4	

※表側の勤め先の取組の調査結果は、後述の間25を参照。

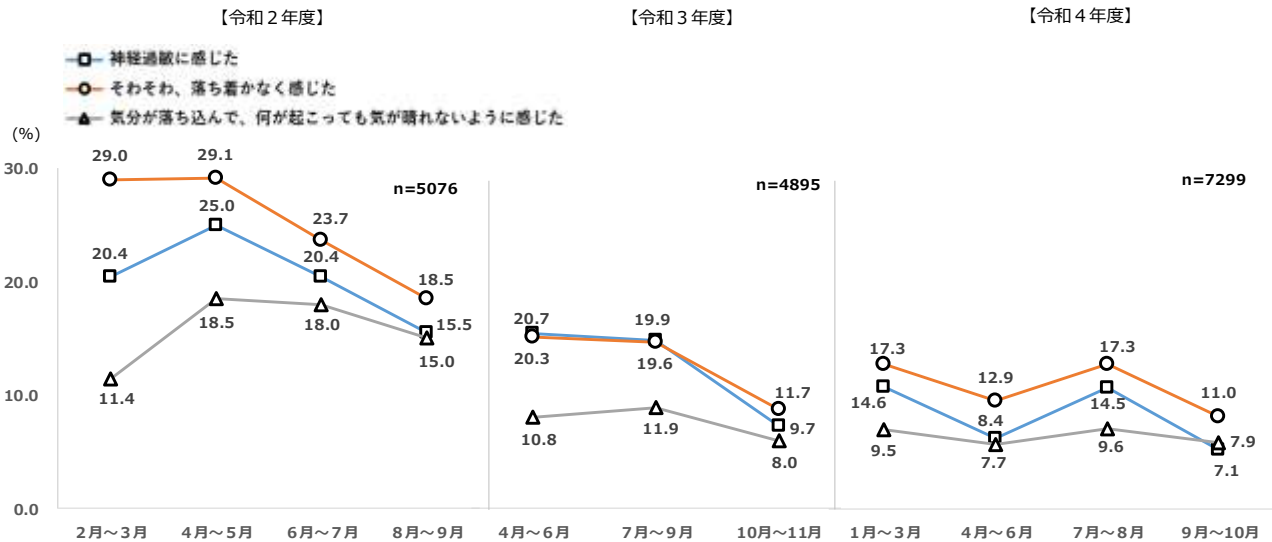
※間25では令和4年度に「メタバース勤務」についても聴取しているが、令和4年度のみの聴取であることや、サンプル数が少数である(n=25)ことから表示していない。

問9 メンタルヘルスの状況（感染症流行前から環境変化が無かった人）・経年比較（前回：問7）

不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を環境変化が無かった人でみると、「そろそろ、落ち着かなく感じた」と回答した人は〔令和2年2月～3月〕では29.0%であったのに対し、〔令和4年9月～10月〕では11.0%となっており、18ポイント低下している。

「神経過敏に感じた」と回答した人も、〔令和2年4月～5月〕に25.0%であったが、〔令和4年9月～10月〕には7.1%となっており、17.9ポイント低下している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）



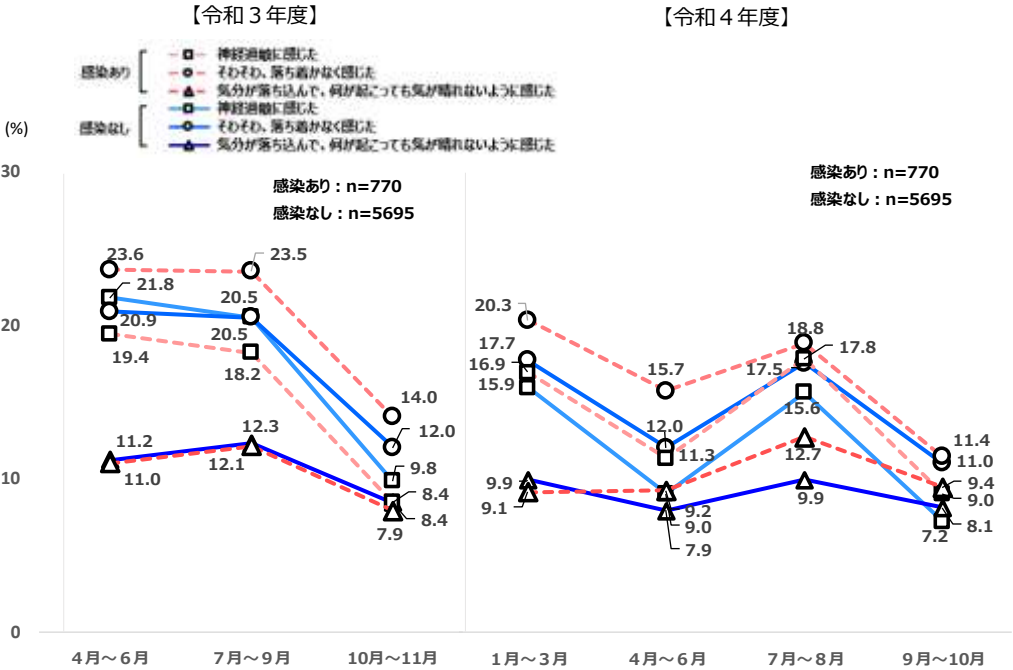
			（％）		
n =			神経過敏に感じた	そろそろ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた
令和2年度	2月～3月	5076	20.4	29.0	11.4
	4月～5月	5076	25.0	29.1	18.5
	6月～7月	5076	20.4	23.7	18.0
	8月～9月	5076	15.5	18.5	15.0
令和3年度	4月～6月	4895	20.7	20.3	10.8
	7月～9月	4895	19.9	19.6	11.9
	10月～11月	4895	9.7	11.7	8.0
令和4年度	1月～3月	7299	14.6	17.3	9.5
	4月～6月	7299	8.4	12.9	7.7
	7月～8月	7299	14.5	17.3	9.6
	9月～10月	7299	7.1	11.0	7.9

※新規／復活／継続回答者問わず問6で環境の変化が「特にない」と回答した人。

問9 メンタルヘルスの状況（過去1年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問7）

不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、令和3年度では過去1年程度に「感染あり」の人も、「感染なし」の人も回答割合の上昇・低下の動きに差はあまりみられないものの、令和4年度では、「感染あり」の人が「気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた」と回答した割合は、「令和4年7月～8月」が12.7%となっており、「感染なし」（9.9%）の人よりやや高い。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）



				(%)		
n =				神経過敏に感じた	そわそわ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた
感染あり	令和3年度	4月～6月	770	19.4	23.6	11.0
		7月～9月	770	18.2	23.5	12.1
		10月～11月	770	8.4	14.0	7.9
	令和4年度	1月～3月	770	16.9	20.3	9.1
		4月～6月	770	11.3	15.7	9.2
		7月～8月	770	17.8	18.8	12.7
		9月～10月	770	9.0	11.4	9.4
感染なし	令和3年度	4月～6月	5695	21.8	20.9	11.2
		7月～9月	5695	20.5	20.5	12.3
		10月～11月	5695	9.8	12.0	8.4
	令和4年度	1月～3月	5695	15.9	17.7	9.9
		4月～6月	5695	9.0	12.0	7.9
		7月～8月	5695	15.6	17.5	9.9
		9月～10月	5695	7.2	11.0	8.1

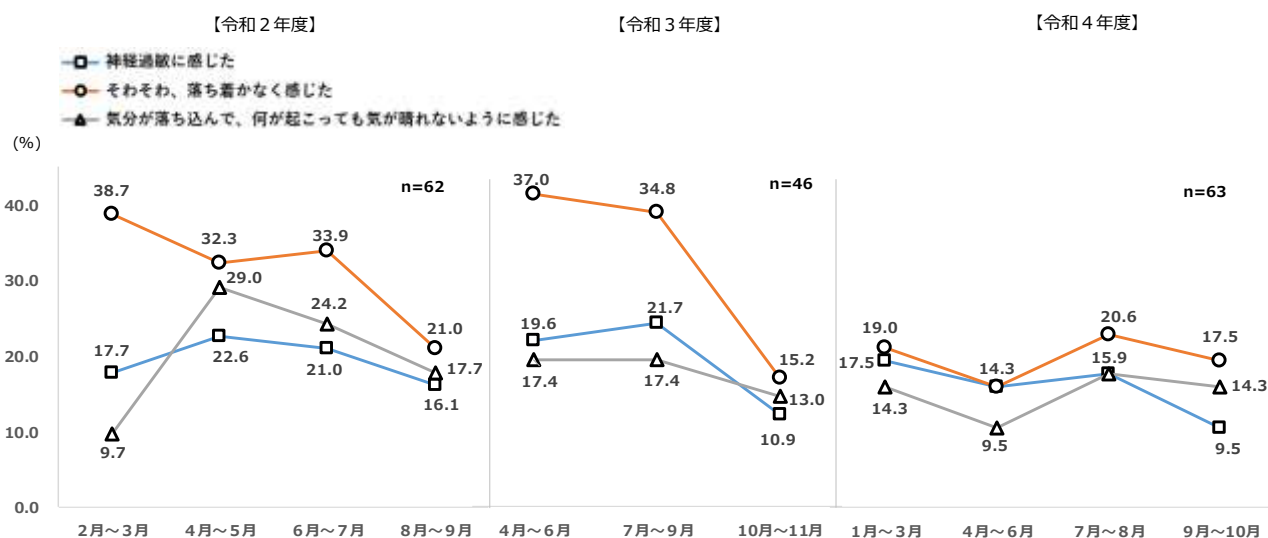
※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

問9 メンタルヘルスの状況（非正規の未婚単身女性）・経年比較（前回：問7）

不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を非正規の未婚単身女性でみると、「それぞれ、落ち着かなく感じた」人は、令和3年度の4月～9月に4割弱で推移していたが、令和4年度は低下して2割前後で推移している。

「気分が落ち込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた」人は、[令和2年4月～5月]で29.0%と最も高い割合であったが、令和4年度に低下し、1割前後で推移している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）



			（％）		
n =			神経過敏に感じた	それぞれ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた
令和2年度	2月～3月	62	17.7	38.7	9.7
	4月～5月	62	22.6	32.3	29.0
	6月～7月	62	21.0	33.9	24.2
	8月～9月	62	16.1	21.0	17.7
令和3年度	4月～6月	46	19.6	37.0	17.4
	7月～9月	46	21.7	34.8	17.4
	10月～11月	46	10.9	15.2	13.0
令和4年度	1月～3月	63	17.5	19.0	14.3
	4月～6月	63	14.3	14.3	9.5
	7月～8月	63	15.9	20.6	15.9
	9月～10月	63	9.5	17.5	14.3

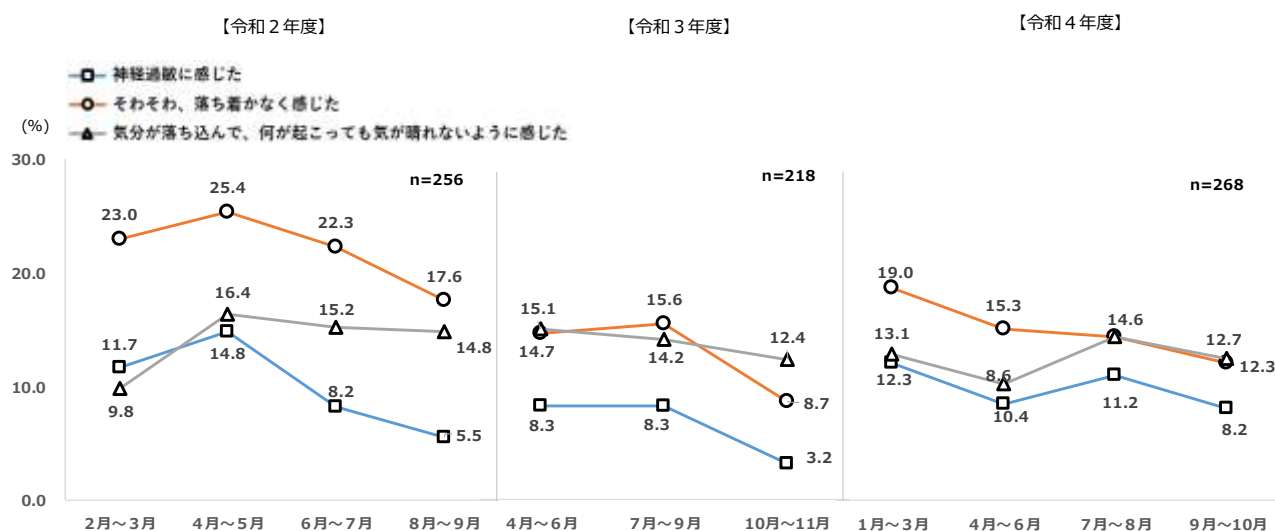
※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

問9 メンタルヘルスの状況（未婚単身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問7）

不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、「そろそろ、落ち着かなく感じた」人は、[令和2年4月～5月]で最も高く25.4%であったが、令和4年度は1～2割で推移している。

「神経過敏に感じた」人は、[令和2年4月～5月]で最も高く14.8%であったが、[令和3年10月～11月]に3.2%に低下し、令和4年度は1割前後で推移している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）



			(%)		
n =			神経過敏に感じた	そろそろ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた
令和2年度	2月～3月	256	11.7	23.0	9.8
	4月～5月	256	14.8	25.4	16.4
	6月～7月	256	8.2	22.3	15.2
	8月～9月	256	5.5	17.6	14.8
令和3年度	4月～6月	218	8.3	14.7	15.1
	7月～9月	218	8.3	15.6	14.2
	10月～11月	218	3.2	8.7	12.4
令和4年度	1月～3月	268	12.3	19.0	13.1
	4月～6月	268	8.6	15.3	10.4
	7月～8月	268	11.2	14.6	14.6
	9月～10月	268	8.2	12.3	12.7

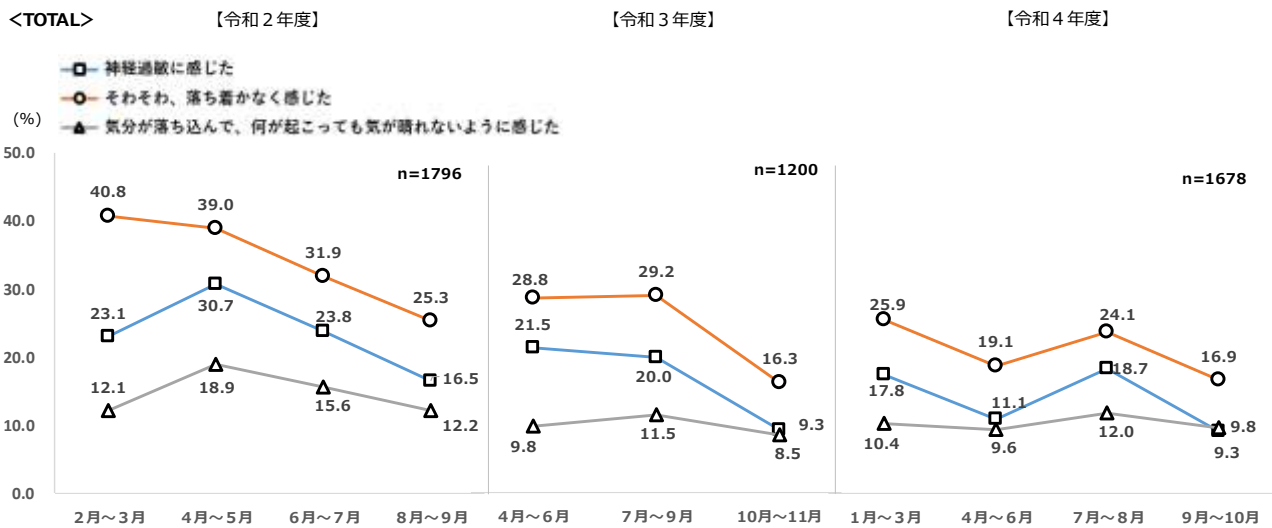
※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

問9 メンタルヘルスの状況（子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問7）

不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、「そわそわ、落ち着かなく感じた」人は、[令和2年2月～3月]に最も高く、40.8%（男性35.6%、女性44.7%）であったが、令和4年度は1割強～2割強で推移している。

「神経過敏に感じた」人は、[令和2年4月～5月]に最も高く、30.7%（男性27.8%、女性32.9%）であったが、令和4年度は1～2割弱で推移している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）



			(%)		
n =			神経過敏に感じた	そわそわ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた
令和2年度	2月～3月	1796	23.1	40.8	12.1
	4月～5月	1796	30.7	39.0	18.9
	6月～7月	1796	23.8	31.9	15.6
	8月～9月	1796	16.5	25.3	12.2
令和3年度	4月～6月	1200	21.5	28.8	9.8
	7月～9月	1200	20.0	29.2	11.5
	10月～11月	1200	9.3	16.3	8.5
令和4年度	1月～3月	1678	17.8	25.9	10.4
	4月～6月	1678	11.1	19.1	9.6
	7月～8月	1678	18.7	24.1	12.0
	9月～10月	1678	9.3	16.9	9.8

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※性別のデータは次ページに掲載。

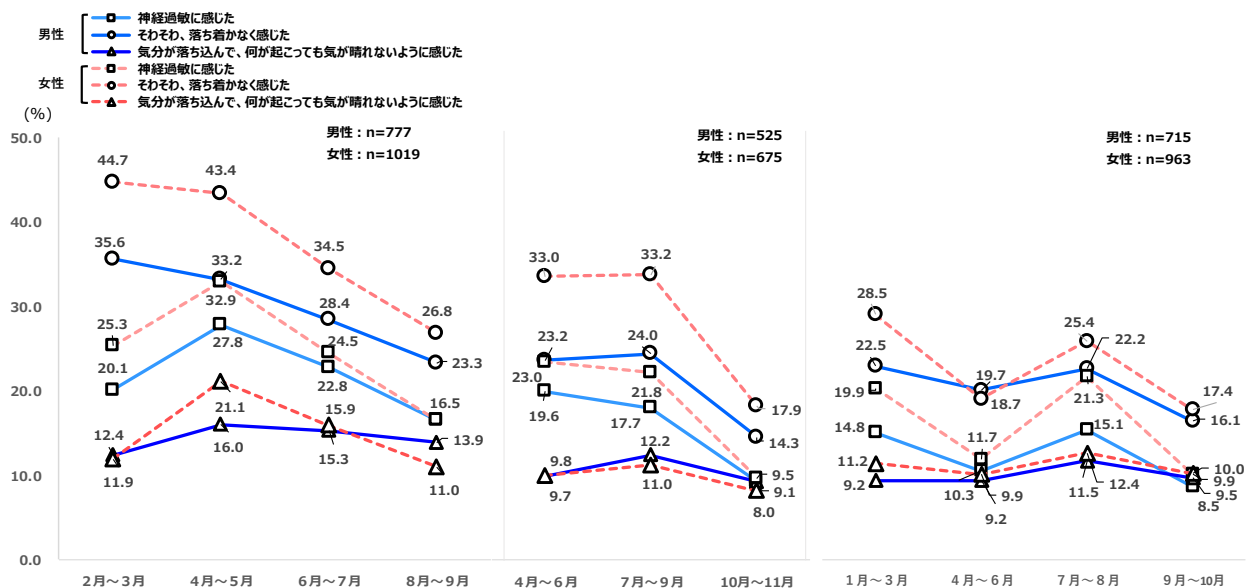
＜メンタルヘルスの状況（子どもを持つ 20 歳代-40 歳代）・性別＞

＜男女別＞

【令和 2 年度】

【令和 3 年度】

【令和 4 年度】

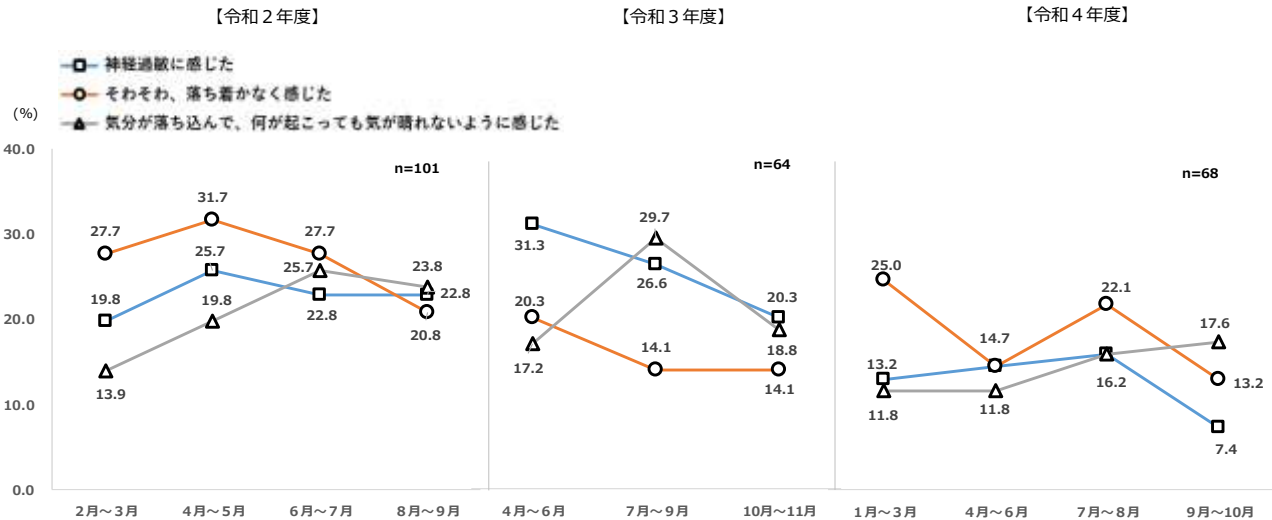


				(%)		
n =				神経過敏に感じた	そわそわ、落ち着かなく 感じた	気分が落ち込んで、何が 起こっても気が晴れないよ うに感じた
男性	令和 2 年度	2 月～ 3 月	777	20.1	35.6	12.4
		4 月～ 5 月	777	27.8	33.2	16.0
		6 月～ 7 月	777	22.8	28.4	15.3
		8 月～ 9 月	777	16.5	23.3	13.9
	令和 3 年度	4 月～ 6 月	525	19.6	23.2	9.7
		7 月～ 9 月	525	17.7	24.0	12.2
		10 月～ 11 月	525	9.1	14.3	9.1
	令和 4 年度	1 月～ 3 月	715	14.8	22.5	9.2
		4 月～ 6 月	715	10.3	19.7	9.2
		7 月～ 8 月	715	15.1	22.2	11.5
		9 月～ 10 月	715	8.5	16.1	9.5
	女性	令和 2 年度	2 月～ 3 月	1019	25.3	44.7
4 月～ 5 月			1019	32.9	43.4	21.1
6 月～ 7 月			1019	24.5	34.5	15.9
8 月～ 9 月			1019	16.5	26.8	11.0
令和 3 年度		4 月～ 6 月	675	23.0	33.0	9.8
		7 月～ 9 月	675	21.8	33.2	11.0
		10 月～ 11 月	675	9.5	17.9	8.0
令和 4 年度		1 月～ 3 月	963	19.9	28.5	11.2
		4 月～ 6 月	963	11.7	18.7	9.9
		7 月～ 8 月	963	21.3	25.4	12.4
		9 月～ 10 月	963	9.9	17.4	10.0

問9 メンタルヘルスの状況（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問7）

不安やストレスに関する3項目（以下、図表参照）を新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、「気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた」人が「令和3年7月～9月」には29.7%まで増えた。令和4年度には、1割前後で推移している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連し、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）



			（％）		
n =			神経過敏に感じた	そわそわ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた
令和2年度	2月～3月	101	19.8	27.7	13.9
	4月～5月	101	25.7	31.7	19.8
	6月～7月	101	22.8	27.7	25.7
	8月～9月	101	22.8	20.8	23.8
令和3年度	4月～6月	64	31.3	20.3	17.2
	7月～9月	64	26.6	14.1	29.7
	10月～11月	64	20.3	14.1	18.8
令和4年度	1月～3月	68	13.2	25.0	11.8
	4月～6月	68	14.7	14.7	11.8
	7月～8月	68	16.2	22.1	16.2
	9月～10月	68	7.4	13.2	17.6

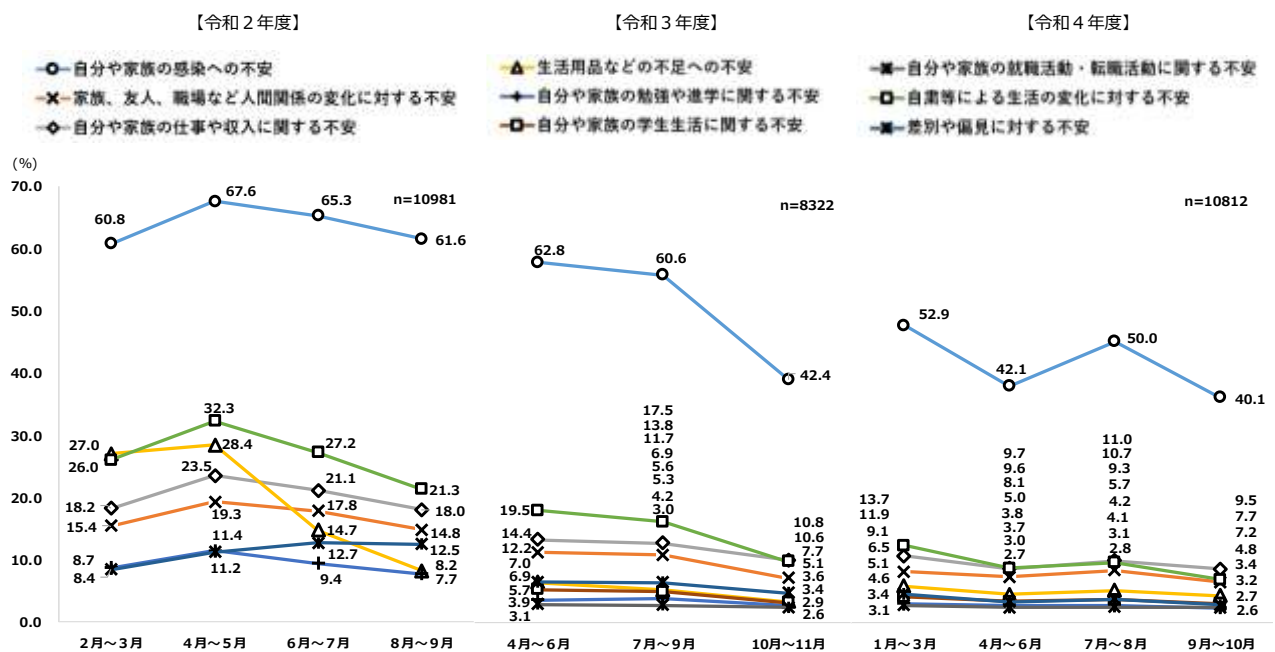
※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

3. 不安の対象

問10 不安対象の変化・経年比較（前回：問8）

新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを経年でみると、多くの項目が[令和2年4月～5月]をピークに、徐々に低下している。いずれの時期も「自分や家族の感染への不安」が最も高くなっているが、[令和4年9月～10月]時点で40.1%と低下している。次いで割合が高い「自粛等による生活の変化に対する不安」では、[令和2年4月～5月]に32.3%であったが、[令和4年9月～10月]時点で7.7%と低下している。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）



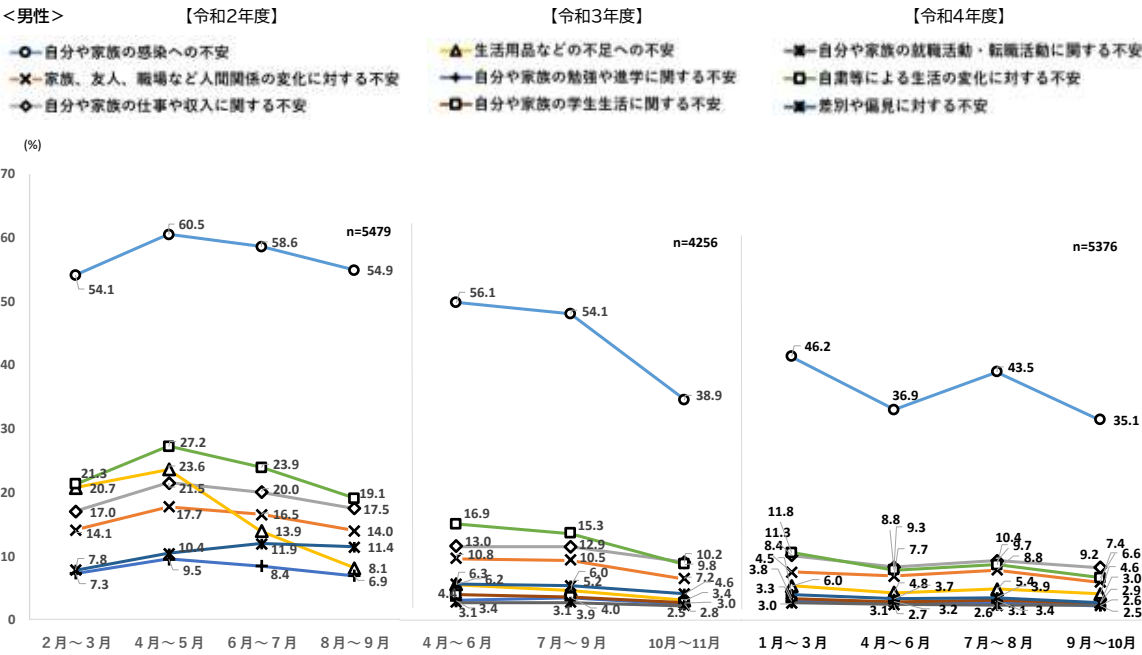
			(%)								
n =		自分や家族の感 染への不安	家族、友人、職 場など人間関係 の変化に対する 不安	自分や家族の仕 事や収入に関す る不安	生活用品などの 不足への不安	自分や家族の勉 強や進学に関す る不安	自分や家族の学 生生活に関する 不安（令和3年度・4年度）	自分や家族の就 職活動・転職活 動に関する不安 （令和3年度・4年度）	自粛等による生 活の変化に対す る不安	差別や偏見に対 する不安	
令和2年度	2月～3月	10981	60.8	15.4	18.2	27.0	8.7		26.0	8.4	
	4月～5月	10981	67.6	19.3	23.5	28.4	11.4		32.3	11.2	
	6月～7月	10981	65.3	17.8	21.1	14.7	9.4		27.2	12.7	
	8月～9月	10981	61.6	14.8	18.0	8.2	7.7		21.3	12.5	
令和3年度	4月～6月	8322	62.8	12.2	14.4	6.9	3.9	5.7	3.1	19.5	7.0
	7月～9月	8322	60.6	11.7	13.8	5.6	4.2	5.3	3.0	17.5	6.9
	10月～11月	8322	42.4	7.7	10.8	3.6	2.9	3.4	2.6	10.6	5.1
令和4年度	1月～3月	10812	52.9	9.1	11.9	6.5	3.4	4.6	3.1	13.7	5.1
	4月～6月	10812	42.1	8.1	9.6	5.0	3.0	3.8	2.7	9.7	3.7
	7月～8月	10812	50.0	9.3	11.0	5.7	3.1	4.1	2.8	10.7	4.2
	9月～10月	10812	40.1	7.2	9.5	4.8	2.6	3.4	2.7	7.7	3.2

問10 不安対象の変化（性別）・経年比較（前回：問8）

新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを性別にみると、TOTALにおいて2番目に割合が高い「自粛等による生活の変化に対する不安」は、[令和2年4月～5月]に男性27.2%、女性37.4%と共に最も高くなったが、[令和4年9月～10月]時点では男性7.4%、女性7.9%と低下している。

また、全体的な傾向をみると、いずれの時期・項目においても、男性より女性の割合が高い傾向がみられる。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）



			（％）								
n =			自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安（令和3年度・4年度）	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安（令和3年度・4年度）	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
令和2年度	2月～3月	5479	54.1	14.1	17.0	20.7	7.3			21.3	7.8
	4月～5月	5479	60.5	17.7	21.5	23.6	9.5			27.2	10.4
	6月～7月	5479	58.6	16.5	20.0	13.9	8.4			23.9	11.9
	8月～9月	5479	54.9	14.0	17.5	8.1	6.9			19.1	11.4
令和3年度	4月～6月	4256	56.1	10.8	13.0	6.2	3.4	4.4	3.1	16.9	6.3
	7月～9月	4256	54.1	10.5	12.9	5.2	3.9	4.0	3.1	15.3	6.0
	10月～11月	4256	38.9	7.2	10.2	3.4	2.8	3.0	2.5	9.8	4.6
令和4年度	1月～3月	5376	46.2	8.4	11.3	6.0	3.3	3.8	3.0	11.8	4.5
	4月～6月	5376	36.9	7.7	9.3	4.8	3.1	3.2	2.7	8.8	3.7
	7月～8月	5376	43.5	8.8	10.4	5.4	3.1	3.4	2.6	9.7	3.9
	9月～10月	5376	35.1	6.6	9.2	4.6	2.5	2.9	2.6	7.4	3.0

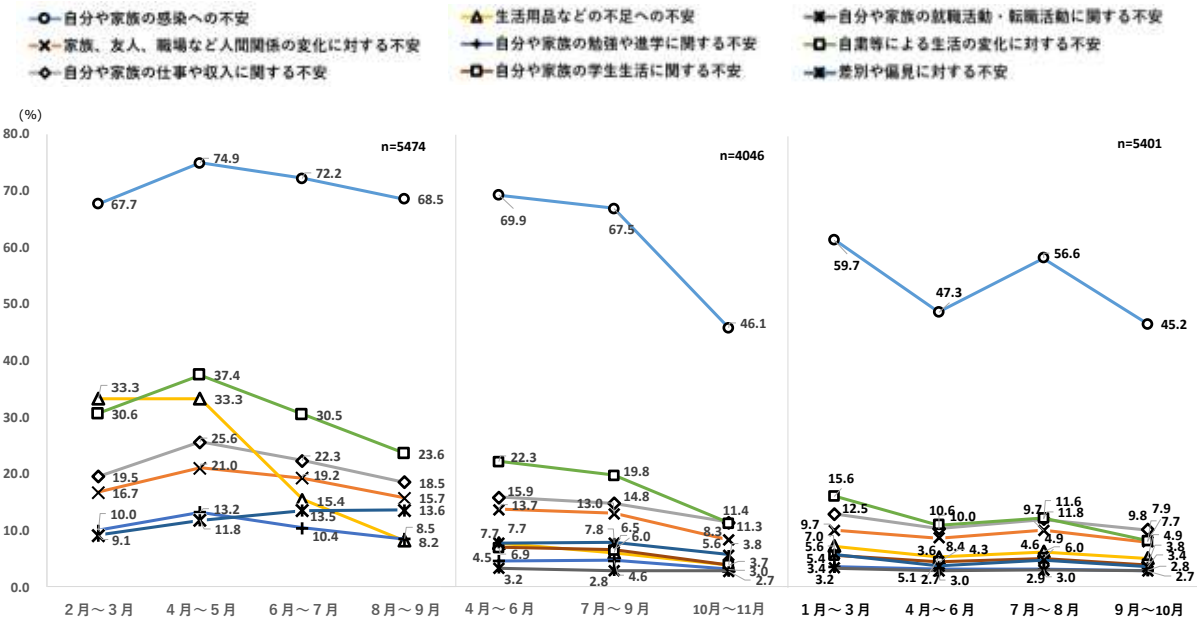
＜不安対象の変化（性別）・経年比較＞

<女性>

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】



(%)

n=			自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安（令和3年度・4年度）	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安（令和3年度・4年度）	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
令和2年度	2月～3月	5474	67.7	16.7	19.5	33.3	10.0			30.6	9.1
	4月～5月	5474	74.9	21.0	25.6	33.3	13.2			37.4	11.8
	6月～7月	5474	72.2	19.2	22.3	15.4	10.4			30.5	13.5
	8月～9月	5474	68.5	15.7	18.5	8.2	8.5			23.6	13.6
令和3年度	4月～6月	4046	69.9	13.7	15.9	7.7	4.5	6.9	3.2	22.3	7.7
	7月～9月	4046	67.5	13.0	14.8	6.0	4.6	6.5	2.8	19.8	7.8
	10月～11月	4046	46.1	8.3	11.4	3.7	3.0	3.8	2.7	11.3	5.6
令和4年度	1月～3月	5401	59.7	9.7	12.5	7.0	3.4	5.4	3.2	15.6	5.6
	4月～6月	5401	47.3	8.4	10.0	5.1	3.0	4.3	2.7	10.6	3.6
	7月～8月	5401	56.6	9.7	11.6	6.0	3.0	4.9	2.9	11.8	4.6
	9月～10月	5401	45.2	7.7	9.8	4.9	2.8	3.8	2.7	7.9	3.4

問10 不安の対象・性年代別（前回：問8）

令和4年度の新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを性年代別にみると、いずれの時期においても女性30歳代以上で「自分や家族の感染への不安」が4～6割強と高い傾向となっている。

「自分や家族の勉強や進学に関する不安」、「自分や家族の学生生活に関する不安」と回答した割合は、いずれの時期においても10歳代が高くなっており、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」では30歳代-40歳代で高くなっている。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）

			(%)										
n=			自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
1月～3月 (オミクロン株感染拡大)	TOTAL	10812	52.9	9.1	11.9	6.5	3.4	4.6	3.1	13.7	5.1	4.7	33.9
	男性（計）	5376	46.2	8.4	11.3	6.0	3.3	3.8	3.0	11.8	4.5	4.3	39.6
	男性15-19歳	300	30.3	9.7	5.3	4.3	10.3	13.3	3.0	13.3	5.7	5.3	48.3
	男性20-29歳	591	28.1	8.1	11.5	6.1	5.8	5.9	9.1	9.8	5.6	3.9	48.2
	男性30-39歳	672	38.1	10.0	16.1	9.5	2.7	4.5	5.1	12.2	5.4	4.3	42.9
	男性40-49歳	891	48.6	9.9	17.2	7.7	4.7	5.8	3.1	12.8	5.4	5.3	36.4
	男性50-59歳	794	49.5	9.7	14.7	5.0	3.3	2.8	2.3	9.2	5.5	4.3	38.3
	男性60-69歳	798	51.4	7.4	8.1	3.9	0.6	1.0	1.0	11.2	2.5	4.4	37.5
	男性70歳以上	1330	55.1	6.2	5.9	5.4	1.5	1.3	0.8	13.5	3.5	3.7	36.5
	女性（計）	5401	59.7	9.7	12.5	7.0	3.4	5.4	3.2	15.6	5.6	5.0	28.1
	女性15-19歳	292	38.4	8.2	7.9	4.5	13.4	20.2	3.8	15.1	8.9	3.1	38.4
	女性20-29歳	618	47.7	13.8	16.8	7.8	3.6	6.1	8.7	15.2	7.4	4.9	31.7
	女性30-39歳	704	59.1	12.8	19.5	11.8	2.1	5.0	3.4	19.3	8.9	5.3	28.6
	女性40-49歳	892	65.0	11.0	18.4	9.5	6.4	9.2	4.5	14.7	6.7	5.8	23.9
	女性50-59歳	791	65.4	11.0	15.5	6.6	3.7	5.4	2.9	14.5	5.3	6.7	23.3
	女性60-69歳	788	63.2	8.0	8.4	4.8	0.8	1.1	1.0	14.7	3.7	4.3	28.4
	女性70歳以上	1316	61.1	5.9	4.6	4.6	1.4	1.9	0.9	15.7	2.7	4.3	29.3
4月～6月 (オミクロン株収束の兆し)	TOTAL	10812	42.1	8.1	9.6	5.0	3.0	3.8	2.7	9.7	3.7	5.0	42.8
	男性（計）	5376	36.9	7.7	9.3	4.8	3.1	3.2	2.7	8.8	3.7	4.6	47.4
	男性15-19歳	300	22.0	9.3	5.0	4.3	8.7	10.0	3.3	8.7	5.3	5.0	56.3
	男性20-29歳	591	22.0	6.4	10.7	4.1	7.4	5.4	7.4	6.9	3.0	3.4	54.7
	男性30-39歳	672	32.6	8.8	14.4	7.1	3.1	3.3	4.9	9.2	5.2	4.3	48.2
	男性40-49歳	891	41.1	9.2	13.6	6.4	3.9	5.1	3.0	8.8	4.4	5.9	42.8
	男性50-59歳	794	38.7	8.8	12.0	4.4	2.9	2.4	2.0	7.1	4.4	4.3	46.7
	男性60-69歳	798	41.2	7.3	5.8	2.6	0.8	0.9	0.9	8.4	2.0	5.3	46.7
	男性70歳以上	1330	42.6	5.9	4.8	4.5	0.9	1.4	0.8	10.8	2.9	3.9	45.6
	女性（計）	5401	47.3	8.4	10.0	5.1	3.0	4.3	2.7	10.6	3.6	5.5	38.2
	女性15-19歳	292	28.8	6.2	6.8	2.7	12.3	15.1	2.7	11.3	4.5	3.4	45.5
	女性20-29歳	618	40.1	11.7	14.4	6.8	4.5	5.5	6.0	9.1	5.3	4.4	38.3
	女性30-39歳	704	46.4	10.8	14.3	7.1	2.6	4.3	4.0	11.5	5.0	5.1	38.1
	女性40-49歳	892	52.6	11.1	14.8	7.3	4.6	7.5	3.9	9.1	4.3	6.4	33.5
	女性50-59歳	791	53.4	9.5	12.4	4.0	2.3	3.7	2.4	8.6	4.4	7.6	34.0
	女性60-69歳	788	51.0	6.6	7.2	4.1	0.3	0.6	1.1	10.8	1.8	6.2	38.2
	女性70歳以上	1316	45.8	4.9	3.3	3.6	1.3	1.7	0.6	12.6	2.1	4.6	42.2
7月～8月 (新たな変異株により感染急拡大)	TOTAL	10812	50.0	9.3	11.0	5.7	3.1	4.1	2.8	10.7	4.2	5.0	36.7
	男性（計）	5376	43.5	8.8	10.4	5.4	3.1	3.4	2.6	9.7	3.9	4.6	42.5
	男性15-19歳	300	27.0	8.7	5.0	3.0	11.0	12.0	3.0	7.0	5.3	3.7	54.0
	男性20-29歳	591	25.5	7.1	11.2	6.3	5.4	4.7	6.6	8.0	3.0	3.9	52.3
	男性30-39歳	672	35.3	10.3	15.8	8.2	3.4	3.7	3.7	11.2	4.0	4.8	45.8
	男性40-49歳	891	45.3	10.9	15.5	6.6	4.4	5.1	3.4	8.6	4.7	6.8	39.1
	男性50-59歳	794	45.5	10.1	13.5	4.8	2.4	2.6	2.1	7.9	5.3	4.8	41.8
	男性60-69歳	798	50.1	7.9	6.5	3.4	1.0	1.3	1.5	9.4	2.3	4.4	40.1
	男性70歳以上	1330	53.0	7.1	5.6	4.8	0.9	1.3	0.6	12.3	3.3	3.5	37.9
	女性（計）	5401	56.6	9.7	11.6	6.0	3.0	4.9	2.9	11.8	4.6	5.5	31.0
	女性15-19歳	292	33.6	7.9	7.2	3.1	10.6	18.2	4.8	8.6	4.5	3.8	43.8
	女性20-29歳	618	44.8	12.1	13.9	7.9	4.5	5.5	6.1	11.3	6.5	4.0	35.4
	女性30-39歳	704	54.8	11.8	17.9	8.5	2.4	4.5	3.6	13.9	7.1	5.5	30.5
	女性40-49歳	892	59.5	11.9	16.4	8.0	5.0	8.7	3.8	11.4	5.2	7.0	27.7
	女性50-59歳	791	65.2	11.5	14.7	5.6	2.7	3.8	2.9	9.9	4.7	7.6	24.9
	女性60-69歳	788	60.3	8.4	8.1	4.4	0.5	0.9	1.4	12.3	4.2	5.2	30.1
	女性70歳以上	1316	58.7	6.1	5.1	4.2	1.3	2.2	0.7	12.6	2.1	4.5	32.7
9月～10月 まで	TOTAL	10812	40.1	7.2	9.5	4.8	2.6	3.4	2.7	7.7	3.2	5.7	45.9
	男性（計）	5376	35.1	6.6	9.2	4.6	2.5	2.9	2.6	7.4	3.0	5.0	50.6
	男性15-19歳	300	22.3	6.3	5.7	3.0	7.7	10.7	2.7	7.3	4.3	3.7	60.0
	男性20-29歳	591	17.6	4.9	9.3	7.1	4.2	5.6	6.6	6.1	2.7	4.1	60.7
	男性30-39歳	672	29.8	7.7	13.7	7.3	3.9	2.7	4.8	9.4	3.4	4.9	50.4
	男性40-49歳	891	37.7	9.5	13.9	5.4	3.1	4.3	3.7	7.1	3.6	6.8	46.2
	男性50-59歳	794	38.7	7.3	11.6	4.5	2.1	1.6	1.9	5.2	4.2	5.3	48.9
	男性60-69歳	798	39.0	5.6	6.1	2.0	0.5	0.6	0.8	6.6	1.5	4.9	50.5
	男性70歳以上	1330	42.2	5.0	4.9	3.6	0.8	1.4	0.7	9.0	2.4	4.4	48.2
	女性（計）	5401	45.2	7.7	9.8	4.9	2.8	3.8	2.7	7.9	3.4	6.4	41.1
	女性15-19歳	292	27.1	6.5	6.5	2.1	10.3	16.1	2.4	7.5	3.1	5.5	47.6
	女性20-29歳	618	37.4	10.0	12.1	5.7	3.7	5.3	6.8	8.4	5.3	4.4	41.9
	女性30-39歳	704	43.9	9.1	15.5	6.7	2.3	2.1	4.1	7.7	5.0	6.7	41.3
	女性40-49歳	892	51.5	9.9	14.0	7.4	5.3	6.8	3.6	7.8	3.8	7.0	35.7
	女性50-59歳	791	50.8	9.4	11.8	4.4	2.3	2.8	2.5	5.9	3.5	8.8	35.3
	女性60-69歳	788	47.2	6.1	6.9	3.6	0.6	0.9	1.1	8.6	2.4	6.3	42.5
	女性70歳以上	1316	44.6	4.6	4.0	3.6	0.9	1.5	0.6	8.7	1.9	5.7	45.7

問10 不安の対象・就業形態別（前回：問8）

令和4年度の新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを就業形態別にみると、いずれの時期も「家事をしている（専業主婦・主夫）」人で「自分や家族の感染への不安」の割合が高く、対して「通学している（学生）」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」ではその割合は低い。

また、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」は、いずれの時期も「家族従業者」、「自営業主（内職者・自由業者含む）」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」では20%前後と高く、一方、「無職」は5%未満と低くなっている。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）

													(%)
		n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
1月～3月 (オミクロン株感染拡大)	TOTAL	10812	52.9	9.1	11.9	6.5	3.4	4.6	3.1	13.7	5.1	4.7	33.9
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	48.8	7.0	21.3	6.4	0.8	1.7	2.2	13.2	5.6	6.0	34.0
	家族従業者	98	56.1	12.2	21.4	8.2	2.0	2.0	2.0	12.2	7.1	6.1	28.6
	会社などの役員	215	48.8	11.2	14.0	4.2	2.8	4.2	0.9	10.7	3.7	3.7	37.7
	正規の職員・従業員	2999	47.7	11.1	14.0	7.2	3.6	4.6	3.5	12.2	4.2	3.7	37.5
	パート・アルバイト	1468	56.7	11.8	17.3	7.8	4.0	6.2	3.7	14.7	6.0	5.4	29.4
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	54.3	12.0	18.5	7.4	2.3	3.2	4.9	14.3	7.1	4.6	32.3
	その他の雇用形態 具体的に：	6	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	65.9	6.7	7.3	6.8	2.6	3.5	1.8	16.1	5.2	5.1	25.6
	通学している（学生）	758	36.5	10.7	9.2	4.4	12.9	17.7	7.1	14.2	7.1	3.4	41.3
	無職	2081	53.8	5.1	4.1	5.2	1.0	1.2	1.7	13.3	4.0	5.3	36.2
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	36.2	10.6	25.5	6.4	4.3	2.1	6.4	17.0	8.5	8.5	48.9
	その他 具体的に：	13	30.8	0.0	38.5	15.4	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	46.2
4月～6月 (オミクロン株収束の兆し)	TOTAL	10812	42.1	8.1	9.6	5.0	3.0	3.8	2.7	9.7	3.7	5.0	42.8
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	36.7	7.0	16.9	4.6	1.0	1.4	2.2	10.3	3.5	6.4	43.6
	家族従業者	98	42.9	11.2	19.4	11.2	1.0	2.0	6.1	7.1	3.1	6.1	36.7
	会社などの役員	215	39.5	9.8	10.2	3.7	2.8	3.3	2.8	7.0	2.8	2.3	46.0
	正規の職員・従業員	2999	39.3	9.9	11.9	5.1	4.0	4.3	3.0	8.1	3.7	4.2	44.8
	パート・アルバイト	1468	46.0	10.1	13.9	5.9	3.0	4.6	2.9	9.6	4.4	5.2	38.7
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	41.8	12.8	14.0	6.3	1.7	1.7	3.5	9.7	3.7	5.4	41.8
	その他の雇用形態 具体的に：	6	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	51.7	5.7	5.7	5.1	2.0	3.2	1.4	11.8	3.4	5.6	36.8
	通学している（学生）	758	27.4	8.7	7.7	2.8	11.2	13.6	5.7	9.1	4.2	3.7	50.0
	無職	2081	42.6	4.6	3.2	4.2	0.9	1.0	1.8	10.4	3.1	5.7	45.1
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	25.5	6.4	21.3	6.4	2.1	2.1	10.6	14.9	14.9	10.6	51.1
	その他 具体的に：	13	38.5	0.0	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	53.8
7月～8月 (新たな変異株により感染急拡大)	TOTAL	10812	50.0	9.3	11.0	5.7	3.1	4.1	2.8	10.7	4.2	5.0	36.7
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	47.1	7.3	18.9	6.2	1.7	1.6	1.4	10.8	4.5	5.4	38.0
	家族従業者	98	51.0	11.2	22.4	11.2	2.0	1.0	4.1	6.1	5.1	5.1	31.6
	会社などの役員	215	47.4	8.4	13.5	4.2	4.7	4.2	2.8	9.3	3.3	3.7	39.5
	正規の職員・従業員	2999	44.3	11.3	13.1	6.0	3.6	4.3	3.1	9.5	3.9	4.5	40.4
	パート・アルバイト	1468	52.6	12.6	16.1	6.5	3.3	4.6	3.3	10.9	4.8	5.2	33.2
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	51.7	14.2	15.8	7.4	1.5	2.2	3.7	10.6	5.2	5.2	34.3
	その他の雇用形態 具体的に：	6	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	62.8	6.3	7.1	5.6	1.9	4.0	1.7	12.9	4.4	5.7	27.9
	通学している（学生）	758	33.1	9.0	7.4	4.0	11.3	15.4	5.9	8.2	5.4	3.6	47.4
	無職	2081	52.3	5.8	4.1	4.4	0.8	1.1	1.6	11.8	3.4	5.6	37.9
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	34.0	6.4	19.1	6.4	4.3	4.3	8.5	12.8	8.5	8.5	42.6
	その他 具体的に：	13	38.5	0.0	30.8	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	7.7	46.2
9月～10月	TOTAL	10812	40.1	7.2	9.5	4.8	2.6	3.4	2.7	7.7	3.2	5.7	45.9
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	37.0	6.2	16.7	4.9	0.3	1.4	1.9	8.6	4.1	5.9	45.0
	家族従業者	98	40.8	10.2	21.4	12.2	0.0	2.0	3.1	6.1	3.1	7.1	38.8
	会社などの役員	215	35.3	6.0	11.6	4.2	2.8	4.7	2.3	5.1	2.3	2.8	49.3
	正規の職員・従業員	2999	36.5	8.6	11.2	5.1	3.4	3.2	3.0	6.8	2.9	4.7	48.6
	パート・アルバイト	1468	42.2	9.9	13.8	5.8	3.2	3.6	3.2	8.1	3.4	6.7	42.2
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	42.2	10.8	12.2	5.4	1.4	2.2	3.4	7.5	3.7	6.8	42.9
	その他の雇用形態 具体的に：	6	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	49.3	5.1	6.0	4.8	1.7	2.6	1.5	8.5	3.2	6.3	40.5
	通学している（学生）	758	25.3	7.1	6.2	2.8	9.4	14.0	5.4	6.5	3.7	3.4	54.1
	無職	2081	42.0	4.1	4.2	3.7	0.7	1.2	1.9	8.4	2.7	6.4	47.5
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	29.8	8.5	17.0	8.5	2.1	2.1	10.6	12.8	10.6	12.8	46.8
	その他 具体的に：	13	38.5	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	53.8

※n=30未満は参考値

問10 不安の対象・産業別（前回：問8）

令和4年度の新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを産業別にみると、[電気・ガス・熱供給・水道業]、[教育、学習支援業]、[医療、福祉]で「自分や家族の感染への不安」と回答した人が、令和4年度のいずれの時期にも4割以上となっており、[1月～3月]、[7月～8月]には半数を超えていた。

また、[運輸業、郵便業]で「自分や家族の仕事や収入に関する不安」の割合は、[1月～3月]では21.9%と、他の産業よりも高くなっている。その後の経過により低下傾向はみえるものの、[9月～10月]においても16.7%となっており、他の産業より高い割合となっている。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）

		(%)											
		n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
1月～3月 (オミクロン株感染拡大)	TOTAL	6125	50.7	10.9	16.3	7.2	3.2	4.5	3.5	13.1	5.1	4.5	34.6
	農業、林業	73	54.8	15.1	15.1	11.0	1.4	1.4	2.7	13.7	6.8	2.7	31.5
	漁業	9	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1	55.6
	鉱業、採石業、砂利採取業	6	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	建設業	319	49.8	10.0	15.0	6.9	1.3	4.1	2.8	9.1	5.0	3.8	35.4
	製造業	989	49.1	11.3	17.2	7.7	3.8	3.7	3.6	11.4	5.2	2.4	35.4
	電気・ガス・熱供給・水道業	82	57.3	6.1	7.3	4.9	2.4	3.7	1.2	9.8	2.4	1.2	32.9
	情報通信業	300	50.0	11.7	16.0	7.7	3.3	1.7	2.7	12.0	5.0	3.7	38.7
	運輸業、郵便業	366	47.8	10.7	21.9	8.7	2.2	4.4	4.6	12.3	4.1	5.7	36.9
	卸売業、小売業	722	50.4	11.2	17.3	7.8	4.3	5.1	4.3	14.3	4.8	5.8	34.1
	金融業、保険業	233	45.9	7.3	10.7	3.0	3.0	2.6	2.1	9.4	2.1	2.1	42.9
	不動産業、物品賃貸業	176	48.3	9.7	12.5	5.1	0.0	2.3	4.5	9.7	1.1	5.1	36.9
	学術研究、専門・技術サービス業	168	54.2	10.1	11.3	6.0	1.8	2.4	1.8	13.7	6.5	4.2	33.3
	宿泊業、飲食サービス業	244	53.3	10.2	21.7	6.6	2.0	7.0	2.0	15.6	7.0	3.3	32.4
	生活関連サービス業、娯楽業	197	45.7	12.7	19.8	5.6	4.1	7.1	4.1	15.7	5.1	6.1	33.5
	教育、学習支援業	346	56.1	10.1	15.3	5.8	1.2	5.8	3.8	11.3	5.8	6.1	31.5
	医療、福祉	690	57.8	14.8	17.0	8.7	5.2	6.5	4.3	19.9	5.7	5.8	26.1
	複合サービス事業	85	42.4	5.9	17.6	9.4	2.4	4.7	2.4	11.8	7.1	5.9	36.5
	サービス業（他に分類されないもの）	756	51.7	9.5	17.6	7.3	3.3	3.7	3.4	12.6	6.2	5.2	32.8
	公務（他に分類されるものを除く）	325	44.3	10.5	7.1	6.2	2.8	5.5	2.5	12.6	4.0	3.7	45.8
	その他 具体的に：	39	43.6	12.8	20.5	10.3	5.1	2.6	5.1	7.7	5.1	15.4	48.7
4月～6月 (オミクロン株収束の兆し)	TOTAL	6125	40.9	9.9	13.3	5.4	3.1	3.7	3.1	8.8	3.9	4.8	42.9
	農業、林業	73	43.8	19.2	15.1	6.8	5.5	1.4	1.4	9.6	2.7	1.4	41.1
	漁業	9	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	33.3
	鉱業、採石業、砂利採取業	6	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	建設業	319	39.8	9.4	11.3	4.7	3.8	2.8	4.4	7.5	2.5	5.0	41.7
	製造業	989	39.0	10.1	14.3	5.6	3.9	3.3	2.9	7.3	4.1	3.3	44.4
	電気・ガス・熱供給・水道業	82	47.6	4.9	4.9	1.2	3.7	6.1	1.2	7.3	3.7	6.1	36.6
	情報通信業	300	36.3	9.7	11.7	5.7	2.3	3.3	1.3	7.3	2.7	3.0	49.7
	運輸業、郵便業	366	39.3	9.6	17.2	6.3	2.7	4.4	3.8	8.2	3.8	6.8	42.9
	卸売業、小売業	722	39.6	10.4	14.4	5.0	2.4	3.3	2.9	9.8	3.0	5.4	44.3
	金融業、保険業	233	36.9	5.2	8.6	4.7	3.0	2.1	3.0	6.9	3.0	2.6	48.9
	不動産業、物品賃貸業	176	43.2	7.4	10.2	2.8	1.1	2.3	3.4	10.8	2.3	4.0	44.9
	学術研究、専門・技術サービス業	168	44.6	10.1	10.1	5.4	1.2	2.4	1.8	11.3	1.8	6.5	41.1
	宿泊業、飲食サービス業	244	42.2	10.2	16.0	7.4	1.6	4.9	2.9	9.8	5.7	3.7	39.8
	生活関連サービス業、娯楽業	197	38.1	10.2	17.3	5.6	2.5	4.1	3.6	7.6	4.6	5.6	42.1
	教育、学習支援業	346	46.0	10.1	10.4	4.3	2.0	4.3	3.8	9.0	3.5	5.5	41.3
	医療、福祉	690	47.4	12.3	14.2	6.2	4.6	5.9	3.8	12.0	5.2	6.7	34.8
	複合サービス事業	85	34.1	7.1	11.8	5.9	2.4	4.7	1.2	9.4	5.9	3.5	42.4
	サービス業（他に分類されないもの）	756	42.6	10.2	15.7	5.8	3.3	3.3	3.3	8.3	4.4	4.4	40.9
	公務（他に分類されるものを除く）	325	35.7	7.7	5.5	4.9	2.5	2.5	1.8	8.6	4.3	4.6	52.3
	その他 具体的に：	39	30.8	12.8	17.9	5.1	5.1	2.6	2.6	7.7	5.1	15.4	56.4

※n=30未満は参考値

＜不安の対象・産業別＞

		(%)												
		n=	自分や家族 の感染への不安	家族、友人、 職場など人間 関係の変化 に対する不安	自分や家族 の仕事や収 入に関する不安	生活用品など の不足への不安	自分や家族 の勉強や進 学に関する不安	自分や家族 の学生生活 に関する不安	自分や家族 の就職活動・ 転職活動に 関する不安	自粛等による 生活の変化 に対する不安	差別や偏見 に対する不安	その他の不安	不安はなかつた	
7月～8月 (新たな変異株により感染急拡大)	TOTAL	6125	47.5	11.4	14.9	6.3	3.1	3.8	3.1	10.1	4.3	4.8	37.6	
	農業、林業	73	53.4	13.7	17.8	12.3	2.7	4.1	0.0	8.2	5.5	4.1	30.1	
	漁業	9	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1	44.4	
	鉱業、採石業、砂利採取業	6	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	
	建設業	319	45.1	11.6	14.1	6.9	3.4	3.4	4.1	8.2	3.8	5.3	37.9	
	製造業	989	45.4	11.3	16.0	6.3	3.1	3.7	2.8	8.7	5.1	2.6	39.4	
	電気・ガス・熱供給・水道業	82	53.7	8.5	4.9	2.4	4.9	3.7	2.4	7.3	2.4	6.1	31.7	
	情報通信業	300	45.7	10.7	13.7	6.0	2.0	3.0	2.0	10.7	3.3	3.7	41.0	
	運輸業、郵便業	366	45.9	12.3	16.7	7.9	3.0	3.8	2.7	9.6	4.1	6.6	39.9	
	卸売業、小売業	722	46.4	11.5	17.0	6.6	2.5	3.7	3.3	10.7	4.2	4.8	38.4	
	金融業、保険業	233	43.3	6.0	12.9	4.7	3.0	2.1	3.0	6.4	1.3	3.0	43.8	
	不動産業、物品賃貸業	176	47.2	7.4	10.2	4.0	0.6	1.7	1.1	7.4	1.7	4.5	42.6	
	学術研究、専門・技術サービス業	168	52.4	9.5	10.7	5.4	1.8	1.2	1.2	10.7	4.8	5.4	36.9	
	宿泊業、飲食サービス業	244	51.6	9.8	17.6	7.8	4.9	5.3	1.2	11.5	5.3	4.5	34.4	
	生活関連サービス業、娯楽業	197	42.1	11.2	17.8	6.1	4.6	5.6	4.6	9.6	4.6	5.6	38.6	
	教育、学習支援業	346	54.0	11.3	12.7	5.2	2.0	4.0	3.2	10.4	4.0	5.8	34.4	
	医療、福祉	690	55.8	16.1	16.2	6.8	5.1	5.4	4.5	14.2	5.7	6.4	28.0	
	複合サービス事業	85	40.0	7.1	12.9	7.1	0.0	2.4	4.7	11.8	5.9	7.1	37.6	
	サービス業（他に分類されないもの）	756	46.7	11.5	16.5	6.5	2.9	3.4	3.4	10.2	5.3	5.2	37.2	
	公務（他に分類されるものを除く）	325	41.8	9.8	8.0	5.2	2.8	4.6	2.2	9.8	2.5	4.6	46.2	
	その他 具体的に：	39	41.0	12.8	17.9	7.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	12.8	51.3	
9月～10月	TOTAL	6125	38.5	8.8	12.7	5.4	2.7	3.0	3.0	7.3	3.3	5.6	45.9	
	農業、林業	73	41.1	13.7	12.3	11.0	2.7	2.7	1.4	12.3	6.8	1.4	45.2	
	漁業	9	0.0	11.1	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	44.4	
	鉱業、採石業、砂利採取業	6	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	
	建設業	319	36.7	9.1	13.2	5.3	2.8	1.6	3.8	6.0	2.2	5.3	45.5	
	製造業	989	37.2	7.7	12.7	5.2	2.4	2.9	2.6	6.1	2.9	3.8	47.4	
	電気・ガス・熱供給・水道業	82	41.5	6.1	4.9	2.4	2.4	6.1	2.4	4.9	3.7	6.1	40.2	
	情報通信業	300	34.0	8.3	12.0	5.3	2.0	1.7	1.7	7.0	3.3	3.7	52.3	
	運輸業、郵便業	366	39.3	8.7	16.7	6.3	2.7	3.3	3.6	6.0	4.1	7.7	44.3	
	卸売業、小売業	722	35.7	9.0	13.3	6.1	2.1	3.0	3.6	7.6	2.1	5.7	49.2	
	金融業、保険業	233	35.6	4.3	9.0	3.0	3.4	1.7	3.4	4.3	1.3	3.4	51.5	
	不動産業、物品賃貸業	176	38.6	8.0	8.5	3.4	1.1	2.3	1.7	4.5	1.7	4.0	50.0	
	学術研究、専門・技術サービス業	168	42.9	7.1	9.5	6.0	1.2	1.8	1.8	9.5	4.2	6.0	44.6	
	宿泊業、飲食サービス業	244	41.0	7.8	16.0	7.0	4.1	2.9	2.5	7.8	4.1	4.5	44.3	
	生活関連サービス業、娯楽業	197	37.6	10.7	15.7	3.6	3.0	3.6	4.1	10.2	3.6	6.6	45.7	
	教育、学習支援業	346	42.8	8.4	10.7	4.0	1.7	2.9	2.9	7.2	2.9	6.4	45.4	
	医療、福祉	690	45.1	13.0	13.0	6.4	4.6	4.9	4.2	10.7	4.2	7.5	36.1	
	複合サービス事業	85	34.1	5.9	15.3	1.2	1.2	4.7	1.2	10.6	4.7	10.6	38.8	
	サービス業（他に分類されないもの）	756	40.3	9.4	14.9	5.7	3.0	2.9	3.0	7.7	4.2	5.3	43.1	
	公務（他に分類されるものを除く）	325	31.1	7.4	6.2	4.9	2.2	2.5	2.2	5.5	4.0	6.2	57.2	
	その他 具体的に：	39	33.3	7.7	17.9	5.1	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	15.4	56.4	

※n=30未満は参考値

問10 不安の対象・外出の頻度別（前回：問8）

令和4年度の新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを外出の頻度（問11）別にみると、「自分や家族の感染への不安」が全体の5割を占める。[1月～3月]、[7月～8月]では、[週1日程度]、[週2～3日程度]、[週4～5日程度]外出をする人では、その不安がさらに高い傾向がみられる。

また、[ほとんど外出しない]人は、「不安はなかった」以外の項目において、全体的に低い傾向がみられる。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）

														(%)
n=			自分や家族 の感染への不安	家族、友人、 職場など人間 関係の変化 に対する不安	自分や家族 の仕事や収入 に関する不安	生活用品など の不足への不安	自分や家族 の勉強や進学 に関する不安	自分や家族 の学生生活 に関する不安	自分や家族 の就職活動・ 転職活動に 関する不安	自粛等による 生活の変化 に対する不安	差別や偏見 に対する不安	その他の不安	不安はなかった	
1月～3月 (オミクロン株 感染拡大)	TOTAL	10812	52.9	9.1	11.9	6.5	3.4	4.6	3.1	13.7	5.1	4.7	33.9	
	週1日程度	1164	59.2	8.8	11.3	8.0	3.9	3.4	4.4	15.6	5.8	5.5	26.0	
	週2～3日程度	2445	59.8	8.3	10.0	6.9	3.7	4.5	3.3	16.2	5.6	4.5	27.0	
	週4～5日程度	2668	58.0	11.3	14.1	6.7	3.2	4.9	3.1	14.4	5.2	4.9	28.6	
	週6日以上	2776	53.0	10.1	13.9	6.2	3.7	6.0	2.7	13.5	4.8	4.1	33.7	
	ほとんど外出しない	1759	31.4	5.5	8.4	5.3	2.2	2.8	2.9	8.2	4.0	5.0	56.8	
4月～6月 (オミクロン株 収束の兆し)	TOTAL	10812	42.1	8.1	9.6	5.0	3.0	3.8	2.7	9.7	3.7	5.0	42.8	
	週1日程度	1019	47.9	8.6	9.5	5.7	3.3	3.9	4.0	10.9	4.2	5.5	35.5	
	週2～3日程度	2509	46.5	7.7	9.3	5.9	2.7	3.4	2.8	12.2	3.9	4.8	37.4	
	週4～5日程度	2783	45.1	9.1	10.6	4.6	3.2	4.0	2.8	9.7	3.3	5.0	39.4	
	週6日以上	3000	42.4	9.0	11.0	4.5	3.6	4.9	2.5	9.0	3.6	4.5	43.4	
	ほとんど外出しない	1501	24.8	4.6	5.7	4.5	2.0	1.7	2.0	5.9	3.5	6.4	61.6	
7月～8月 (新たな変 異株により感 染急拡大)	TOTAL	10812	50.0	9.3	11.0	5.7	3.1	4.1	2.8	10.7	4.2	5.0	36.7	
	週1日程度	1031	58.6	8.5	10.1	6.5	2.9	4.3	3.0	11.4	4.6	6.9	28.7	
	週2～3日程度	2505	57.1	8.6	10.8	5.9	2.7	3.5	2.9	13.1	4.5	4.6	30.1	
	週4～5日程度	2761	53.0	10.5	12.1	5.8	3.4	4.5	3.0	10.3	4.2	4.5	32.8	
	週6日以上	3011	48.6	10.5	12.3	5.2	3.5	5.4	2.7	10.5	4.2	4.8	37.8	
	ほとんど外出しない	1504	29.9	6.1	7.2	5.3	2.2	1.9	1.9	7.5	3.9	5.9	58.2	
9月～10月	TOTAL	10812	40.1	7.2	9.5	4.8	2.6	3.4	2.7	7.7	3.2	5.7	45.9	
	週1日程度	888	43.7	6.1	10.6	6.4	2.6	3.6	3.2	8.8	3.9	7.5	41.9	
	週2～3日程度	2397	44.8	6.6	8.8	5.4	2.2	2.3	3.0	8.6	3.0	5.8	41.0	
	週4～5日程度	2915	43.4	8.0	10.1	4.5	2.7	3.3	2.9	8.2	3.1	5.2	42.3	
	週6日以上	3286	39.3	8.3	10.7	4.2	3.2	4.6	2.3	7.4	3.3	5.3	46.4	
	ほとんど外出しない	1326	24.1	4.1	5.5	4.4	1.9	2.2	2.3	4.8	3.1	6.5	63.9	

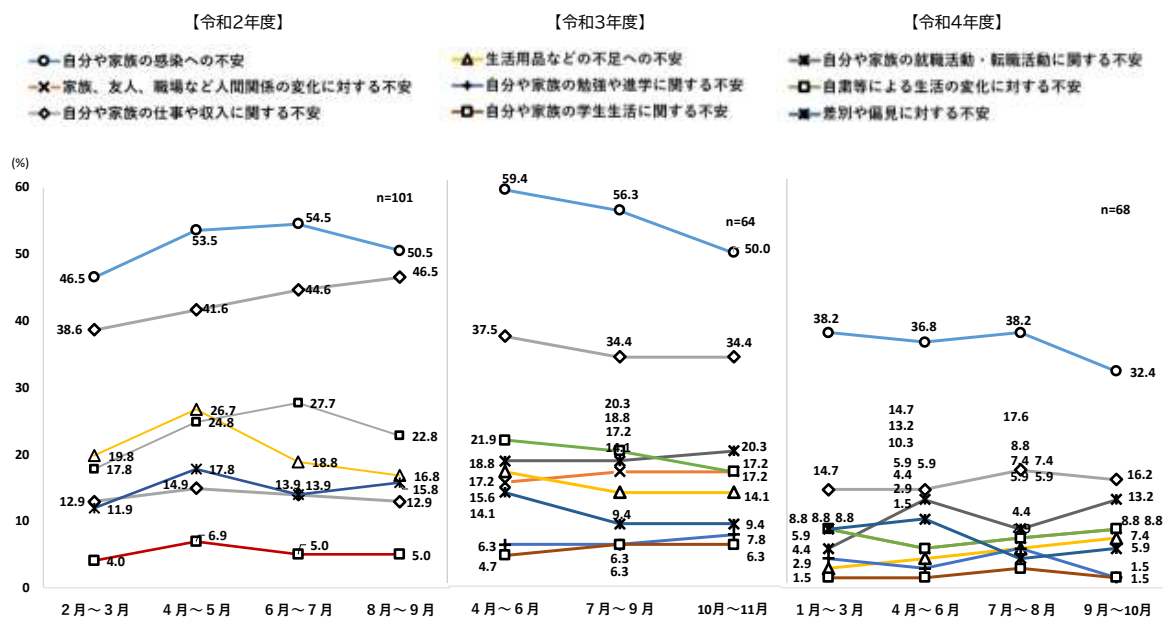
※表側の外出の頻度の調査結果は、後述の問11を参照。

問10 不安の対象（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問8）

令和4年度の新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを、新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、[令和3年4月～6月]に最も高く（59.4%）、[令和4年9月～10月]では32.4%まで低下している。

また、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」と回答した人は、[令和2年2月～3月]には38.6%であったが、[令和4年9月～10月]には16.2%まで低下している。

今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に関連して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）



			(%)								
n =			自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安（令和3年度・4年度）	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安（令和3年度・4年度）	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
令和2年度	2月～3月	101	46.5	12.9	38.6	19.8	4.0			17.8	11.9
	4月～5月	101	53.5	14.9	41.6	26.7	6.9			24.8	17.8
	6月～7月	101	54.5	13.9	44.6	18.8	5.0			27.7	13.9
	8月～9月	101	50.5	12.9	46.5	16.8	5.0			22.8	15.8
令和3年度	4月～6月	64	59.4	15.6	37.5	17.2	6.3	4.7	18.8	21.9	14.1
	7月～9月	64	56.3	17.2	34.4	14.1	6.3	6.3	18.8	20.3	9.4
	10月～11月	64	50.0	17.2	34.4	14.1	7.8	6.3	20.3	17.2	9.4
令和4年度	1月～3月	68	38.2	8.8	14.7	2.9	4.4	1.5	5.9	8.8	8.8
	4月～6月	68	36.8	5.9	14.7	4.4	2.9	1.5	13.2	5.9	10.3
	7月～8月	68	38.2	7.4	17.6	5.9	5.9	2.9	8.8	7.4	4.4
	9月～10月	68	32.4	8.8	16.2	7.4	1.5	1.5	13.2	8.8	5.9

※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

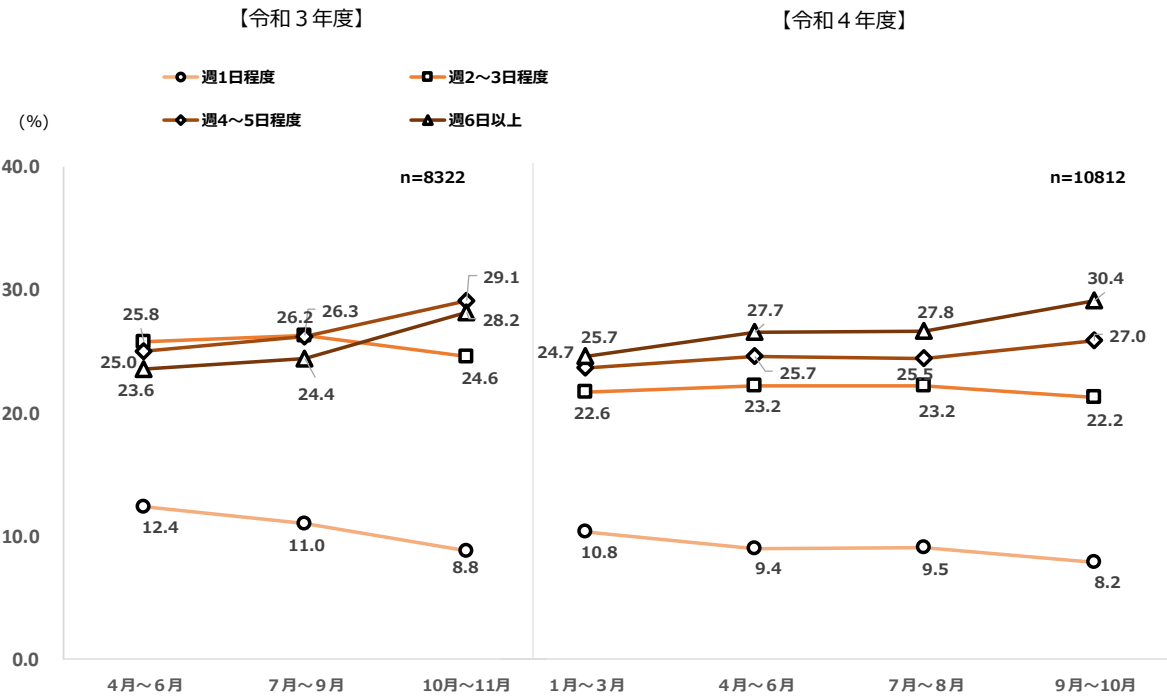
4. 外出の頻度

問11 外出の頻度・経年比較（前回：問10）

外出の頻度を経年でみると、「週6日以上」外出をする人は、[令和3年4月～6月]の23.6%から、[令和4年9月～10月]時点には30.4%と、6.8ポイント上昇している。

また、「週1日程度」と「週2～3日程度」外出をする人は、同期間において4ポイント程度低下している。

今年の1月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）

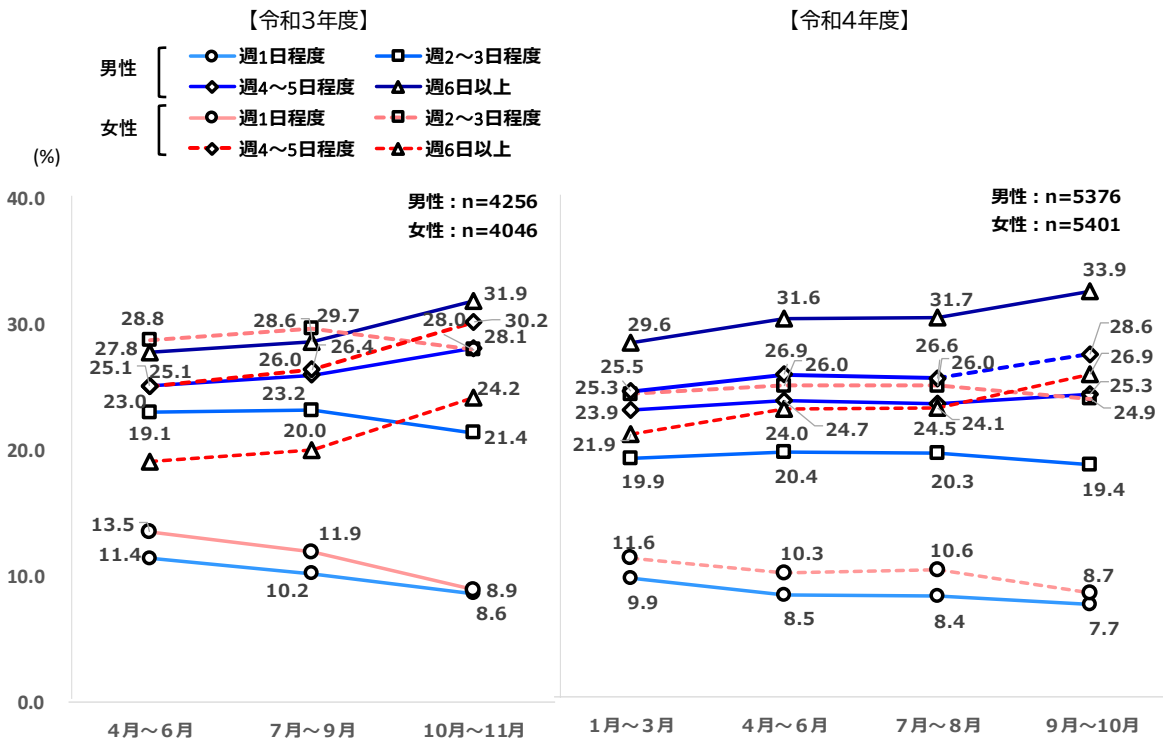


			（％）			
n＝			週1日程度	週2～3日程度	週4～5日程度	週6日以上
令和3年度	4月～6月	8322	12.4	25.8	25.0	23.6
	7月～9月	8322	11.0	26.3	26.2	24.4
	10月～11月	8322	8.8	24.6	29.1	28.2
令和4年度	1月～3月	10812	10.8	22.6	24.7	25.7
	4月～6月	10812	9.4	23.2	25.7	27.7
	7月～8月	10812	9.5	23.2	25.5	27.8
	9月～10月	10812	8.2	22.2	27.0	30.4

問11 外出の頻度（性別）・経年比較（前回：問10）

外出の頻度を性別にみると、「週6日以上」外出をする人は[令和3年4月～6月]で男性27.8%、女性19.1%であったが、[令和4年9月～10月]には男性33.9%、女性26.9%と、どちらも6ポイント以上の上昇となっている。

今年の1月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）



				（%）			
n=				週1日程度	週2～3日程度	週4～5日程度	週6日以上
男性	令和3年度	4月～6月	4256	11.4	23.0	25.1	27.8
		7月～9月	4256	10.2	23.2	26.0	28.6
		10月～11月	4256	8.6	21.4	28.1	31.9
	令和4年度	1月～3月	5376	9.9	19.9	23.9	29.6
		4月～6月	5376	8.5	20.4	24.7	31.6
		7月～8月	5376	8.4	20.3	24.5	31.7
		9月～10月	5376	7.7	19.4	25.3	33.9
女性	令和3年度	4月～6月	4046	13.5	28.8	25.1	19.1
		7月～9月	4046	11.9	29.7	26.4	20.0
		10月～11月	4046	8.9	28.0	30.2	24.2
	令和4年度	1月～3月	5401	11.6	25.3	25.5	21.9
		4月～6月	5401	10.3	26.0	26.9	24.0
		7月～8月	5401	10.6	26.0	26.6	24.1
		9月～10月	5401	8.7	24.9	28.6	26.9

問11 外出の頻度・性年代別（前回：問10）

令和4年度の外出の頻度を性年代別にみると、男性40歳代-50歳代で「週6日以上」外出をする人が、いずれの時期も4割を超えている。

また、男性10歳代-20歳代では、「ほとんど外出しない」人がいずれの時期でも2割以上となっており、他の性年代より高くなっている。

今年の1月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）

			(%)				
		n=	週1日程度	週2～3日程度	週4～5日程度	週6日以上	ほとんど外出しない
1月～3月 （オミクロン株 感染拡大）	TOTAL	10812	10.8	22.6	24.7	25.7	16.3
	男性（計）	5376	9.9	19.9	23.9	29.6	16.8
	男性15-19歳	300	11.0	10.3	24.7	25.7	28.3
	男性20-29歳	591	9.6	15.7	25.4	20.5	28.8
	男性30-39歳	672	10.1	12.8	23.5	31.4	22.2
	男性40-49歳	891	6.5	12.9	23.3	42.2	15.0
	男性50-59歳	794	6.7	12.7	26.6	43.2	10.8
	男性60-69歳	798	9.3	21.9	25.7	31.0	12.2
	男性70歳以上	1330	14.2	35.1	21.0	16.1	13.6
	女性（計）	5401	11.6	25.3	25.5	21.9	15.7
	女性15-19歳	292	6.2	10.6	30.5	26.4	26.4
	女性20-29歳	618	7.8	17.5	29.0	22.3	23.5
	女性30-39歳	704	9.7	16.1	28.4	28.3	17.6
	女性40-49歳	892	8.9	17.6	30.3	29.8	13.5
	女性50-59歳	791	9.1	23.4	27.9	28.4	11.1
	女性60-69歳	788	13.7	28.2	26.1	18.1	13.8
	女性70歳以上	1316	17.9	41.8	16.2	10.1	14.1
4月～6月 （オミクロン株 収束の兆し）	TOTAL	10812	9.4	23.2	25.7	27.7	13.9
	男性（計）	5376	8.5	20.4	24.7	31.6	14.9
	男性15-19歳	300	9.0	11.7	25.0	30.7	23.7
	男性20-29歳	591	6.9	16.1	26.6	24.4	26.1
	男性30-39歳	672	9.1	12.6	25.0	34.5	18.8
	男性40-49歳	891	5.7	11.7	24.2	44.4	13.9
	男性50-59歳	794	6.4	13.1	26.3	44.6	9.6
	男性60-69歳	798	8.8	23.4	25.1	32.6	10.2
	男性70歳以上	1330	11.7	36.5	22.6	16.6	12.6
	女性（計）	5401	10.3	26.0	26.9	24.0	12.9
	女性15-19歳	292	3.8	12.7	32.9	30.8	19.9
	女性20-29歳	618	7.1	17.6	32.2	23.5	19.6
	女性30-39歳	704	8.9	17.8	27.4	31.7	14.2
	女性40-49歳	892	8.5	16.8	30.6	32.7	11.3
	女性50-59歳	791	8.3	23.1	29.0	30.3	9.2
	女性60-69歳	788	11.8	29.1	27.4	19.9	11.8
	女性70歳以上	1316	15.7	43.2	18.6	11.2	11.3

<外出の頻度・性年代別>

			(%)				
n=			週1日程度	週2～3日程度	週4～5日程度	週6日以上	ほとんど外出しない
7月～8月 (新たな変異株により感染急拡大)	TOTAL	10812	9.5	23.2	25.5	27.8	13.9
	男性 (計)	5376	8.4	20.3	24.5	31.7	15.1
	男性15-19歳	300	9.0	11.7	25.7	30.0	23.7
	男性20-29歳	591	5.9	16.2	26.9	24.9	26.1
	男性30-39歳	672	8.6	13.8	24.0	35.9	17.7
	男性40-49歳	891	5.3	11.8	23.7	45.6	13.7
	男性50-59歳	794	6.4	12.6	27.6	44.0	9.4
	男性60-69歳	798	9.6	23.1	24.6	32.3	10.4
	男性70歳以上	1330	12.0	35.9	22.0	16.1	14.0
	女性 (計)	5401	10.6	26.0	26.6	24.1	12.7
	女性15-19歳	292	4.8	9.2	33.9	33.9	18.2
	女性20-29歳	618	7.0	18.6	30.6	26.2	17.6
	女性30-39歳	704	8.4	19.0	28.0	31.3	13.4
	女性40-49歳	892	8.0	17.9	31.5	32.0	10.7
	女性50-59歳	791	8.3	22.9	28.3	30.6	9.9
	女性60-69歳	788	12.8	29.7	26.5	19.2	11.8
女性70歳以上	1316	16.6	41.9	18.2	10.6	12.6	
9月～10月 まで	TOTAL	10812	8.2	22.2	27.0	30.4	12.3
	男性 (計)	5376	7.7	19.4	25.3	33.9	13.7
	男性15-19歳	300	8.0	8.7	26.0	36.0	21.3
	男性20-29歳	591	6.8	15.1	24.4	28.8	25.0
	男性30-39歳	672	7.0	13.2	24.6	37.9	17.3
	男性40-49歳	891	4.6	11.3	24.2	47.0	12.8
	男性50-59歳	794	6.2	11.1	27.6	46.2	8.9
	男性60-69歳	798	8.4	22.9	25.2	34.5	9.0
	男性70歳以上	1330	10.9	35.0	25.4	17.2	11.4
	女性 (計)	5401	8.7	24.9	28.6	26.9	10.8
	女性15-19歳	292	3.1	7.2	31.5	41.4	16.8
	女性20-29歳	618	7.6	16.3	31.7	29.0	15.4
	女性30-39歳	704	8.4	17.9	28.7	33.8	11.2
	女性40-49歳	892	5.9	18.7	30.7	34.9	9.8
	女性50-59歳	791	7.8	20.2	30.7	32.5	8.7
	女性60-69歳	788	9.4	30.7	29.2	22.1	8.6
女性70歳以上	1316	12.7	40.2	23.6	13.1	10.4	

問11 外出の頻度・自身の感染経験別（前回：問10）

令和4年度の外出の頻度を自身の新型コロナへの感染経験（問7）別にみると、自身の感染経験が「あった」人で「週6日以上」外出する人がいずれの時期も3割を超えており、感染経験が「ない」人より5ポイント以上高くなっている。

今年の1月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）

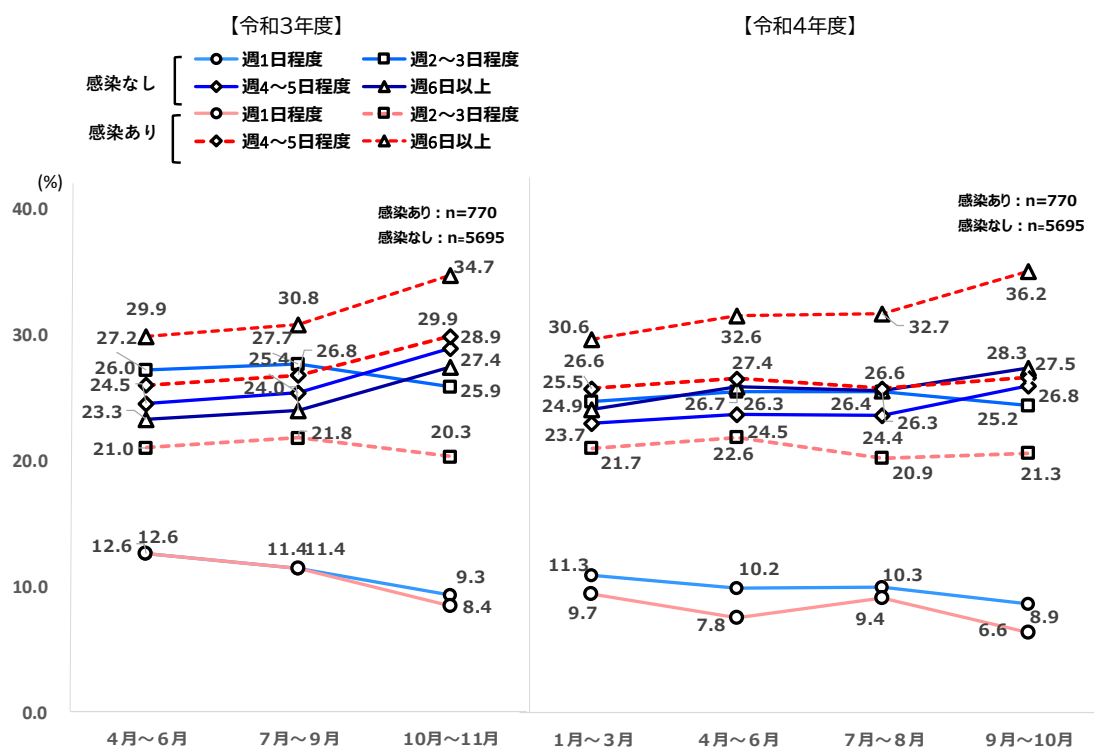
			(%)				
n=			週1日程度	週2～3日程度	週4～5日程度	週6日以上	ほとんど外出しない
1月～3月 （オミクロン株 感染拡大）	TOTAL	10812	10.8	22.6	24.7	25.7	16.3
	あった	1600	10.5	20.4	25.4	30.3	13.4
	ない	9046	10.9	23.3	24.8	25.1	16.0
	答えたくない	166	7.2	7.2	12.0	14.5	59.0
4月～6月 （オミクロン株 収束の兆し）	TOTAL	10812	9.4	23.2	25.7	27.7	13.9
	あった	1600	8.7	21.0	26.3	33.3	10.8
	ない	9046	9.6	23.8	25.9	27.0	13.7
	答えたくない	166	4.8	12.0	13.3	15.7	54.2
7月～8月 （新たな変 異株により感 染急拡大）	TOTAL	10812	9.5	23.2	25.5	27.8	13.9
	あった	1600	9.1	20.4	26.5	33.2	10.8
	ない	9046	9.7	23.9	25.6	27.1	13.7
	答えたくない	166	5.4	9.0	13.9	17.5	54.2
9月～10月	TOTAL	10812	8.2	22.2	27.0	30.4	12.3
	あった	1600	7.4	19.9	26.7	36.9	9.2
	ない	9046	8.4	22.8	27.2	29.5	12.0
	答えたくない	166	6.0	9.6	13.9	16.3	54.2

問11 外出の頻度（過去1年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問10）

外出の頻度を令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、令和3年度のいずれの時期も、〔感染あり〕の人は「週4～5日程度」、「週6日以上」の外出が〔感染なし〕の人よりも高くなっており、令和4年度においても同様の傾向がみられる。

また、過去1年程度の〔感染あり〕の人は、〔令和4年9月～10月〕時点で、「週1日程度」外出をしていると回答した人が6.6%であるのに対し、「週6日以上」外出をしている人は36.2%と、30ポイント近く差があった。

今年の1月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）



			(%)			
			週1日程度	週2～3日程度	週4～5日程度	週6日以上
感染あり	令和3年度	4月～6月 770	12.6	21.0	26.0	29.9
		7月～9月 770	11.4	21.8	26.8	30.8
		10月～11月 770	8.4	20.3	29.9	34.7
	令和4年度	1月～3月 770	9.7	21.7	26.6	30.6
		4月～6月 770	7.8	22.6	27.4	32.6
		7月～8月 770	9.4	20.9	26.6	32.7
		9月～10月 770	6.6	21.3	27.5	36.2
感染なし	令和3年度	4月～6月 5,695	12.6	27.2	24.5	23.3
		7月～9月 5,695	11.4	27.7	25.4	24.0
		10月～11月 5,695	9.3	25.9	28.9	27.4
	令和4年度	1月～3月 5,695	11.3	25.5	23.7	24.9
		4月～6月 5,695	10.2	26.3	24.5	26.7
		7月～8月 5,695	10.3	26.3	24.4	26.4
		9月～10月 5,695	8.9	25.2	26.8	28.3

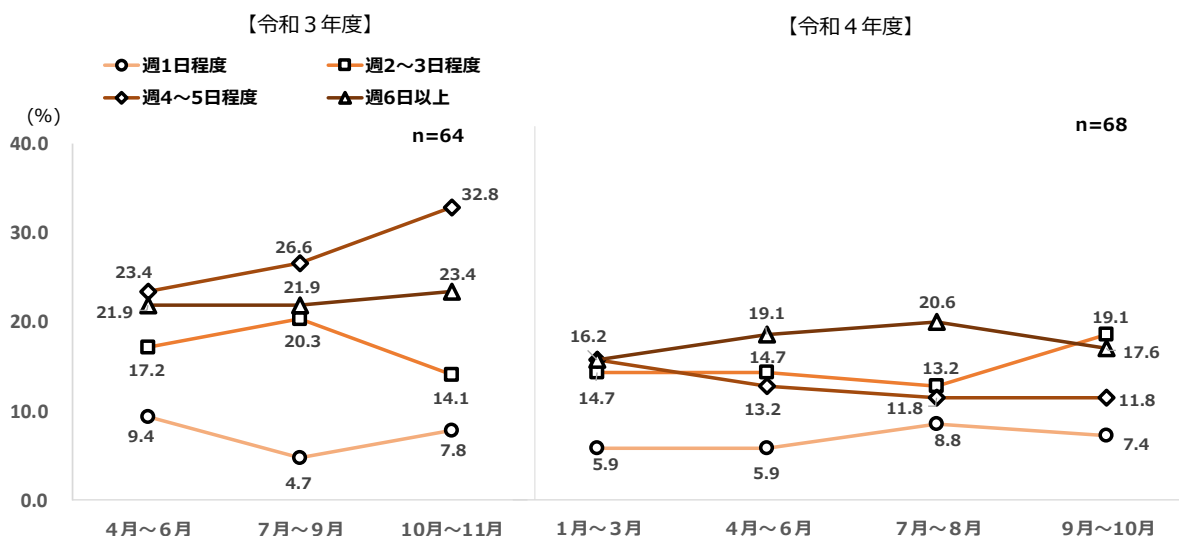
※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

問11 外出の頻度（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問10）

外出の頻度を新型コロナウイルス感染症の拡大により無職となった10歳代-50歳代でみると、「週6日以上」外出をしている人の割合は、2割程度で推移している。

また、「週2～3日程度」外出している人の割合は、[令和4年7月～8月]から[令和4年9月～10月]に5.9ポイント上昇している。

今年の1月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）



			（％）			
n＝			週1日程度	週2～3日程度	週4～5日程度	週6日以上
令和3年度	4月～6月	64	9.4	17.2	23.4	21.9
	7月～9月	64	4.7	20.3	26.6	21.9
	10月～11月	64	7.8	14.1	32.8	23.4
令和4年度	1月～3月	68	5.9	14.7	16.2	16.2
	4月～6月	68	5.9	14.7	13.2	19.1
	7月～8月	68	8.8	13.2	11.8	20.6
	9月～10月	68	7.4	19.1	11.8	17.6

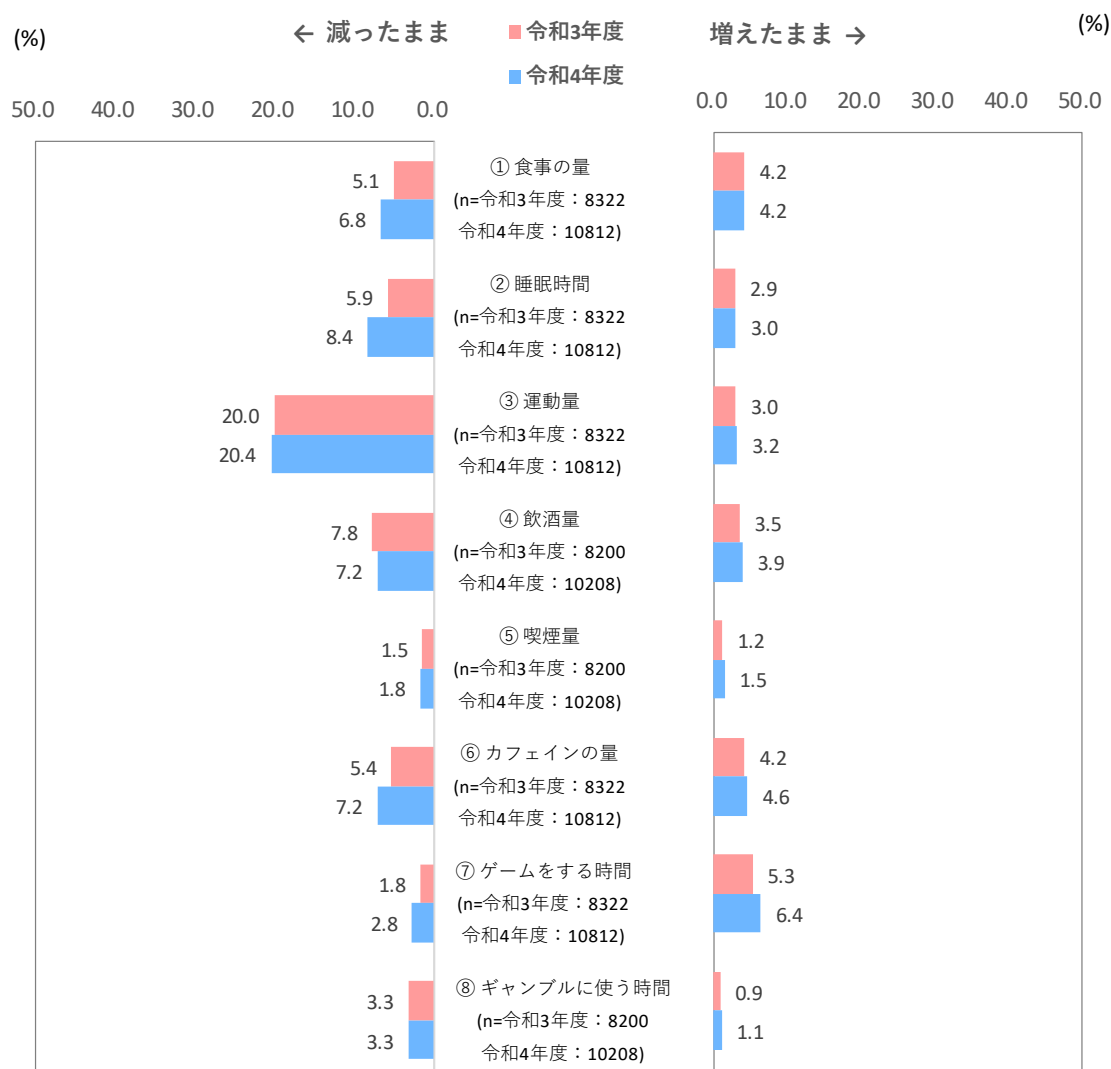
※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

5. 食事の量や睡眠時間などの変化

問12 新型コロナウイルス感染症流行前と比べた食事の量や睡眠時間などの変化・経年比較
(前回：問11)

食事の量や睡眠時間などの変化は、[③運動量]が「減ったまま」や、[⑦ゲームをする時間]が「増えたまま」と回答した人が、令和3年度、令和4年度ともに他の項目より高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行前(令和元年12月以前)と現在とを比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答)



※問12の選択肢は以下5つ。

- 「1 感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま」
- 「2 感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った」
- 「3 感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない」
- 「4 感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った」
- 「5 感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま」

「増えたまま」は、「1感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま」と回答した割合、

「減ったまま」は、「5感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま」と回答した割合を指す。

※「④飲酒量」、「⑤喫煙量」、「⑧ギャンブルに使う時間」は20歳以上の人にのみ聴取。

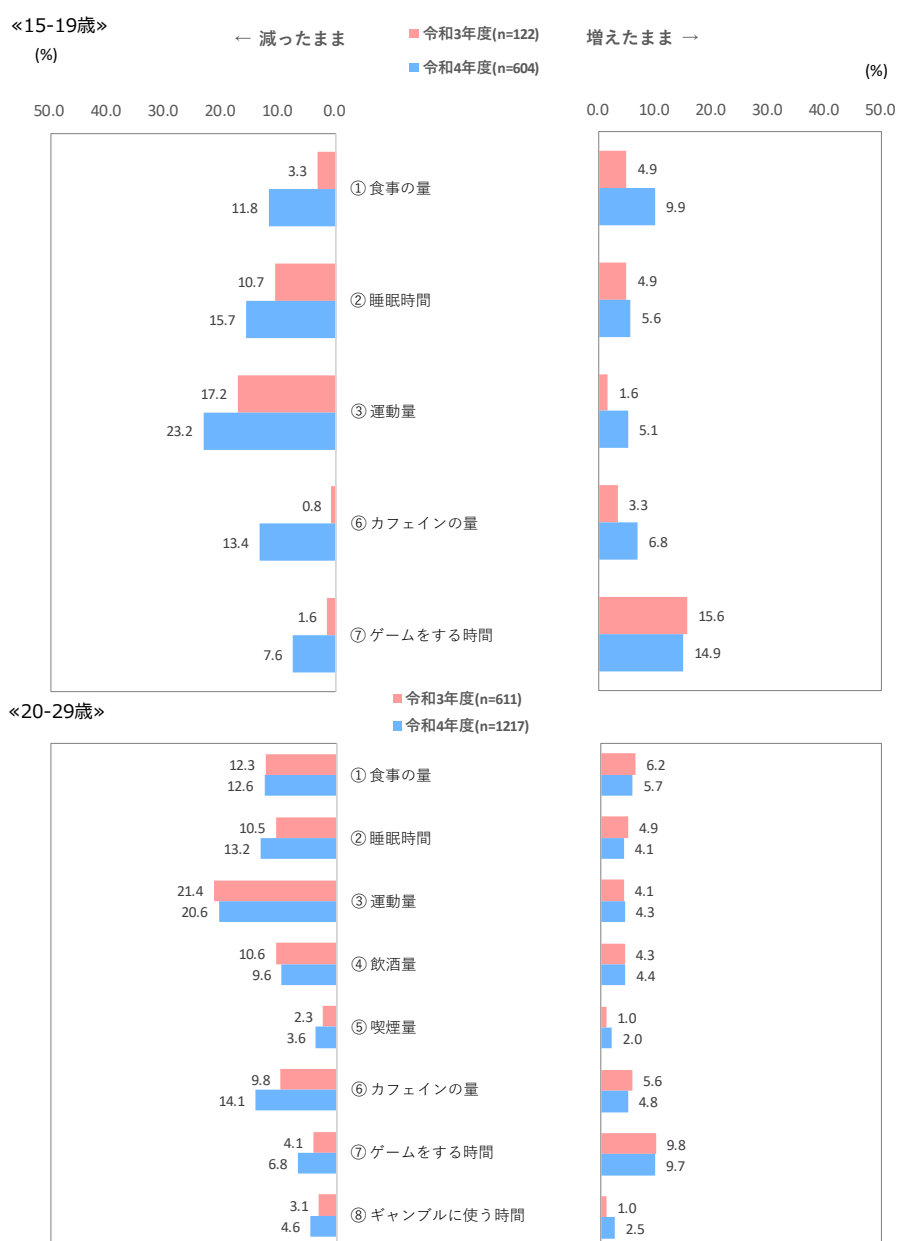
※「⑧ギャンブルに使う時間」は、「パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間」の項目を指す。

問12 新型コロナウイルス感染症流行前と比べた食事の量や睡眠時間などの変化（年代別）・経年比較（前回：問11）

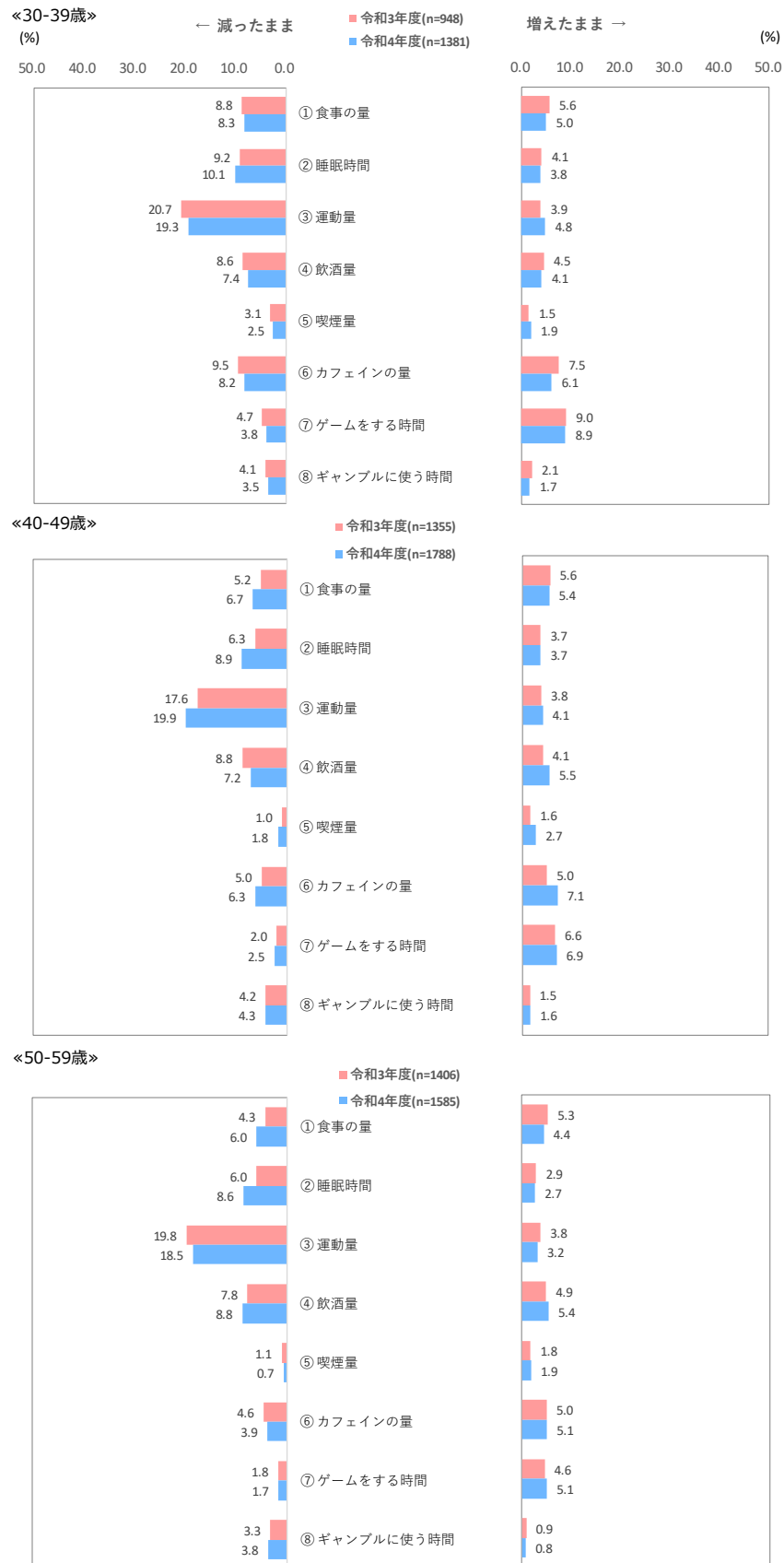
食事の量や睡眠時間などの変化を年代別にみると、いずれの年代でも〔③運動量〕が「減ったまま」の割合は高く、さらに10歳代では〔⑦ゲームをする時間〕が「増えたまま」の割合が、令和3年度、令和4年度ともに15%前後と、他の世代と比べて高くなっている。

また、〔②睡眠時間〕が「減ったまま」の割合は、令和4年度では10歳代15.7%、20歳代13.2%と、他の世代よりも高くなっている。

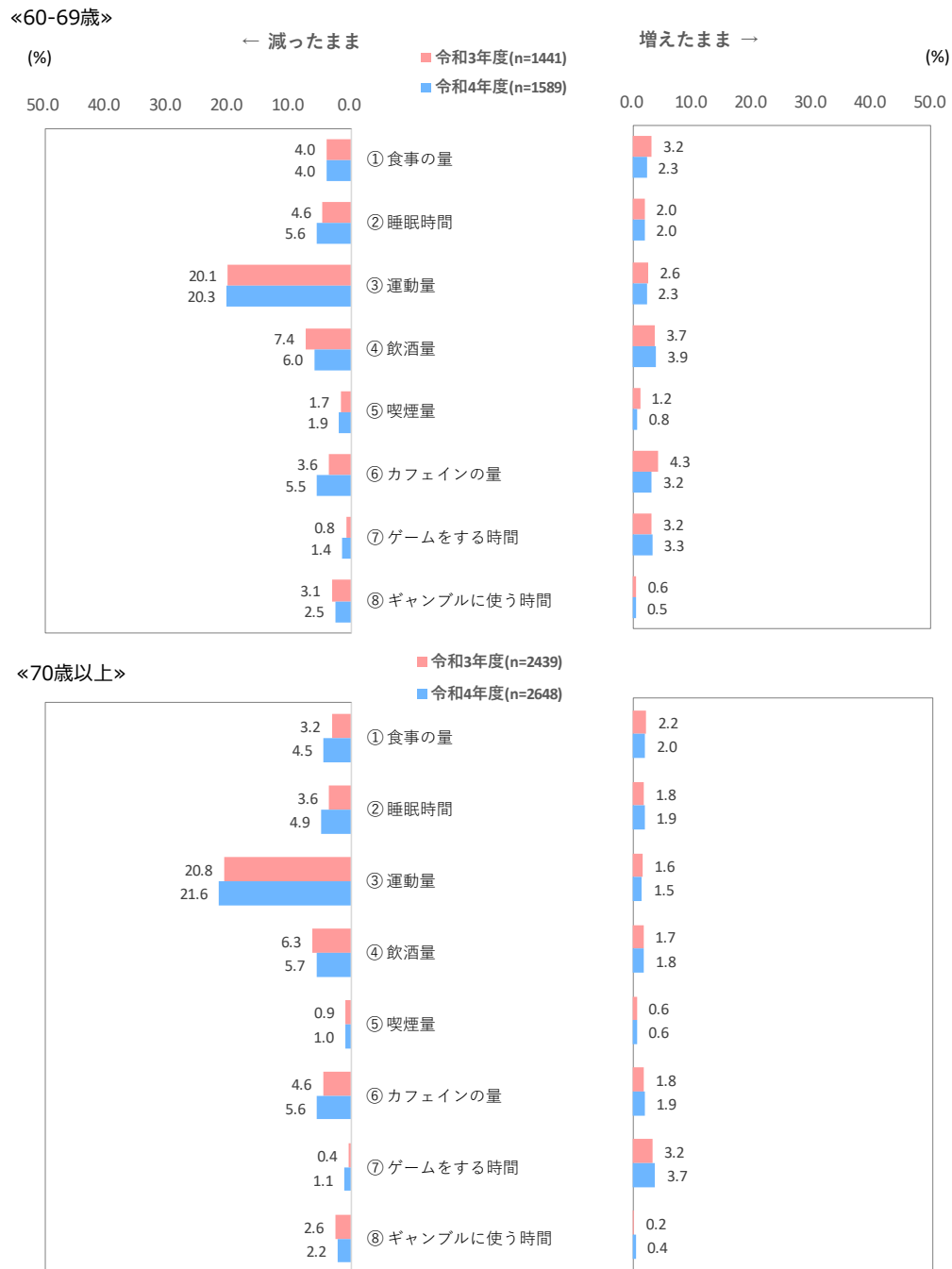
新型コロナウイルス感染症流行前(令和元年12月以前)と現在とを比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答)



＜食事の量や睡眠時間などの変化（年代別）・経年比較＞



＜食事の量や睡眠時間などの変化（年代別）・経年比較＞



問12 新型コロナウイルス感染症流行前と比べた食事の量や睡眠時間などの変化・性年代別
(前回：問11)

令和4年度の食事の量や睡眠時間などの変化を性年代別にみると、[食事の量]、[睡眠時間]、[運動量]、[カフェインの量]で、いずれの性年代も「現在はほぼ変わらない(計)」が7割以上を占める。

[飲酒量]、[喫煙量]では、「現在はほぼ変わらない(計)」の割合が女性より男性が15ポイント以上高い。

新型コロナウイルス感染症流行前(令和元年12月以前)と現在とを比べて、
食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答)

									(%)
			感染拡大前 に比べ感染拡大 時に増え、 現在も増えた まま	感染拡大前 に比べ感染拡大 時に増えた が、現在は感 染拡大前にほ ぼ戻った	感染拡大前 も感染拡大 時も現在もあ まり変わらない	感染拡大前 に比べ感染拡大 時に減った が、現在は感 染拡大前にほ ぼ戻った	感染拡大前 に比べ感染拡大 時に減り、 現在も減った まま	現在はほぼ変 わらない (計)	普段、飲酒/ 喫煙/ゲーム /ギャンブルは しない
n=									
食事の量	TOTAL	10812	4.2	2.5	83.9	2.6	6.8	89.0	
	男性(計)	5376	3.3	2.5	84.9	2.2	7.0	89.7	
	男性15-19歳	300	10.0	4.0	71.0	4.7	10.3	79.7	
	男性20-29歳	591	4.2	5.9	71.6	3.7	14.6	81.2	
	男性30-39歳	672	3.7	4.6	76.8	4.8	10.1	86.2	
	男性40-49歳	891	4.6	2.8	83.4	2.2	7.0	88.4	
	男性50-59歳	794	3.7	2.1	88.2	1.0	5.0	91.3	
	男性60-69歳	798	2.1	1.3	91.7	0.9	4.0	93.9	
	男性70歳以上	1330	1.0	0.5	93.0	1.3	4.2	94.8	
	女性(計)	5401	5.1	2.5	82.9	3.0	6.6	88.3	
	女性15-19歳	292	10.3	5.8	64.4	6.2	13.4	76.4	
	女性20-29歳	618	7.1	3.6	73.6	5.0	10.7	82.2	
	女性30-39歳	704	6.3	3.7	81.7	1.7	6.7	87.1	
	女性40-49歳	892	6.2	3.3	81.1	3.1	6.4	87.4	
	女性50-59歳	791	5.1	1.9	83.3	2.8	7.0	88.0	
	女性60-69歳	788	2.5	1.4	89.8	2.3	3.9	93.5	
	女性70歳以上	1316	3.0	1.0	88.9	2.4	4.7	92.2	
睡眠時間	TOTAL	10812	3.0	2.5	82.8	3.4	8.4	88.6	
	男性(計)	5376	2.8	2.2	84.7	3.0	7.3	89.9	
	男性15-19歳	300	6.3	4.0	67.7	5.7	16.3	77.3	
	男性20-29歳	591	3.9	6.1	72.9	4.4	12.7	83.4	
	男性30-39歳	672	3.4	2.7	77.2	6.7	10.0	86.6	
	男性40-49歳	891	3.4	2.2	83.5	3.9	7.0	89.7	
	男性50-59歳	794	2.3	1.4	88.0	1.3	7.1	90.7	
	男性60-69歳	798	2.4	0.8	91.7	1.0	4.1	93.5	
	男性70歳以上	1330	1.2	1.0	92.2	1.7	4.0	94.8	
	女性(計)	5401	3.3	2.7	80.8	3.7	9.5	87.2	
	女性15-19歳	292	4.8	7.2	64.4	8.2	15.4	79.8	
	女性20-29歳	618	4.4	5.7	69.7	6.5	13.8	81.9	
	女性30-39歳	704	4.0	3.6	78.7	3.4	10.4	85.7	
	女性40-49歳	892	4.1	3.4	78.9	2.6	11.0	84.9	
	女性50-59歳	791	3.2	2.0	81.7	3.0	10.1	86.7	
	女性60-69歳	788	1.5	0.8	87.2	3.4	7.1	91.4	
	女性70歳以上	1316	2.5	1.1	87.8	2.8	5.8	91.7	

※「現在はほぼ変わらない(計)」＝「感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った」＋「感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない」＋「感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った」

＜食事の量や睡眠時間などの変化・性年代別＞

			(%)						
			感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も増 えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現在 は感染拡大 前にほぼ戻 った	感染拡大前 も感染拡大 時も現在もあ まり変わらない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 ったが、現在は 感染拡大前 にほぼ戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま	現在はほぼ 変わらない (計)	普段、飲酒 ／喫煙／ ゲーム／ギ ャ ンブルはしない
n=									
運動量	TOTAL	10812	3.2	1.9	66.3	8.2	20.4	76.4	
	男性（計）	5376	3.3	2.0	69.4	7.5	17.9	78.8	
	男性15-19歳	300	7.7	5.0	58.0	9.3	20.0	72.3	
	男性20-29歳	591	4.7	3.9	64.0	8.3	19.1	76.1	
	男性30-39歳	672	4.8	2.8	68.8	8.2	15.5	79.8	
	男性40-49歳	891	4.3	2.5	69.4	7.0	16.9	78.8	
	男性50-59歳	794	2.6	1.0	75.2	5.8	15.4	82.0	
	男性60-69歳	798	2.4	0.9	73.6	5.6	17.5	80.1	
	男性70歳以上	1330	1.3	0.8	68.6	8.9	20.3	78.4	
	女性（計）	5401	3.1	1.9	63.3	8.9	22.9	74.0	
	女性15-19歳	292	2.7	4.8	54.8	11.6	26.0	71.2	
	女性20-29歳	618	3.9	3.2	61.2	9.5	22.2	73.9	
	女性30-39歳	704	4.5	3.7	63.2	5.4	23.2	72.3	
	女性40-49歳	892	3.9	1.3	65.7	6.1	23.0	73.1	
	女性50-59歳	791	3.7	1.4	65.9	7.3	21.7	74.6	
	女性60-69歳	788	2.3	0.6	65.1	9.0	23.0	74.7	
	女性70歳以上	1316	1.7	1.1	61.9	12.5	22.9	75.4	
飲酒量	TOTAL	10208	3.9	2.1	50.4	2.1	7.2	54.7	34.2
	男性（計）	5076	4.4	2.6	58.5	2.6	8.2	63.7	23.8
	男性20-29歳	591	4.2	3.7	51.4	4.2	7.4	59.4	28.9
	男性30-39歳	672	4.8	4.0	51.9	5.5	8.5	61.5	25.3
	男性40-49歳	891	5.9	3.7	56.9	3.7	8.6	64.3	21.1
	男性50-59歳	794	5.9	2.5	59.7	0.8	10.2	63.0	20.9
	男性60-69歳	798	4.6	1.9	65.9	1.6	6.9	69.4	19.0
	男性70歳以上	1330	2.2	1.2	60.8	1.3	7.6	63.2	27.0
	女性（計）	5109	3.5	1.7	42.5	1.6	6.2	45.7	44.6
	女性20-29歳	618	4.4	3.2	44.0	3.1	11.7	50.3	33.7
	女性30-39歳	704	3.4	2.6	41.8	2.8	6.4	47.2	43.0
	女性40-49歳	892	5.0	1.9	44.2	2.0	5.8	48.1	41.0
	女性50-59歳	791	4.9	1.0	47.0	1.0	7.3	49.1	38.7
	女性60-69歳	788	3.0	1.3	44.4	0.9	5.1	46.6	45.3
	女性70歳以上	1316	1.4	0.9	37.0	0.8	3.9	38.7	56.1
喫煙量	TOTAL	10208	1.5	0.8	22.3	1.2	1.8	24.3	72.4
	男性（計）	5076	2.0	1.2	29.1	1.6	2.3	31.9	63.8
	男性20-29歳	591	2.4	2.9	30.6	4.6	4.2	38.1	55.3
	男性30-39歳	672	2.7	2.7	32.6	2.8	4.0	38.1	55.2
	男性40-49歳	891	3.3	1.9	35.1	2.2	2.2	39.3	55.2
	男性50-59歳	794	2.6	0.9	34.1	0.6	0.9	35.6	60.8
	男性60-69歳	798	1.3	0.3	28.7	0.4	2.6	29.3	66.8
	男性70歳以上	1330	0.7	0.2	19.8	0.4	1.4	20.4	77.5
	女性（計）	5109	1.1	0.4	15.6	0.7	1.2	16.7	81.1
	女性20-29歳	618	1.6	0.6	19.3	1.8	2.9	21.7	73.8
	女性30-39歳	704	1.1	1.1	19.5	1.6	1.1	22.2	75.6
	女性40-49歳	892	2.0	0.3	18.9	0.7	1.5	20.0	76.6
	女性50-59歳	791	1.1	0.1	16.6	0.8	0.5	17.4	80.9
	女性60-69歳	788	0.4	0.3	15.1	0.0	1.1	15.4	83.1
	女性70歳以上	1316	0.5	0.2	9.1	0.3	0.6	9.7	89.3

※「飲酒量」、「喫煙量」:20歳以上の人のみ聴取。

＜食事の量や睡眠時間などの変化・性年代別＞

（％）

			感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も増 えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現在 は感染拡大 前にほぼ戻っ た	感染拡大前 も感染拡大 時も現在もあ まり変わらない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減っ たが、現在は 感染拡大前 にほぼ戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま	現在はほぼ 変わらない （計）	普段、飲酒 ／喫煙／ ゲーム／ギヤ ンブルはしない
n=									
カフェインの量	TOTAL	10812	4.6	2.2	84.0	2.1	7.2	88.3	
	男性（計）	5376	4.1	2.2	84.7	2.3	6.7	89.2	
	男性15-19歳	300	8.0	5.0	71.0	4.7	11.3	80.7	
	男性20-29歳	591	4.4	4.1	73.9	3.9	13.7	81.9	
	男性30-39歳	672	4.6	3.4	79.9	3.9	8.2	87.2	
	男性40-49歳	891	5.6	3.3	82.5	2.4	6.3	88.1	
	男性50-59歳	794	5.3	1.5	88.7	1.4	3.1	91.6	
	男性60-69歳	798	3.3	1.1	90.2	0.8	4.6	92.1	
	男性70歳以上	1330	1.7	0.6	90.6	1.7	5.4	92.9	
	女性（計）	5401	4.9	2.2	83.4	1.9	7.6	87.4	
	女性15-19歳	292	5.5	3.4	72.3	3.4	15.4	79.1	
	女性20-29歳	618	5.2	4.2	72.5	3.7	14.4	80.4	
	女性30-39歳	704	7.5	3.3	78.3	2.7	8.2	84.2	
	女性40-49歳	892	8.5	2.6	80.7	1.8	6.4	85.1	
	女性50-59歳	791	4.9	2.4	86.7	1.3	4.7	90.4	
	女性60-69歳	788	3.0	1.0	88.3	1.3	6.3	90.6	
	女性70歳以上	1316	2.1	0.8	90.5	0.9	5.8	92.2	
ゲームをする 時間	TOTAL	10812	6.4	3.7	34.5	1.8	2.8	39.9	50.9
	男性（計）	5376	5.3	3.8	37.9	2.2	3.1	43.9	47.7
	男性15-19歳	300	18.0	13.3	48.7	4.0	9.0	66.0	7.0
	男性20-29歳	591	9.8	8.8	48.6	4.7	7.8	62.1	20.3
	男性30-39歳	672	8.3	6.1	46.7	5.4	4.3	58.2	29.2
	男性40-49歳	891	5.7	4.3	48.5	2.5	2.7	55.2	36.4
	男性50-59歳	794	2.1	1.5	39.7	1.5	1.9	42.7	53.3
	男性60-69歳	798	1.8	1.4	31.0	0.4	1.4	32.7	64.2
	男性70歳以上	1330	2.6	0.8	22.3	0.5	0.9	23.6	72.9
	女性（計）	5401	7.4	3.5	31.1	1.3	2.6	35.8	54.3
	女性15-19歳	292	12.0	8.2	45.5	4.8	6.2	58.6	23.3
	女性20-29歳	618	9.7	6.3	39.2	3.1	5.8	48.5	35.9
	女性30-39歳	704	9.4	6.4	37.4	1.1	3.3	44.9	42.5
	女性40-49歳	892	8.1	3.5	36.2	1.2	2.2	40.9	48.8
	女性50-59歳	791	8.1	2.7	32.6	0.6	1.5	35.9	54.5
	女性60-69歳	788	4.7	1.8	21.6	0.8	1.4	24.1	69.8
	女性70歳以上	1316	4.9	1.0	22.0	0.4	1.4	23.3	70.4
パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間	TOTAL	10208	1.1	0.8	15.6	1.1	3.3	17.5	78.1
	男性（計）	5076	1.8	1.3	22.1	1.5	4.5	24.9	68.8
	男性20-29歳	591	4.2	2.5	27.7	2.9	5.1	33.2	57.5
	男性30-39歳	672	3.0	3.4	26.2	2.7	5.4	32.3	59.4
	男性40-49歳	891	2.4	1.6	31.9	2.2	5.8	35.7	56.1
	男性50-59歳	794	1.4	1.0	24.8	1.0	5.4	26.8	66.4
	男性60-69歳	798	0.9	0.3	18.0	0.9	3.1	19.2	76.8
	男性70歳以上	1330	0.5	0.2	11.9	0.6	3.3	12.6	83.5
	女性（計）	5109	0.4	0.3	9.2	0.6	2.1	10.2	87.3
	女性20-29歳	618	1.0	0.8	14.2	1.3	4.0	16.3	78.6
	女性30-39歳	704	0.4	0.9	12.6	1.0	1.7	14.5	83.4
	女性40-49歳	892	0.8	0.3	12.1	0.6	2.8	13.0	83.4
	女性50-59歳	791	0.3	0.0	9.4	0.5	2.3	9.9	87.6
	女性60-69歳	788	0.1	0.1	6.0	0.3	1.8	6.3	91.8
	女性70歳以上	1316	0.2	0.2	4.9	0.5	1.0	5.6	93.2

※パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間：20歳以上の人へのみ聴取。

問12 新型コロナウイルス感染症流行前と比べた食事の量や睡眠時間などの変化・就業形態別
(前回：問11)

令和4年度の食事の量や睡眠時間などの変化を就業形態別にみると、[食事の量]、[睡眠時間]、[運動量]、[カフェインの量]で、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]を除き、ほとんどの就業形態で「現在はほぼ変わらない（計）」が7割以上を占める。

一方、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では、[食事の量]、[睡眠時間]、[運動量]、[カフェインの量]が、「感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま」が35%以上であった。

また、[ゲームをする時間]では、[通学している（学生）]で「現在はほぼ変わらない（計）」が62.5%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行前(令和元年12月以前)と現在とを比べて、
食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答)

								(%)	
n=			感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も増 えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現在 は感染拡大 前にほぼ戻っ た	感染拡大前 も感染拡大 時も現在もあ まり変わらない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減っ たが、現在は 感染拡大前 にほぼ戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま	現在はほぼ 変わらない (計)	普段、飲酒・ 喫煙／ゲーム ／ギャンブル はしない
食事の量	TOTAL	10812	4.2	2.5	83.9	2.6	6.8	89.0	
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	3.3	2.2	86.3	2.1	6.0	90.6	
	家族従業者	98	4.1	4.1	80.6	4.1	7.1	88.8	
	会社などの役員	215	7.0	5.1	76.7	3.3	7.9	85.1	
	正規の職員・従業員	2999	4.3	3.3	82.4	2.9	7.1	88.6	
	パート・アルバイト	1468	4.8	2.7	83.0	2.8	6.7	88.5	
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	3.4	2.0	85.7	1.7	7.2	89.4	
	その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	4.1	2.1	86.1	2.4	5.3	90.6	
	通学している（学生）	758	8.6	4.5	71.1	5.1	10.7	80.7	
	無職	2081	2.3	0.8	89.7	1.6	5.6	92.1	
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	4.3	0.0	53.2	4.3	38.3	57.4		
その他 具体的に：	13	15.4	0.0	76.9	7.7	0.0	84.6		
睡眠時間	TOTAL	10812	3.0	2.5	82.8	3.4	8.4	88.6	
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	3.5	2.2	84.1	2.5	7.6	88.9	
	家族従業者	98	1.0	2.0	80.6	8.2	8.2	90.8	
	会社などの役員	215	6.0	1.9	79.1	4.7	8.4	85.6	
	正規の職員・従業員	2999	3.0	3.1	81.7	3.5	8.7	88.3	
	パート・アルバイト	1468	2.5	2.9	81.5	3.3	9.7	87.7	
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	2.6	1.4	83.2	3.5	9.2	88.2	
	その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	2.6	1.7	84.9	3.4	7.5	89.9	
	通学している（学生）	758	5.9	6.1	68.7	5.9	13.3	80.7	
	無職	2081	2.4	1.1	88.9	2.1	5.5	92.1	
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	8.5	0.0	53.2	2.1	36.2	55.3		
その他 具体的に：	13	7.7	0.0	84.6	0.0	7.7	84.6		
運動量	TOTAL	10812	3.2	1.9	66.3	8.2	20.4	76.4	
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	2.9	1.7	66.5	8.9	20.0	77.1	
	家族従業者	98	1.0	1.0	72.4	9.2	16.3	82.7	
	会社などの役員	215	3.3	4.7	63.7	7.0	21.4	75.3	
	正規の職員・従業員	2999	3.7	2.5	68.9	7.5	17.4	78.9	
	パート・アルバイト	1468	3.7	1.4	70.6	6.7	17.5	78.7	
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	2.2	1.7	70.6	5.8	19.7	78.2	
	その他の雇用形態 具体的に：	6	16.7	0.0	83.3	0.0	0.0	83.3	
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	2.5	1.2	60.2	10.8	25.3	72.2	
	通学している（学生）	758	5.3	4.6	57.1	10.7	22.3	72.4	
	無職	2081	2.5	0.9	67.4	7.8	21.4	76.1	
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	2.1	2.1	36.2	4.3	55.3	42.6		
その他 具体的に：	13	7.7	7.7	76.9	0.0	7.7	84.6		

※n=30未満は参考値

＜食事の量や睡眠時間などの変化・就業形態別＞

									(%)
			感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も増 えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現在 は感染拡大 前にほぼ戻っ た	感染拡大前 も感染拡大 時も現在もあ まり変わらない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減っ たが、現在は 感染拡大前 にほぼ戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま	現在はほぼ 変わらない (計)	普段、飲酒・ 喫煙／ゲーム ／ギャンブル はしない
n=									
飲酒量	TOTAL	10208	3.9	2.1	50.4	2.1	7.2	54.7	34.2
	自営業主（内職者・自由業者含む）	628	4.3	2.5	52.4	1.6	7.3	56.5	31.8
	家族従業者	97	3.1	5.2	35.1	2.1	9.3	42.3	45.4
	会社などの役員	213	7.5	2.8	50.7	4.7	12.2	58.2	22.1
	正規の職員・従業員	2984	5.3	3.2	56.7	3.3	9.5	63.2	22.0
	パート・アルバイト	1433	4.0	1.9	46.2	1.9	6.7	50.0	39.4
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	647	4.8	1.5	53.0	1.9	7.9	56.4	30.9
	その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	50.0	33.3
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	2.6	1.4	40.5	1.5	4.7	43.3	49.4
	通学している（学生）	230	5.7	3.5	45.7	3.5	3.9	52.6	37.8
	無職	2071	2.4	1.2	53.2	1.0	5.8	55.3	36.5
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	39	0.0	0.0	46.2	0.0	15.4	46.2	38.5
	その他 具体的に：	12	0.0	0.0	41.7	0.0	8.3	41.7	50.0
喫煙量	TOTAL	10208	1.5	0.8	22.3	1.2	1.8	24.3	72.4
	自営業主（内職者・自由業者含む）	628	2.1	1.0	26.3	0.8	2.1	28.0	67.8
	家族従業者	97	5.2	1.0	24.7	2.1	2.1	27.8	64.9
	会社などの役員	213	2.3	2.8	30.0	3.3	3.8	36.2	57.7
	正規の職員・従業員	2984	2.3	1.4	31.5	1.9	2.3	34.9	60.4
	パート・アルバイト	1433	1.4	0.3	19.6	1.3	1.7	21.3	75.6
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	647	2.2	0.3	23.0	0.9	2.2	24.3	71.4
	その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	0.5	0.5	12.4	0.4	0.9	13.3	85.4
	通学している（学生）	230	1.3	2.6	20.9	2.2	2.2	25.7	70.9
	無職	2071	0.8	0.3	17.4	0.4	1.3	18.2	79.7
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	39	0.0	0.0	17.9	0.0	5.1	17.9	76.9
	その他 具体的に：	12	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7
カフェインの量	TOTAL	10812	4.6	2.2	84.0	2.1	7.2	88.3	
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	4.5	2.1	84.7	1.9	6.8	88.7	
	家族従業者	98	3.1	4.1	80.6	4.1	8.2	88.8	
	会社などの役員	215	3.7	5.1	80.9	1.9	8.4	87.9	
	正規の職員・従業員	2999	5.2	2.6	82.1	3.0	7.2	87.7	
	パート・アルバイト	1468	5.6	1.8	83.0	1.9	7.6	86.8	
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	4.9	2.6	84.5	1.4	6.6	88.5	
	その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	4.1	1.9	87.0	1.0	6.0	89.9	
	通学している（学生）	758	7.0	4.6	72.3	3.8	12.3	80.7	
	無職	2081	2.6	0.8	89.9	1.3	5.3	92.1	
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	4.3	2.1	46.8	6.4	40.4	55.3	
	その他 具体的に：	13	7.7	0.0	61.5	0.0	30.8	61.5	
ゲームをする時間	TOTAL	10812	6.4	3.7	34.5	1.8	2.8	39.9	50.9
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	4.9	2.9	31.5	1.9	2.5	36.2	56.3
	家族従業者	98	4.1	4.1	34.7	2.0	4.1	40.8	51.0
	会社などの役員	215	4.7	3.3	30.7	1.4	4.2	35.3	55.8
	正規の職員・従業員	2999	5.7	4.4	41.0	2.7	3.2	48.1	43.0
	パート・アルバイト	1468	6.9	3.6	36.5	1.8	3.1	42.0	48.0
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	5.2	3.1	36.8	1.4	2.2	41.2	51.4
	その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	6.6	2.4	26.6	0.6	1.8	29.7	62.0
	通学している（学生）	758	13.7	11.5	46.8	4.2	6.2	62.5	17.5
	無職	2081	5.0	1.2	27.2	0.6	1.5	29.1	64.3
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	10.6	8.5	19.1	0.0	10.6	27.7	51.1
	その他 具体的に：	13	7.7	0.0	30.8	0.0	7.7	30.8	53.8
パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間	TOTAL	10208	1.1	0.8	15.6	1.1	3.3	17.5	78.1
	自営業主（内職者・自由業者含む）	628	1.6	1.1	16.1	1.0	3.7	18.2	76.6
	家族従業者	97	1.0	0.0	17.5	3.1	4.1	20.6	74.2
	会社などの役員	213	2.3	2.3	19.2	3.8	3.8	25.4	68.5
	正規の職員・従業員	2984	1.9	1.6	24.0	1.8	4.3	27.4	66.4
	パート・アルバイト	1433	0.8	0.4	13.7	0.8	3.8	14.9	80.5
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	647	0.8	0.3	16.5	1.2	4.0	18.1	77.1
	その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	0.2	0.3	7.0	0.3	1.3	7.6	90.9
	通学している（学生）	230	3.5	1.3	16.1	2.2	3.5	19.6	73.5
	無職	2071	0.6	0.2	11.5	0.6	2.8	12.3	84.2
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	39	0.0	0.0	15.4	0.0	5.1	15.4	79.5
	その他 具体的に：	12	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	75.0

※「現在はほぼ変わらない(計)」＝「感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った」＋「感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない」＋「感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った」

※「飲酒量」、喫煙量」、パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間」：20歳以上の人にのみ聴取。

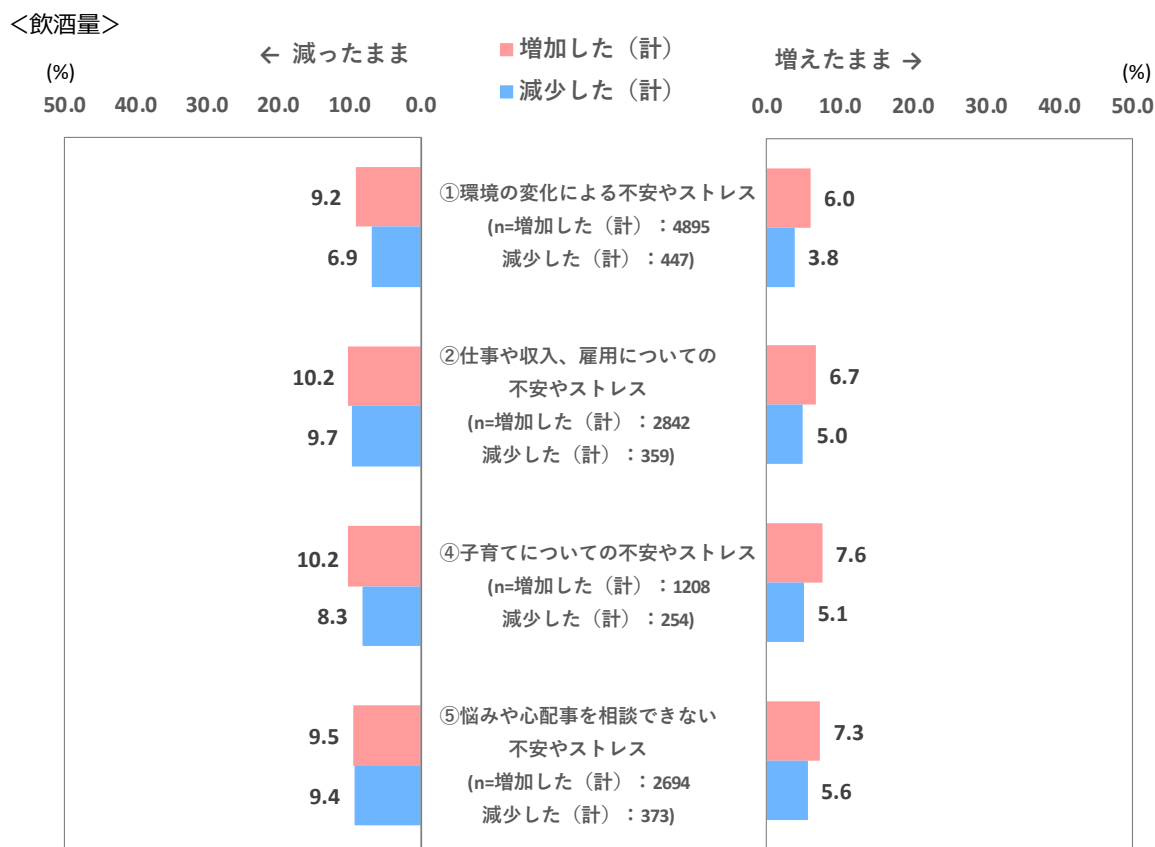
※n=30未満は参考値

問12 新型コロナウイルス感染症流行前と比べた食事の量や睡眠時間などの変化・不安やストレスの変化別（前回：問11）

令和4年度の食事の量や睡眠時間などの変化を不安やストレスの変化（問8）別に〔飲酒量〕、〔喫煙量〕、〔ギャンブルに使う時間〕をみると、〔飲酒量〕が増加した（計）人において、〔②仕事や収入、雇用についての不安やストレス〕、〔④子育てについての不安やストレス〕が、「減ったまま」の人がそれぞれ10.2%と高くなっている。

〔喫煙量〕、〔ギャンブルに使う時間〕では、不安やストレスの変化による差があまりみられない。

新型コロナウイルス感染症流行前（令和元年12月以前）と現在とを比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。（単数回答）



※問12の選択肢は以下5つ。

- 「1 感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま」
- 「2 感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った」
- 「3 感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない」
- 「4 感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った」
- 「5 感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま」

「増えたまま」は、「1感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま」と回答した割合、

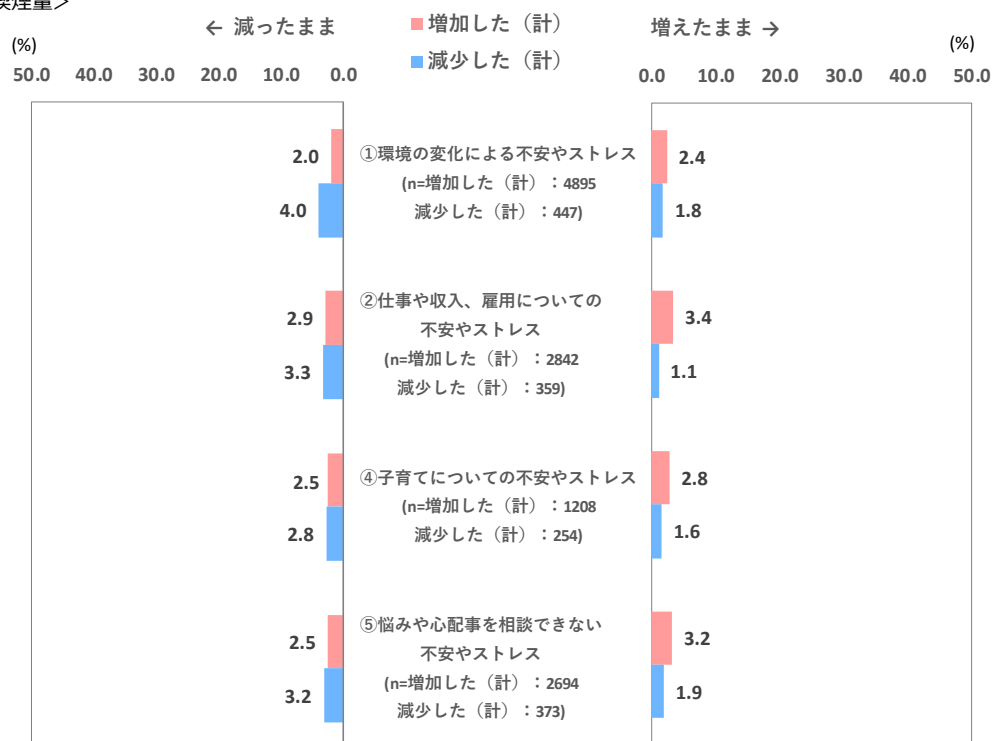
「減ったまま」は、「5感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま」と回答した割合を指す。

※「飲酒量」、「喫煙量」、「ギャンブルに使う時間」は20歳以上の人へのみ聴取。

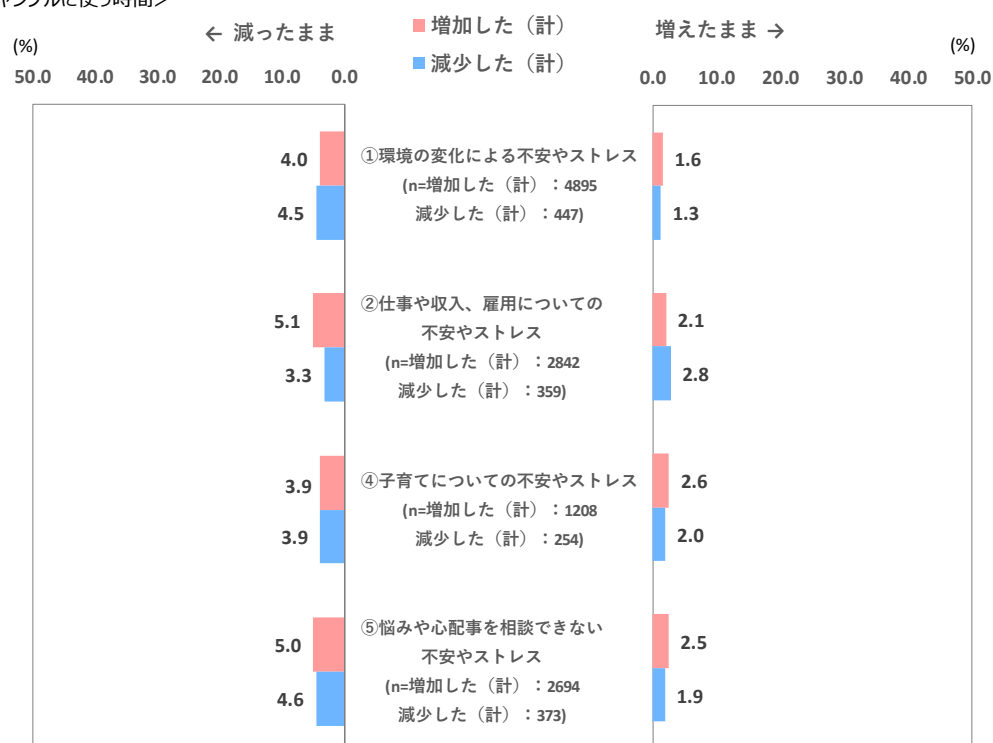
※「ギャンブルに使う時間」は、「パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間」の項目を指す。

<食事の量や睡眠時間などの変化・不安やストレスの変化別>

<喫煙量>



<ギャンブルに使う時間>

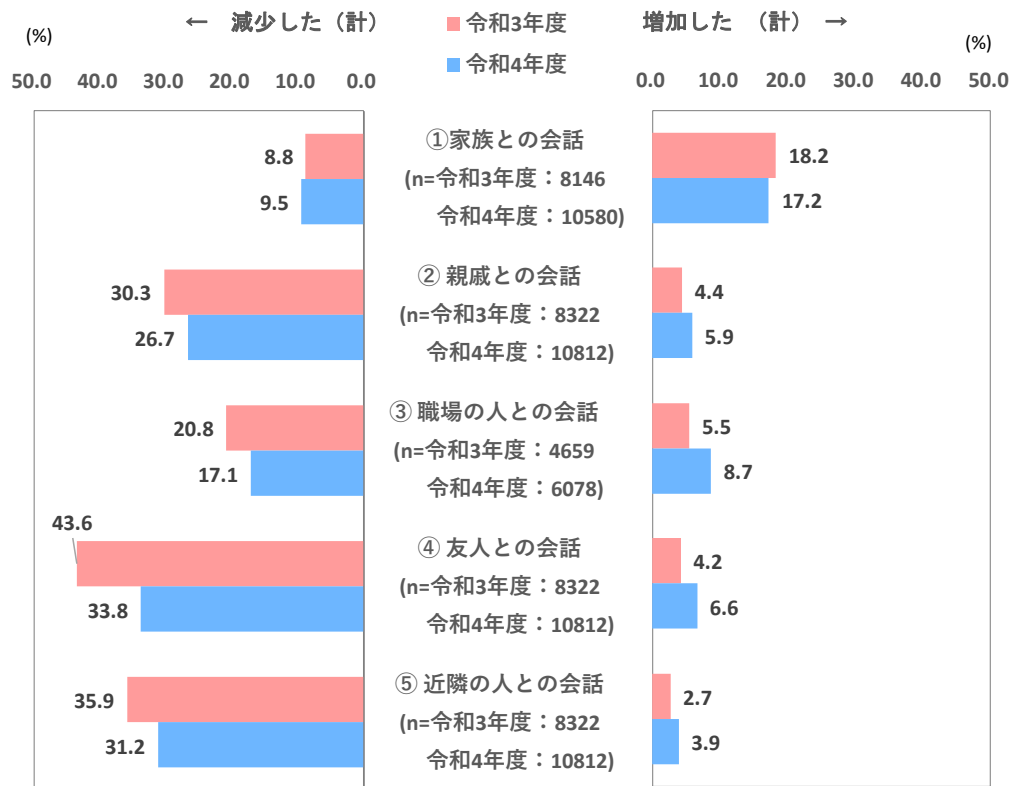


6. 会話量の変化

問13 1年間の周りの人との会話量の変化（前回：問12）

周りの人との会話量の変化は、〔①家族との会話〕以外の4項目（以下、図表参照）は、いずれも「減少した（計）」人の割合が、「増加した（計）」人の割合よりも高くなっている。

この1年の間に、周りの人との会話量は変化しましたか。それぞれお答えください。（単数回答）



			(%)						
n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
家族との会話	令和3年度	8146	3.2	15.0	73.0	5.7	3.1	18.2	8.8
	令和4年度	10580	3.1	14.1	73.3	6.5	3.0	17.2	9.5
親戚との会話	令和3年度	8322	0.5	3.9	65.4	17.4	12.8	4.4	30.3
	令和4年度	10812	1.1	4.9	67.3	15.9	10.9	5.9	26.7
職場の人との会話	令和3年度	4659	0.8	4.7	73.6	13.8	7.1	5.5	20.8
	令和4年度	6078	1.7	6.9	74.2	12.0	5.2	8.7	17.1
友人との会話	令和3年度	8322	0.7	3.5	52.3	25.6	18.0	4.2	43.6
	令和4年度	10812	1.4	5.2	59.6	21.3	12.6	6.6	33.8
近隣の人との会話	令和3年度	8322	0.3	2.4	61.4	23.4	12.4	2.7	35.9
	令和4年度	10812	0.7	3.2	65.0	20.1	11.1	3.9	31.2

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問13 1年間の周りの人との会話量の変化・性年代別（前回：問12）

この1年の間に、[家族との会話]が「増加した（計）」人は17.2%、「減少した（計）」人は9.5%で、73.3%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「増加した（計）」人の割合は、男性20歳代27.1%、女性10歳代26.0%、女性20歳代26.6%で高くなっている。

[親戚との会話]が「増加した（計）」人は5.9%、「減少した（計）」人は26.7%で、67.3%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、[親戚との会話]が「増加した（計）」人の割合は、男性、女性ともに10歳代と20歳代が10%を超え、「減少した（計）」人の割合は、女性60歳代以上で30%を超えている。

[職場の人との会話]が「増加した（計）」人は8.7%、「減少した（計）」人は17.1%で、74.2%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「増加した（計）」が男性20歳代が20.8%と高く、男性60歳代以上と女性70歳以上では2%以下の割合となっている。

[友人との会話]が「増加した（計）」人は6.6%、「減少した（計）」人は33.8%で、59.6%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「減少した（計）」人の割合は女性30歳代以上で40%以上となっており、いずれの年代においても男性よりも女性で高い割合となっている。

[近隣の人との会話]が「増加した（計）」人は3.9%、「減少した（計）」人は31.2%で、65.0%の人は「変わらない」と回答している。

性別にみると、「減少した（計）」人の割合は、男性よりも女性のほうが11.7ポイント高くなっている。

この1年の間に、周りの人との会話量は変化しましたか。それぞれお答えください。（単数回答）

			(%)						
n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
家族との会話	TOTAL	10580	3.1	14.1	73.3	6.5	3.0	17.2	9.5
	男性（計）	5237	2.7	13.3	75.3	5.8	2.9	15.9	8.7
	男性15-19歳	299	6.0	16.4	64.2	8.0	5.4	22.4	13.4
	男性20-29歳	582	5.3	21.8	63.9	5.8	3.1	27.1	8.9
	男性30-39歳	665	4.2	18.0	71.3	4.4	2.1	22.3	6.5
	男性40-49歳	878	3.0	14.6	74.4	5.2	2.8	17.5	8.1
	男性50-59歳	770	1.8	11.3	80.3	3.8	2.9	13.1	6.6
	男性60-69歳	753	0.7	10.4	81.4	4.8	2.8	11.0	7.6
	男性70歳以上	1290	1.4	8.1	79.3	8.4	2.8	9.5	11.2
	女性（計）	5308	3.6	14.8	71.4	7.1	3.1	18.4	10.2
	女性15-19歳	292	8.2	17.8	62.7	7.9	3.4	26.0	11.3
	女性20-29歳	617	5.8	20.7	61.4	8.3	3.7	26.6	12.0
	女性30-39歳	699	6.3	18.5	66.8	5.9	2.6	24.7	8.4
	女性40-49歳	883	2.8	16.5	70.9	6.0	3.7	19.4	9.7
	女性50-59歳	776	3.0	14.6	73.7	5.7	3.1	17.5	8.8
	女性60-69歳	761	2.4	11.4	77.9	5.3	3.0	13.8	8.3
	女性70歳以上	1280	1.6	10.2	75.8	9.8	2.7	11.7	12.5

※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

＜周りの人との会話量の変化・性年代別＞

			(%)						
n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
親戚との会話	TOTAL	10812	1.1	4.9	67.3	15.9	10.9	5.9	26.7
	男性 (計)	5376	1.1	4.6	72.0	13.9	8.4	5.7	22.3
	男性15-19歳	300	2.7	8.3	65.3	13.0	10.7	11.0	23.7
	男性20-29歳	591	3.9	10.7	68.2	9.1	8.1	14.6	17.3
	男性30-39歳	672	1.9	8.5	75.0	8.5	6.1	10.4	14.6
	男性40-49歳	891	1.1	3.9	75.4	10.2	9.3	5.1	19.5
	男性50-59歳	794	0.1	3.4	76.3	12.1	8.1	3.5	20.2
	男性60-69歳	798	0.0	1.8	76.3	13.3	8.6	1.8	21.9
	男性70歳以上	1330	0.2	2.0	66.2	22.8	8.7	2.3	31.5
	女性 (計)	5401	1.1	5.1	62.7	17.9	13.2	6.2	31.1
	女性15-19歳	292	4.1	8.2	55.1	18.5	14.0	12.3	32.5
	女性20-29歳	618	2.6	10.0	61.0	12.9	13.4	12.6	26.4
	女性30-39歳	704	2.6	6.1	59.9	15.1	16.3	8.7	31.4
	女性40-49歳	892	0.6	4.7	65.0	15.7	14.0	5.3	29.7
	女性50-59歳	791	0.5	4.3	66.0	16.1	13.1	4.8	29.2
	女性60-69歳	788	0.3	3.2	64.5	18.7	13.5	3.4	32.1
女性70歳以上	1316	0.1	3.6	61.9	23.7	10.7	3.7	34.4	
職場の人との 会話	TOTAL	6078	1.7	6.9	74.2	12.0	5.2	8.7	17.1
	男性 (計)	3505	1.7	6.2	75.4	12.0	4.8	7.8	16.7
	男性15-19歳	29	6.9	13.8	51.7	17.2	10.3	20.7	27.6
	男性20-29歳	413	5.3	15.5	68.0	7.5	3.6	20.8	11.1
	男性30-39歳	607	3.6	11.0	72.5	10.0	2.8	14.7	12.9
	男性40-49歳	820	1.2	6.1	76.7	11.0	5.0	7.3	16.0
	男性50-59歳	743	0.1	2.6	77.3	13.6	6.5	2.7	20.1
	男性60-69歳	555	0.2	1.4	81.1	13.0	4.3	1.6	17.3
	男性70歳以上	338	0.0	1.5	75.4	17.5	5.6	1.5	23.1
	女性 (計)	2561	1.8	8.0	72.5	11.9	5.7	9.8	17.7
	女性15-19歳	28	0.0	25.0	53.6	10.7	10.7	25.0	21.4
	女性20-29歳	428	3.7	13.1	67.1	10.3	5.8	16.8	16.1
	女性30-39歳	498	2.8	11.4	66.7	12.7	6.4	14.3	19.1
	女性40-49歳	620	1.1	7.7	73.7	11.8	5.6	8.9	17.4
	女性50-59歳	524	1.1	4.8	75.8	12.0	6.3	5.9	18.3
	女性60-69歳	302	0.7	3.0	78.5	14.2	3.6	3.6	17.9
女性70歳以上	161	0.0	1.9	82.6	10.6	5.0	1.9	15.5	
友人との会話	TOTAL	10812	1.4	5.2	59.6	21.3	12.6	6.6	33.8
	男性 (計)	5376	1.4	5.1	66.2	17.9	9.4	6.5	27.3
	男性15-19歳	300	7.3	20.7	58.3	7.7	6.0	28.0	13.7
	男性20-29歳	591	5.4	13.0	64.1	11.5	5.9	18.4	17.4
	男性30-39歳	672	2.7	8.9	67.0	13.5	7.9	11.6	21.4
	男性40-49歳	891	0.3	4.2	70.3	15.2	10.1	4.5	25.3
	男性50-59歳	794	0.0	1.3	74.2	15.7	8.8	1.3	24.6
	男性60-69歳	798	0.1	1.6	69.7	18.9	9.6	1.8	28.6
	男性70歳以上	1330	0.1	1.1	58.9	27.7	12.1	1.2	39.8
	女性 (計)	5401	1.4	5.2	53.0	24.8	15.7	6.6	40.5
	女性15-19歳	292	8.9	18.2	56.2	10.3	6.5	27.1	16.8
	女性20-29歳	618	3.2	11.5	53.6	19.6	12.1	14.7	31.7
	女性30-39歳	704	2.0	6.0	51.0	22.6	18.5	8.0	41.1
	女性40-49歳	892	0.3	3.8	54.3	22.2	19.4	4.1	41.6
	女性50-59歳	791	0.3	3.4	56.3	21.5	18.6	3.7	40.1
	女性60-69歳	788	0.3	2.7	50.9	27.7	18.5	2.9	46.2
女性70歳以上	1316	0.5	2.4	51.5	33.5	12.0	3.0	45.5	
近隣の人との 会話	TOTAL	10812	0.7	3.2	65.0	20.1	11.1	3.9	31.2
	男性 (計)	5376	0.9	3.5	70.3	17.3	8.0	4.3	25.3
	男性15-19歳	300	3.3	7.3	63.3	11.7	14.3	10.7	26.0
	男性20-29歳	591	4.1	9.1	68.7	10.8	7.3	13.2	18.1
	男性30-39歳	672	1.3	6.5	74.1	11.3	6.7	7.9	18.0
	男性40-49歳	891	0.3	2.9	72.8	14.1	9.8	3.3	23.9
	男性50-59歳	794	0.0	1.5	74.2	16.2	8.1	1.5	24.3
	男性60-69歳	798	0.0	2.0	73.1	18.5	6.4	2.0	24.9
	男性70歳以上	1330	0.1	0.9	65.1	26.5	7.4	1.0	33.9
	女性 (計)	5401	0.5	2.8	59.6	22.9	14.2	3.3	37.0
	女性15-19歳	292	3.8	6.5	53.4	18.8	17.5	10.3	36.3
	女性20-29歳	618	1.1	5.3	64.1	14.6	14.9	6.5	29.4
	女性30-39歳	704	1.0	4.5	64.2	16.6	13.6	5.5	30.3
	女性40-49歳	892	0.1	2.0	62.8	17.4	17.7	2.1	35.1
	女性50-59歳	791	0.3	1.6	63.7	18.3	16.1	1.9	34.4
	女性60-69歳	788	0.0	1.8	55.3	28.7	14.2	1.8	42.9
女性70歳以上	1316	0.1	1.7	54.5	34.0	9.8	1.7	43.8	

※「職場の人との会話」: 問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」、「無職」、「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した人以外に聴取。

※n=30未満は参考値

問13 1年間の周りの人との会話量の変化・自身の感染経験別（前回：問12）

周りの人との会話量の変化を自身の感染経験（問7）別にみると、感染経験が「あった」人で、「家族との会話」や「職場の人との会話」が「増加した（計）」割合が高い傾向となっている。

この1年の間に、周りの人との会話量は変化しましたか。それぞれお答えください。（単数回答）

			(%)							
n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)	
家族との会話	TOTAL	10580	3.1	14.1	73.3	6.5	3.0	17.2	9.5	
	あった	1579	5.2	19.1	66.0	6.1	3.5	24.3	9.7	
	ない	8837	2.8	13.3	74.7	6.5	2.8	16.1	9.3	
	答えたくない	164	2.4	7.3	70.1	9.8	10.4	9.8	20.1	
親戚との会話	TOTAL	10812	1.1	4.9	67.3	15.9	10.9	5.9	26.7	
	あった	1600	2.6	7.8	63.1	16.3	10.3	10.4	26.5	
	ない	9046	0.8	4.3	68.0	15.9	11.0	5.1	26.9	
	答えたくない	166	2.4	6.0	72.9	7.2	11.4	8.4	18.7	
職場の人との 会話	TOTAL	6078	1.7	6.9	74.2	12.0	5.2	8.7	17.1	
	あった	1039	3.2	10.5	69.6	11.0	5.8	13.7	16.7	
	ない	4946	1.4	6.2	75.1	12.3	5.1	7.5	17.4	
	答えたくない	93	4.3	8.6	78.5	6.5	2.2	12.9	8.6	
友人との会話	TOTAL	10812	1.4	5.2	59.6	21.3	12.6	6.6	33.8	
	あった	1600	3.2	8.2	57.8	19.4	11.4	11.4	30.9	
	ない	9046	1.1	4.6	59.7	21.9	12.7	5.7	34.6	
	答えたくない	166	3.0	6.6	69.9	7.8	12.7	9.6	20.5	
近隣の人との 会話	TOTAL	10812	0.7	3.2	65.0	20.1	11.1	3.9	31.2	
	あった	1600	1.8	5.4	62.4	19.2	11.3	7.1	30.5	
	ない	9046	0.5	2.7	65.3	20.4	11.0	3.2	31.5	
	答えたくない	166	3.0	5.4	69.3	9.0	13.3	8.4	22.3	

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

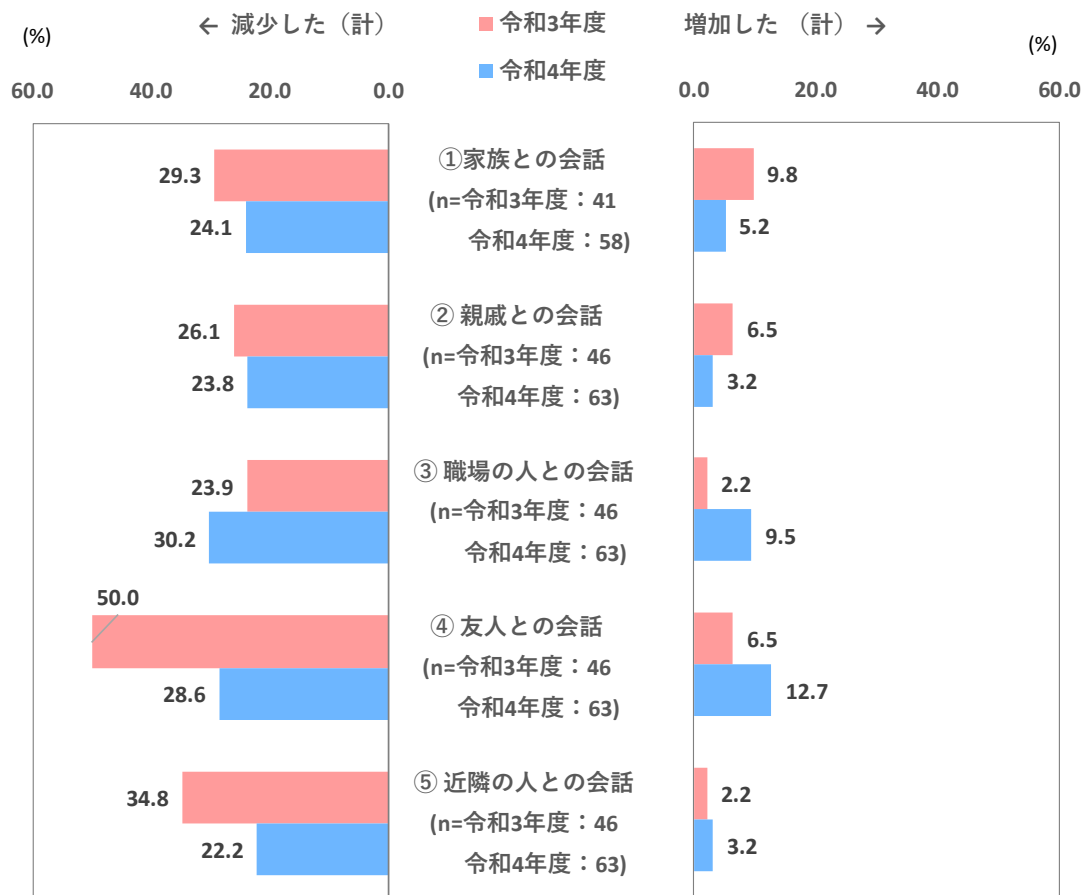
※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問13 1年間の周りの人との会話量の変化（非正規の未婚単身女性）（前回：問12）

周りの人との会話量の変化を非正規の未婚単身女性でみると、〔④友人との会話〕が「減少した（計）」人は、令和3年度は50.0%と半数であったが、令和4年度には28.6%まで低下している。

この1年の間に、周りの人との会話量は変化しましたか。それぞれお答えください。（単数回答）



								(%)	
n=			増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
家族との会話	令和3年度	41	2.4	7.3	61.0	14.6	14.6	9.8	29.3
	令和4年度	58	0.0	5.2	70.7	13.8	10.3	5.2	24.1
親戚との会話	令和3年度	46	0.0	6.5	67.4	10.9	15.2	6.5	26.1
	令和4年度	63	0.0	3.2	73.0	7.9	15.9	3.2	23.8
職場の人との会話	令和3年度	46	0.0	2.2	73.9	10.9	13.0	2.2	23.9
	令和4年度	63	0.0	9.5	60.3	15.9	14.3	9.5	30.2
友人との会話	令和3年度	46	0.0	6.5	43.5	17.4	32.6	6.5	50.0
	令和4年度	63	0.0	12.7	58.7	9.5	19.0	12.7	28.6
近隣の人との会話	令和3年度	46	0.0	2.2	63.0	10.9	23.9	2.2	34.8
	令和4年度	63	0.0	3.2	74.6	4.8	17.5	3.2	22.2

※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

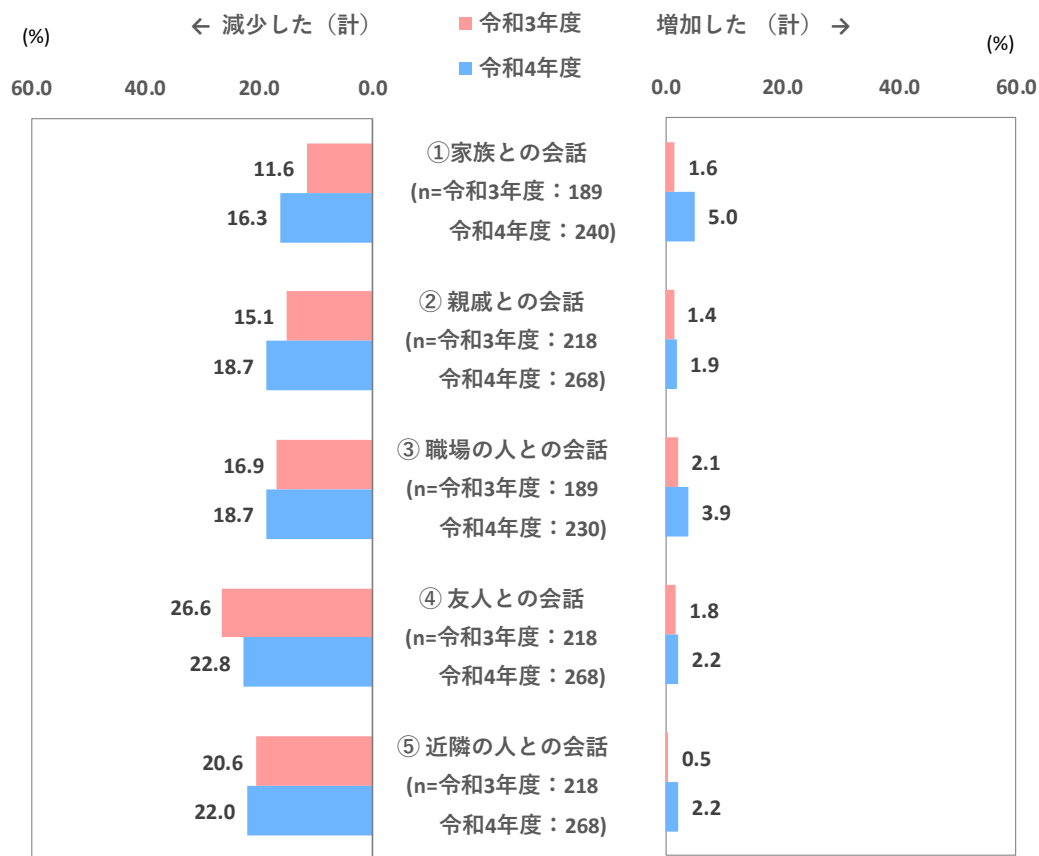
※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している(学生)」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問13 1年間の周りの人との会話量の変化（未婚単身男性の40歳代-50歳代）（前回：問12）

周りの人との会話量の変化を未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、令和3年度、令和4年度とも、すべての項目で「増加した（計）」人が5%以下と低くなっている。

また、[④友人との会話]、[⑤近隣の人との会話]については、令和3年度、令和4年度とも「減少した（計）」人が2割超となっている。

この1年の間に、周りの人との会話量は変化しましたか。それぞれお答えください。（単数回答）



(%)

		n=	増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
家族との会話	令和3年度	189	0.0	1.6	86.8	4.2	7.4	1.6	11.6
	令和4年度	240	0.8	4.2	78.8	8.8	7.5	5.0	16.3
親戚との会話	令和3年度	218	0.0	1.4	83.5	5.0	10.1	1.4	15.1
	令和4年度	268	0.0	1.9	79.5	7.1	11.6	1.9	18.7
職場の人との会話	令和3年度	189	0.5	1.6	81.0	10.1	6.9	2.1	16.9
	令和4年度	230	0.4	3.5	77.4	9.6	9.1	3.9	18.7
友人との会話	令和3年度	218	0.9	0.9	71.6	13.3	13.3	1.8	26.6
	令和4年度	268	0.4	1.9	75.0	12.3	10.4	2.2	22.8
近隣の人との会話	令和3年度	218	0.0	0.5	78.9	10.6	10.1	0.5	20.6
	令和4年度	268	0.0	2.2	75.7	9.7	12.3	2.2	22.0

※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

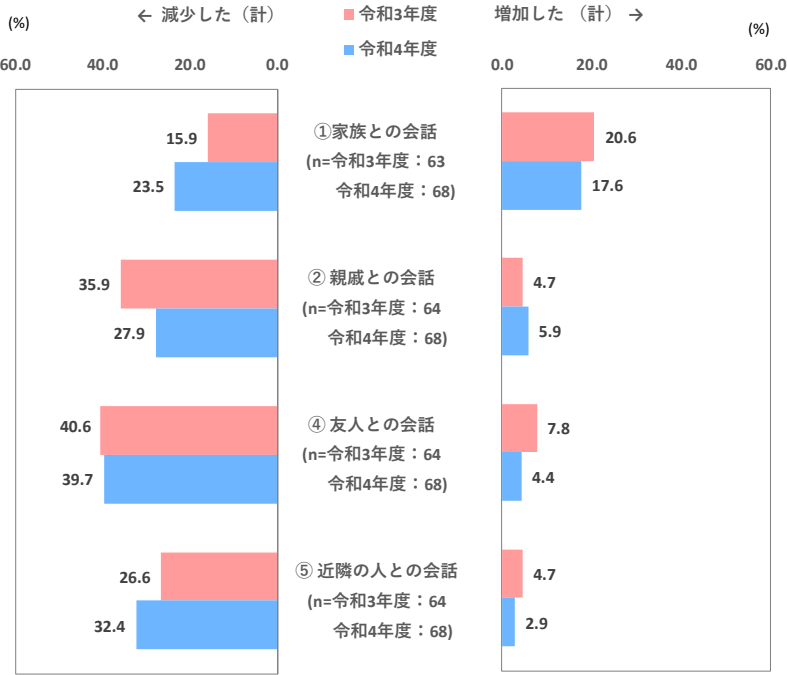
※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問13 1年間の周りの人との会話量の変化（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）（前回：問12）

周りの人との会話量の変化を新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、〔②親戚との会話〕が「減少した（計）」人は、令和3年度（35.9%）から令和4年度（27.9%）に8ポイント低下している。

また、〔①家族との会話〕および〔⑤近隣の人との会話〕では、「減少した（計）」人が令和3年度から令和4年度にそれぞれ5ポイント以上、上昇している。

この1年の間に、周りの人との会話量は変化しましたか。それぞれお答えください。（単数回答）



		増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	増加した (計)	減少した (計)
n=	令和3年度	1.6	19.0	63.5	7.9	7.9	20.6	15.9
	令和4年度	2.9	14.7	58.8	14.7	8.8	17.6	23.5
家族との会話	令和3年度	1.6	3.1	59.4	18.8	17.2	4.7	35.9
	令和4年度	1.5	4.4	66.2	13.2	14.7	5.9	27.9
親戚との会話	令和3年度	0.0	0.0	64.0	16.0	20.0	0.0	36.0
	令和4年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職場の人との会話	令和3年度	1.6	6.3	51.6	14.1	26.6	7.8	40.6
	令和4年度	1.5	2.9	55.9	16.2	23.5	4.4	39.7
友人との会話	令和3年度	0.0	4.7	68.8	7.8	18.8	4.7	26.6
	令和4年度	1.5	1.5	64.7	13.2	19.1	2.9	32.4
近隣の人との会話	令和3年度	1.6	6.3	51.6	14.1	26.6	7.8	40.6
	令和4年度	1.5	2.9	55.9	16.2	23.5	4.4	39.7

※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※n=30未満は参考値

7. 困ったことやストレス

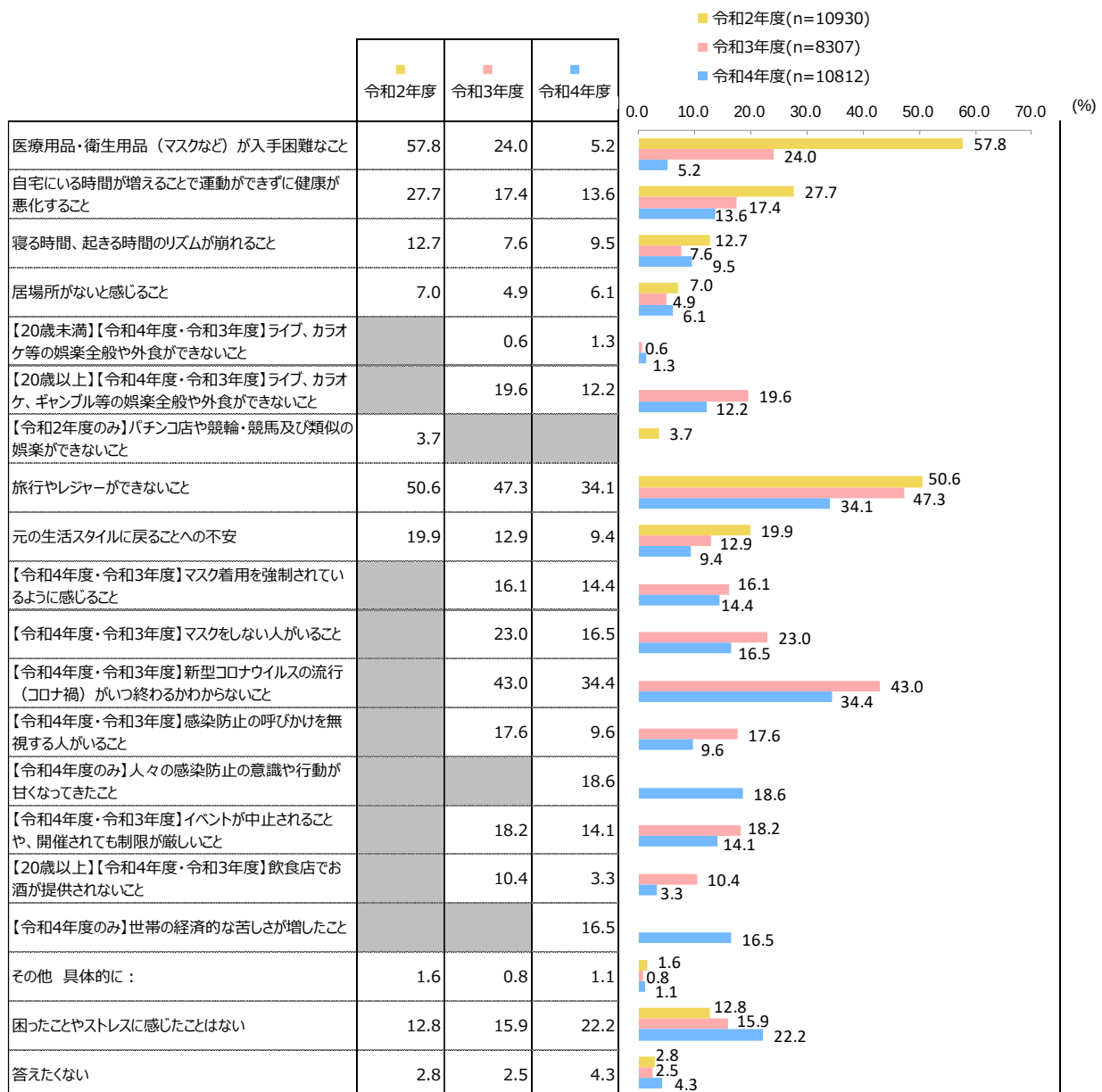
問14 困ったことやストレス（生活）・経年比較（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことは、令和4年度では「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」が34.4%と最も高く、次いで「旅行やレジャーができないこと」34.1%、「人々の感染防止の意識や行動が甘くなってきたこと」18.6%となっている。

なお、「医療用品・衛生用品（マスクなど）が入手困難なこと」と回答した人の割合は、令和2年度57.8%から令和4年度5.2%まで低下している。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、

ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※「ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人へのみ聴取。

※「ライブ・カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

※「飲食店でお酒が提供されないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

問14 困ったことやストレス（生活）（年代別）・経年比較（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを年代別に経年でみると、令和3年度、令和4年度で「旅行やレジャーができないこと」と回答した割合が10歳代-20歳代で2～3割強と他の年代より低く、60歳代以上と比べ10ポイント以上低くなっている。

また、10歳代で「寝る時間、起きる時間のリズムが崩れること」（令和2年度～令和4年度）、「イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと」（令和3年度、令和4年度）の割合が他の年代よりも高くなっている。

「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」は、年代が上がるにつれて割合が高くなっている（令和3年度、令和4年度）。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、
ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

		n=										(%)
			医療用品・ 衛生用品 （マスクな ど）が入手困 難なこと	自宅にいる時 間が増えるこ とで運動がで きずに健康が 悪化すること	寝る時間、起 きる時間のリ ズムが崩れる こと	居場所がない と感じること	【20歳未満】 【令和4年 度・令和3年 度】ライブ、カ ラオケ等の娯 楽全般や外 食ができない こと	【20歳以上】 【令和4年 度・令和3年 度】ライブ、カ ラオケ、ギャン ブル等の娯楽 全般や外食 ができないこと	【令和2年度 のみ】パチンコ 店や競輪・競 馬及び類似 の娯楽がで きないこと	旅行やレ ジャーがで きないこと	元の生活ス タイルに戻ること への不安	【令和4年 度・令和3年 度】マスク着 用を強制され ているように 感じること
令和2年度	TOTAL	10930	57.8	27.7	12.7	7.0			3.7	50.6	19.9	
	15-19歳	589	52.6	27.7	32.1	12.7			0.0	36.8	22.1	
	20-29歳	1234	56.6	23.5	18.6	10.5			5.3	49.0	22.0	
	30-39歳	1411	63.1	25.3	15.1	10.5			5.5	50.8	22.0	
	40-49歳	1810	66.7	24.0	13.2	7.8			5.1	49.2	22.0	
	50-59歳	1623	63.4	22.4	9.8	5.9			3.9	48.8	20.6	
	60-69歳	1615	56.6	27.7	8.2	3.7			2.3	52.8	19.4	
	70歳以上	2648	48.0	36.8	8.4	4.3			2.5	55.0	15.8	
令和3年度	TOTAL	8307	24.0	17.4	7.6	4.9	0.6	19.6		47.3	12.9	16.1
	15-19歳	122	15.6	12.3	21.3	10.7	38.5			29.5	15.6	18.9
	20-29歳	610	20.2	16.9	13.4	7.5		24.1		35.4	13.9	17.4
	30-39歳	947	31.0	15.7	11.0	9.0		26.5		42.9	17.4	16.1
	40-49歳	1349	30.2	14.7	7.4	6.2		22.8		43.5	16.0	17.9
	50-59歳	1403	28.6	15.5	6.3	6.3		22.5		45.2	14.8	19.0
	60-69歳	1440	25.1	17.6	6.5	2.2		17.4		49.6	11.0	15.2
	70歳以上	2436	16.0	20.9	5.6	2.4		14.6		54.8	9.1	13.7
令和4年度	TOTAL	10812	5.2	13.6	9.5	6.1	1.3	12.2		34.1	9.4	14.4
	15-19歳	604	9.6	9.8	18.7	10.8	22.5			21.5	13.6	13.6
	20-29歳	1217	8.1	13.5	13.8	10.7		16.6		25.3	10.3	14.1
	30-39歳	1381	7.0	13.2	11.4	10.1		16.7		30.1	11.9	15.4
	40-49歳	1788	6.0	12.3	10.3	7.7		14.5		29.6	11.1	14.1
	50-59歳	1585	4.9	11.6	8.5	5.2		12.2		31.4	9.8	17.9
	60-69歳	1589	3.2	13.3	6.0	2.4		10.3		39.2	6.7	12.6
	70歳以上	2648	2.6	16.9	6.4	2.6		10.0		44.8	6.9	13.3

※「【令和4年度・令和3年度】ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人へのみ聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

<困ったことやストレス（生活）（年代別）・経年比較>

（%）

n=			【令和4年度・令和3年度】マスクをしていない人がいること	【令和4年度・令和3年度】新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと	【令和4年度・令和3年度】感染防止の呼びかけを無視する人がいること	【令和4年度のみ】人々の感染防止の意識や行動が甘くなってきたこと	【令和4年度・令和3年度】イベントが中止されることがや、開催されても制限が厳しいこと	【20歳以上】令和4年度・令和3年度】飲食店でお酒が提供されないこと	【令和4年度のみ】世帯の経済的な苦しさが増したこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
令和2年度	TOTAL	10930								1.6	12.8	2.8
	15-19歳	589								2.2	11.9	9.0
	20-29歳	1234								0.7	11.8	6.1
	30-39歳	1411								0.9	10.1	4.1
	40-49歳	1810								1.7	10.5	2.7
	50-59歳	1623								1.7	12.3	1.9
	60-69歳	1615								1.8	14.8	1.1
	70歳以上	2648								2.2	15.5	0.8
令和3年度	TOTAL	8307	23.0	43.0	17.6		18.2	10.4		0.8	15.9	2.5
	15-19歳	122	29.5	32.0	16.4		27.9	0.0		0.0	13.9	8.2
	20-29歳	610	23.3	28.7	13.4		21.8	10.2		0.0	16.7	10.3
	30-39歳	947	26.1	35.5	18.6		20.8	9.3		1.4	13.4	5.1
	40-49歳	1349	26.2	39.7	19.5		19.4	11.7		1.1	14.5	2.7
	50-59歳	1403	25.2	44.5	18.5		20.8	13.8		1.1	13.0	2.1
	60-69歳	1440	22.0	45.8	17.2		16.7	12.3		0.8	16.4	0.9
	70歳以上	2436	19.0	49.5	17.0		14.4	7.6		0.6	18.8	0.4
令和4年度	TOTAL	10812	16.5	34.4	9.6	18.6	14.1	3.3	16.5	1.1	22.2	4.3
	15-19歳	604	21.2	22.7	8.6	11.1	27.0	0.0	11.4	2.0	17.1	14.2
	20-29歳	1217	16.6	21.5	7.9	10.2	17.2	4.6	14.9	0.4	21.4	11.4
	30-39歳	1381	19.6	29.4	9.8	16.1	16.0	4.3	21.1	1.4	21.0	7.0
	40-49歳	1788	19.7	31.4	12.0	19.6	13.7	3.3	21.0	1.1	22.0	3.8
	50-59歳	1585	17.5	33.9	10.9	20.4	14.3	4.2	20.8	1.7	21.4	2.6
	60-69歳	1589	14.6	38.1	9.1	20.4	10.7	3.3	14.0	0.8	23.7	1.4
	70歳以上	2648	12.3	45.8	8.4	22.8	10.8	2.5	11.9	0.8	24.1	0.6

※「【令和4年度・令和3年度】飲食店でお酒が提供されないこと」:20歳以上の人へのみ聴取。

問14 困ったことやストレス（生活）・性年代別（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを性年代別にみると、年代が上がるにつれて「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」の割合が高くなっている。女性40歳代以上の約25%が「人々の感染防止の意識や行動が甘くなってきたこと」を回答しており、男性よりも高い傾向となっている。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、
ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

(%)

n=	医療用品・衛生用品（マスクなど）が入手困難なこと	自宅にいる時間が増えることで運動ができずに健康が悪化すること	寝る時間、起きる時間のリズムが崩れること	居場所がないと感じること	【20歳未満】ライブ、カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと	【20歳以上】ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと	旅行やレジャーができないこと	元の生活スタイルに戻ることへの不安	マスク着用を強制されているように感じること	マスクをしない人がいること
TOTAL 10812	5.2	13.6	9.5	6.1	1.3	12.2	34.1	9.4	14.4	16.5
男性（計） 5376	5.1	12.4	7.9	5.6	1.0	10.5	29.6	5.9	15.0	14.1
男性15-19歳 300	8.7	9.0	16.7	8.7	17.3		17.0	9.3	16.3	19.7
男性20-29歳 591	8.1	12.2	9.6	9.6		12.4	19.0	4.9	12.2	9.6
男性30-39歳 672	6.4	12.6	10.7	9.1		13.4	20.1	8.2	12.5	13.2
男性40-49歳 891	5.4	10.8	8.6	7.7		12.7	24.8	6.6	14.9	16.5
男性50-59歳 794	4.9	10.3	7.3	4.8		10.6	28.8	7.1	20.2	15.4
男性60-69歳 798	3.8	12.3	6.0	2.3		9.5	35.1	4.0	12.7	13.3
男性70歳以上 1330	3.2	15.7	4.6	2.4		9.8	42.2	4.4	15.6	13.2
女性（計） 5401	5.2	14.7	11.0	6.6	1.5	13.8	38.8	12.8	13.8	19.0
女性15-19歳 292	11.0	10.6	20.5	13.4	27.7	0.0	26.4	17.8	11.3	22.3
女性20-29歳 618	7.9	14.6	17.8	11.7	0.0	20.7	31.2	15.5	15.9	23.3
女性30-39歳 704	7.5	13.8	12.1	10.9	0.0	19.9	39.8	15.3	18.0	25.6
女性40-49歳 892	6.6	13.9	12.1	7.7	0.0	16.4	34.5	15.5	13.3	23.0
女性50-59歳 791	4.8	12.9	9.6	5.7	0.0	13.9	33.9	12.5	15.7	19.7
女性60-69歳 788	2.7	14.1	6.0	2.5	0.0	11.0	43.4	9.5	12.4	16.0
女性70歳以上 1316	2.1	18.1	8.3	2.7	0.0	10.3	47.5	9.3	10.9	11.2

(%)

n=	新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと	感染防止の呼びかけを無視する人がいること	人々の感染防止の意識や行動が甘くなってきたこと	イベントが中止されることがや、開催されても制限が厳しいこと	【20歳以上】飲食店でお酒が提供されないこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
TOTAL 10812	34.4	9.6	18.6	14.1	3.3	16.5	1.1	22.2	4.3
男性（計） 5376	26.6	8.7	14.4	11.8	4.3	14.0	0.8	28.1	5.1
男性15-19歳 300	18.7	9.3	11.0	19.7	0.0	11.7	1.7	21.0	16.7
男性20-29歳 591	12.4	4.2	5.4	11.7	4.4	11.5	0.2	28.1	13.2
男性30-39歳 672	17.3	7.3	11.6	10.4	5.1	16.7	1.0	27.8	9.1
男性40-49歳 891	24.5	10.1	13.8	12.5	4.2	17.2	0.6	27.5	4.5
男性50-59歳 794	27.5	9.8	15.1	13.6	5.4	19.3	1.3	26.4	2.9
男性60-69歳 798	29.4	9.5	16.0	10.0	4.4	12.4	0.5	30.1	1.5
男性70歳以上 1330	38.8	9.3	19.4	10.3	4.2	10.1	0.8	29.8	0.7
女性（計） 5401	42.2	10.5	22.8	16.3	2.4	19.0	1.3	16.4	3.6
女性15-19歳 292	27.4	7.9	11.0	34.6	0.0	11.6	2.4	13.0	11.3
女性20-29歳 618	30.3	11.3	14.6	22.7	4.7	18.1	0.6	15.0	9.5
女性30-39歳 704	40.8	12.2	20.3	21.3	3.6	25.3	1.7	14.5	5.0
女性40-49歳 892	38.3	14.0	25.3	14.8	2.5	24.8	1.5	16.6	3.1
女性50-59歳 791	40.3	11.9	25.7	14.9	3.0	22.4	2.1	16.3	2.3
女性60-69歳 788	46.7	8.6	24.9	11.4	2.2	15.5	1.1	17.3	1.4
女性70歳以上 1316	53.0	7.5	26.1	11.3	0.8	13.8	0.7	18.2	0.6

※「ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人へのみ聴取。

※「ライブ・カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

※「飲食店でお酒が提供されないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

問14 困ったことやストレス（生活）・就業形態別（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを就業形態別にみると、「家事をしている（専業主婦・主夫）」で、「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」（50.1%）、「旅行やレジャーができないこと」（43.2%）の割合が高くなっている。

また、「通学している（学生）」では、「イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと」と回答した割合が26.0%と高くなっている。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、

ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

(%)

	n=	医療用品・衛生用品（マスクなど）が入手困難なこと	自宅にいる時間が増えることで運動ができずに健康が悪化すること	寝る時間、起きる時間のリズムが崩れること	居場所がないと感じること	【20歳未満】ライブ、カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと	【20歳以上】ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと	旅行やレジャーができないこと	元の生活スタイルに戻ることへの不安	マスク着用を強制されているように感じること	マスクをしない人がいること
TOTAL	10812	5.2	13.6	9.5	6.1	1.3	12.2	34.1	9.4	14.4	16.5
自営業主（内職者・自由業者含む）	629	4.9	14.0	9.1	4.9	0.0	12.6	29.7	8.3	15.9	14.6
家族従業者	98	3.1	8.2	6.1	6.1	0.0	11.2	28.6	11.2	9.2	12.2
会社などの役員	215	4.2	14.0	7.0	4.2	0.0	11.2	34.9	4.2	14.0	11.2
正規の職員・従業員	2999	6.5	12.1	9.0	6.6	0.2	13.5	30.8	9.1	15.1	16.7
パート・アルバイト	1468	5.4	9.9	9.2	6.4	0.5	14.2	34.9	11.2	15.3	20.6
派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	6.2	13.1	10.5	6.3	0.2	14.8	34.0	10.0	16.3	20.8
その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0
家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	3.6	18.2	8.9	5.1	0.0	12.7	43.2	11.3	13.4	15.5
通学している（学生）	758	9.4	11.3	18.9	10.8	15.8	6.5	23.7	13.5	14.5	21.6
無職	2081	3.0	15.2	7.6	4.6	0.1	9.6	35.8	6.0	12.9	12.7
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	4.3	19.1	12.8	12.8	0.0	10.6	27.7	8.5	8.5	12.8
その他 具体的に：	13	0.0	0.0	15.4	15.4	0.0	7.7	30.8	7.7	7.7	7.7

(%)

	n=	新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと	感染防止の呼びかけを無視する人がいること	人々の感染防止の意識や行動が甘くなってきたこと	イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと	【20歳以上】飲食店でお酒が提供されないこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
TOTAL	10812	34.4	9.6	18.6	14.1	3.3	16.5	1.1	22.2	4.3
自営業主（内職者・自由業者含む）	629	31.2	10.2	20.3	14.6	4.3	21.8	1.0	25.9	2.7
家族従業者	98	28.6	7.1	18.4	11.2	4.1	18.4	2.0	27.6	3.1
会社などの役員	215	30.7	8.8	13.0	11.6	6.0	12.6	0.0	24.2	2.3
正規の職員・従業員	2999	25.5	9.0	13.6	14.6	4.8	14.8	0.9	24.7	5.4
パート・アルバイト	1468	37.2	11.0	21.0	16.0	2.5	22.3	1.1	18.6	4.9
派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	32.8	12.9	19.5	14.9	4.6	20.0	0.8	20.3	3.5
その他の雇用形態 具体的に：	6	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0
家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	50.1	9.7	26.7	11.3	1.6	16.3	1.6	15.6	1.8
通学している（学生）	758	23.7	9.4	11.2	26.0	1.6	11.9	1.5	17.9	11.9
無職	2081	37.5	8.4	19.4	10.3	3.0	14.0	0.8	27.7	2.4
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	31.9	10.6	19.1	6.4	4.3	31.9	2.1	14.9	27.7
その他 具体的に：	13	30.8	15.4	7.7	7.7	0.0	23.1	7.7	23.1	15.4

※「ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人にのみ聴取。

※「ライブ・カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上にのみ聴取。

※「飲食店でお酒が提供されないこと」：20歳以上にのみ聴取。

※n=30未満は参考値

問14 困ったことやストレス（生活）・産業別（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを産業別にみると、[医療、福祉]、[教育、学習支援業]、[複合サービス業] で、「旅行やレジャーができないこと」がそれぞれ4割程度と高くなっている。

また、[医療、福祉]、[教育、学習支援業]、[農業、林業] では、「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」もそれぞれ4割弱と高くなっている。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、

ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

		医療用品・ 衛生用品 （マスクな ど）が入手困 難なこと	自宅にいる時 間が増えるこ とで運動がで きずに健康が 悪化すること	寝る時間、起 きる時間のリ ズムが崩れる こと	居場所がない と感じること	【20歳未満】 ライブ、カラオ ケ等の娯楽 全般や外食 ができないこと	【20歳以上】 ライブ、カラオ ケ、ギャンブル 等の娯楽全 般や外食がで きないこと	旅行やレ ジャーができな いこと	元の生活スタ イルに戻るこ への不安	マスク着用を 強制されてい るように感じる こと	マスクをしない 人がいること
	n=										(%)
TOTAL	6125	5.9	11.9	9.1	6.4	0.2	13.6	32.1	9.5	15.2	17.5
農業、林業	73	8.2	8.2	11.0	5.5	0.0	9.6	26.0	6.8	6.8	11.0
漁業	9	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1
鉱業、採石業、砂利採取業	6	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	319	7.2	14.1	8.8	8.2	0.9	14.1	31.7	7.2	17.9	13.5
製造業	989	5.9	12.8	8.9	6.5	0.0	11.9	30.7	8.0	14.4	15.3
電気・ガス・熱供給・水道業	82	6.1	9.8	8.5	3.7	0.0	14.6	28.0	7.3	15.9	9.8
情報通信業	300	6.7	16.0	8.3	5.0	0.7	12.3	27.3	11.3	15.7	16.7
運輸業、郵便業	366	4.6	9.0	10.4	10.1	0.0	13.7	29.2	8.5	18.3	20.2
卸売業、小売業	722	5.8	10.8	10.0	5.5	0.1	14.1	31.2	9.7	14.1	22.4
金融業、保険業	233	3.4	9.0	6.4	4.3	0.0	16.3	31.3	7.7	16.7	13.7
不動産業、物品賃貸業	176	8.0	12.5	10.8	4.0	0.0	9.7	29.5	9.1	19.3	14.2
学術研究、専門・技術サービス業	168	3.0	16.1	7.7	3.6	0.0	13.1	32.7	7.1	18.5	20.2
宿泊業、飲食サービス業	244	4.5	5.3	10.7	5.3	0.8	15.6	32.0	11.5	15.2	17.2
生活関連サービス業、娯楽業	197	2.0	9.1	9.6	6.1	1.0	12.7	30.5	12.7	17.8	15.2
教育、学習支援業	346	4.9	10.1	7.2	4.9	0.0	12.1	37.9	10.1	13.6	15.9
医療、福祉	690	8.6	12.2	10.6	7.0	0.0	17.4	40.0	10.9	15.8	21.7
複合サービス事業	85	1.2	18.8	14.1	5.9	0.0	16.5	37.6	10.6	10.6	17.6
サービス業（他に分類されないもの）	756	6.3	13.5	8.5	6.7	0.5	13.1	30.2	10.7	13.9	18.8
公務（他に分類されるものを除く）	325	5.5	11.7	5.8	8.3	0.0	11.7	34.8	8.3	14.2	13.2
その他 具体的に：	39	2.6	12.8	12.8	7.7	0.0	12.8	17.9	12.8	7.7	23.1

		新型コロナウ イルスの流行 （コロナ禍） がいつ終わる かわからないこ と	感染防止の 呼びかけが無 視する人がい ること	人々の感染 防止の意識 や行動が甘く なってきたこと	イベントが中 止されること や、開催され ても制限が厳 しいこと	【20歳以上】 飲食店でお 酒が提供され ないこと	世帯の経済 的な苦しさ が増したこと	その他 具 体的に：	困ったことやス トレスに感じ たことはない	答えたくない
	n=									(%)
TOTAL	6125	30.0	10.0	16.8	14.7	4.2	18.0	0.9	22.8	4.8
農業、林業	73	37.0	5.5	17.8	9.6	8.2	23.3	4.1	30.1	2.7
漁業	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	22.2	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7
建設業	319	27.0	6.9	13.5	14.7	6.6	16.0	0.3	23.5	4.1
製造業	989	25.6	8.1	15.9	14.5	4.1	17.7	0.8	25.1	4.8
電気・ガス・熱供給・水道業	82	24.4	11.0	15.9	11.0	1.2	11.0	0.0	24.4	4.9
情報通信業	300	24.7	9.3	11.0	14.7	3.0	16.7	1.0	26.0	4.7
運輸業、郵便業	366	27.0	13.1	18.6	12.6	5.7	20.8	0.8	26.0	4.4
卸売業、小売業	722	31.6	13.2	19.3	16.2	3.5	20.9	1.5	22.3	3.6
金融業、保険業	233	20.6	5.2	9.9	15.0	4.7	9.4	0.9	25.8	5.2
不動産業、物品賃貸業	176	27.3	8.5	15.3	14.8	4.0	14.2	1.1	25.0	3.4
学術研究、専門・技術サービス業	168	34.5	14.3	19.0	12.5	6.0	16.7	0.6	22.0	4.8
宿泊業、飲食サービス業	244	36.1	9.8	17.2	17.2	4.1	20.5	0.0	23.8	5.3
生活関連サービス業、娯楽業	197	33.5	9.1	18.3	14.7	4.1	25.4	1.0	19.8	2.0
教育、学習支援業	346	39.0	9.8	19.7	11.8	4.3	19.1	0.9	19.9	4.9
医療、福祉	690	37.0	10.9	22.9	17.2	3.6	18.8	1.0	16.5	5.2
複合サービス事業	85	24.7	9.4	17.6	14.1	2.4	12.9	0.0	17.6	10.6
サービス業（他に分類されないもの）	756	31.6	11.1	16.1	14.8	4.0	19.7	0.8	22.8	4.8
公務（他に分類されるものを除く）	325	24.9	8.9	10.8	14.2	4.0	10.5	0.9	23.4	9.2
その他 具体的に：	39	23.1	10.3	17.9	12.8	2.6	15.4	5.1	33.3	7.7

※「ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人へのみ聴取。

※「ライブ・カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

※「飲食店でお酒が提供されないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

※n=30未満は参考値

問14 困ったことやストレス（生活）・感染症流行前からの環境変化別（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを感染症流行前からの環境変化（問6）別にみると、〔身内に不幸があった〕人、〔入院した（新型コロナウイルス感染症かどうかは問わず）〕人で、「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」を約半数が回答している。

また、〔進学・入学した〕人では「ライブ、カラオケ等の娯楽全般や外出ができないこと」（21.3%）、〔起業した〕人では「飲食店でお酒が提供されないこと」（21.9%）の割合が高くなっている。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、
ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

		医療用品・衛生用品（マスクなど）が入手困難なこと	自宅にいる時間が増えることで運動ができずに健康が悪化すること	寝る時間、起きる時間のリズムが崩れること	居場所がないと感じること	【20歳未満】ライブ、カラオケ等の娯楽全般や外出ができないこと	【20歳以上】ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外出ができないこと	旅行やレジャーができないこと	元の生活スタイルに戻ることへの不安	マスク着用を強制されているように感じる	マスクをしない人がいること
	n=										(%)
TOTAL	10812	5.2	13.6	9.5	6.1	1.3	12.2	34.1	9.4	14.4	16.5
就職した	375	9.9	13.3	13.9	10.4	1.3	18.7	33.9	12.0	16.5	19.7
退職した	450	6.9	21.1	18.0	13.6	0.2	18.7	42.7	12.9	16.4	21.6
転職した	615	9.1	15.9	15.6	12.8	0.2	21.0	39.5	13.2	20.8	22.1
起業した	32	15.6	25.0	31.3	9.4	0.0	25.0	40.6	18.8	18.8	15.6
失業した	94	12.8	20.2	28.7	23.4	0.0	24.5	42.6	18.1	21.3	27.7
進学・入学した	436	12.4	13.8	24.1	12.6	21.3	6.2	30.3	17.0	17.7	27.3
結婚した	179	7.8	14.0	14.0	11.7	0.6	16.8	36.9	11.7	19.0	19.6
離婚した	37	13.5	10.8	18.9	10.8	2.7	16.2	29.7	5.4	13.5	16.2
子どもが生まれた	328	7.3	22.0	14.3	11.0	0.3	18.3	40.2	12.5	18.6	23.2
引越した	703	6.4	17.9	14.1	11.8	1.0	17.2	40.3	12.2	19.2	23.3
入院した（新型コロナウイルス感染症かどうかは問わず）	407	6.6	23.6	14.7	9.1	0.7	21.6	43.0	13.8	17.2	21.6
身内に不幸があった	1073	6.2	17.2	14.4	10.0	1.1	17.9	42.2	14.7	17.6	22.8
その他 具体的に：	103	7.8	22.3	20.4	14.6	2.9	13.6	55.3	14.6	15.5	26.2
答えたくない	94	6.4	7.4	12.8	8.5	1.1	7.4	13.8	9.6	8.5	9.6
特になし	7299	4.1	12.0	6.6	4.1	0.4	10.7	32.4	7.7	13.4	14.4

		新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと	感染防止の呼びかけを無視する人がいること	人々の感染防止の意識や行動が甘くなってきたこと	イベントが中止されることが、開催されても制限が厳しいこと	【20歳以上】飲食店でお酒が提供されないこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
	n=									(%)
TOTAL	10812	34.4	9.6	18.6	14.1	3.3	16.5	1.1	22.2	4.3
就職した	375	27.5	10.9	15.7	19.5	4.3	20.8	1.1	16.5	5.1
退職した	450	36.2	11.6	22.7	20.7	8.0	24.9	1.6	17.6	1.8
転職した	615	35.9	12.0	20.8	20.3	7.6	25.9	0.2	14.6	2.9
起業した	32	37.5	18.8	21.9	25.0	21.9	28.1	3.1	3.1	0.0
失業した	94	46.8	14.9	28.7	19.1	2.1	46.8	3.2	6.4	2.1
進学・入学した	436	30.7	13.1	15.1	31.7	1.1	13.5	1.6	14.2	4.8
結婚した	179	28.5	10.1	12.3	19.6	4.5	20.1	0.6	14.5	4.5
離婚した	37	29.7	13.5	10.8	13.5	5.4	32.4	2.7	18.9	5.4
子どもが生まれた	328	35.1	12.2	16.2	19.5	5.2	14.3	1.8	14.3	4.0
引越した	703	37.0	11.4	18.8	19.3	6.5	23.3	2.0	14.1	2.4
入院した（新型コロナウイルス感染症かどうかは問わず）	407	49.4	13.3	25.6	19.4	4.9	21.1	2.2	12.5	0.2
身内に不幸があった	1073	50.6	14.5	30.1	19.0	3.7	24.2	1.6	11.3	0.7
その他 具体的に：	103	64.1	21.4	38.8	19.4	1.9	31.1	6.8	4.9	0.0
答えたくない	94	13.8	10.6	11.7	4.3	1.1	20.2	1.1	14.9	34.0
特になし	7299	32.7	8.4	17.4	11.9	2.9	14.2	0.8	25.8	4.8

※「ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外出ができないこと」：20歳未満の人へのみ聴取。

※「ライブ・カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外出ができないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

※「飲食店でお酒が提供されないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

問14 困ったことやストレス（生活）・自身の感染経験別（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを自身の感染経験（問7）別にみると、感染が「あった」人と「ない」人で大きな差は見られないが、感染経験が「あった」人で「イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと」（18.1%）がやや高くなっている。

また、感染経験が「ない」人のほうが、「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」（35.4%）がやや高くなっている。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、

ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

		(%)									
n=		医療用品・衛生用品（マスクなど）が入手困難なこと	自宅にいる時間が増えることで運動ができずに健康が悪化すること	寝る時間、起きる時間のリズムが崩れること	居場所がないと感じること	【20歳未満】ライブ、カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと	【20歳以上】ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと	旅行やレジャーができないこと	元の生活スタイルに戻ることへの不安	マスク着用を強制されているように感じること	マスクをしない人がいること
TOTAL	10812	5.2	13.6	9.5	6.1	1.3	12.2	34.1	9.4	14.4	16.5
あった	1600	7.6	15.2	12.1	7.6	2.6	13.1	32.2	9.5	16.4	16.8
ない	9046	4.8	13.4	9.1	5.8	1.0	12.2	35.0	9.4	14.2	16.7
答えたくない	166	3.6	9.6	6.0	6.0	1.2	1.8	6.6	4.2	6.0	4.2

		(%)								
n=		新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと	感染防止の呼びかけを無視する人がいること	人々の感染防止の意識や行動が甘くなってきたこと	イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと	【20歳以上】飲食店でお酒が提供されないこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
TOTAL	10812	34.4	9.6	18.6	14.1	3.3	16.5	1.1	22.2	4.3
あった	1600	31.9	9.4	15.9	18.1	5.1	16.7	1.1	19.3	3.9
ない	9046	35.4	9.8	19.4	13.5	3.0	16.7	1.1	22.9	3.4
答えたくない	166	6.0	3.6	4.2	6.0	2.4	6.0	0.0	9.6	57.2

※「ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人へのみ聴取。

※「ライブ・カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

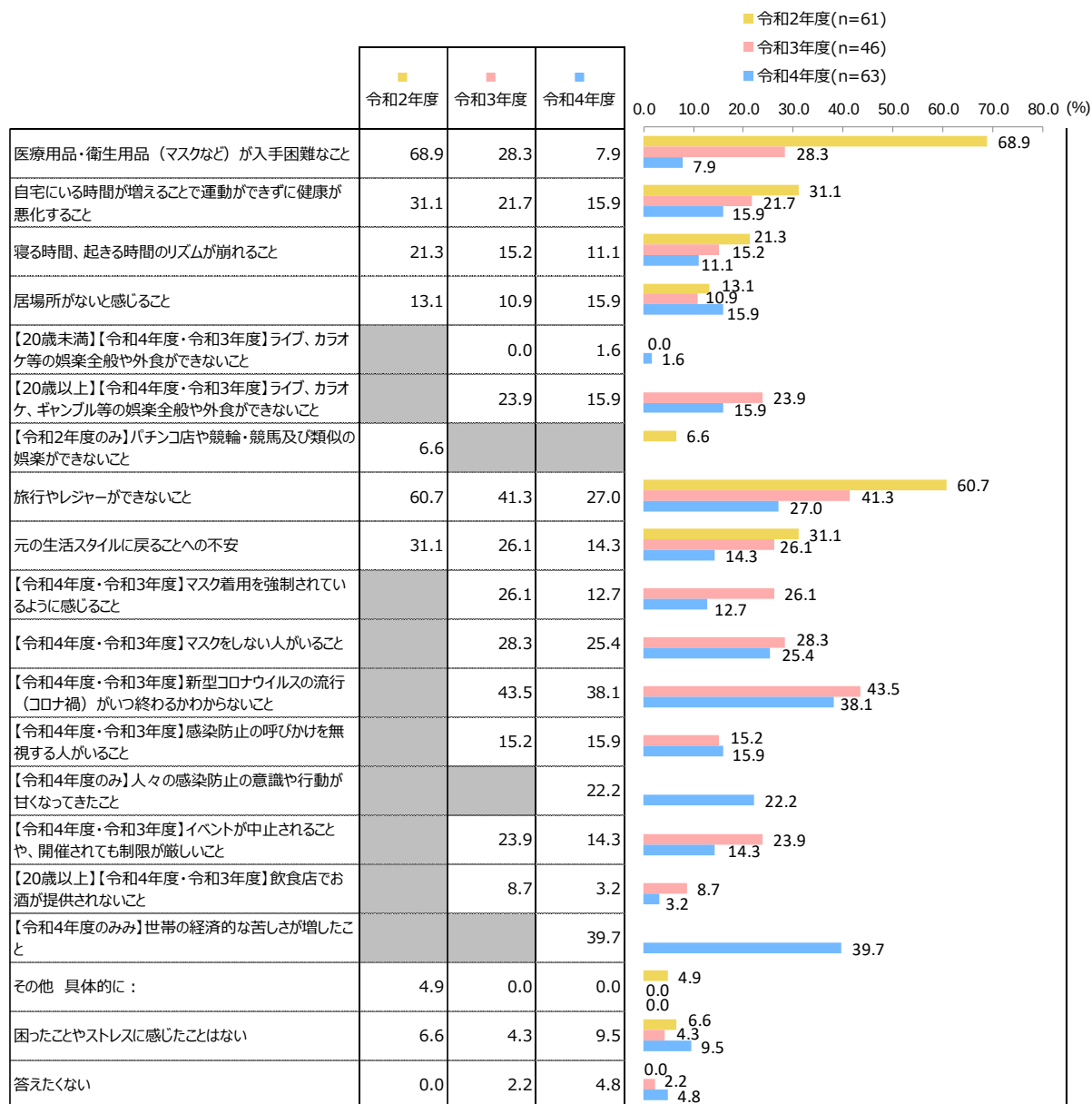
※「飲食店でお酒が提供されないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

問14 困ったことやストレス（生活）（非正規の未婚単身女性）・経年比較（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを非正規の未婚単身女性でみると、令和3年度では「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」（43.5%）、令和4年度では「世帯の経済的な苦しみが増したこと」（39.7%）が最も高かった。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、

ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

※「【令和4年度・令和3年度】ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人にも聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上の人にも聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】飲食店で酒が提供されないこと」：20歳以上の人にも聴取。

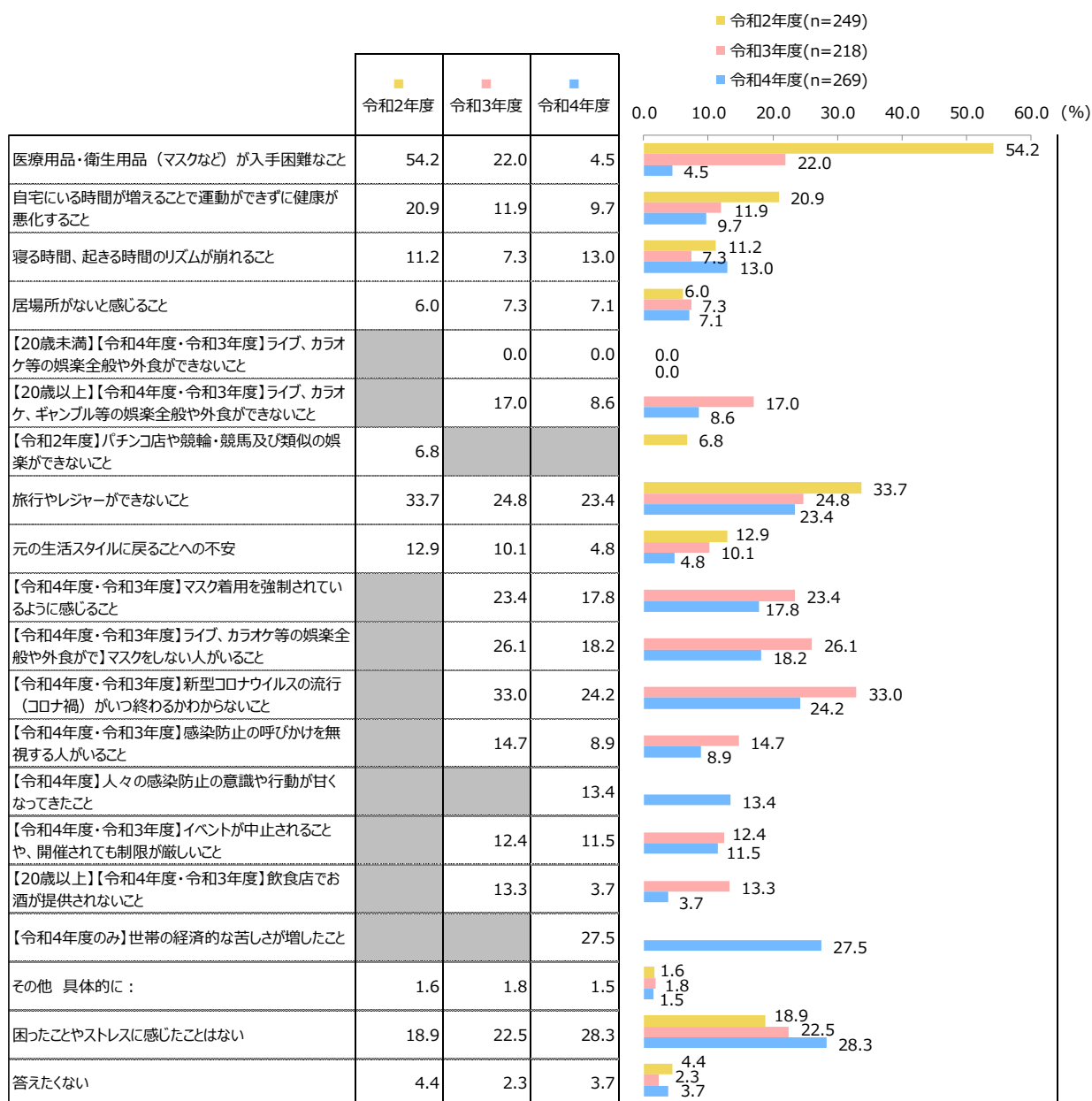
問14 困ったことやストレス（生活）（未婚単身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、令和3年度では「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」が33.0%と最も高いが、令和4年度には24.2%まで低下している。令和4年度では「世帯の経済的な苦しみが増したこと」が27.5%と最も高い。

また、令和2年度で54.2%と最も高かった「医療用品・衛生用品（マスクなど）が入手困難なこと」は、令和3年度で22.0%、令和4年度4.5%と50ポイント近く低下している。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、

ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

※「【令和4年度・令和3年度】ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人へのみ聴取。

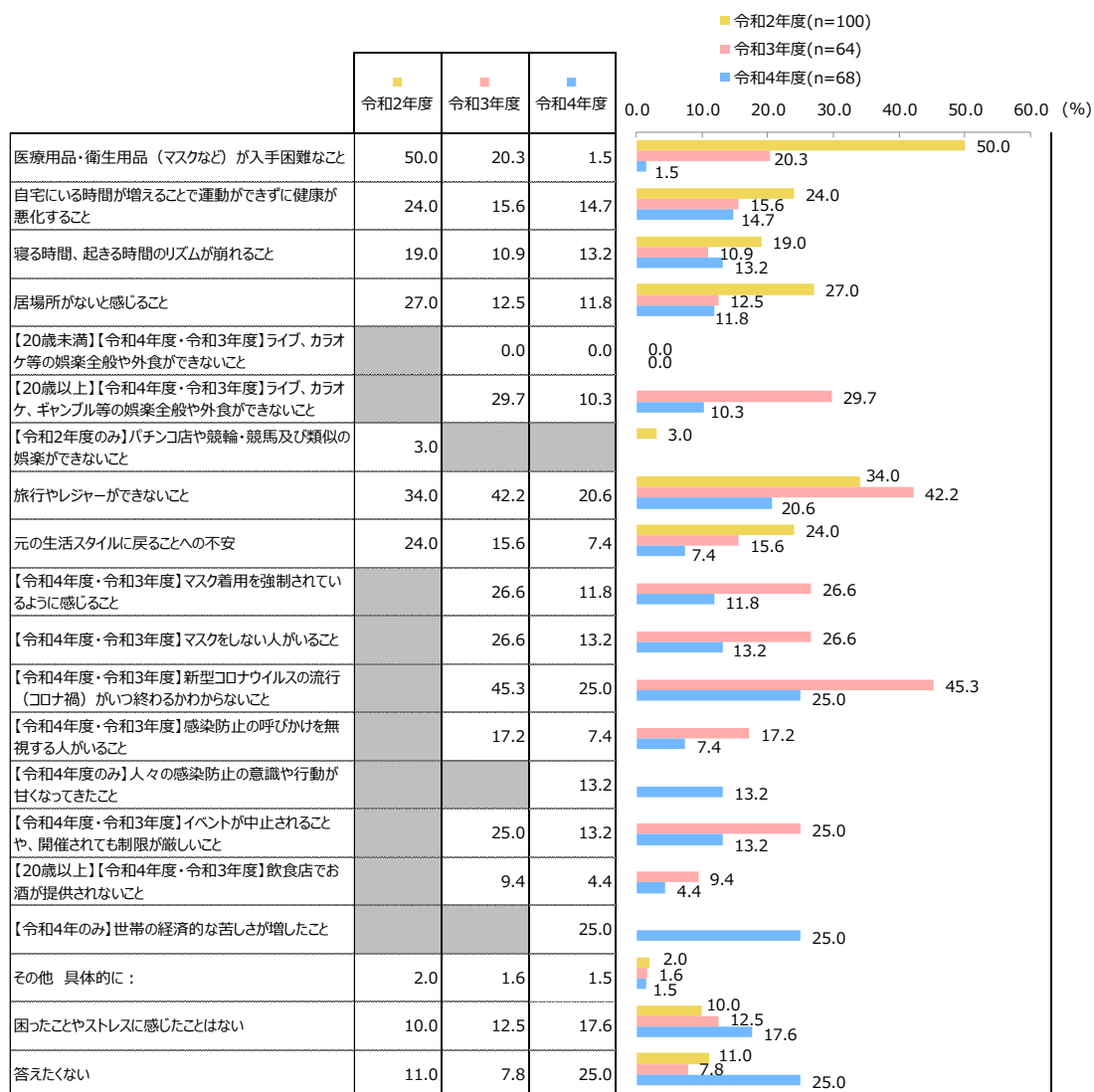
※「【令和4年度・令和3年度】ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】飲食店でお酒が提供されないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

問14 困ったことやストレス（生活）（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問13）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」が令和3年度45.3%、令和4年度25.0%と最も高く、「世帯の経済的な苦しさが増したこと」は令和4年度に25.0%であった。

生活に関してうかがいます。この1年の間に、
ご自身の生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人合計。

※「【令和4年度・令和3年度】ライブ・カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳未満の人へのみ聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】飲食店でお酒が提供されないこと」：20歳以上の人へのみ聴取。

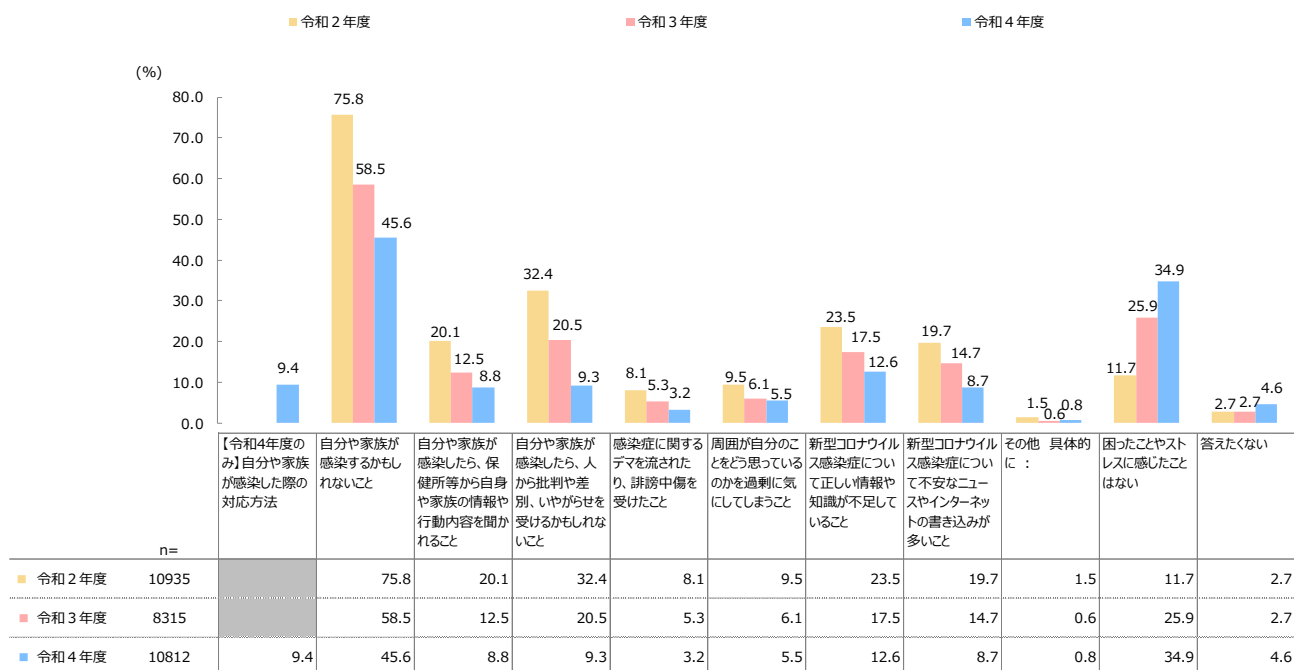
問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・経年比較（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを経年でみると、すべての項目で低下している。

最も割合の高い「自分や家族が感染するかもしれないこと」では、令和2年度75.8%、令和3年度58.5%、令和4年度45.6%と低下している。

一方、「困ったことやストレスに感じたことはない」が、令和2年度11.7%、令和3年度25.9%、令和4年度34.9%と上昇している。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。この1年の間に、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

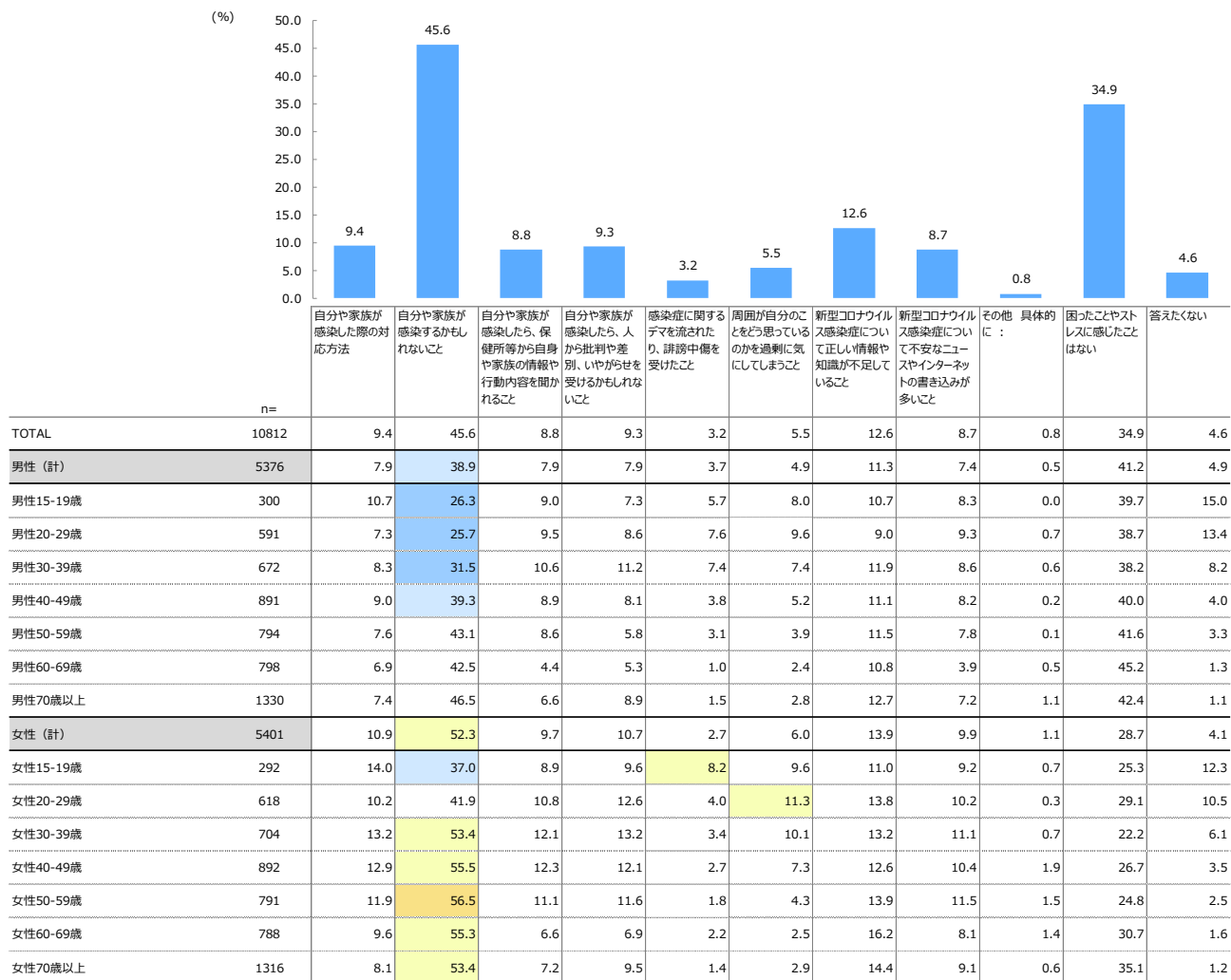


※「【令和4年度のみ】自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・性年代別（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを性年代別にみると、女性30歳代以上で「自分や家族が感染するかもしれないこと」が5割を超えている。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。この1年の間に、
情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

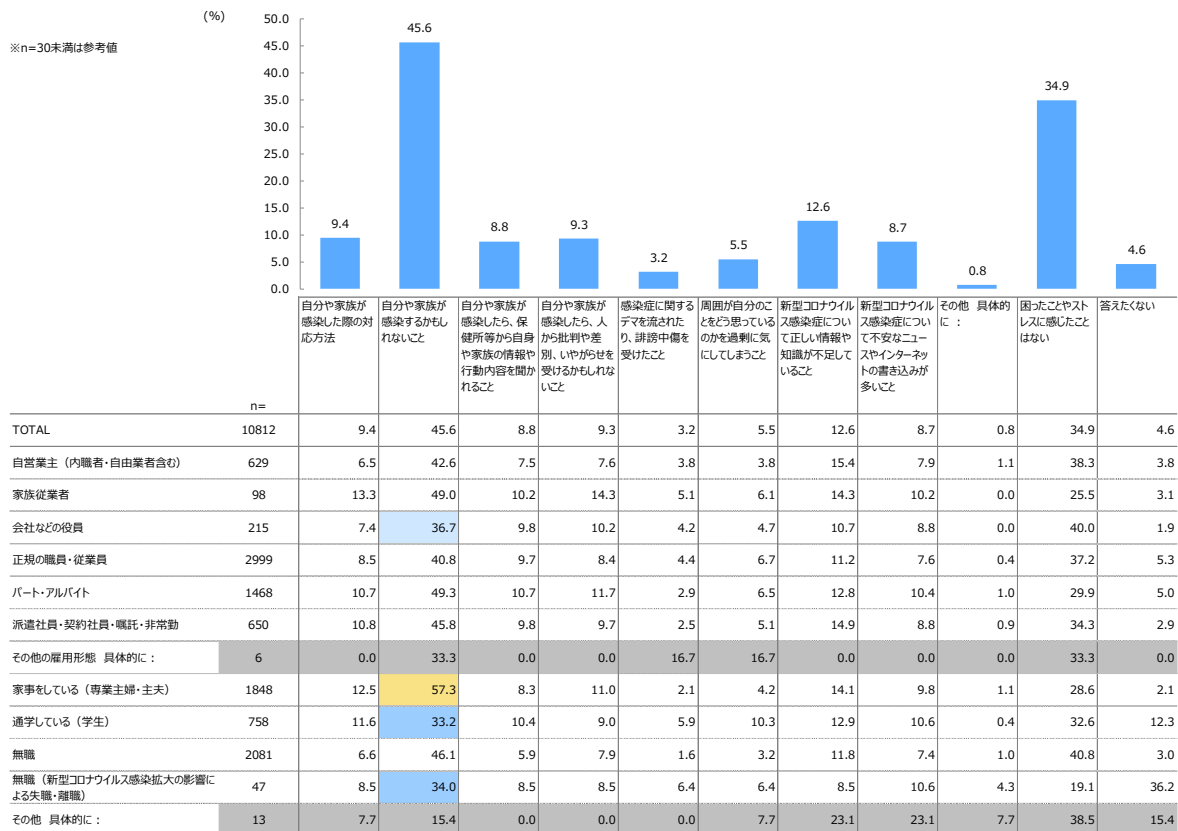


※「自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・就業形態別（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを就業形態別にみると、[家事をしている（専業主婦・主夫）]で「自分や家族が感染するかもしれないこと」（57.3%）が高くなっている。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。この1年の間に、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



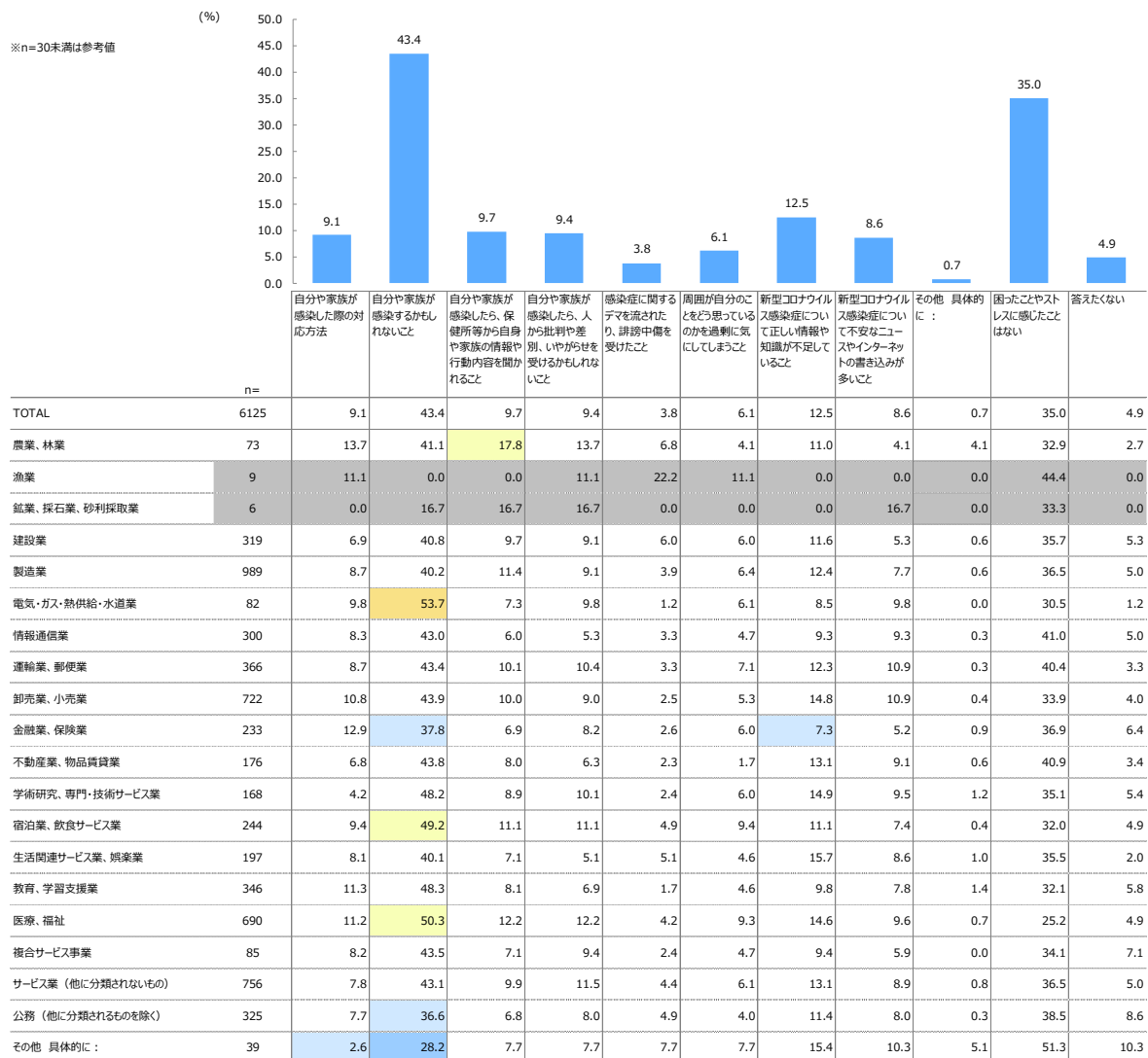
※「自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・産業別（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを産業別にみると、[電気・ガス・熱供給・水道業]、[医療、福祉]、[宿泊業、飲食サービス業]において「自分や家族が感染するかもしれないこと」が5割前後と高くなっている。

また、[農業、林業]では「自分や家族が感染したら、保健所等から自身や家族の情報や行動内容を聞かれること」が17.8%と高くなっている。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。この1年の間に、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



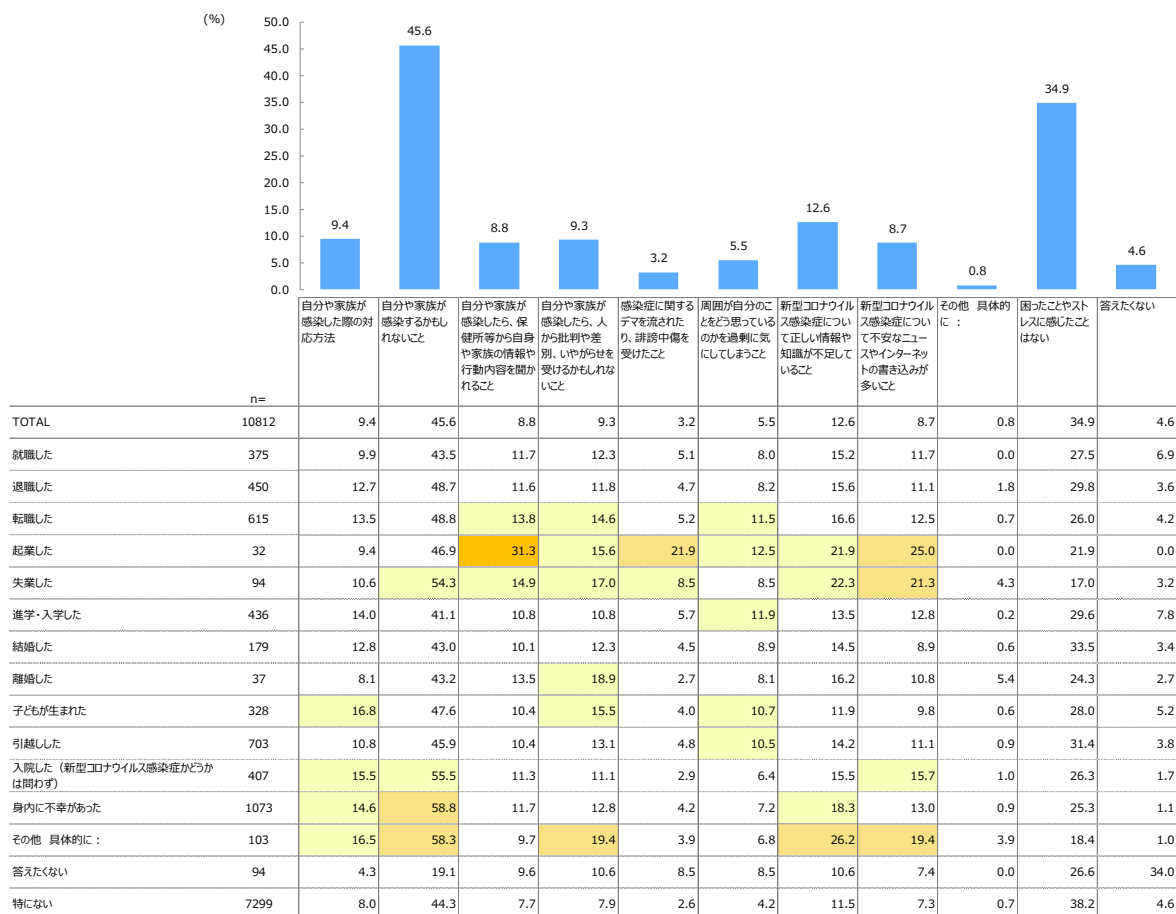
※「自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・感染症流行前からの環境変化別（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを感染症流行前からの環境変化（問6）別にみると、[身内に不幸があった][入院した（新型コロナウイルス感染症かどうかは問わず）]、[失業した]等の人では、「自分や家族が感染するかもしれないこと」の割合が5割を超えている。

また、[失業した]、[起業した]、[身内に不幸があった]等の人では、「新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること」が2割前後と高くなっている。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。この1年の間に、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

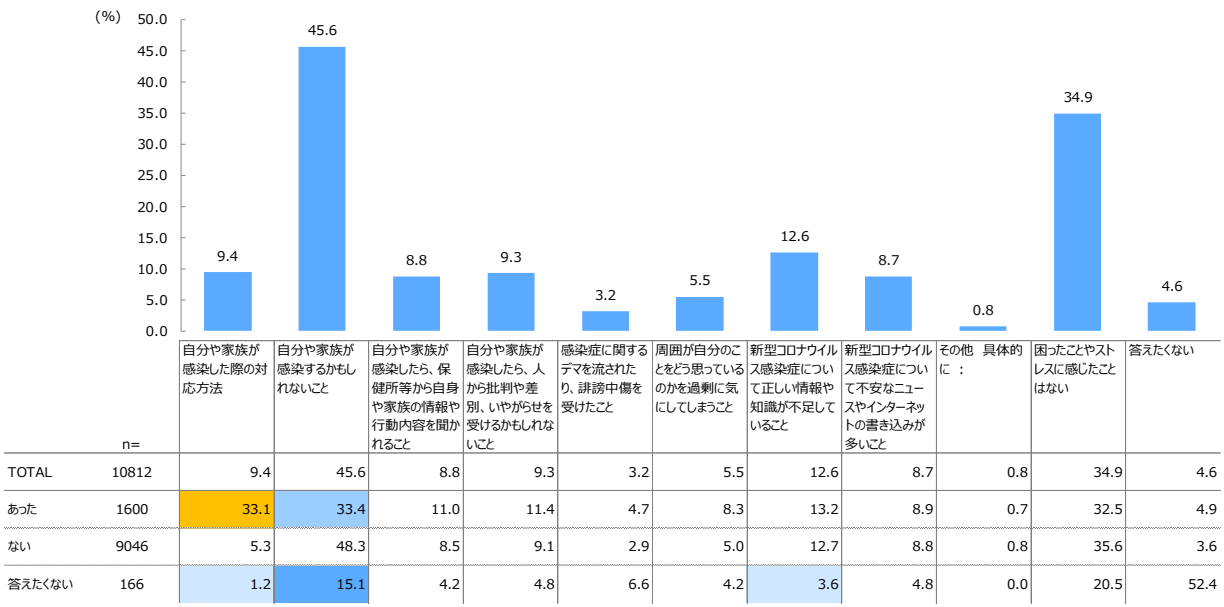


※「自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・自身の感染経験別（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを自身の感染経験（問7）別に見ると、自身の感染が「ない」人で「自分や家族が感染するかもしれないこと」（48.3%）、自身の感染が「あった」人で、「自分や家族が感染した際の対応方法」（33.1%）が高くなっている。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。この1年の間に、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※「自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）（過去1年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、令和4年度は「感染あり」の人で「自分や家族が感染した際の対応方法」（34.5%）の割合が高く、また、「感染あり」の人ほど「自分や家族が感染するかもしれないこと」の割合が、令和3年度59.7%から令和4年度35.1%と、24.6ポイント低下している。

		(%)									
		【令和4年度のみ】自分や家族が感染した際の対応方法	自分や家族が感染するかもしれないこと	自分や家族が感染したら、保健所等から自身や家族の情報や行動内容を聞かれること	自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと	感染症に関するデマを流されたり、誹謗中傷を受けたこと	周囲が自分のことをどう思っているのかを過剰に気にしてしまうこと	新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること	新型コロナウイルス感染症について不安なニュースやインターネットの書き込みが多いこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない
令和3年度	感染あり 769		59.7	14.4	21.7	8.8	6.6	19.6	15.3	0.1	24.3
	感染なし 5691		59.6	12.0	19.6	4.4	5.4	17.3	14.7	0.5	26.5
令和4年度	感染あり 770	34.5	35.1	9.5	9.4	3.4	6.2	13.2	6.6	0.5	35.1
	感染なし 5695	4.7	49.0	7.5	8.1	2.2	4.0	12.3	7.9	0.9	37.9

※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※「【令和4年度のみ】自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）（子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、いずれの年度での最も高い「自分や家族が感染するかもしれないこと」の割合が、徐々に低下している（令和2年度80.4%、令和3年度62.9%、令和4年度46.3%）。また、各年度、男性より女性が高い傾向となっている。

また、令和2年度に高かった「自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと」（39.3%）は、令和3年度27.0%、令和4年度には13.1%まで低下している。こちらも男性より女性が高い傾向となっている。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。この1年の間に、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

		(%)										
		【令和4年度のみ】自分や家族が感染した際の対応方法	自分や家族が感染するかもしれないこと	自分や家族が感染したら、保健所等から自身や家族の情報や行動内容を聞かれること	自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと	感染症に関するデマを流されたり、誹謗中傷を受けたこと	周囲が自分のことをどう思っているのかを過剰に気にしてしまうこと	新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること	新型コロナウイルス感染症について不安なニュースやインターネットの書き込みが多いこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
令和2年度	TOTAL	n=1793	80.4	25.0	39.9	10.4	12.0	23.4	20.5	1.2	6.9	2.4
	男性（計）	774	72.9	24.0	32.2	9.9	9.4	19.1	16.5	1.0	11.1	3.1
	男性20-29歳	65	63.1	23.1	23.1	15.4	12.3	20.0	15.4	0.0	6.2	4.6
	男性30-39歳	253	72.3	23.3	33.2	9.9	10.7	20.9	14.6	1.6	9.9	3.2
	男性40-49歳	456	74.6	24.6	32.9	9.2	8.3	18.0	17.8	0.9	12.5	2.9
	女性（計）	1019	86.2	25.8	45.7	10.8	14.0	26.6	23.6	1.3	3.7	1.9
	女性20-29歳	129	82.2	21.7	43.4	11.6	19.4	34.1	23.3	0.8	3.9	3.9
	女性30-39歳	369	87.0	25.7	46.6	10.8	16.0	26.3	23.0	1.6	3.0	2.4
	女性40-49歳	521	86.6	26.9	45.7	10.6	11.3	25.0	24.0	1.2	4.2	1.0
令和3年度	TOTAL	1200	62.9	16.3	27.0	7.1	10.0	15.9	14.0	0.6	18.1	4.3
	男性（計）	525	52.6	15.0	19.8	7.4	8.8	13.3	11.4	0.8	24.8	4.4
	男性20-29歳	25	28.0	20.0	24.0	8.0	16.0	8.0	8.0	0.0	20.0	12.0
	男性30-39歳	162	50.0	14.8	21.6	9.9	12.3	14.8	13.6	0.0	24.7	4.9
	男性40-49歳	338	55.6	14.8	18.6	6.2	6.5	13.0	10.7	1.2	25.1	3.6
	女性（計）	675	71.0	17.2	32.6	6.8	11.0	17.9	16.0	0.4	12.9	4.1
	女性20-29歳	63	52.4	6.3	15.9	6.3	12.7	14.3	11.1	1.6	17.5	7.9
	女性30-39歳	242	68.6	17.4	32.6	7.4	12.4	17.4	16.5	0.0	15.3	6.2
	女性40-49歳	370	75.7	18.9	35.4	6.5	9.7	18.9	16.5	0.5	10.5	2.2
令和4年度	TOTAL	1678	46.3	11.7	13.1	4.8	8.5	12.6	8.9	0.7	29.4	4.6
	男性（計）	715	34.7	11.7	11.6	6.9	7.4	12.6	8.5	0.6	38.2	4.2
	男性20-29歳	42	9.5	35.7	19.0	14.3	14.3	7.1	21.4	2.4	28.6	4.8
	男性30-39歳	235	26.8	12.8	14.0	9.4	11.9	13.6	10.6	0.9	37.9	6.0
	男性40-49歳	438	12.3	38.8	10.5	10.0	4.8	11.2	6.8	0.2	39.3	3.2
	女性（計）	963	54.9	11.6	14.1	3.3	9.3	12.7	9.2	0.8	22.9	5.0
	女性20-29歳	120	46.7	5.0	15.8	3.3	10.0	12.5	8.3	0.0	25.0	11.7
	女性30-39歳	345	52.8	11.6	14.5	4.1	11.0	12.5	7.8	0.0	22.3	5.5
	女性40-49歳	498	58.4	13.3	13.5	2.8	8.0	12.9	10.4	1.6	22.9	3.0

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※「【令和4年度のみ】自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

※n=30未満は参考値

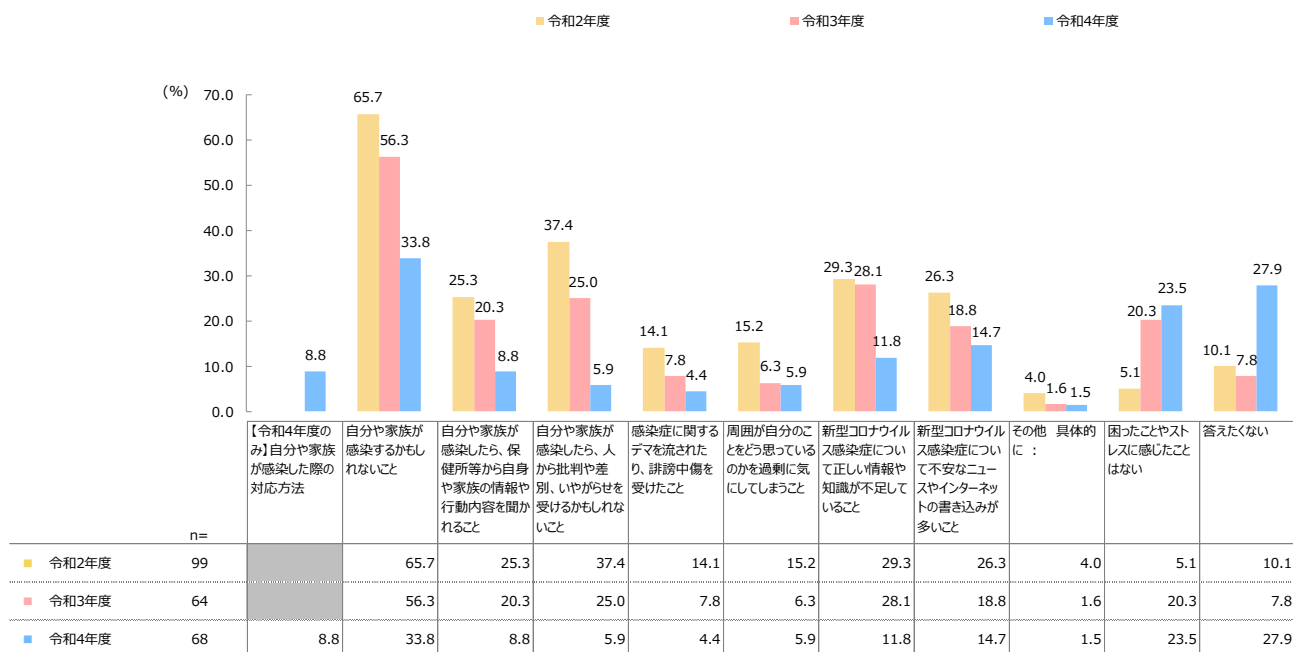
問15 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問14）

感染や感染症の情報について困ったことやストレスに感じたことを新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、いずれの年度での最も高い「自分や家族が感染するかもしれないこと」の割合は、徐々に低下している（令和2年度65.7%、令和3年度56.3%、令和4年度33.8%）。

また、「新型コロナウイルス感染症について不安なニュースやインターネットの書き込みが多いこと」では、令和2年度の26.3%から令和4年度には14.7%と、11.6ポイント低下している。

「新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること」では、令和2年度の29.3%から令和4年度には11.8%と、17.5ポイント低下している。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。この1年の間に、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人を合計。

※「【令和4年度のみ】自分や家族が感染した際の対応方法」：問7(1)ご自身、または(2)ご家族で感染が「あった」と回答した人に聴取。

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・経年比較（前回：問15）

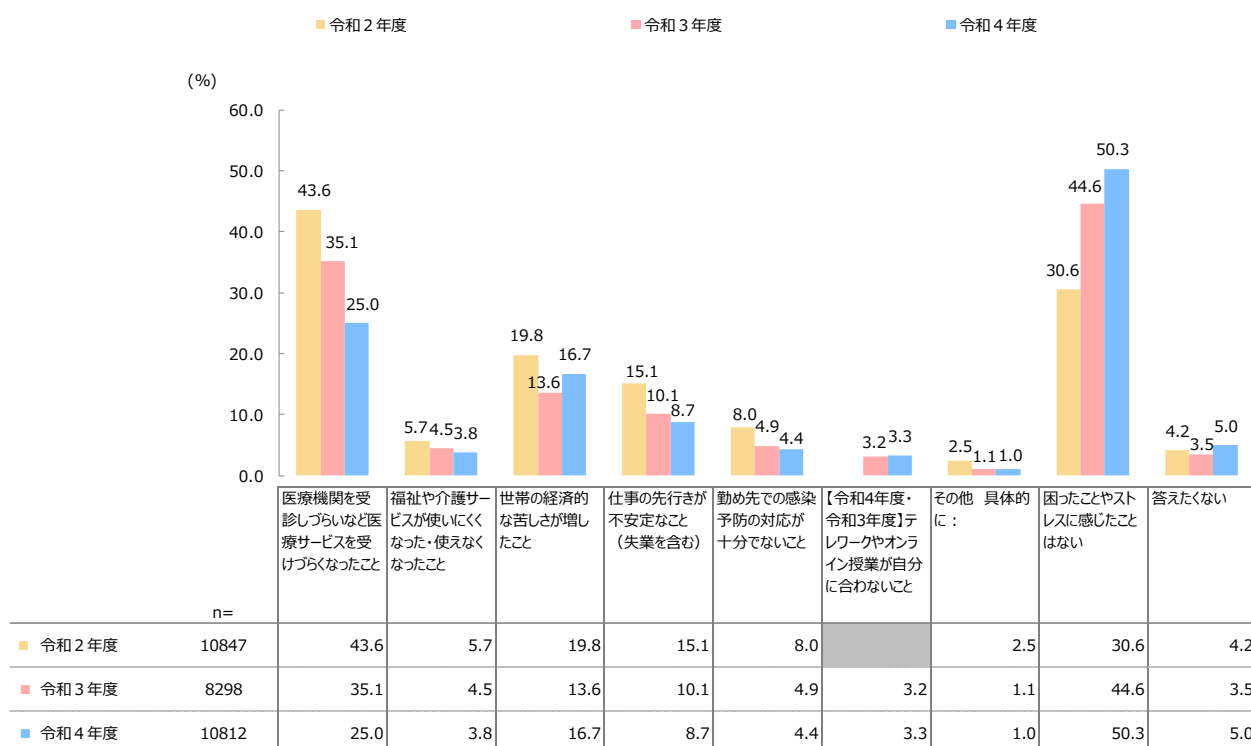
医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを経年でみると、「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」が最も高い傾向は変わらなかったものの、令和2年度43.6%、令和3年度35.1%、令和4年度25.0%と低下している。

令和4年度は、次いで「世帯の経済的な苦しさが増したこと」（16.7%）、「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」（8.7%）となっている。

なお、「困ったことやストレスに感じたことはない」が徐々に上昇し、令和4年度は半数（50.3%）となっている。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）（年代別）・経年比較（前回：問15）

医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを年代別に経年でみると、「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」は、令和2年度では年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向がみられたが、令和4年度では10歳代を除き、年代間の大きな差はみられなくなっている。

また、30歳代-40歳代で「世帯の経済的な苦しさが増したこと」、「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」の割合が高い傾向が続いている。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

(%)

		n=	医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと	福祉や介護サービスが使いにくくなった・使えなくなったこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）	勤め先での感染予防の対応が十分でないこと	【令和4年度・令和3年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
令和2年度	TOTAL	10847	43.6	5.7	19.8	15.1	8.0		2.5	30.6	4.2
	15-19歳	586	33.1	8.4	23.2	1.7	0.2		1.7	33.4	14.2
	20-29歳	1232	35.5	7.2	26.3	20.2	10.0		1.7	27.7	8.8
	30-39歳	1407	39.7	6.7	25.2	23.7	13.2		1.4	25.0	5.3
	40-49歳	1810	40.3	5.1	27.6	24.3	11.8		2.0	27.7	3.0
	50-59歳	1612	43.8	5.0	21.3	21.5	12.3		2.4	28.0	2.8
	60-69歳	1601	48.7	5.6	14.4	9.9	5.7		2.6	33.2	2.2
	70歳以上	2599	51.0	4.8	10.1	4.0	2.1		3.8	36.6	2.0
令和3年度	TOTAL	8298	35.1	4.5	13.6	10.1	4.9	3.2	1.1	44.6	3.5
	15-19歳	122	13.9	3.3	10.7	2.5	0.0	15.6	0.8	46.7	17.2
	20-29歳	611	21.9	6.4	16.9	12.8	7.2	8.3	0.3	40.8	10.1
	30-39歳	945	32.5	5.4	20.2	18.2	8.3	4.1	1.0	36.0	5.5
	40-49歳	1350	34.4	4.4	17.5	17.1	7.2	4.5	1.3	38.8	3.8
	50-59歳	1404	35.6	4.4	17.6	13.9	7.4	3.8	1.4	40.2	3.3
	60-69歳	1438	40.5	4.9	11.3	6.9	3.5	1.8	1.1	45.5	2.2
	70歳以上	2428	37.4	3.6	7.2	2.3	1.3	0.7	0.9	53.9	1.2
令和4年度	TOTAL	10812	25.0	3.8	16.7	8.7	4.4	3.3	1.0	50.3	5.0
	15-19歳	604	15.7	5.3	15.6	1.0	0.7	11.3	1.3	45.7	15.6
	20-29歳	1217	22.3	6.7	17.7	10.5	5.9	6.0	0.7	43.2	11.5
	30-39歳	1381	26.6	5.2	22.2	14.0	7.7	3.4	1.0	39.0	8.1
	40-49歳	1788	27.6	3.6	22.4	14.1	6.9	3.6	0.9	43.6	4.5
	50-59歳	1585	26.4	3.7	19.0	13.1	5.6	3.8	1.2	47.2	3.1
	60-69歳	1589	25.7	2.5	12.5	6.2	3.3	1.7	0.9	57.1	2.0
	70歳以上	2648	24.5	2.6	11.1	2.3	1.2	0.5	1.2	63.0	1.4

※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

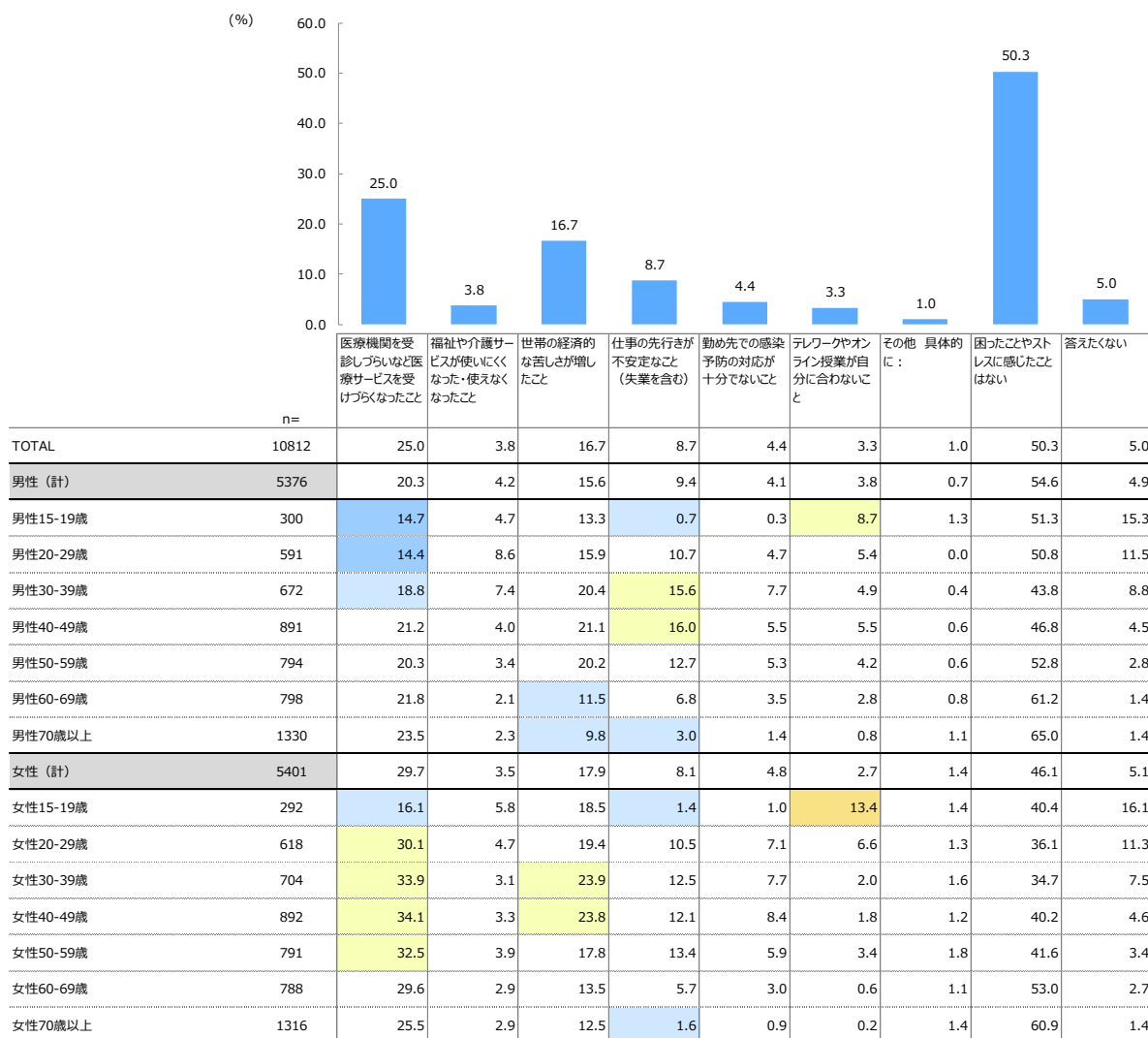
※「【令和4年度・令和3年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・性年代別（前回：問15）

令和4年度の医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを性年代別にみると、女性20歳代-50歳代で「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」の割合が30%以上と高くなっている。また、女性30歳代-40歳代で「世帯の経済的な苦しさ」、男性30歳代-40歳代で「仕事の先行きが不安なこと（失職を含む）」の割合が高い。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安なこと（失職を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

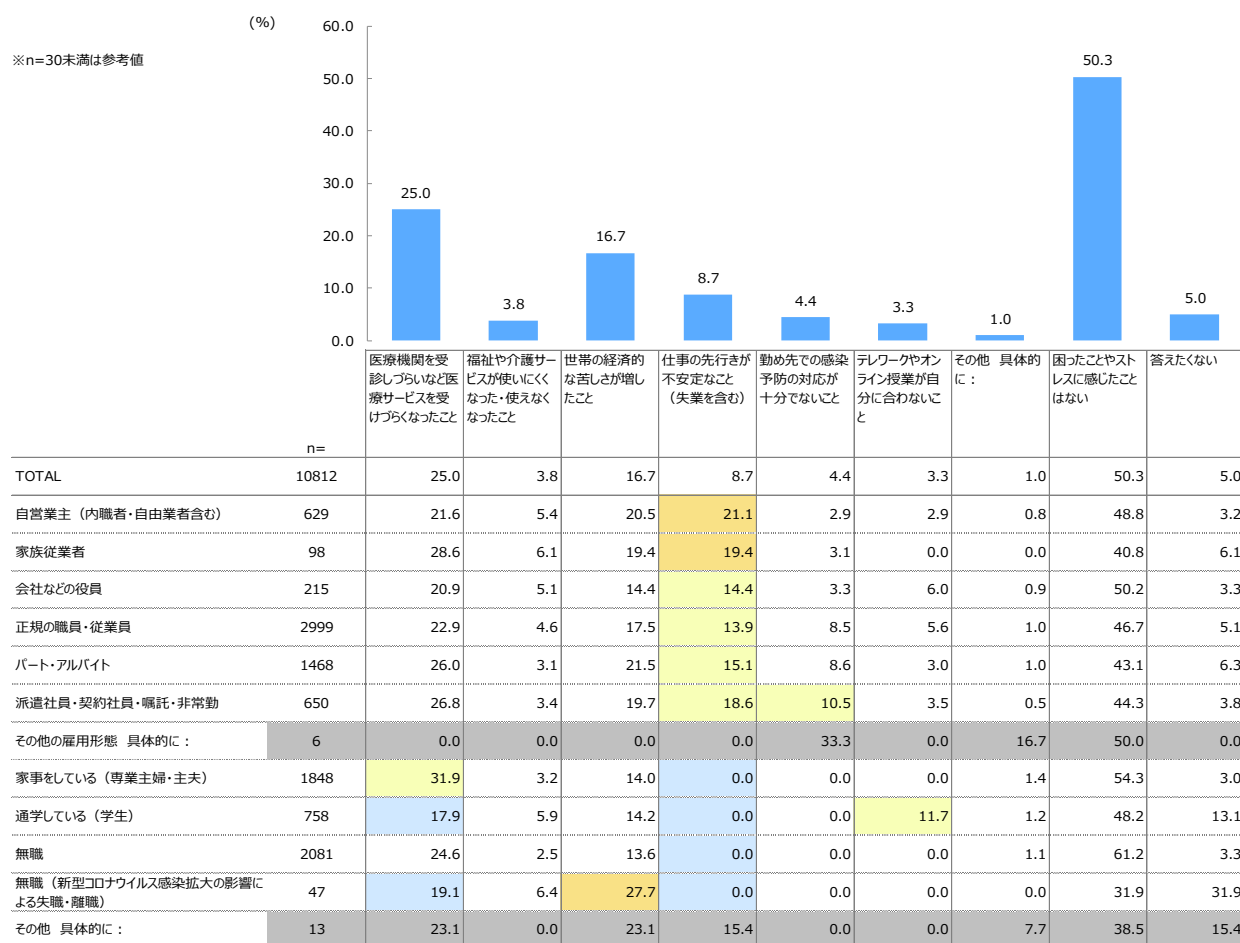
問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・就業形態別（前回：問15）

令和4年度の医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを就業形態別にみると、「家事をしている（専業主婦・主夫）」で「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」（31.9%）が高い傾向となっている。

また、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」では、「世帯の経済的な苦しさが増したこと」（27.7%）の割合が高い。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

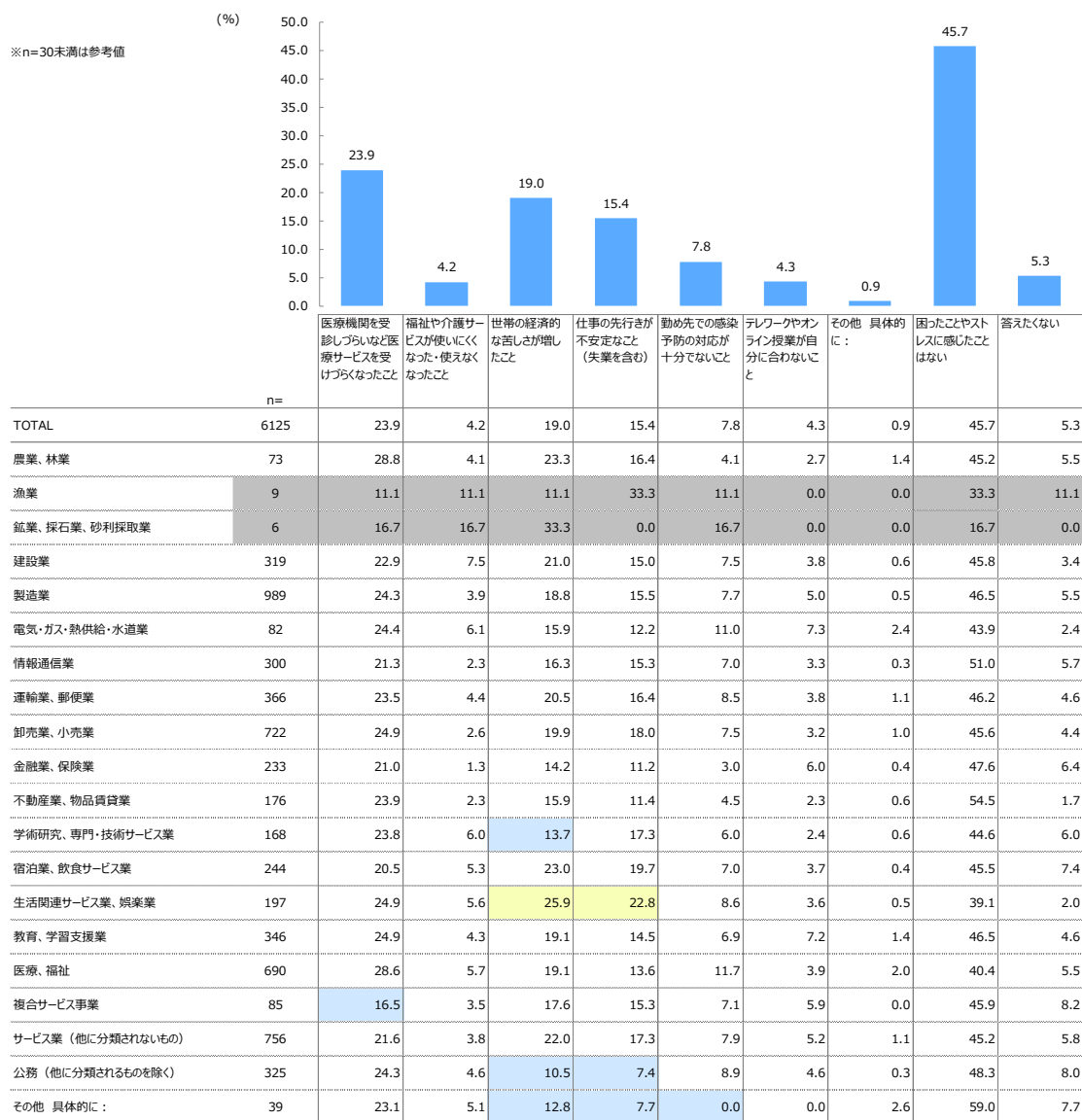
※「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・産業別（前回：問15）

令和4年度の医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを産業別にみると、[生活関連サービス業、娯楽業]で「世帯の経済的な苦しさが増したこと」（25.9%）、「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」（22.8%）と回答した割合が高い。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

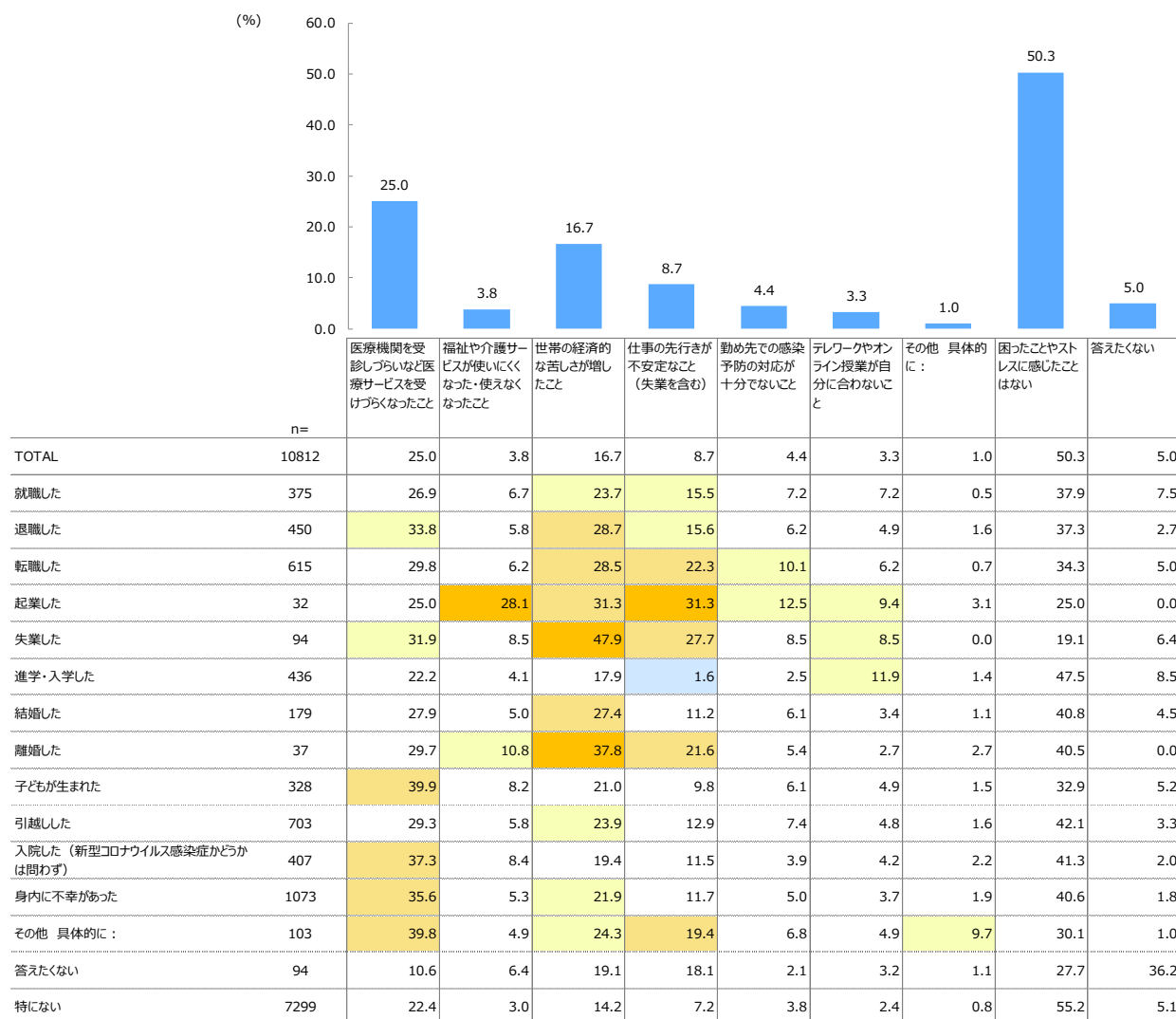
問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・感染症流行前からの環境変化別（前回：問15）

令和4年度の医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを感染症流行前からの環境変化（問6）別にみると、[子どもが生まれた]、[入院した（新型コロナウイルス感染症かどうかは問わず）]、[身内に不幸があった]等の人で、「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」の割合が4割弱と高い傾向となっている。

また、[失業した]、[離婚した]、[起業した]人では、「世帯の経済的な苦しさが増したこと」が3～4割と高くなっている。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

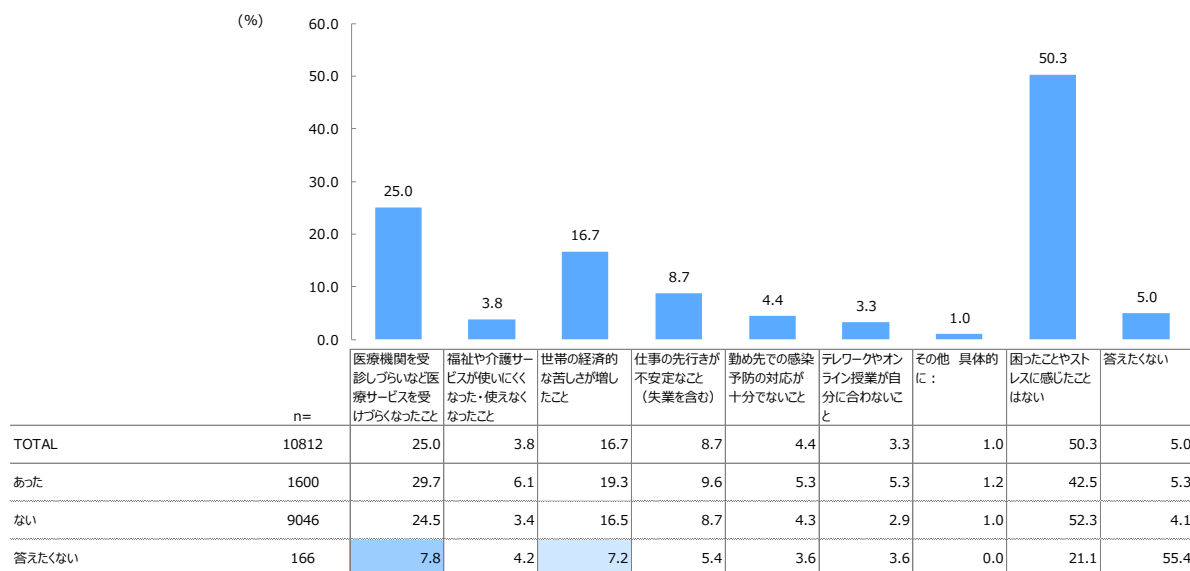
問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・自身の感染経験別（前回：問15）

令和4年度の医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを自身の感染経験（問7）別にみると、感染経験が「あった」人のほうが、「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」（29.7%）や「世帯の経済的な苦しさが増したこと」（19.3%）等の割合が高くなっている。

また、感染経験が「ない」人のほうが、「困ったことやストレスに感じたことはない」の割合が高い（52.3%）。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）（過去１年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問15）

医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを令和３年度から令和４年度の過去１年程度に絞った感染経験別にみると、[感染なし]の人で「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」が令和３年度35.1%から令和４年度24.6%と、大幅に低下している。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。(複数回答)

			(%)								
n=			医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと	福祉や介護サービスが使いにくくなった・使えなくなったこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）	勤め先での感染予防の対応が十分でないこと	【令和４年度・令和３年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
令和3年度	感染あり	766	37.3	5.1	14.8	12.1	5.6	6.0	0.8	40.2	3.9
	感染なし	5682	35.1	4.2	12.6	9.4	4.6	2.4	1.0	46.7	2.7
令和4年度	感染あり	770	30.4	4.0	16.4	9.0	5.3	2.3	1.2	46.2	3.5
	感染なし	5695	24.6	3.0	15.1	7.6	3.8	2.1	0.9	55.5	2.8

※問7において、自身の感染が令和３年度は「ない」と回答し、令和４年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している(学生)」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

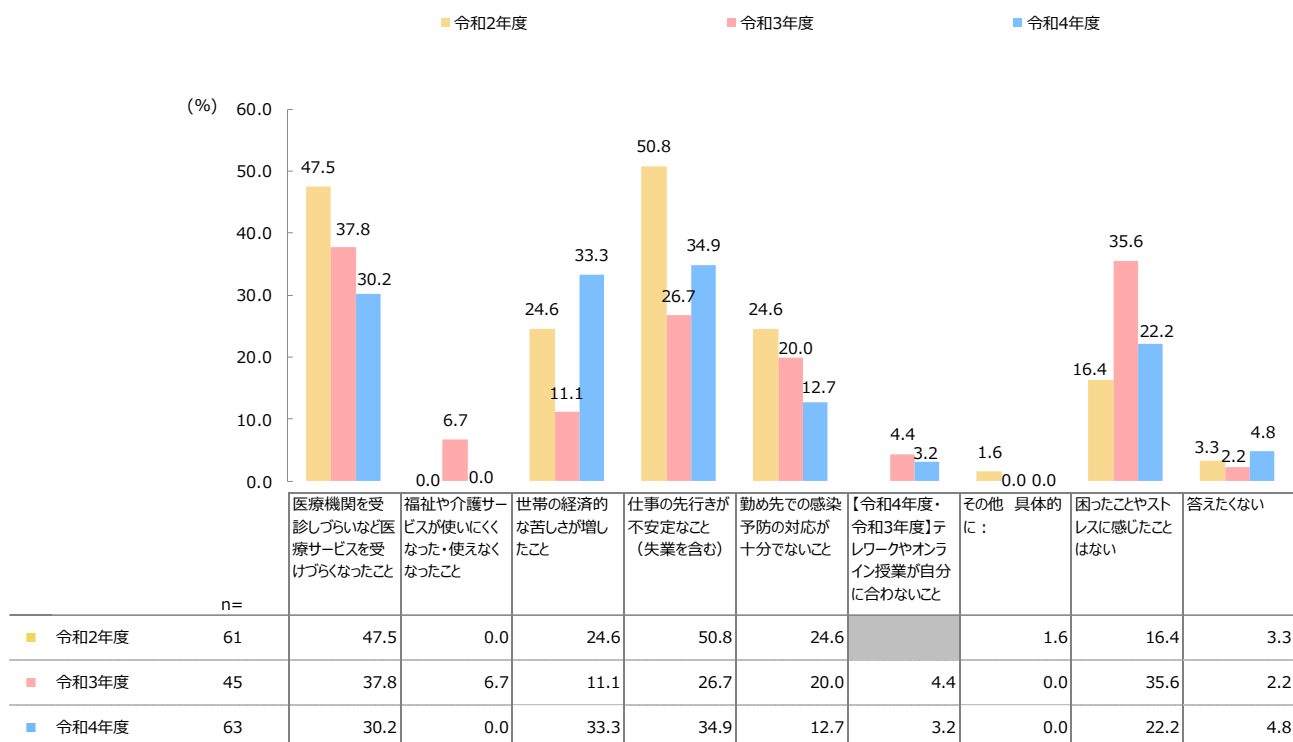
※「【令和４年度・令和３年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）（非正規の未婚単身女性）・経年比較
（前回：問15）

医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを非正規の未婚単身女性でみると、令和4年度は「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」（34.9%）、「世帯の経済的な苦しさが増したこと」（33.3%）、「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」（30.2%）が3割強となっており、特に「世帯の経済的な苦しさが増したこと」の割合が令和2年度（24.6%）、令和3年度（11.1%）よりも上昇している。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

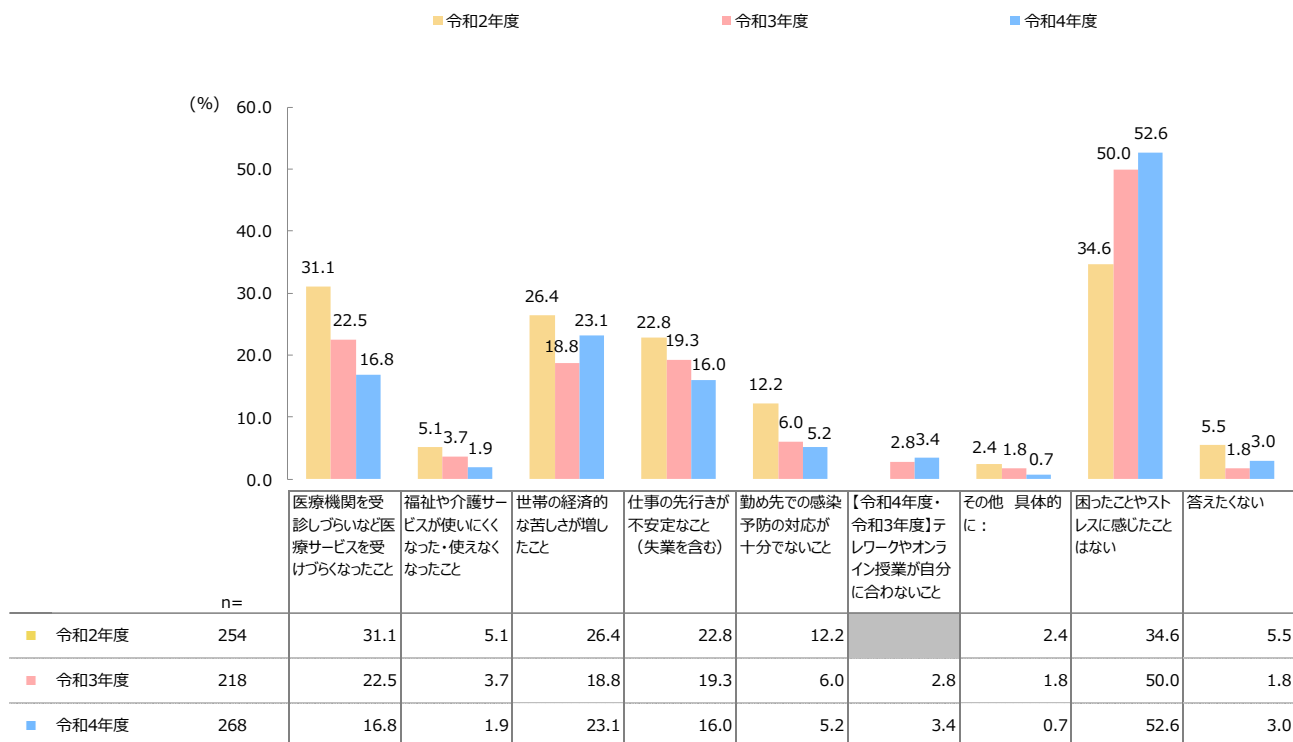
※「【令和4年度・令和3年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）（未婚单身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問15）

医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを未婚单身男性の40歳代-50歳代でみると、最も高いのは「困ったことやストレスに感じたことはない」で、令和4年度は52.6%と約半数となっている。次いで、「世帯の経済的な苦しさが増したこと」となっており令和4年度は23.1%とやや上昇している。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※未婚单身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）（子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問15）

医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、最も高い「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」は、女性（計）で高い傾向で推移している。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

(%)

		n=	医療機関を受診しづらい など医療サービスを受けづら くなったこと	福祉や介護 サービスが 使いにくくなった・ 使えなくなった こと	世帯の経済 的な苦しさ が増したこと	仕事の先行 きが不安定な こと（失業を 含む）	勤め先での感 染予防の対 応が十分でな いこと	【令和4年 度・令和3年 度】テレワーク やオンライン授 業が自分に 合わないこと	その他 具 体的に：	困ったことやス トレスに感じた ことはない	答えたくない (%)
令和2年度	TOTAL	1782	45.7	7.1	28.6	21.8	12.0		1.7	22.8	3.4
	男性（計）	773	34.0	8.5	26.3	27.4	13.7		1.7	26.5	3.6
	男性20-29歳	65	35.4	20.0	27.7	20.0	16.9		0.0	16.9	4.6
	男性30-39歳	252	34.5	10.7	25.0	29.0	15.9		1.2	23.4	4.8
	男性40-49歳	456	33.6	5.7	26.8	27.6	12.1		2.2	29.6	2.9
	女性（計）	1009	54.6	6.0	30.4	17.5	10.7		1.7	20.0	3.2
	女性20-29歳	129	57.4	6.2	30.2	15.5	8.5		0.8	17.1	7.0
	女性30-39歳	363	53.7	6.6	28.1	15.7	10.2		1.1	20.9	3.9
女性40-49歳	517	54.5	5.6	32.1	19.3	11.6		2.3	20.1	1.7	
令和3年度	TOTAL	1197	37.1	5.8	17.7	13.3	6.9	5.1	1.6	33.8	5.6
	男性（計）	525	28.4	7.2	15.6	18.9	7.8	7.8	1.0	38.9	5.5
	男性20-29歳	25	16.0	12.0	8.0	8.0	8.0	12.0	0.0	36.0	16.0
	男性30-39歳	162	31.5	8.6	21.6	19.1	8.0	6.8	0.6	37.0	6.2
	男性40-49歳	338	27.8	6.2	13.3	19.5	7.7	8.0	1.2	39.9	4.4
	女性（計）	672	43.9	4.8	19.3	8.9	6.3	3.0	2.1	29.8	5.7
	女性20-29歳	63	27.0	7.9	20.6	4.8	6.3	6.3	1.6	39.7	11.1
	女性30-39歳	241	44.0	5.0	16.2	9.5	6.2	2.1	2.5	29.5	7.5
女性40-49歳	368	46.7	4.1	21.2	9.2	6.3	3.0	1.9	28.3	3.5	
令和4年度	TOTAL	1678	32.2	6.0	22.6	11.6	6.9	4.4	0.9	37.4	5.8
	男性（計）	715	22.7	8.7	20.3	15.7	7.8	7.4	0.6	42.4	4.9
	男性20-29歳	42	19.0	21.4	11.9	16.7	9.5	9.5	0.0	35.7	2.4
	男性30-39歳	235	22.6	13.2	20.4	15.7	11.5	6.8	0.9	37.9	7.7
	男性40-49歳	438	23.1	5.0	21.0	15.5	5.7	7.5	0.5	45.4	3.7
	女性（計）	963	39.3	4.0	24.4	8.5	6.2	2.2	1.1	33.6	6.5
	女性20-29歳	120	37.5	9.2	20.8	5.8	5.8	5.8	0.8	29.2	11.7
	女性30-39歳	345	40.9	3.5	22.3	7.2	5.8	1.7	1.4	31.0	7.0
女性40-49歳	498	38.6	3.2	26.7	10.0	6.6	1.6	1.0	36.5	5.0	

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

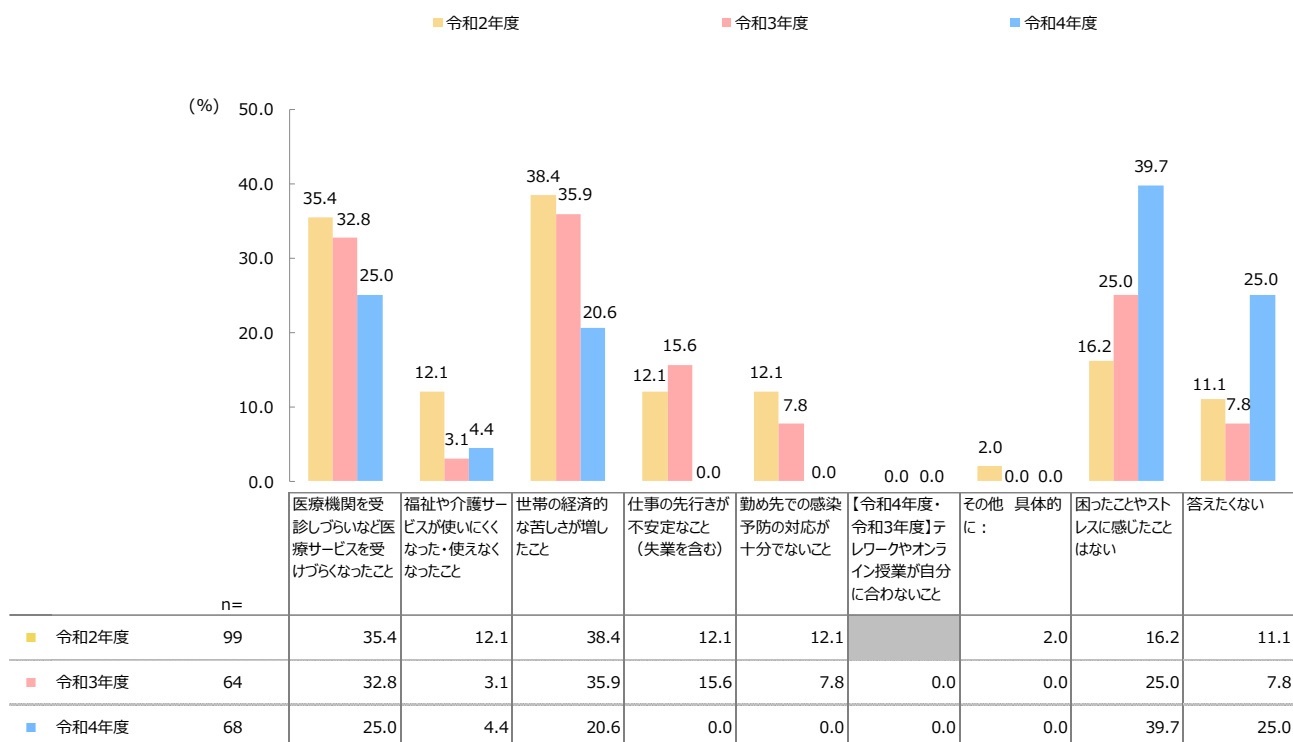
※n=30未満は参考値

問16 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問15）

医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」は、令和2年度35.4%、令和3年度32.8%、令和4年度25.0%と、3か年で10.4ポイント、また「世帯の経済的な苦しさが増したこと」は、令和2年度38.4%、令和3年度35.9%、令和4年度20.6%と、3か年で17.8ポイント低下している。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

この1年の間に、医療・福祉、ご自身の仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

※各選択肢における基準・定義は最終的に回答者に委ねられており、「経済的な苦しさ」、「仕事の先行きが不安定なこと」等においては、新型コロナウイルス感染症以外の影響も考えられるため、解釈には注意が必要となる。

※「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」、「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「【令和4年度・令和3年度】テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問17 困ったことやストレス（家族）・経年比較（前回：問16）

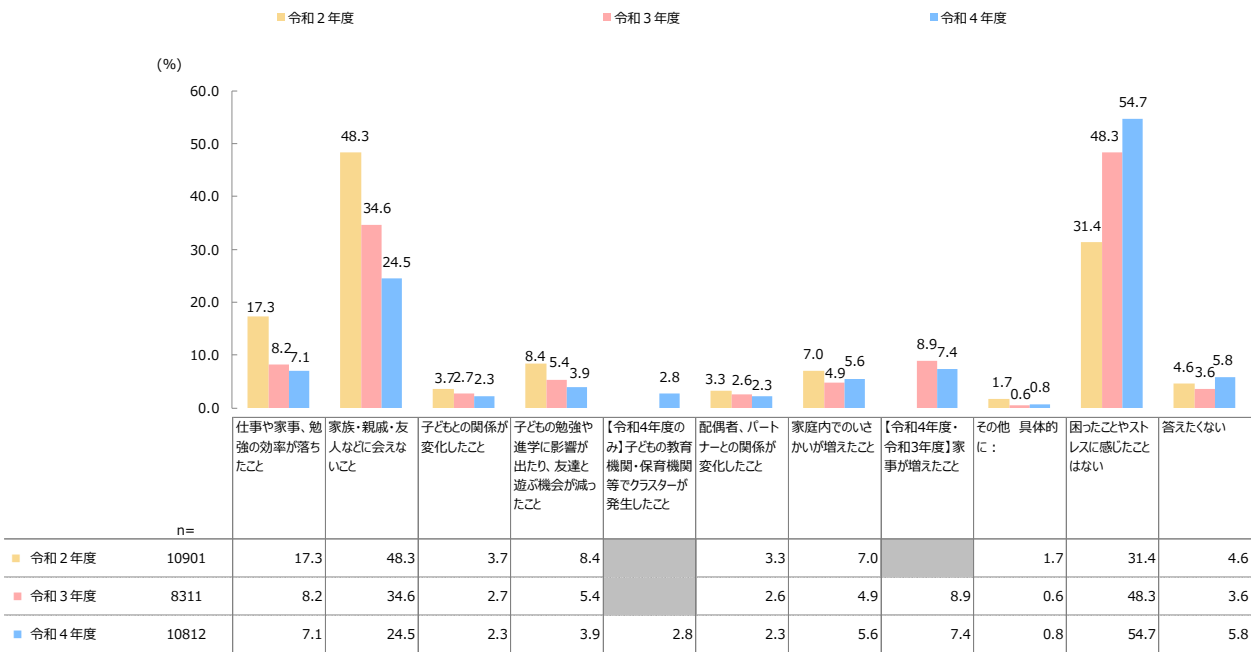
令和4年度の家族について困ったことやストレスに感じたことは、「家族・親戚・友人などに会えないこと」が24.5%と最も高く、次いで「家事が増えたこと」7.4%、「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」7.1%であった。

「家族・親戚・友人などに会えないこと」は、令和2年度から令和4年度に23.8ポイント低下し（48.3%→24.5%）、「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」も令和2年度から令和4年度に10.2ポイント低下している（17.3%→7.1%）。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。

（複数回答）



※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「【令和4年度のみ】子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

問17 困ったことやストレス（家族）（年代別）・経年比較（前回：問16）

家族について困ったことやストレスに感じたことを年代別に経年でみると、いずれの年度でも「家族・親戚・友人などに会えないこと」が最も高いが、令和4年度24.5%、令和3年度34.6%、令和2年度48.3%と、3か年で23.8ポイント低下している。また、年代別では70歳以上で高い傾向がみられる。

また、令和2年度に10歳代で高かった「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」（39.3%）は、令和4年度も他の年代より高い傾向があるものの、14.4%まで低下している。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。

（複数回答）

												(%)	
		仕事や家事、 勉強の効率が落ちたこと	家族・親戚・ 友人などに会えないこと	子どもとの関係が変化したこと	子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと	【令和4年度のみ】子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと	配偶者、パートナーとの関係が変化したこと	家庭内でのいさかいが増えたこと	【令和4年度・令和3年度】家事が増えたこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	
n=													
令和2年度	TOTAL	10901	17.3	48.3	3.7	8.4		3.3	7.0		1.7	31.4	4.6
	15-19歳	590	39.3	47.5	0.0	0.0		0.0	10.5		0.5	20.5	11.0
	20-29歳	1232	21.6	48.8	1.1	2.4		1.7	10.8		1.0	25.7	8.4
	30-39歳	1406	21.1	44.8	3.9	13.2		4.6	10.2		1.3	28.2	6.5
	40-49歳	1807	24.0	39.7	4.0	19.8		4.2	7.5		1.3	31.2	4.5
	50-59歳	1620	20.2	43.6	3.4	12.1		3.3	4.4		1.8	33.1	4.3
	60-69歳	1614	11.2	51.5	3.2	2.8		3.5	5.2		1.7	35.7	2.3
70歳以上	2632	5.7	56.8	6.0	3.7		3.4	5.1		2.7	34.5	1.9	
令和3年度	TOTAL	8311	8.2	34.6	2.7	5.4		2.6	4.9	8.9	0.6	48.3	3.6
	15-19歳	122	13.1	26.2	0.0	0.8		0.0	10.7	4.9	0.0	50.0	8.2
	20-29歳	611	10.5	31.4	1.0	1.8		2.3	6.4	6.5	0.2	45.5	9.8
	30-39歳	947	11.9	30.2	2.6	8.2		4.3	8.1	9.7	0.5	44.7	6.3
	40-49歳	1354	13.1	28.3	3.1	11.7		2.6	5.9	9.7	0.8	47.0	4.8
	50-59歳	1405	12.0	32.7	1.9	8.7		3.6	4.7	9.5	0.8	46.8	3.6
	60-69歳	1437	5.6	36.1	2.1	1.9		2.2	3.5	9.5	0.7	50.5	2.3
70歳以上	2435	2.7	41.1	3.7	2.0		1.9	3.3	8.2	0.6	50.6	0.9	
令和4年度	TOTAL	10812	7.1	24.5	2.3	3.9	2.8	2.3	5.6	7.4	0.8	54.7	5.8
	15-19歳	604	14.4	19.7	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	5.5	0.5	48.0	14.1
	20-29歳	1217	8.7	19.8	0.7	1.8	2.1	1.6	7.6	5.3	0.3	51.8	13.2
	30-39歳	1381	8.0	23.9	2.3	6.9	5.1	3.0	8.1	7.2	0.5	47.6	8.5
	40-49歳	1788	9.9	21.0	3.7	9.1	6.3	3.3	7.9	8.9	0.8	51.7	6.2
	50-59歳	1585	9.5	22.1	2.3	5.4	2.4	2.0	4.3	8.5	1.1	57.0	3.7
	60-69歳	1589	4.3	24.1	1.9	1.3	1.4	2.6	2.8	7.5	1.0	61.2	3.0
70歳以上	2648	2.5	32.3	3.0	1.5	1.4	2.1	3.0	7.4	1.0	57.7	1.7	

※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「【令和4年度のみ】子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

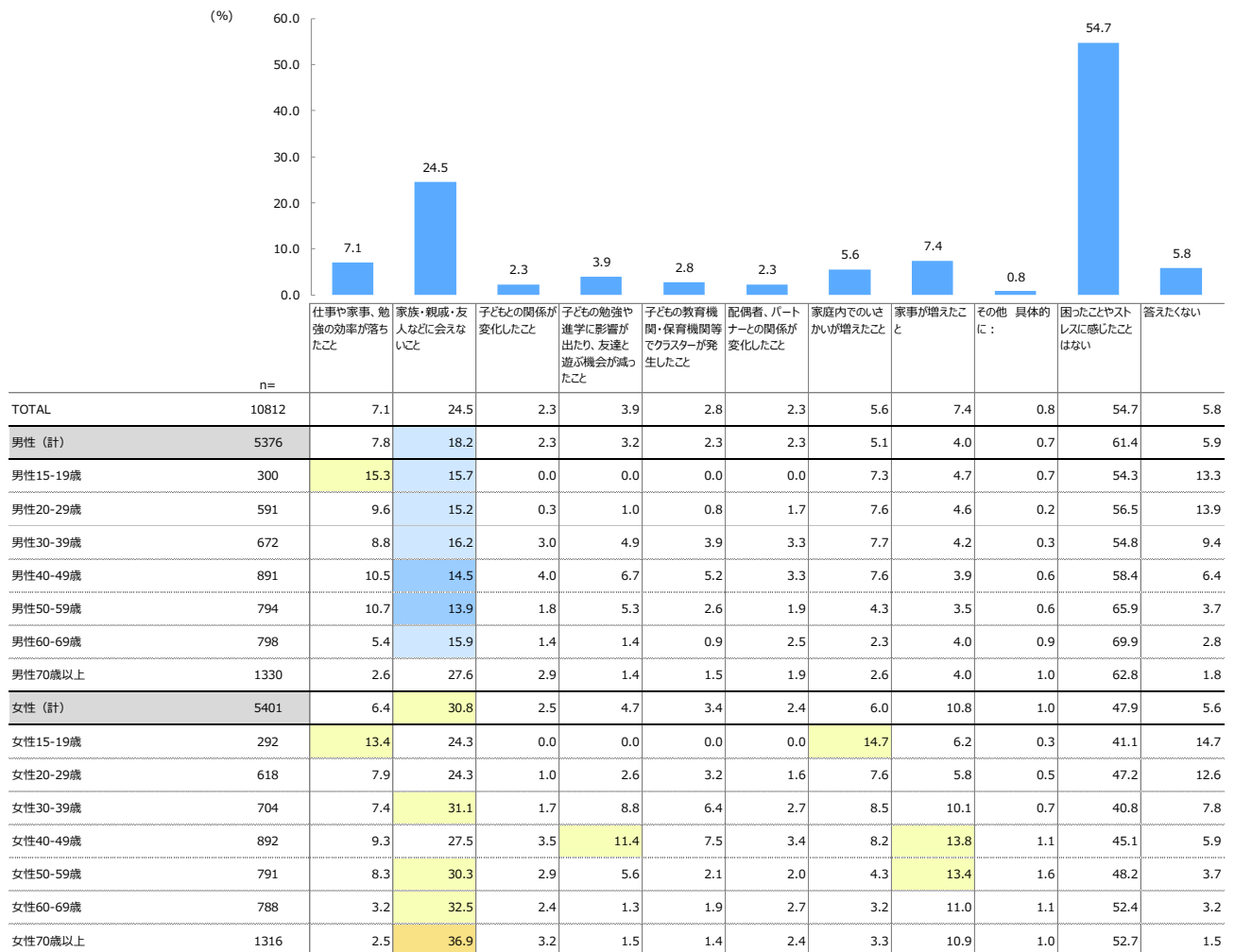
問17 困ったことやストレス（家族）・性年代別（前回：問16）

令和4年度の家族について困ったことやストレスを感じたことを性別にみると、女性（計）で「家族・親戚・友人などに会えないこと」が30.8%と男性（計）（18.2%）より12.6ポイント高くなっている。

性年代別にみると、男女ともに10歳代の「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」が10%強（男性10歳代15.3%、女性10歳代13.4%）で、他の年代よりも高くなっている。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスを感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

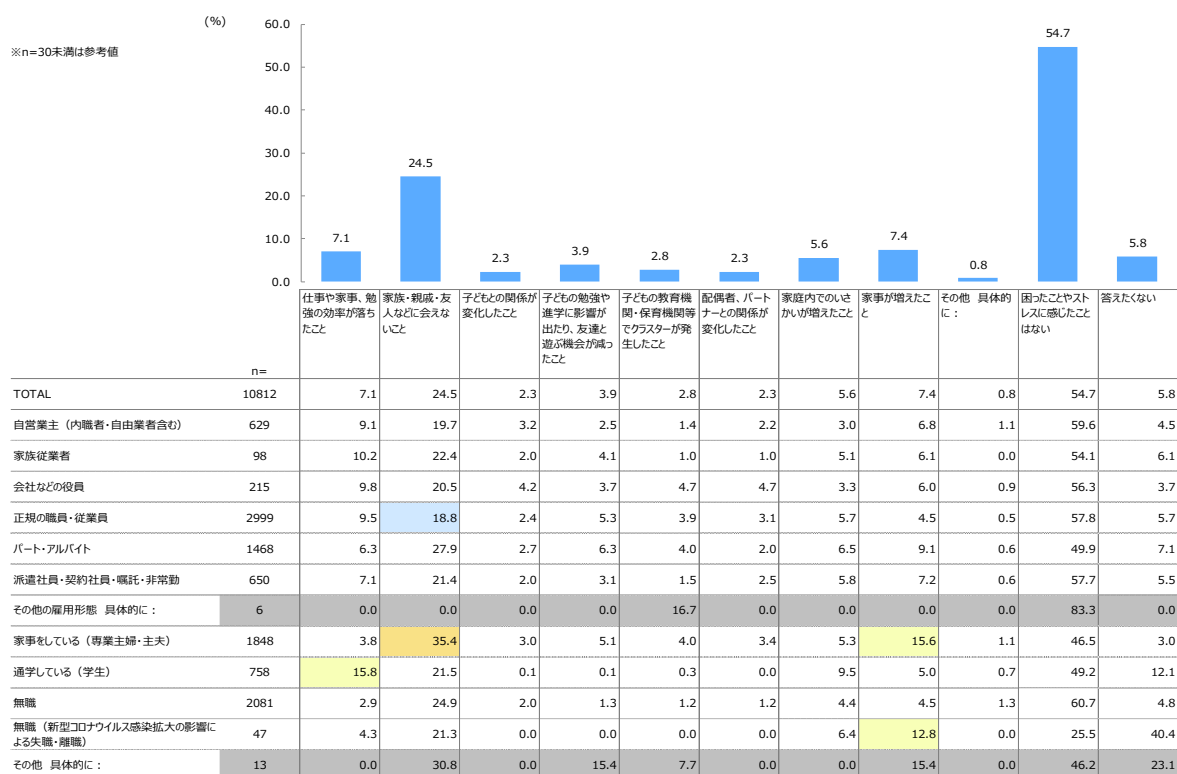
問17 困ったことやストレス（家族）・就業形態別（前回：問16）

令和4年度の家族について困ったことやストレスに感じたことを就業形態別にみると、[家事をしている（専業主婦・主夫）]人で「家族・親戚・友人などに会えないこと」の割合が35.4%と高くなっている。一方、[正規の職員・従業員]では18.8%と低くなっている。

また、[通学している（学生）]人で「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」が15.8%と高くなっている。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。
(複数回答)



※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

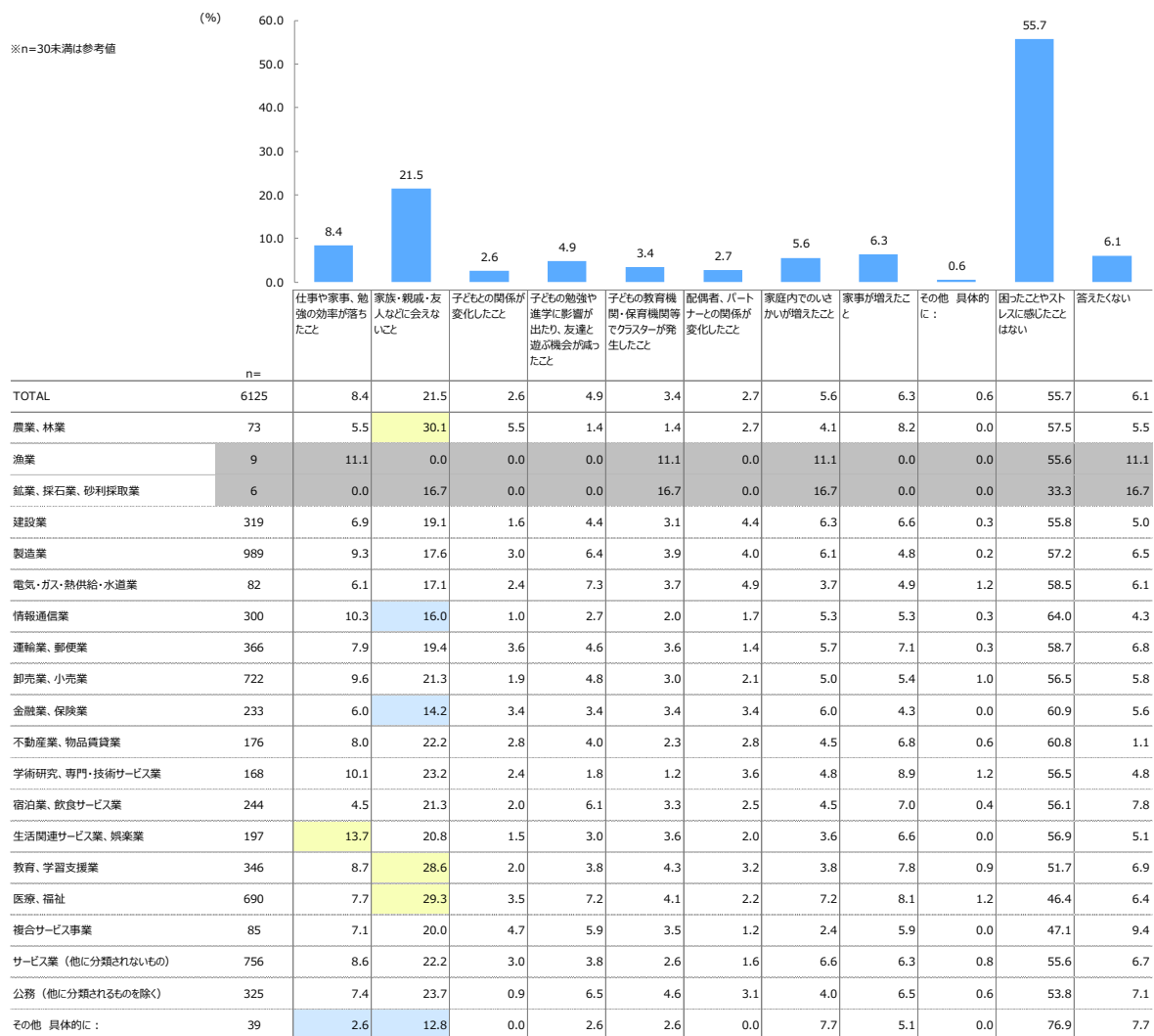
問17 困ったことやストレス（家族）・産業別（前回：問16）

令和4年度の家族について困ったことやストレスに感じたことを産業別にみると、〔農業、林業〕、〔医療、福祉〕、〔教育、学習支援業〕において「家族・親戚・友人などに会えないこと」がそれぞれ3割前後と高くなっている。一方、〔情報通信業〕、〔金融業、保険業〕では低い傾向がみられる。

また、〔生活関連サービス業、娯楽業〕では、「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」の割合が13.7%と高くなっている。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。
(複数回答)



※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

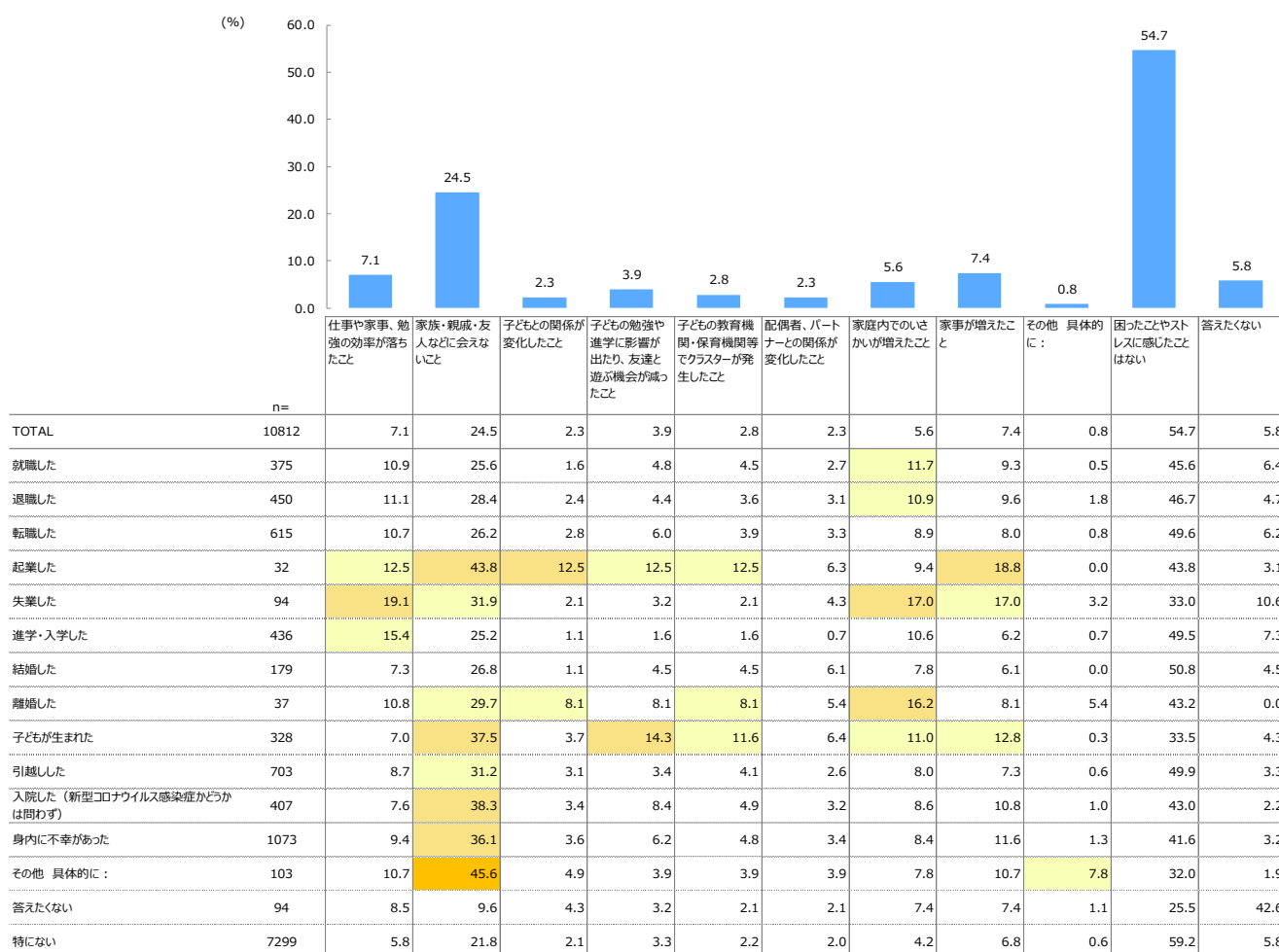
問17 困ったことやストレス（家族）・感染症流行前からの環境変化別（前回：問16）

令和4年度の家族について困ったことやストレスに感じたことを感染症流行前からの環境変化（問6）別にみると、[起業した]、[入院した（新型コロナウイルス感染症かどうかは問わず）]、[子どもが生まれた]、[身内に不幸があった]等の人で、「家族・親戚・友人などに会えないこと」が4割前後と高くなっている。

また、[失業した]人の「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」（19.1%）、「家庭内でのいさかが増えたこと」（17.0%）が高くなっている。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。
(複数回答)



※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

問17 困ったことやストレス（家族）・自身の感染経験別（前回：問16）

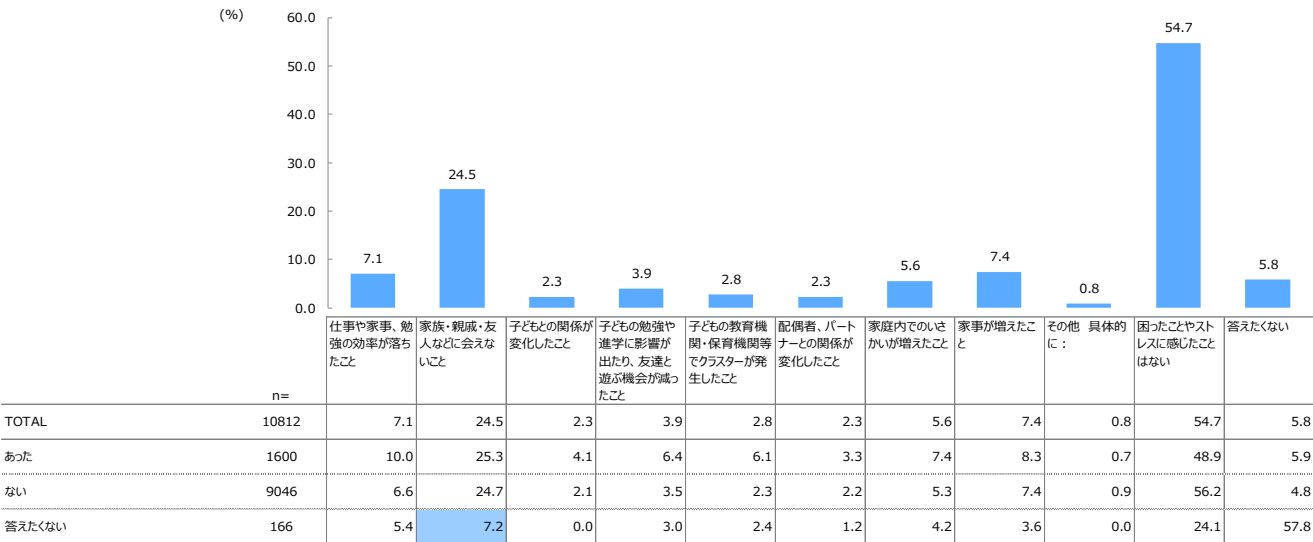
令和4年度の家族について困ったことやストレスに感じたことを自身の感染経験（問7）別にみると、感染経験が「あった」人のほうが、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」や、「子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」の割合がやや高い傾向となっている。

また、感染経験が「ない」人のほうが「困ったことやストレスに感じたことはない」と回答した割合がやや高く、約半数（56.2%）となっている。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。

（複数回答）



※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

問17 困ったことやストレス（家族）（過去１年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問16）

家族について困ったことやストレスに感じたことを令和３年度から令和４年度の過去１年程度に絞った感染経験別にみると、〔感染あり〕の人では「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」が令和３年度9.1%から令和４年度5.5%と低下しており、〔感染なし〕の人よりも変化が大きくなっている。（〔感染なし〕令和３年度4.6%⇒令和４年度3.2%）

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。

（複数回答）

		(%)										
n=		仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと	家族・親戚・友人などに会えないこと	子どもとの関係が変化したこと	子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと	【令和４年度のみ】子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと	配偶者、パートナーとの関係が変化したこと	家庭内でのいさかいが増えたこと	【令和４年度・令和３年度】家事が増えたこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない
令和３年度	感染あり 769	10.4	36.3	4.0	9.1		3.6	4.4	9.6	0.8	44.1	4.0
	感染なし 5689	7.4	34.0	2.5	4.6		2.4	4.4	8.9	0.7	50.3	2.4
令和４年度	感染あり 770	7.3	24.2	4.8	5.5	6.9	2.6	4.5	8.2	0.9	53.0	4.2
	感染なし 5695	5.7	24.4	2.2	3.2	2.1	2.1	4.7	7.1	0.9	59.0	3.3

※問7において、自身の感染が令和３年度は「ない」と回答し、令和４年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「【令和４年度のみ】子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

問17 困ったことやストレス（家族）（子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問16）

家族について困ったことやストレスに感じたことを子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、「家族・親戚・友人などに会えないこと」の割合は、いずれの年度においても女性（計）のほうが高く、男性（計）より10ポイント以上高くなっている。

また、いずれの年度においても、女性40歳代で「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」「家事が増えたこと」が、他の性年代より高くなっている。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。
(複数回答)

		(%)											
		仕事や家事、 勉強の効率が 落ちたこと	家族・親戚・ 友人などに会 えないこと	子どもとの関 係が変化したこ と	子どもの勉強 や進学に影響 が出たり、友 達と遊ぶ機会 が減ったこと	【令和4年度 のみ】子どもの 教育機関・保 育機関等でク ラスターが発 生したこと	配偶者、パー トナーとの関 係が変化したこ と	家庭内でのい ざかいが増え たこと	【令和4年 度・令和3年 度】家事が増 えたこと	その他 具 体的に：	困ったことやス トレスに感じた ことはない	答えたくない	
n=													
令和2年度	TOTAL	1789	24.7	46.7	7.9	32.1		7.4	9.8		1.0	21.0	4.0
	男性（計）	774	27.6	32.9	7.9	24.7		7.8	7.2		0.8	29.3	4.8
	男性20-29歳	65	20.0	35.4	12.3	10.8		6.2	6.2		0.0	23.1	7.7
	男性30-39歳	252	26.2	37.3	9.1	24.6		8.7	7.1		0.8	27.0	4.4
	男性40-49歳	457	29.5	30.2	6.6	26.7		7.4	7.4		0.9	31.5	4.6
	女性（計）	1015	22.5	57.2	8.0	37.7		7.2	11.8		1.1	14.7	3.3
	女性20-29歳	129	8.5	64.3	4.7	17.8		6.2	12.4		1.6	14.7	6.2
	女性30-39歳	366	19.9	58.5	8.7	33.9		8.5	14.8		1.1	14.8	4.1
女性40-49歳	520	27.7	54.6	8.3	45.4		6.5	9.6		1.0	14.6	2.1	
令和3年度	TOTAL	1199	13.3	35.1	6.1	20.4		5.8	6.9	12.8	0.7	36.2	4.8
	男性（計）	525	13.7	24.2	6.9	16.2		5.0	6.1	5.3	0.6	46.7	5.3
	男性20-29歳	25	4.0	24.0	8.0	4.0		8.0	4.0	8.0	0.0	44.0	12.0
	男性30-39歳	162	14.2	23.5	7.4	17.3		7.4	6.8	7.4	0.6	45.7	6.2
	男性40-49歳	338	14.2	24.6	6.5	16.6		3.6	5.9	4.1	0.6	47.3	4.4
	女性（計）	674	13.1	43.6	5.5	23.7		6.5	7.6	18.7	0.7	28.0	4.5
	女性20-29歳	63	4.8	44.4	6.3	12.7		9.5	4.8	4.8	0.0	28.6	11.1
	女性30-39歳	242	9.9	44.2	5.4	20.7		8.3	6.2	17.4	0.8	29.8	5.0
女性40-49歳	369	16.5	43.1	5.4	27.6		4.9	8.9	22.0	0.8	26.8	3.0	
令和4年度	TOTAL	1678	9.2	26.5	6.4	16.6	12.5	5.4	9.1	10.6	0.5	40.0	5.2
	男性（計）	715	9.2	19.6	8.1	13.8	10.8	5.9	7.7	4.9	0.4	47.7	5.3
	男性20-29歳	42	4.8	31.0	4.8	14.3	11.9	7.1	4.8	4.8	0.0	38.1	4.8
	男性30-39歳	235	9.4	20.0	8.5	14.0	11.1	6.4	8.5	4.7	0.4	42.1	7.7
	男性40-49歳	438	9.6	18.3	8.2	13.7	10.5	5.5	7.5	5.0	0.5	51.6	4.1
	女性（計）	963	9.2	31.6	5.1	18.7	13.7	5.1	10.2	14.8	0.5	34.3	5.1
	女性20-29歳	120	4.2	25.8	5.0	13.3	16.7	6.7	10.8	8.3	0.0	33.3	9.2
	女性30-39歳	345	7.5	34.2	3.5	18.0	13.0	3.8	9.0	12.8	0.0	32.5	4.9
女性40-49歳	498	11.6	31.1	6.2	20.5	13.5	5.6	10.8	17.9	1.0	35.7	4.2	

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「【令和4年度のみ】子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

※n=30未満は参考値

問17 困ったことやストレス（家族）（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問16）

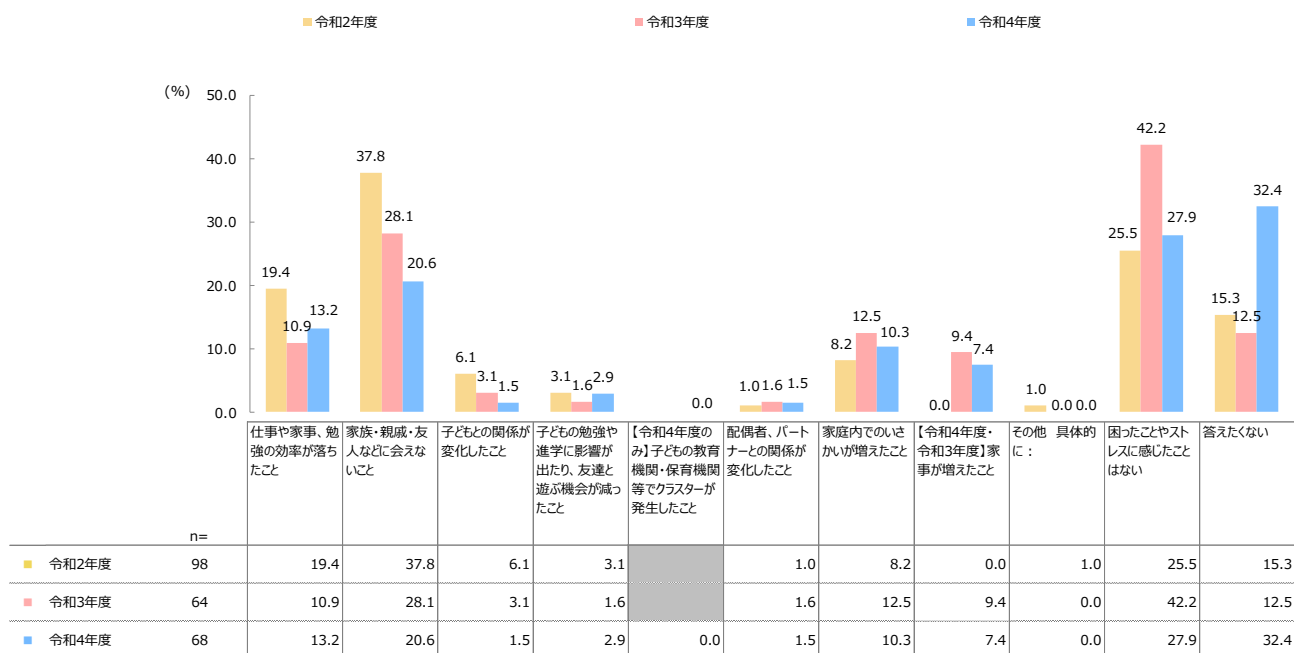
家族について困ったことやストレスに感じたことを新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、「家族・親戚・友人などに会えないこと」が3か年を通して最も高いが、令和4年度20.6%、令和3年度28.1%、令和2年度37.8%と、17.2ポイント低くなっている。

次いで、「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」が高かったが、こちらも令和4年度13.2%、令和3年度10.9%、令和2年度19.4%と、緩やかに低下している。

ご家族などについてうかがいます。

この1年の間に、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。

（複数回答）



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

※「子どもとの関係が変化したこと」、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」、「【令和4年度のみ】子どもの教育機関・保育機関等でクラスターが発生したこと」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問4で「既婚（有配偶）」と回答した人に聴取。

8. 不安やストレスの解消方法

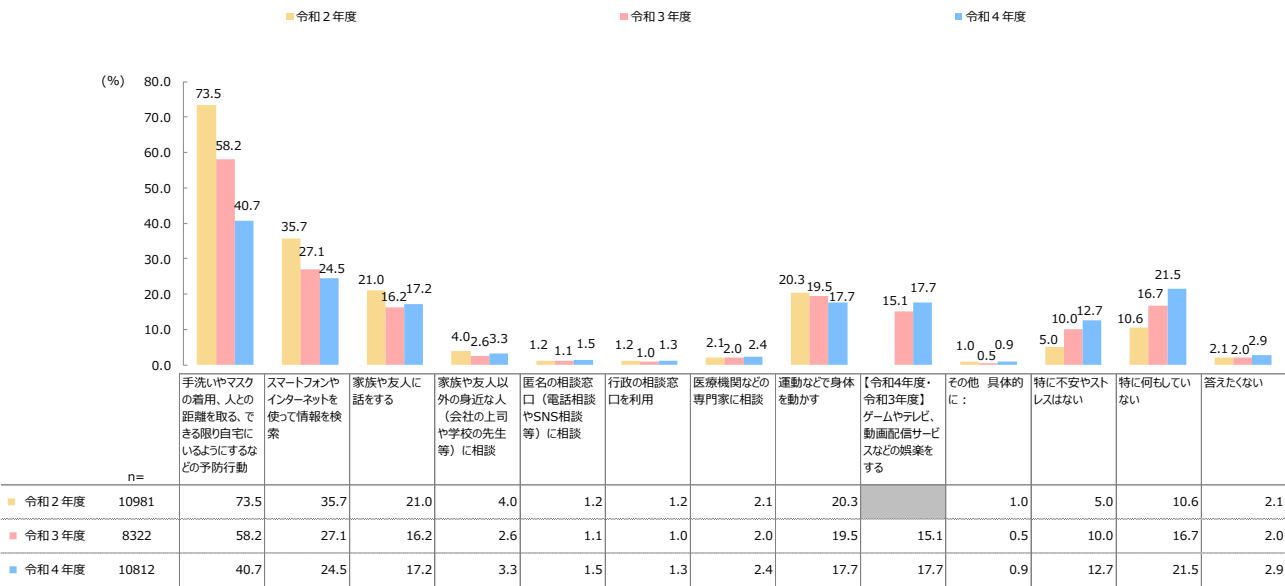
問18 不安やストレスの解消方法・経年比較（前回：問17）

新型コロナウイルス感染拡大による不安やストレスを解消するためにしたこと・していることでは、多くの項目で経年での低下傾向がみられる。

「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるようにするなどの予防行動」と回答した割合は、令和2年度73.5%、令和3年度58.2%、令和4年度40.7%と低下している。

一方で、「特に何もしていない」では令和2年度10.6%、令和3年度16.7%、令和4年度21.5%と上昇している。

この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。
(複数回答)



問18 不安やストレスの解消方法（年代別）・経年比較（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを年代別にみると、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にしているようにするなどの予防行動」は年代が上がるにつれて、割合が高くなっている。「運動などで身体を動かす」は70歳以上で高く、いずれの年度も25%以上となっている（令和4年度25.2%、令和3年度26.8%、令和2年度29.3%）。

また、「ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする」は若年層で高く、10歳代では30%を超えている（令和4年度31.8%、令和3年度38.5%）。

この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。

（複数回答）

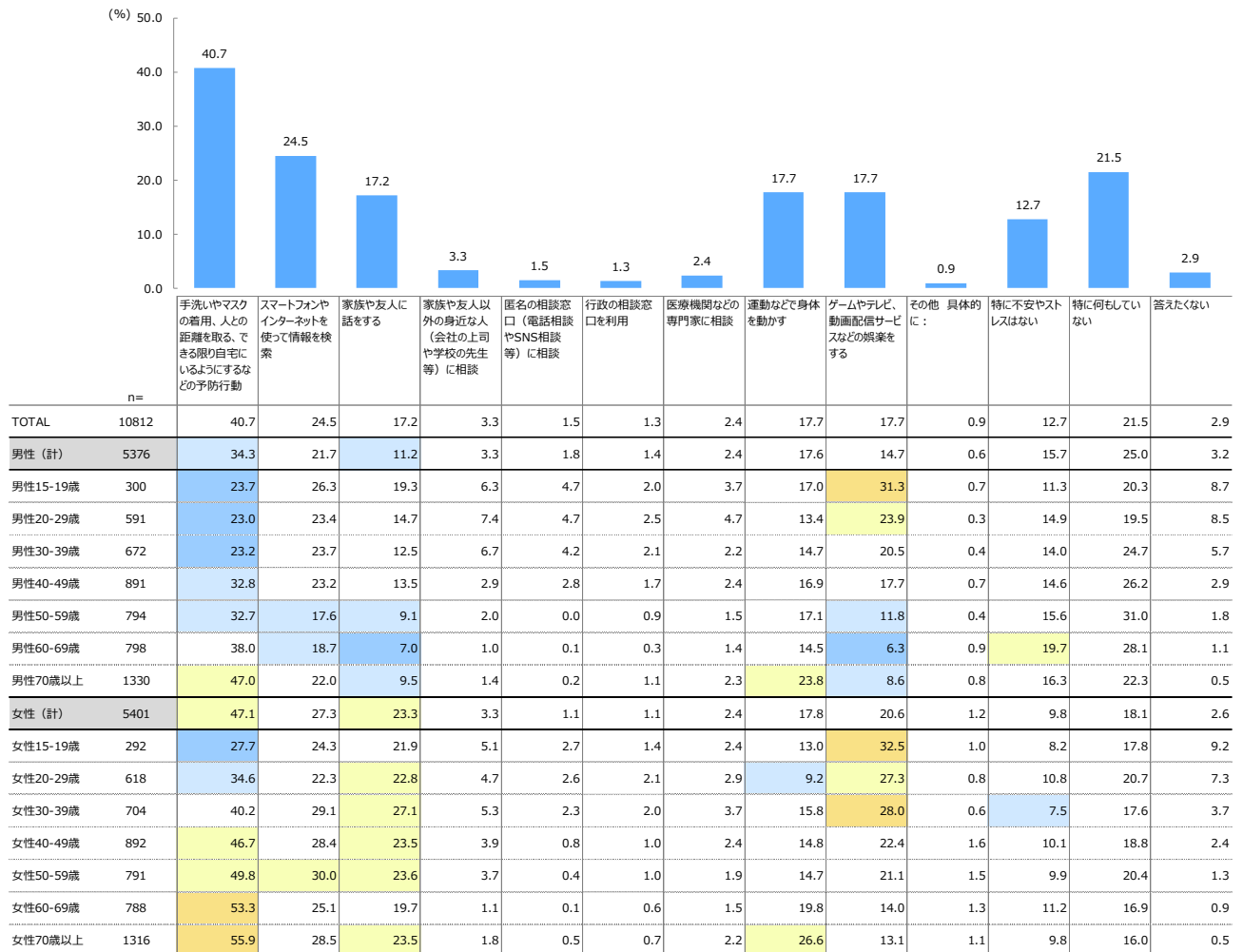
															(%)
n=			手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にしているなどの予防行動	スマートフォンやインターネットを使って情報を検索	家族や友人に話をする	家族や友人以外の身近な人（会社の上司や学校の先生等）に相談	匿名の相談窓口（電話相談やSNS相談等）に相談	行政の相談窓口を利用	医療機関などの専門家に相談	運動などで身体を動かす	【令和4年度・令和3年度】ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする	その他 具体的に：	特に不安やストレスはない	特に何もしていない	答えたくない
令和2年度	TOTAL	10981	73.5	35.7	21.0	4.0	1.2	1.2	2.1	20.3		1.0	5.0	10.6	2.1
	15-19歳	591	61.1	35.4	24.2	5.6	2.7	1.7	2.4	18.3		1.0	4.9	10.8	8.1
	20-29歳	1237	62.2	38.2	22.9	7.4	3.0	2.5	1.7	16.0		1.0	5.0	11.8	5.1
	30-39歳	1415	67.6	41.3	22.0	7.3	2.3	2.0	3.0	16.8		0.9	4.2	11.9	3.2
	40-49歳	1823	73.9	36.8	21.1	4.3	1.0	1.2	1.8	15.6		0.8	4.6	10.8	1.9
	50-59歳	1631	74.1	34.6	19.8	3.7	0.9	0.9	2.2	15.1		1.0	5.3	11.5	1.5
	60-69歳	1626	78.9	32.4	18.3	1.9	0.4	0.9	1.9	22.9		0.9	5.5	10.1	0.3
	70歳以上	2658	80.9	33.6	21.1	1.7	0.3	0.6	2.0	29.3		1.5	5.1	9.0	0.4
令和3年度	TOTAL	8322	58.2	27.1	16.2	2.6	1.1	1.0	2.0	19.5	15.1	0.5	10.0	16.7	2.0
	15-19歳	122	39.3	27.0	23.8	9.0	2.5	1.6	1.6	13.1	38.5	0.0	8.2	15.6	5.7
	20-29歳	611	39.1	26.8	16.5	5.9	3.6	1.6	2.0	13.7	27.5	0.5	11.5	18.0	6.9
	30-39歳	948	50.9	30.3	18.6	4.6	3.0	2.3	2.4	16.6	21.8	0.3	9.6	17.9	4.5
	40-49歳	1355	55.1	29.8	16.1	3.0	1.4	1.3	1.8	15.8	18.5	0.5	8.3	18.9	2.0
	50-59歳	1406	57.6	25.2	15.1	2.6	0.4	1.1	1.6	15.2	14.1	0.3	10.3	18.6	1.8
	60-69歳	1441	62.2	25.6	14.0	1.2	0.2	0.6	1.7	19.5	10.9	0.7	11.0	16.5	0.7
	70歳以上	2439	66.5	26.5	16.9	1.3	0.4	0.5	2.3	26.8	9.5	0.7	10.3	13.9	0.4
令和4年度	TOTAL	10812	40.7	24.5	17.2	3.3	1.5	1.3	2.4	17.7	17.7	0.9	12.7	21.5	2.9
	15-19歳	604	26.2	25.5	20.4	5.6	3.8	1.7	3.0	14.7	31.8	0.8	9.8	19.0	8.9
	20-29歳	1217	28.8	22.9	18.9	6.2	3.6	2.4	3.9	11.3	25.6	0.6	12.7	20.0	8.0
	30-39歳	1381	31.9	26.4	20.0	5.9	3.2	2.0	3.0	15.4	24.4	0.5	10.7	21.1	4.6
	40-49歳	1788	39.9	25.9	18.5	3.4	1.8	1.3	2.3	16.0	20.2	1.1	12.3	22.5	2.6
	50-59歳	1585	41.3	23.8	16.3	2.8	0.2	0.9	1.7	15.9	16.5	0.9	12.7	25.7	1.5
	60-69歳	1589	45.6	21.8	13.3	1.1	0.1	0.4	1.4	17.1	10.1	1.1	15.4	22.5	1.0
	70歳以上	2648	51.5	25.3	16.4	1.6	0.4	0.9	2.3	25.2	10.9	0.9	13.1	19.1	0.5

問18 不安やストレスの解消方法・性年代別（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを性年代別にみると、女性では60歳代を除いた年代で「家族や友人に話をする」と回答した割合が2割以上となっている。

また、男性、女性10歳代においては「ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする」が3割強となっている。

この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。
(複数回答)

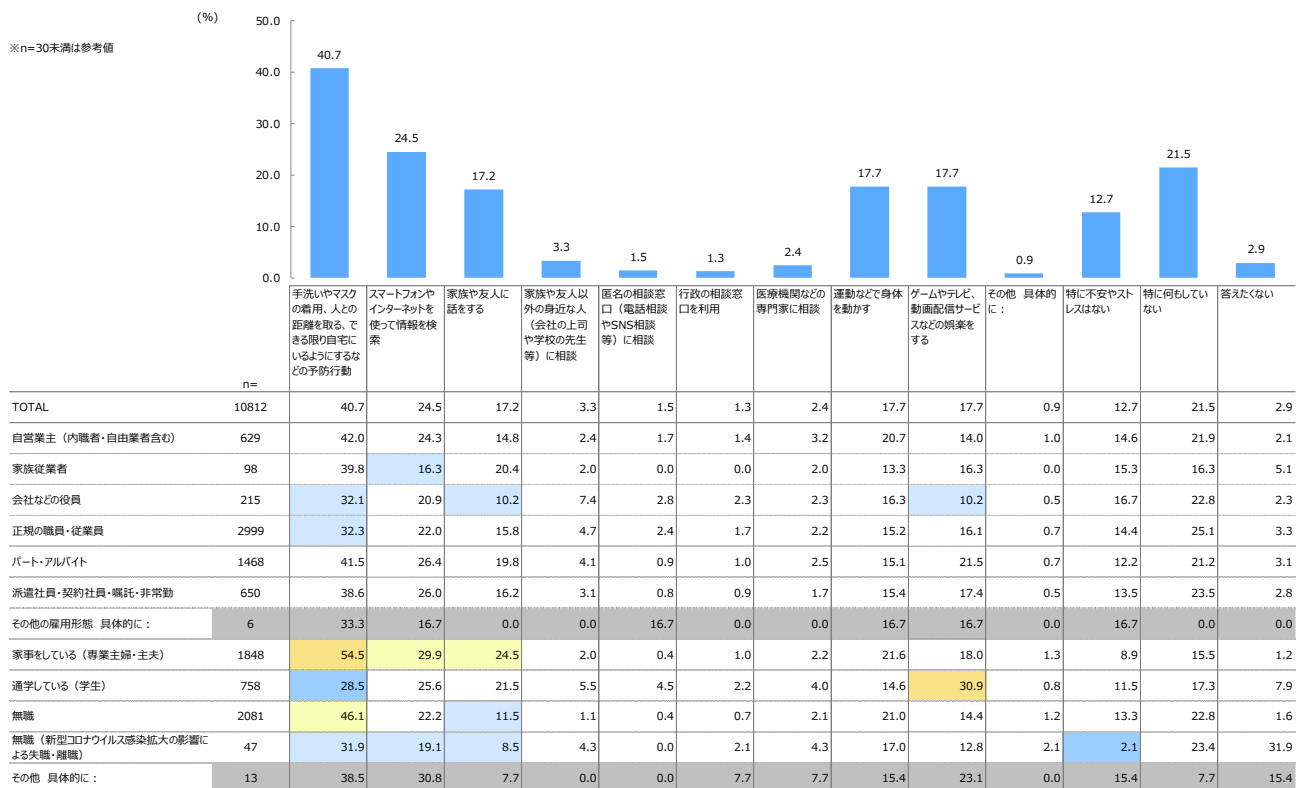


問18 不安やストレスの解消方法・就業形態別（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを就業形態別にみると、「家事をしている（専業主婦・主夫）」が「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるようにするなどの予防行動」と回答した割合は54.5%と高くなっている。

また、「通学している（学生）」が「ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする」と回答した割合は30.9%となっており、TOTALの17.7%より13.2ポイント高くなっている。

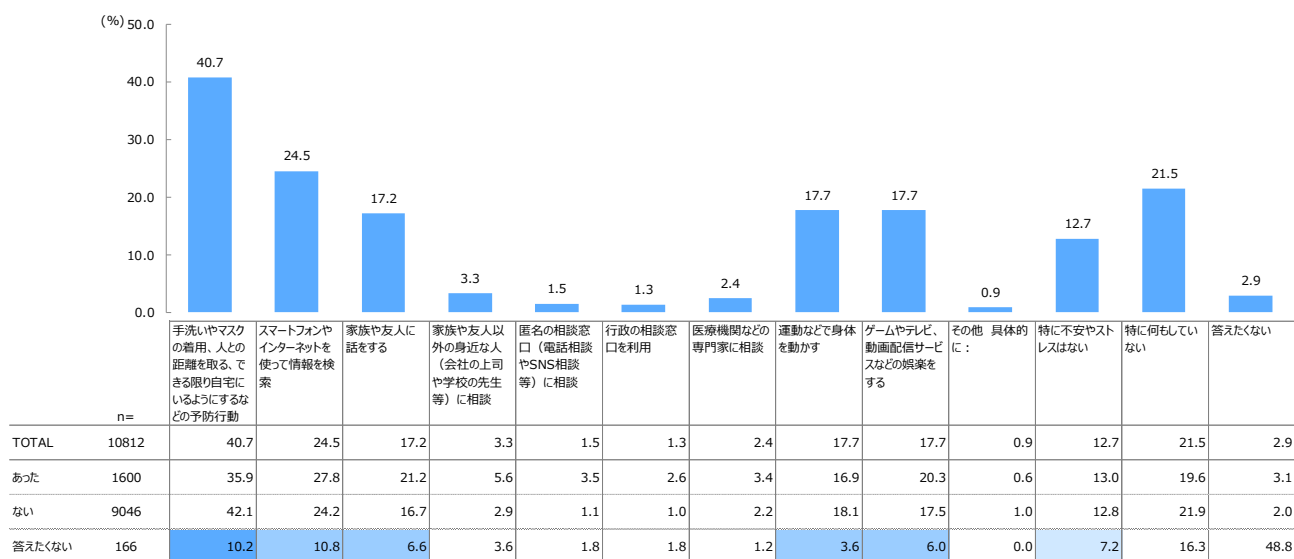
この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。
(複数回答)



問18 不安やストレスの解消方法・自身の感染経験別（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを自身の感染経験（問7）別にみると、感染経験が「ない」人のほうが「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にしているなどの予防行動」と回答した割合は高く、42.1%となっている。

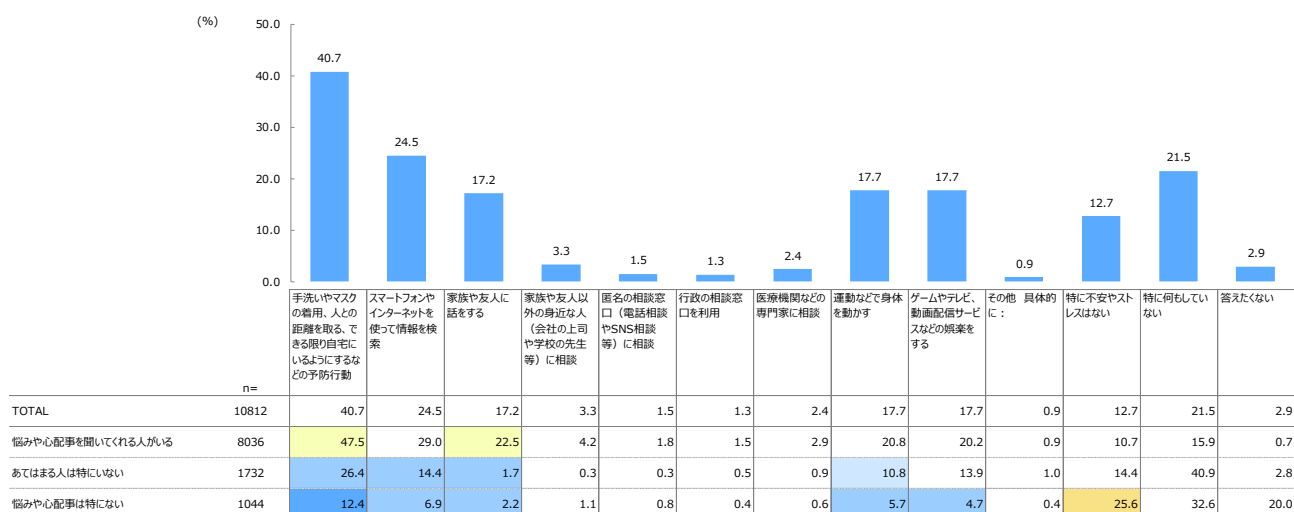
この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。
(複数回答)



問18 不安やストレスの解消方法・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問19）別にみると、「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」人の「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にしているなどの予防行動」は47.5%となっており、「あてはまる人は特にいない」人の26.4%よりも21.1ポイント高くなっている。

また、他の解消方法においても、「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」人のほうが「あてはまる人は特にいない」人よりも高い傾向がみられる。



※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問19で「あてはまる人は特にいない」または「悩みや心配事は特にない」以外を回答した人を指す。

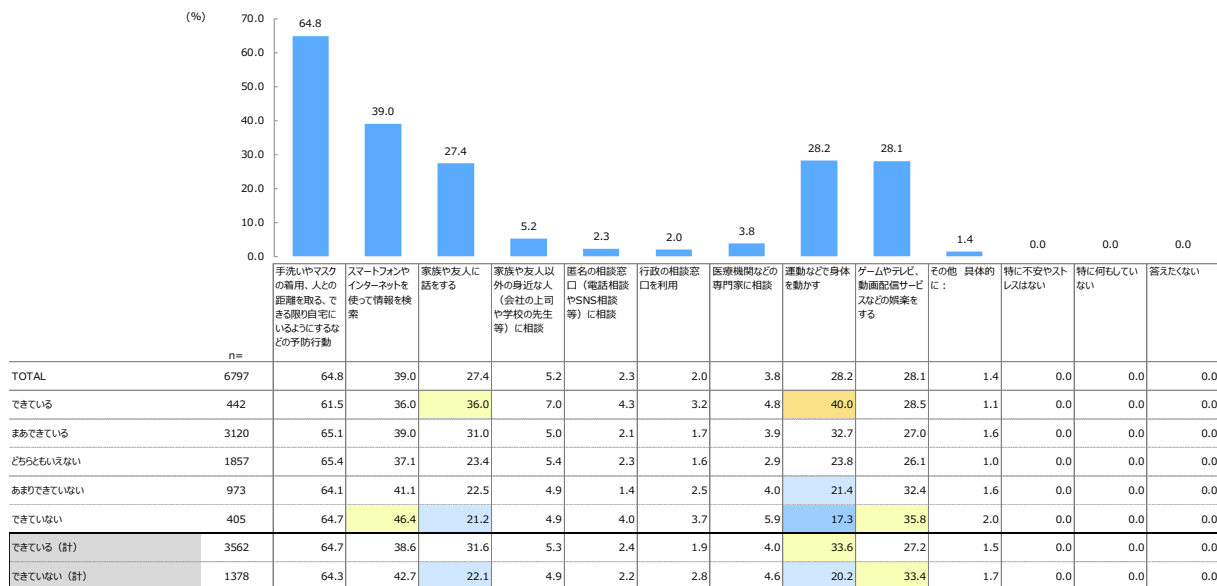
※表側の悩みや心配事を聞いてくれる人の調査結果は、後述の問19を参照。

問18 不安やストレスの解消方法・ストレスの解消度別（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることをストレスの解消度（問20）別にみると、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にしているなどの予防行動」等の上位項目以外に、ストレス解消〔できている（計）〕人では「運動などで身体を動かす」は33.6%となっており、〔できていない（計）〕人の20.2%と比べて13.4ポイントの差となっている。

また、「家族や友人に話をする」は31.6%となっており、〔できていない（計）〕人の22.1%と比べて9.5ポイントの差となっている。

この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。
(複数回答)



※表側のストレスの解消度の調査結果は、後述の問20を参照。

問18 不安やストレスの解消方法（過去１年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを令和３年度から令和４年度の過去１年程度に絞った感染経験別にみると、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にしているようにするなどの予防行動」では、令和４年度において[感染あり]は38.6%（前年度56.1%）と、[感染なし]よりも低く、令和３年度から大きく低下している。

「家族や友人に話をする」においては、[感染あり]は令和３年度18.8%から令和４年度20.3%と上昇がみられるものの、[感染なし]では同期間にあまり変動がみられない（令和３年度15.5%⇒令和４年度15.2%）。

この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。
(複数回答)

			(%)						
n=			手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にしているようにするなどの予防行動	スマートフォンやインターネットを使って情報を検索	家族や友人に話をする	家族や友人以外の身近な人（会社の上司や学校の先生等）に相談	匿名の相談窓口（電話相談やSNS相談等）に相談	行政の相談窓口を利用	医療機関などの専門家に相談
令和3年度	感染あり	770	56.1	30.0	18.8	3.4	2.6	1.2	2.1
	感染なし	5695	59.9	27.1	15.5	2.1	0.6	0.9	1.9
令和4年度	感染あり	770	38.6	27.8	20.3	4.3	1.8	2.2	2.9
	感染なし	5695	44.3	22.8	15.2	2.0	0.6	0.8	1.8

								(%)
n=			運動などで身体を動かす	ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする	その他 具体的に：	特に不安やストレスはない	特に何もしていない	答えたくない
令和3年度	感染あり	770	19.5	15.7	0.6	9.5	16.2	2.1
	感染なし	5695	20.0	14.2	0.6	10.7	16.6	1.2
令和4年度	感染あり	770	17.1	15.7	0.8	14.5	20.4	1.7
	感染なし	5695	19.0	14.6	0.7	13.6	23.0	1.2

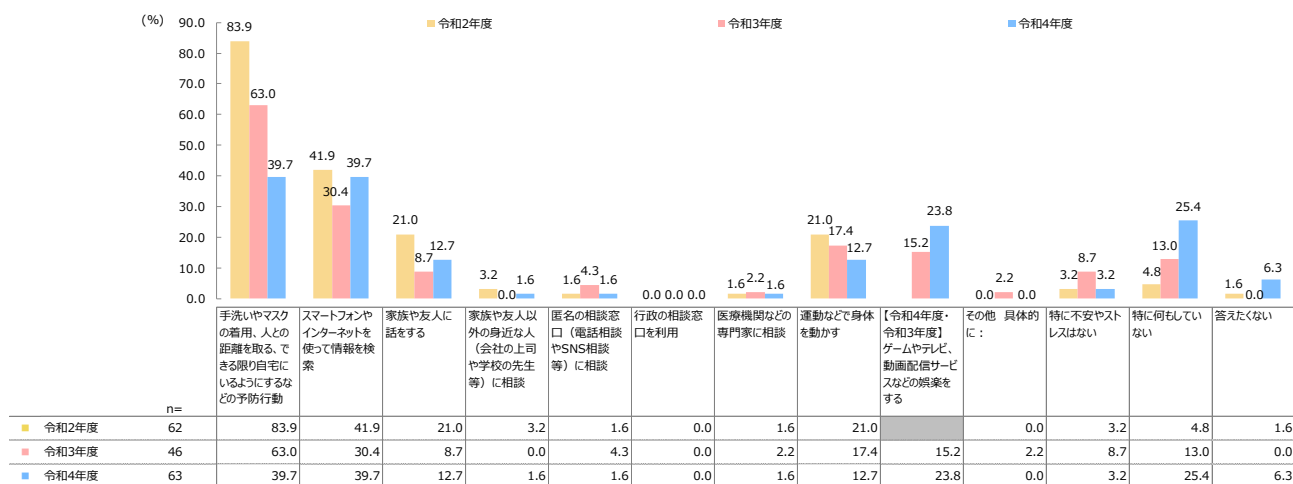
※問7において、自身の感染が令和３年度は「ない」と回答し、令和４年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

問18 不安やストレスの解消方法（非正規の未婚単身女性）・経年比較（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを非正規の未婚単身女性でみると、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるようにするなどの予防行動」が令和4年度39.7%、令和3年度63.0%、令和2年度83.9%と、3か年で44.2ポイント低下している。また、「ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする」では、令和4年度は23.8%であったが、令和3年度は15.2%と、8.6ポイント上昇している。

この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。

（複数回答）

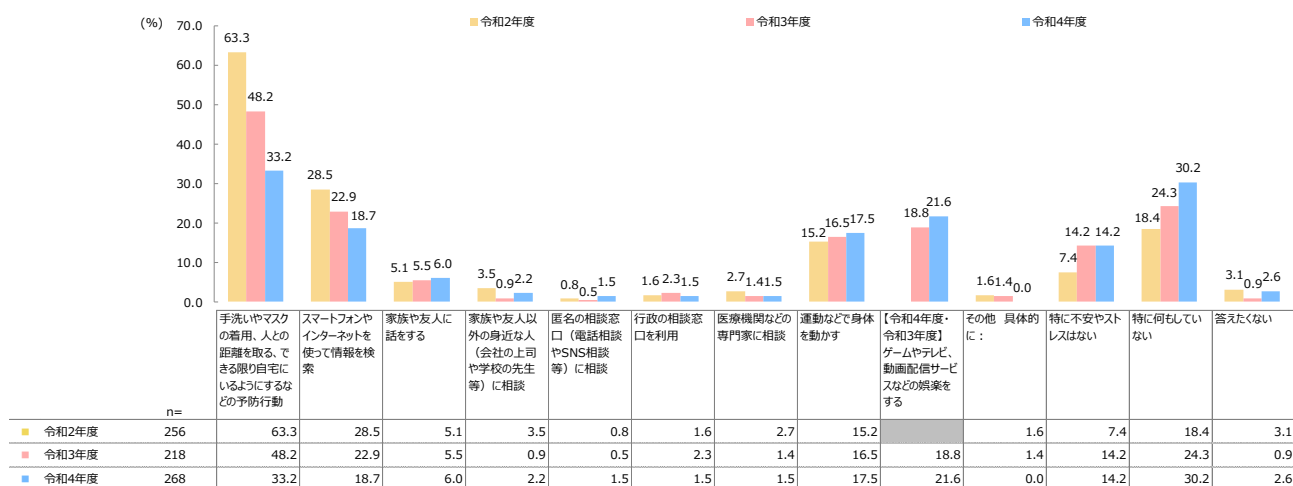


※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

問18 不安やストレスの解消方法（未婚単身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるようにするなどの予防行動」が、令和4年度33.2%、令和3年度48.2%、令和2年度63.3%と、3か年で30.1ポイント低下している。

また、「スマートフォンやインターネットを使って情報を検索」も、令和4年度18.7%、令和3年度22.9%、令和2年度28.5%と、10ポイント近く低下している。



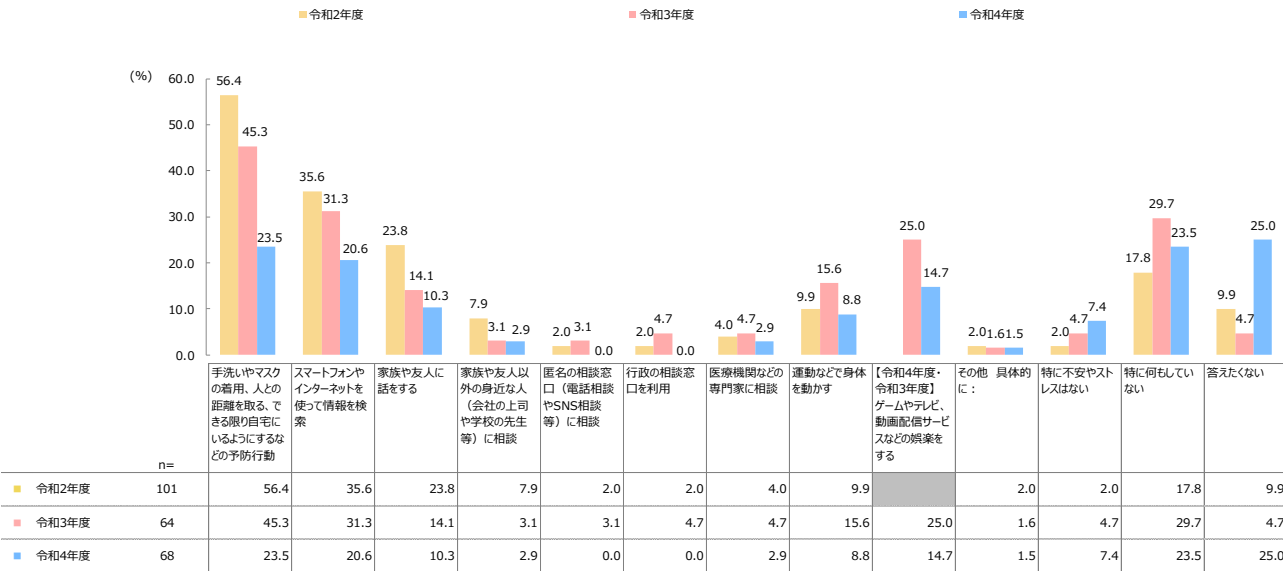
※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

問18 不安やストレスの解消方法（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問17）

不安やストレスを解消するためにしたこと・していることを、新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にしているようにするなどの予防行動」が令和4年度は23.5%と最も高いが、令和3年度45.3%、令和2年度56.4%と、3か年では32.9ポイント低下している。

また、「スマートフォンやインターネットを使って情報を検索」が令和4年度は20.6%と高いが、令和3年度31.3%、令和2年度35.6%と、3か年では15ポイント低下している。

この1年の間に、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。
(複数回答)



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

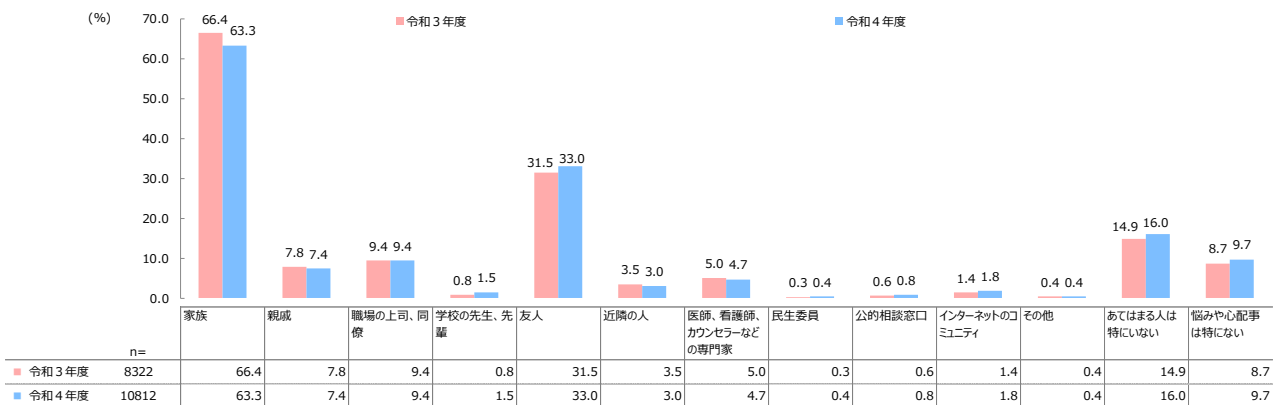
9. 悩みや心配事を聞いてくれる人

問19 悩みや心配事を聞いてくれる人・経年比較（前回：問18）

悩みや心配事を聞いてくれる人では、「家族」と回答した割合が2か年とも最も高いものの、令和3年度66.4%から令和4年度63.3%となっており、やや低下している。

一方、「友人」は令和3年度31.5%から令和4年度33.0%となっており、やや上昇している。

あなたの悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。（複数回答）



※「家族」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

問19 悩みや心配事を聞いてくれる人（年代別）・経年比較（前回：問18）

悩みや心配事を聞いてくれる人を年代別に経年でみると、悩みや心配事を聞いてくれる人は、10歳代-20歳代では令和3年度、4年度ともに「家族」の回答がTOTALよりも5ポイント以上低くなっているのに対し、「友人」ではTOTALよりも5ポイント以上高くなっている。

また、70歳以上では「家族」の回答が、令和4年度、令和3年度ともに7割を超えている。

あなたの悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。（複数回答）

		(%)													
		家族	親戚	職場の上司、 同僚	学校の先生、 先輩	友人	近隣の人	医師、看護 師、カウンセ ラーなどの専 門家	民生委員	公的相談窓 口	インターネット のコミュニティ	その他	あてはまる人 は特にない	悩みや心配 事は特にない	
令和3年度	TOTAL	8322	66.4	7.8	9.4	0.8	31.5	3.5	5.0	0.3	0.6	1.4	0.4	14.9	8.7
	15-19歳	122	54.1	4.1	1.6	15.6	45.1	1.6	2.5	0.0	0.8	3.3	2.5	15.6	13.9
	20-29歳	611	56.8	4.9	13.3	3.9	39.3	1.8	3.6	0.7	1.3	2.8	1.0	15.2	13.6
	30-39歳	948	61.6	6.8	18.5	1.4	31.4	2.0	3.2	0.7	0.9	3.1	1.1	18.5	9.1
	40-49歳	1355	62.8	5.9	15.4	0.7	28.6	1.9	4.1	0.4	0.5	1.5	0.4	19.3	8.1
	50-59歳	1406	63.4	4.7	13.2	0.1	31.0	2.2	3.1	0.0	0.4	1.5	0.1	17.5	8.8
	60-69歳	1441	67.5	8.3	6.8	0.1	30.7	3.7	5.1	0.1	0.3	0.6	0.3	14.0	7.8
	70歳以上	2439	74.5	11.6	1.4	0.0	31.4	6.2	7.7	0.4	0.5	0.6	0.2	9.8	8.0
令和4年度	TOTAL	10812	63.3	7.4	9.4	1.5	33.0	3.0	4.7	0.4	0.8	1.8	0.4	16.0	9.7
	15-19歳	604	48.8	4.1	1.7	13.4	49.8	1.3	4.5	0.5	1.2	4.5	1.0	14.7	15.1
	20-29歳	1217	54.2	5.5	12.5	3.3	39.2	1.6	4.3	1.2	1.4	3.2	0.7	16.1	14.2
	30-39歳	1381	59.7	6.9	14.9	1.2	33.2	2.1	3.8	0.6	1.4	3.9	0.8	18.8	10.1
	40-49歳	1788	61.7	5.6	15.9	0.8	27.9	2.1	4.2	0.4	0.9	1.6	0.2	20.0	8.5
	50-59歳	1585	62.7	4.2	14.0	0.4	31.1	2.2	3.5	0.0	0.4	1.3	0.5	19.3	8.4
	60-69歳	1589	65.9	6.7	6.4	0.1	30.2	3.0	4.6	0.1	0.4	0.4	0.3	15.7	8.1
	70歳以上	2648	72.6	12.9	1.5	0.1	32.6	5.7	6.7	0.5	0.5	0.6	0.1	10.4	8.5

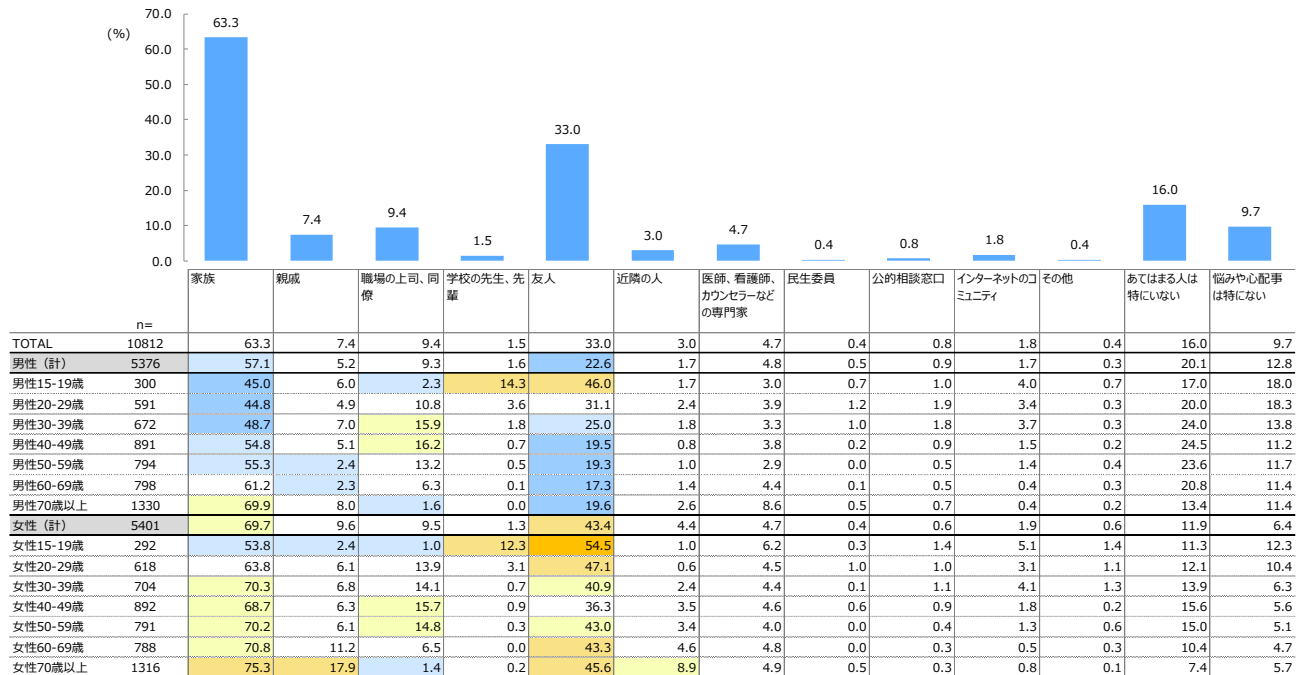
※「家族」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

問19 悩みや心配事を聞いてくれる人・性年代別（前回：問18）

悩みや心配事を聞いてくれる人を性年代別にみると、「家族」と回答した割合は女性30歳代、50歳代以上で7割を超えている。

「友人」と回答した割合は、男性10歳代で46.0%、女性10歳代で54.5%となっており、TOTALより高い割合となっているものの、男性40歳以上では2割未満となっている。

あなたの悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。（複数回答）



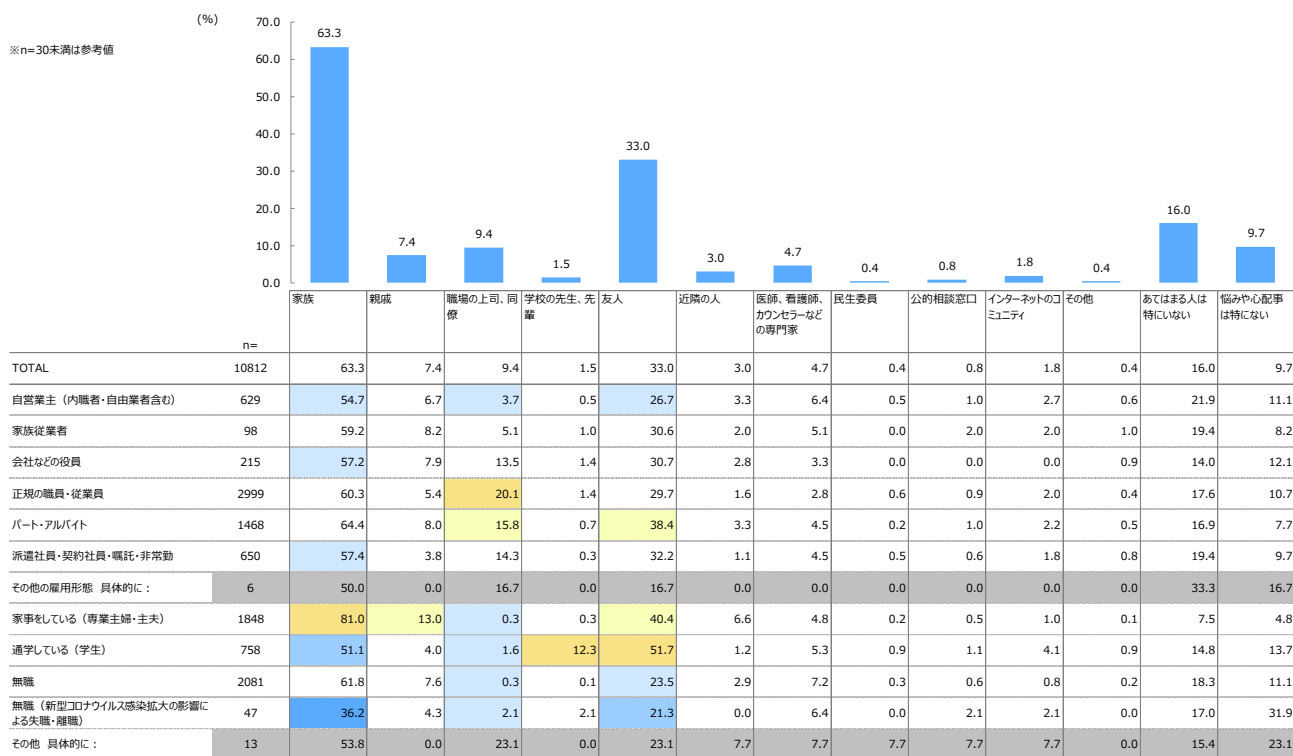
※「家族」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

問19 悩みや心配事を聞いてくれる人・就業形態別（前回：問18）

悩みや心配事を聞いてくれる人を就業形態別にみると、「家事をしている（専業主婦・主夫）」で「家族」と回答した割合は81.0%となっており、TOTAL63.3%より17.7ポイント高くなっている。一方、「通学している（学生）」51.1%、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」36.2%となっており、TOTALよりも12ポイント以上低くなっている。

また、「職場の上司、同僚」と回答した割合は、「正規の職員・従業員」では20.1%、「パート・アルバイト」15.8%と高く、「友人」と回答した割合は、「通学している（学生）」51.7%、「家事をしている（専業主婦・主夫）」40.4%、「パート・アルバイト」38.4%で高くなっている。

あなたの悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。（複数回答）



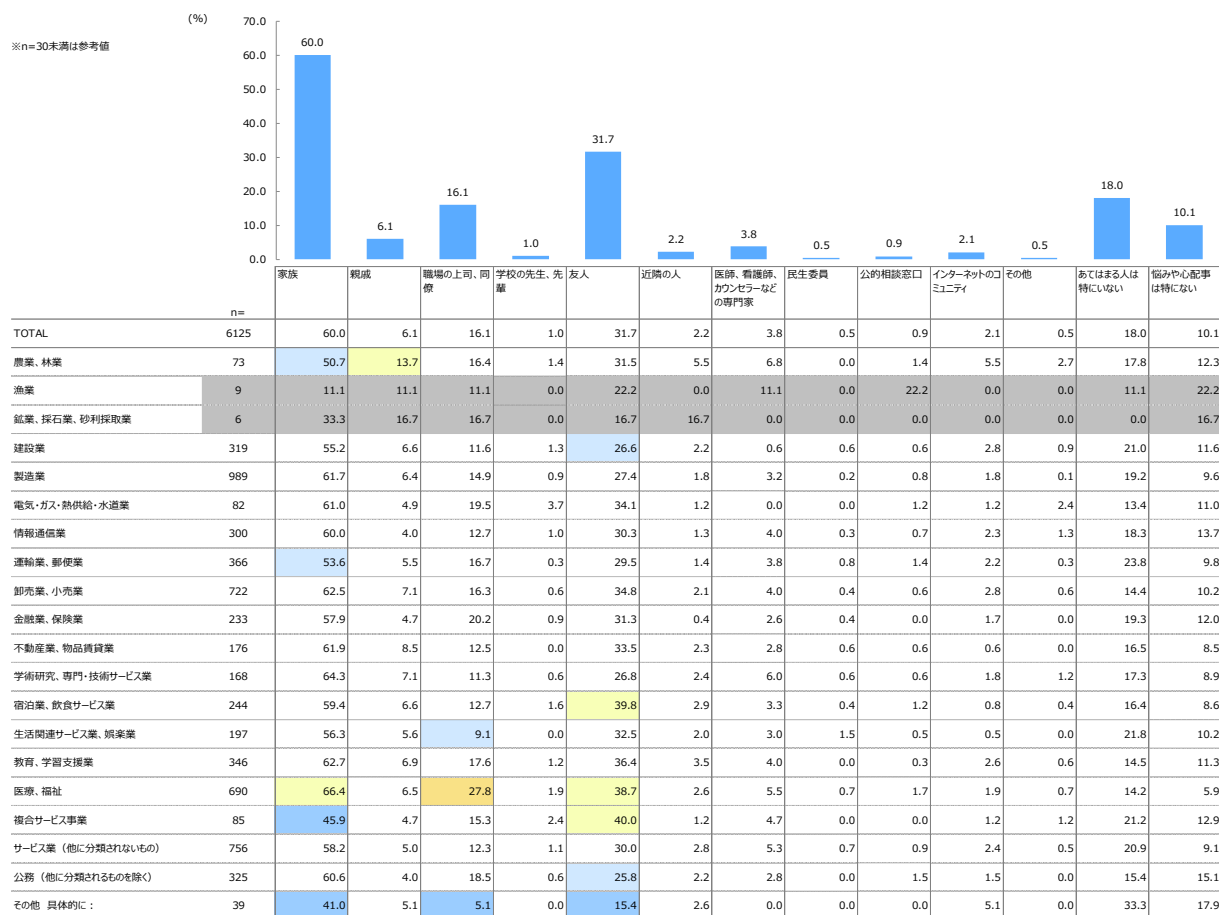
※「家族」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

問19 悩みや心配事を聞いてくれる人・産業別（前回：問18）

悩みや心配事を聞いてくれる人を産業別にみると、「職場の上司、同僚」と回答した割合は、[医療、福祉]では27.8%とTOTALの16.1%よりも11.7ポイント高く、[生活関連サービス業、娯楽業]では9.1%とTOTALよりも7ポイント低い。

また、「友人」と回答した割合は、[複合サービス事業]で40.0%、[宿泊業、飲食サービス業]39.8%、[医療、福祉]38.7%となっており、TOTALの31.7%よりも7ポイント以上高くなっている。

あなたの悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。（複数回答）



※「家族」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

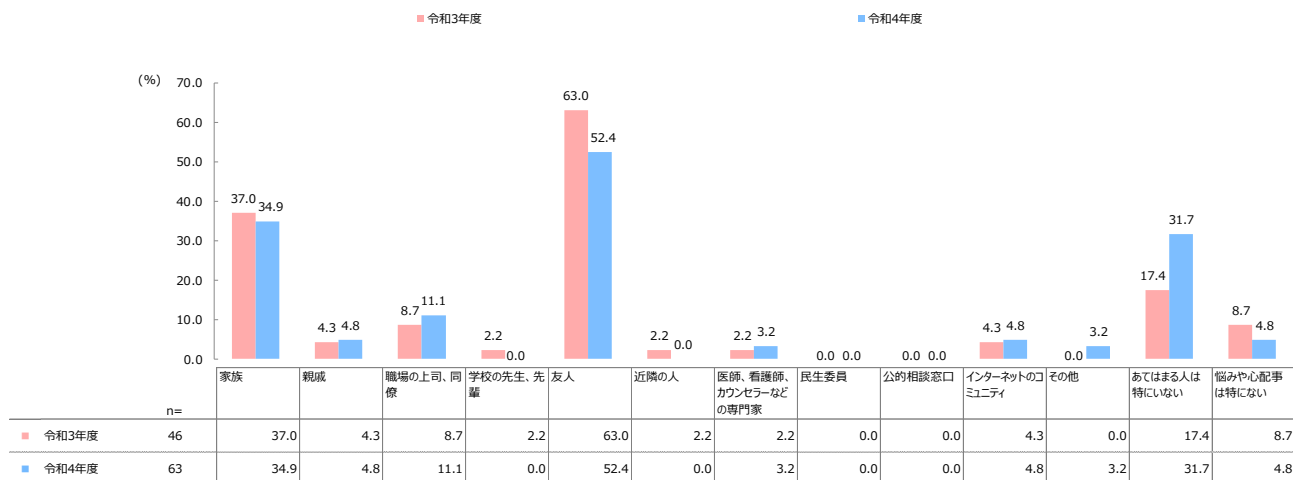
※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問19 悩みや心配事を聞いてくれる人（非正規の未婚単身女性）・経年比較（前回：問18）

悩みや心配事を聞いてくれる人を非正規の未婚単身女性でみると、「友人」と回答した割合が令和3年度では63.0%であったが、令和4年度には52.4%に低下している。

また、「あてはまる人は特にいない」と答える割合が、令和3年度には17.4%であったが、令和4年度には31.7%となっており、14.3ポイント上昇している。

あなたの悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。（複数回答）

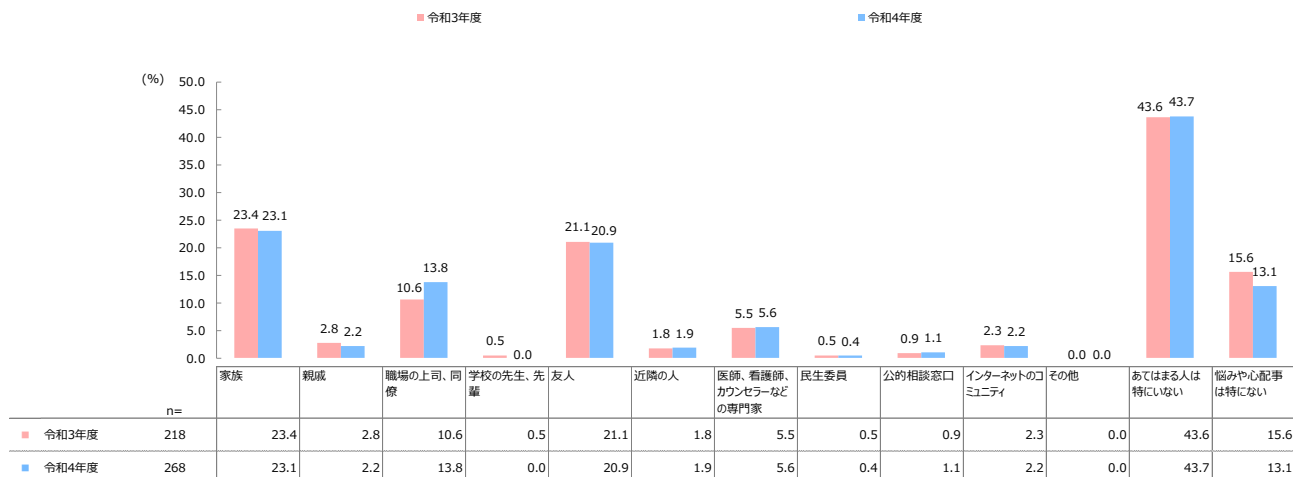


※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

※「家族」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

問19 悩みや心配事を聞いてくれる人（未婚単身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問18）

未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、経年で大きな変動はみられないが、「職場の上司、同僚」と回答した割合は、令和3年度10.6%から令和4年度13.8%となっており、3.2ポイント上昇している。



※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

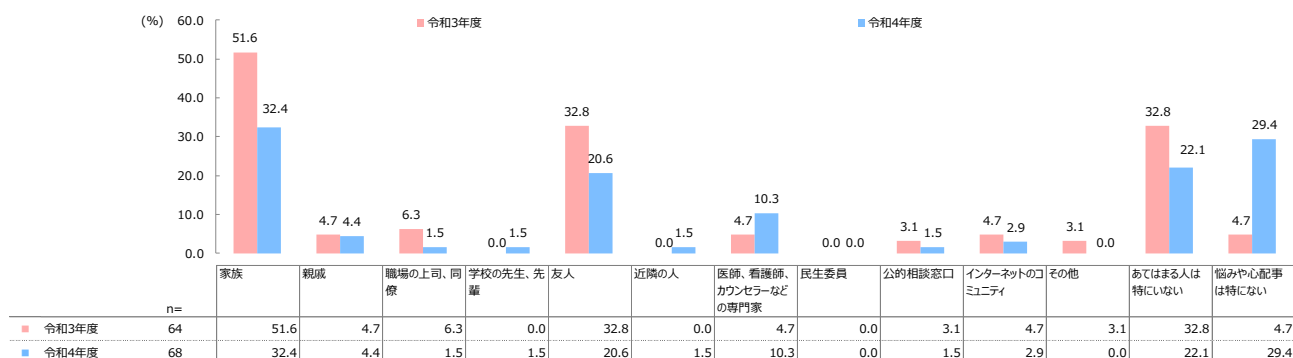
※「家族」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

問19 悩みや心配事を聞いてくれる人(コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代)・経年比較(前回:問18)

悩みや心配事を聞いてくれる人を新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、「家族」と回答した割合が令和4年度では32.4%と最も高いが、令和3年度の51.6%より19.2ポイント低下している。

また、「医師、看護師、カウンセラーなどの専門家」と回答した割合は、令和3年度の4.7%より5.6ポイント上昇し、令和4年度に10.3%となっている。

あなたの悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。(複数回答)



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代:復活/継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職(「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」以外)と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規/復活/継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

※「家族」:問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

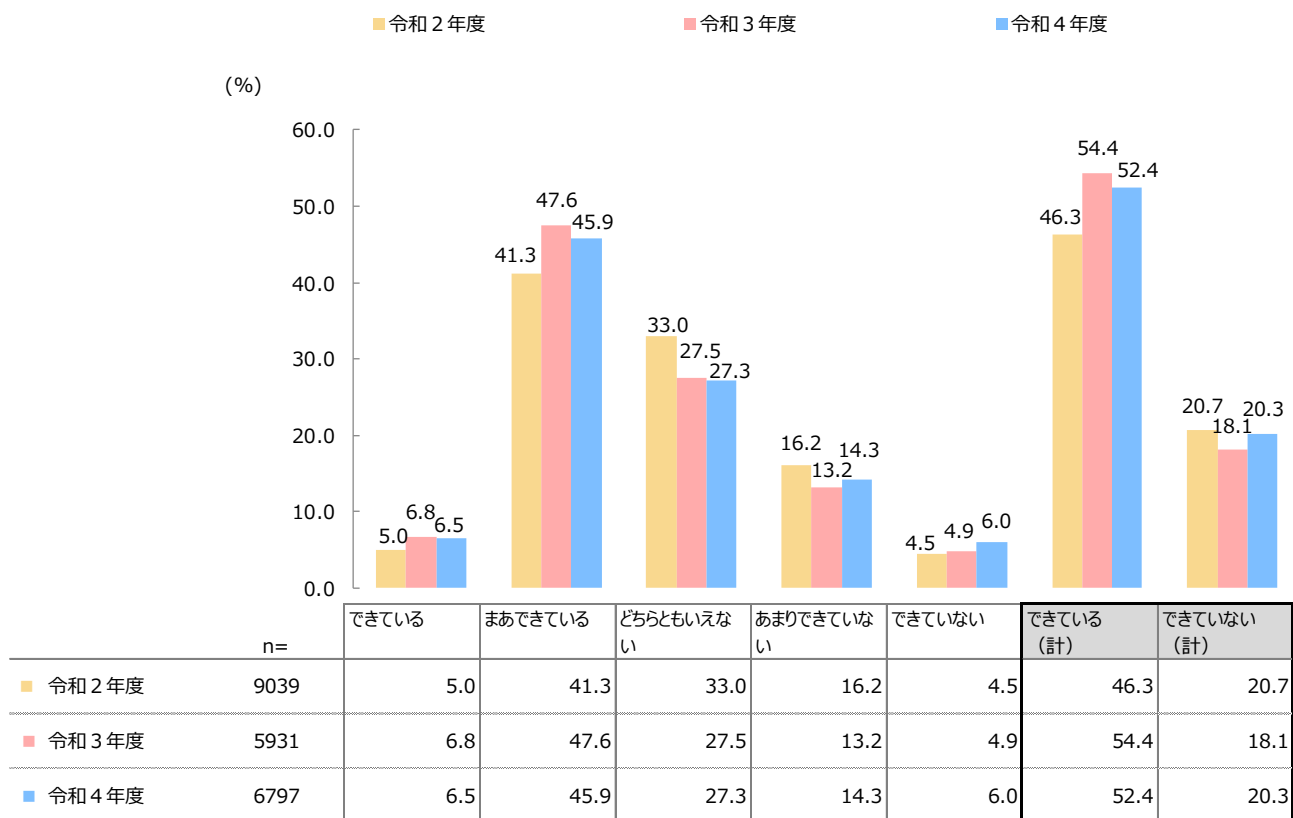
10. ストレスの解消度

問20 ストレス解消度・経年比較（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかたずねると、「できている（計）」の割合は令和2年度46.3%、令和3年度54.4%、令和4年度52.4%となっており、令和3年度から令和4年度ではあまり変動がみられない。

また、「できていない（計）」は令和4年度に20.3%となっており、3か年での変動はあまりみられない。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度（年代別）・経年比較（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを年代別にみると、ストレス解消「できている（計）」と回答した割合は70歳以上で高く、いずれの年度も半数を超えている（令和2年度54.2%、令和3年度65.3%、令和4年度63.4%）。

また、ストレス解消「できていない（計）」と回答した割合は30歳代（令和2年度25.9%、令和3年度25.9%、令和4年度26.1%）、40歳代（令和2年度26.2%、令和3年度26.4%、令和4年度30.7%）で高く、3か年ともTOTALより5ポイント以上高くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）

									(%)
n=			できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	できている（計）	できていない（計）
令和2年度	TOTAL	9039	5.0	41.3	33.0	16.2	4.5	46.3	20.7
	15-19歳	450	9.1	38.2	25.3	19.3	8.0	47.3	27.3
	20-29歳	966	6.5	40.3	27.7	19.6	5.9	46.8	25.5
	30-39歳	1142	4.6	37.9	31.5	18.8	7.1	42.6	25.9
	40-49歳	1509	3.7	32.9	37.2	19.1	7.1	36.6	26.2
	50-59歳	1332	4.5	39.0	34.8	17.6	4.1	43.5	21.7
	60-69歳	1367	4.7	44.3	34.0	14.2	2.8	49.0	17.0
	70歳以上	2273	4.9	49.2	33.0	11.4	1.4	54.2	12.8
令和3年度	TOTAL	5931	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9	54.4	18.1
	15-19歳	86	4.7	50.0	24.4	12.8	8.1	54.7	20.9
	20-29歳	389	11.1	42.7	24.9	15.2	6.2	53.7	21.3
	30-39歳	644	5.3	42.4	26.4	17.2	8.7	47.7	25.9
	40-49歳	960	6.7	38.0	29.0	17.2	9.2	44.7	26.4
	50-59歳	975	5.2	40.7	30.5	17.2	6.4	45.9	23.6
	60-69歳	1035	6.3	50.2	29.3	11.4	2.8	56.5	14.2
	70歳以上	1842	7.8	57.4	25.1	8.3	1.4	65.3	9.6
令和4年度	TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
	15-19歳	376	9.0	44.4	23.7	15.2	7.7	53.5	22.9
	20-29歳	721	9.4	44.4	25.7	13.5	7.1	53.8	20.5
	30-39歳	878	5.1	42.4	26.4	17.1	9.0	47.5	26.1
	40-49歳	1119	5.2	34.7	29.4	20.1	10.6	39.9	30.7
	50-59歳	952	4.7	41.9	30.4	15.4	7.6	46.6	23.0
	60-69歳	970	6.1	49.2	29.3	12.5	3.0	55.3	15.5
	70歳以上	1781	7.5	56.0	25.2	9.9	1.5	63.4	11.3

※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

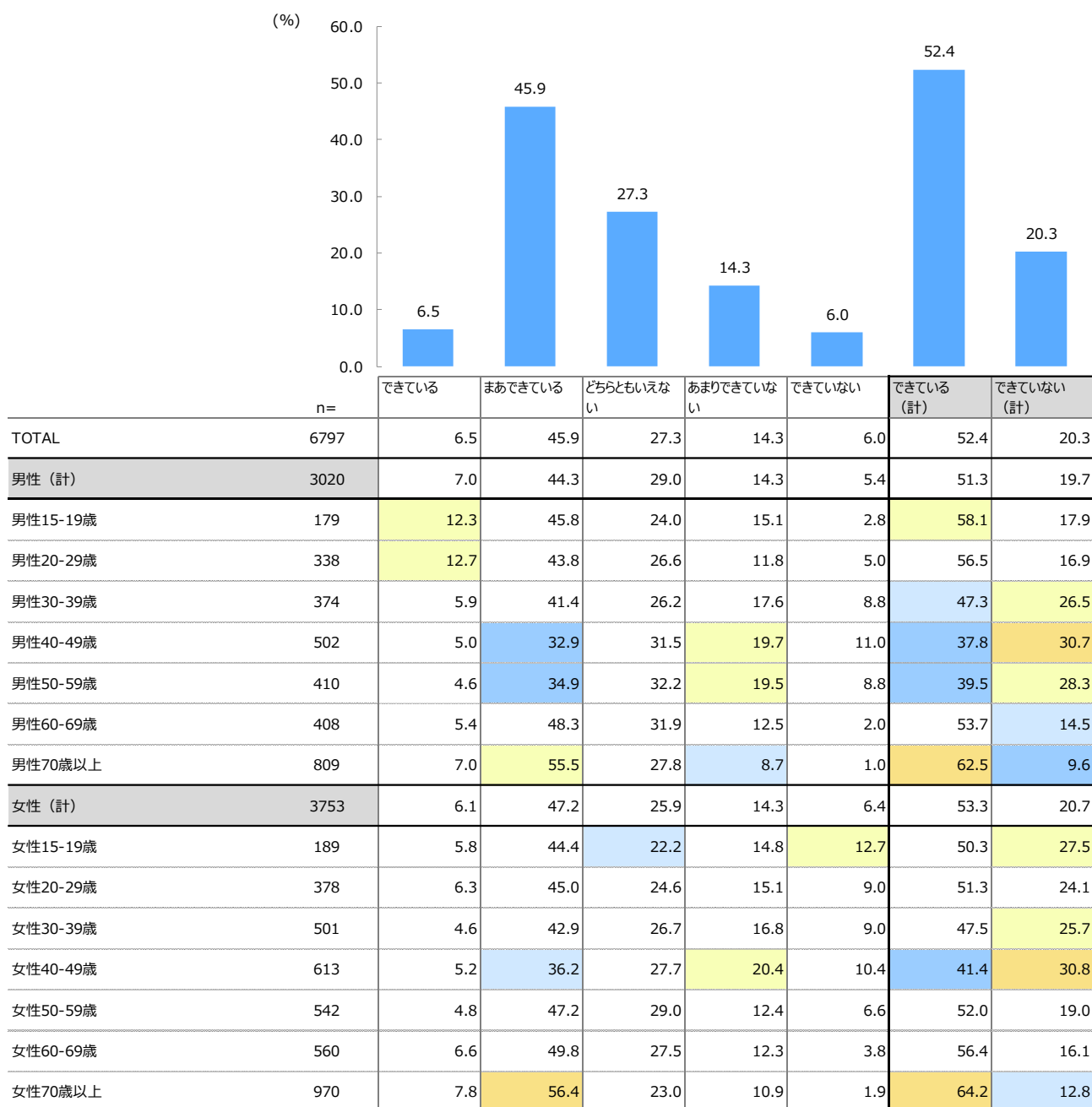
※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度・性年代別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを性年代別にみると、発散・解消「できている（計）」と回答した割合は、男性10歳代58.1%、男性70歳以上62.5%、女性70歳以上64.2%で高くなっている。

また、「できていない（計）」と回答した割合は、男性、女性とも40歳代で3割以上となっており、TOTALより10ポイント以上高くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

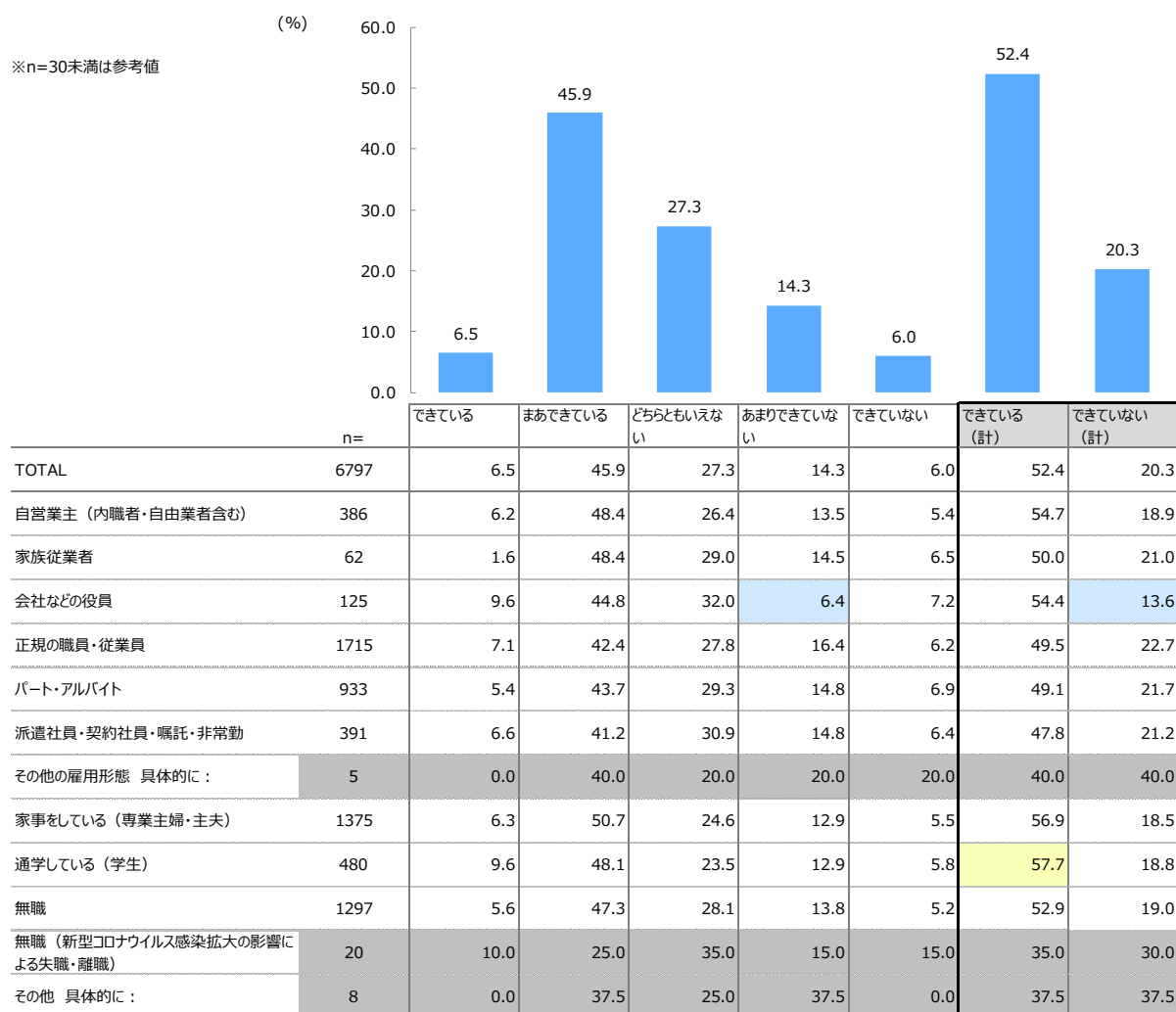
※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度・就業形態別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを就業形態別にみると、[通学している（学生）]でストレス解消「できている（計）」と回答した割合が57.7%と、TOTALの52.4%より5.3ポイント高くなっている。

また、[会社などの役員]では、ストレス解消「できていない（計）」が13.6%で、TOTALの20.3%より6.7ポイント低くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

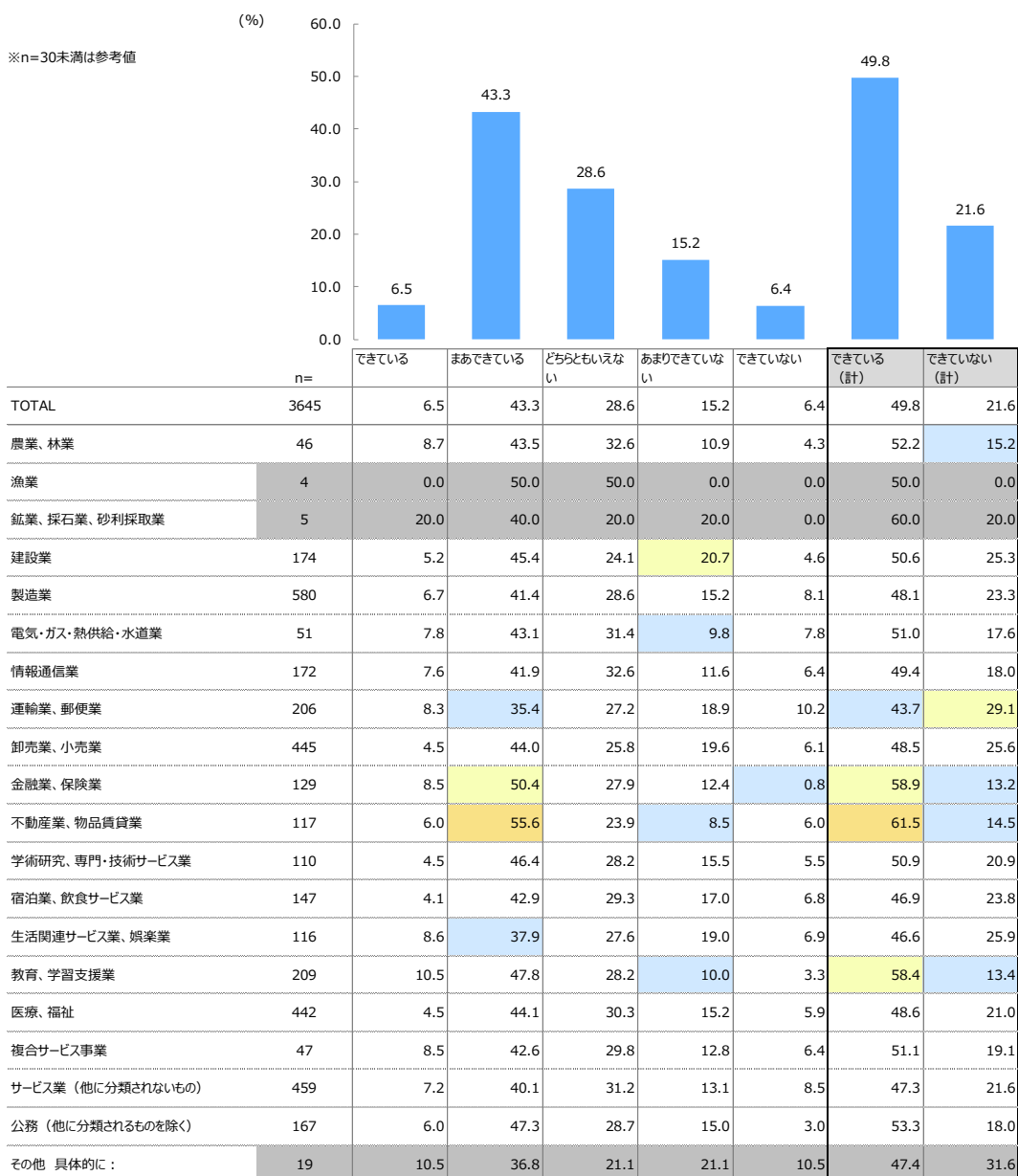
※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度・産業別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを産業別にみると、ストレス解消「できている（計）」と回答した割合は、[不動産業、物品賃貸業]で61.5%と高くなっており、[金融業、保険業]58.9%、[教育、学習支援業]58.4%においてもTOTAL49.8%より10ポイント程度高くなっている。

また、[運輸業、郵便業]では「できていない（計）」と回答した割合は29.1%となっており、TOTAL21.6%より7.5ポイント高くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

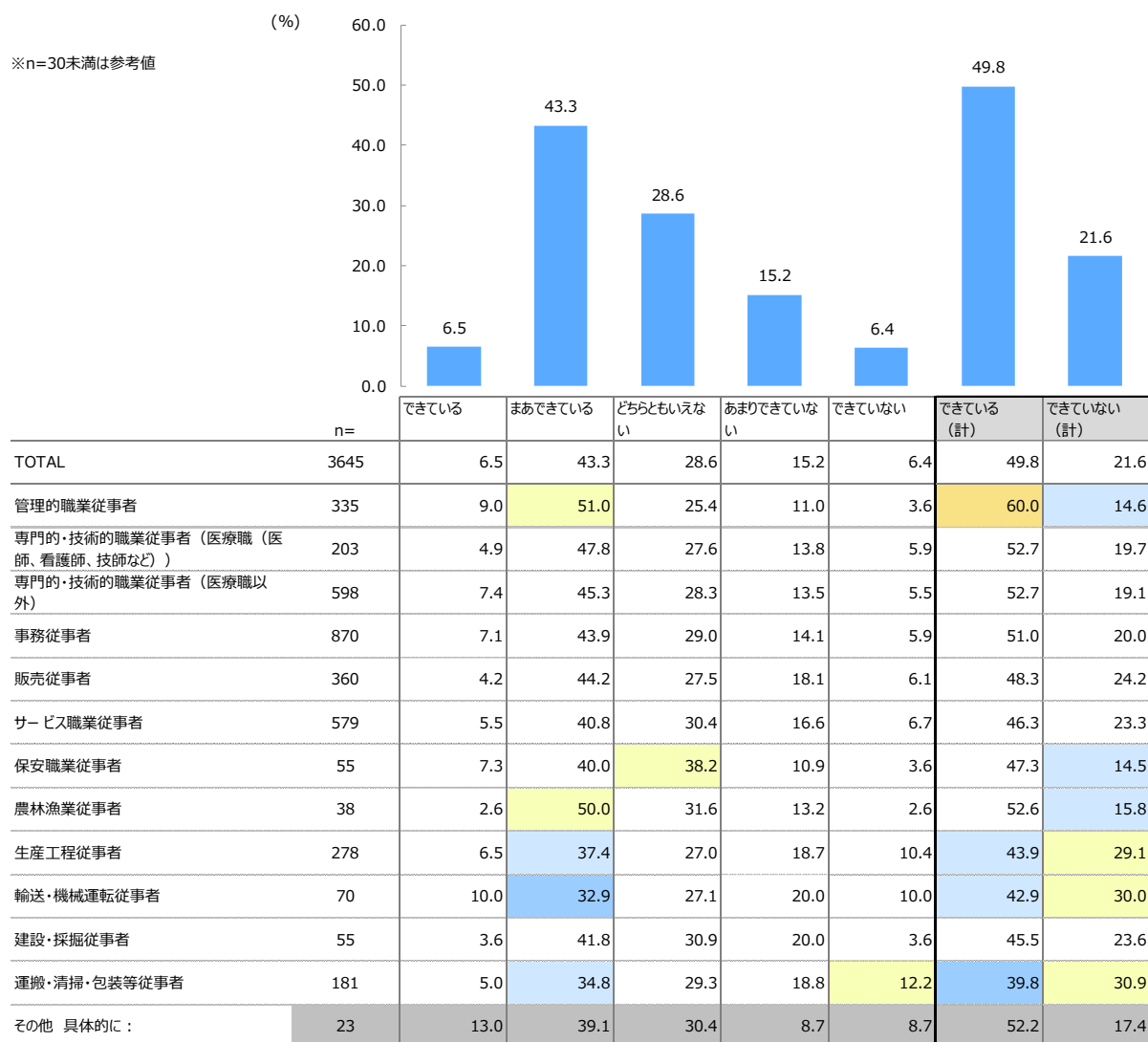
※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度・職種別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを職種別にみると、[管理的職業従事者]のストレス解消「できている（計）」は60.0%となっており、TOTAL49.8%より10ポイント以上高くなっている。

また、「できていない（計）」と回答した割合は、[運搬・清掃・包装等従事者] 30.9%、[輸送・機械運転従事者] 30.0%、[生産工程従事者] 29.1%と他の職種よりも高くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



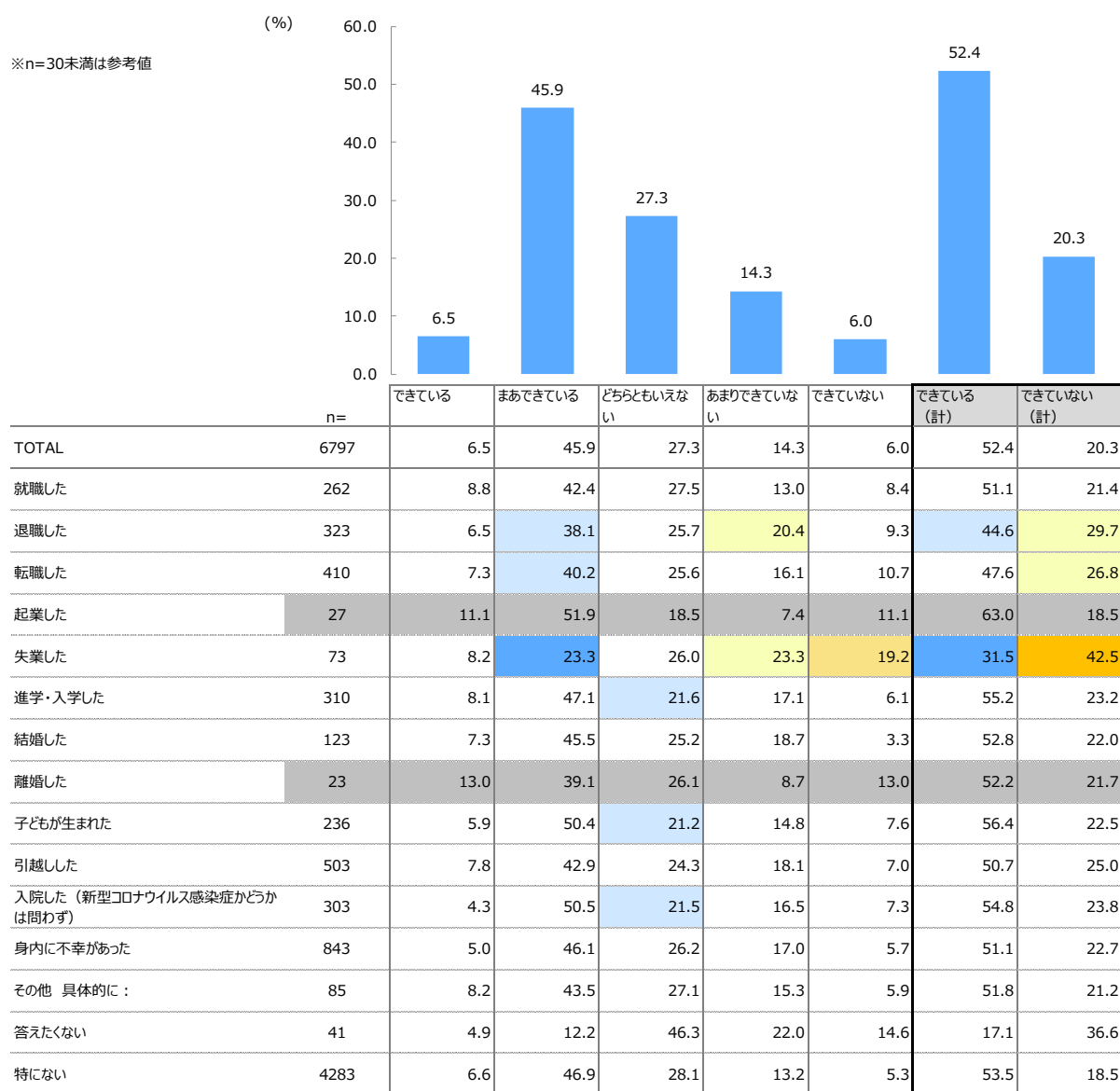
※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度・感染症流行前からの環境変化別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを感染症流行前からの環境変化（問6）別にみると、ストレス解消「できていない（計）」と回答した割合は、[失業した]で42.5%と、TOTALの20.3%より22.2ポイント高かった。また、[退職した]29.7%、[転職した]26.8%でも高くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



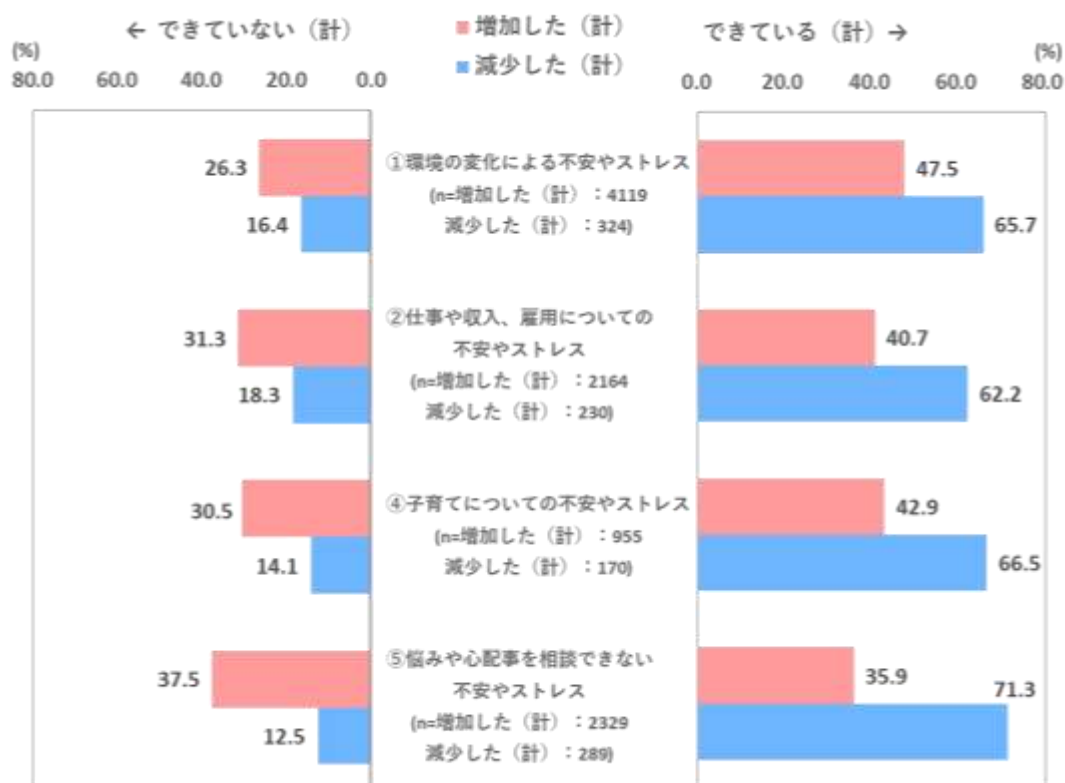
※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度・不安やストレスの変化別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを不安やストレスの変化（問8）別にみると、問8で不安やストレスが「減少した（計）」と回答した人でストレス解消「できている（計）」と回答した割合は、いずれの項目でも6割以上となっており、反対に問8で不安やストレスが「減少した（計）」と回答した人では5割未満となっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※「増加した(計)」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した(計)」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「できている(計)」＝「できている」＋「まあできている」

※「できない(計)」＝「できない」＋「あまりできない」※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

＜ストレス解消度・不安やストレスの変化別＞

(%)

		n=	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	できている (計)	できていない (計)
①環境の変化による不安やストレス	TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
	増加した	1014	5.5	27.7	22.0	22.8	22.0	33.2	44.8
	やや増加した	3105	3.7	48.4	27.5	16.7	3.6	52.2	20.3
	変わらない	2354	9.5	49.6	30.6	7.9	2.4	59.1	10.2
	やや減少した	255	9.4	54.5	20.4	13.3	2.4	63.9	15.7
	減少した	69	31.9	40.6	8.7	8.7	10.1	72.5	18.8
	増加した (計)	4119	4.2	43.3	26.2	18.2	8.2	47.5	26.3
	減少した (計)	324	14.2	51.5	17.9	12.3	4.0	65.7	16.4
②仕事や収入、雇用についての不安やストレス	TOTAL	4942	6.3	44.4	28.5	14.8	6.1	50.6	20.9
	増加した	703	4.3	27.3	23.6	23.2	21.6	31.6	44.8
	やや増加した	1461	4.2	40.9	30.2	19.2	5.5	45.0	24.8
	変わらない	2548	7.5	50.5	29.6	10.2	2.1	58.0	12.4
	やや減少した	176	9.7	54.0	20.5	10.2	5.7	63.6	15.9
	減少した	54	18.5	38.9	16.7	18.5	7.4	57.4	25.9
	増加した (計)	2164	4.2	36.5	28.0	20.5	10.8	40.7	31.3
	減少した (計)	230	11.7	50.4	19.6	12.2	6.1	62.2	18.3
③学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	TOTAL	480	9.6	48.1	23.5	12.9	5.8	57.7	18.8
	増加した	129	11.6	38.0	17.1	21.7	11.6	49.6	33.3
	やや増加した	191	8.4	51.8	22.5	13.6	3.7	60.2	17.3
	変わらない	137	10.9	50.4	30.7	5.1	2.9	61.3	8.0
	やや減少した	15	0.0	66.7	26.7	6.7	0.0	66.7	6.7
	減少した	8	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	50.0	25.0
	増加した (計)	320	9.7	46.3	20.3	16.9	6.9	55.9	23.8
	減少した (計)	23	0.0	60.9	26.1	4.3	8.7	60.9	13.0
④子育てについての不安やストレス	TOTAL	3999	6.4	50.6	26.3	12.4	4.3	57.0	16.7
	増加した	256	4.3	30.1	18.8	23.8	23.0	34.4	46.9
	やや増加した	699	2.3	43.8	29.5	19.2	5.3	46.1	24.5
	変わらない	2874	7.1	54.1	26.6	9.9	2.3	61.2	12.2
	やや減少した	100	9.0	55.0	23.0	10.0	3.0	64.0	13.0
	減少した	70	24.3	45.7	14.3	8.6	7.1	70.0	15.7
	増加した (計)	955	2.8	40.1	26.6	20.4	10.1	42.9	30.5
	減少した (計)	170	15.3	51.2	19.4	9.4	4.7	66.5	14.1
⑤悩みや心配事を相談できない不安やストレス	TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
	増加した	648	6.3	19.0	20.4	25.6	28.7	25.3	54.3
	やや増加した	1681	2.1	38.0	28.9	23.7	7.3	40.0	31.1
	変わらない	4179	7.7	52.6	28.5	9.1	2.1	60.3	11.2
	やや減少した	233	11.6	59.2	16.7	10.7	1.7	70.8	12.4
	減少した	56	30.4	42.9	14.3	7.1	5.4	73.2	12.5
	増加した (計)	2329	3.3	32.7	26.5	24.3	13.3	35.9	37.5
	減少した (計)	289	15.2	56.1	16.3	10.0	2.4	71.3	12.5

※n=30未満は参考値

問20 ストレス解消度・食事の量や睡眠時間などの変化別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを食事の量や睡眠時間などの変化（問12）別みると、[感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま]と回答した人では、[食事の量]、[睡眠時間]、[運動量]において、ストレス解消「できていない（計）」と回答した割合（[食事の量] 40.2%、[睡眠時間] 44.1%、[運動量] 30.1%）が、TOTAL（[食事の量]、[睡眠時間]、[運動量] はいずれも20.3%）よりも高くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）

(%)

		n=	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	できている (計)	できていない (計)
食事の量	TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	380	7.1	35.0	22.6	22.6	12.6	42.1	35.3
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	227	7.0	53.7	25.1	7.9	6.2	60.8	14.1
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	5573	6.5	47.7	28.1	13.0	4.7	54.3	17.7
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	221	5.4	38.5	25.3	23.1	7.7	43.9	30.8
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	396	5.6	30.6	23.7	24.0	16.2	36.1	40.2
	現在はほぼ変わらない (計)	6021	6.5	47.6	27.9	13.2	4.9	54.1	18.0
睡眠時間	TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	257	7.0	46.7	19.8	15.2	11.3	53.7	26.5
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	224	11.6	49.6	21.9	11.6	5.4	61.2	17.0
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	5415	6.8	48.0	28.2	12.6	4.5	54.7	17.0
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	296	3.7	41.6	27.0	21.3	6.4	45.3	27.7
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	605	3.5	27.8	24.6	26.9	17.2	31.2	44.1
	現在はほぼ変わらない (計)	5935	6.8	47.7	27.9	13.0	4.6	54.5	17.6
運動量	TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	287	9.1	49.1	23.0	11.8	7.0	58.2	18.8
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	180	6.7	59.4	20.0	9.4	4.4	66.1	13.9
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	3931	6.8	47.8	28.1	12.4	4.9	54.6	17.3
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	720	8.1	52.4	23.9	11.8	3.9	60.4	15.7
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	1679	4.7	36.7	28.5	20.9	9.2	41.4	30.1
	現在はほぼ変わらない (計)	4831	7.0	48.9	27.2	12.2	4.8	55.9	16.9

※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

<ストレス解消度・食事の量や睡眠時間などの変化別>

(%)

		n=	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	できている (計)	できていない (計)	
飲酒量	TOTAL	6421	6.4	46.0	27.5	14.3	5.9	52.3	20.1	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	323	6.8	36.8	24.8	23.2	8.4	43.7	31.6	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	186	4.3	49.5	23.7	16.1	6.5	53.8	22.6	
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	2872	6.7	48.5	28.8	11.7	4.4	55.1	16.1	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	156	7.1	51.3	24.4	12.8	4.5	58.3	17.3	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	551	7.1	44.5	25.0	15.1	8.3	51.5	23.4	
	現在はほぼ変わらない (計)	3214	6.5	48.7	28.3	12.0	4.5	55.2	16.5	
	普段、飲酒・喫煙はしない	2333	5.9	43.9	27.5	15.9	6.8	49.8	22.7	
	喫煙量	TOTAL	6421	6.4	46.0	27.5	14.3	5.9	52.3	20.1
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま		119	10.9	30.3	21.8	24.4	12.6	41.2	37.0	
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った		72	5.6	59.7	25.0	5.6	4.2	65.3	9.7	
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない		1082	5.7	44.4	31.2	13.3	5.4	50.1	18.7	
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った		94	5.3	50.0	26.6	13.8	4.3	55.3	18.1	
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま		129	10.9	32.6	29.5	19.4	7.8	43.4	27.1	
現在はほぼ変わらない (計)		1248	5.7	45.7	30.5	12.9	5.2	51.4	18.1	
普段、飲酒・喫煙はしない		4925	6.3	46.8	26.9	14.2	5.8	53.1	20.0	
カフェインの量		TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	415	5.8	34.5	23.4	22.4	14.0	40.2	36.4	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	205	6.8	51.2	22.4	11.7	7.8	58.0	19.5	
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	5537	6.5	47.1	27.9	13.4	5.1	53.6	18.5	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	166	6.6	38.0	34.3	17.5	3.6	44.6	21.1	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	474	6.8	42.8	23.2	17.9	9.3	49.6	27.2	
	現在はほぼ変わらない (計)	5908	6.5	47.0	27.9	13.5	5.1	53.5	18.6	
	ゲームをする時間	TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
		感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	595	6.2	39.7	22.2	21.7	10.3	45.9	31.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った		329	7.6	52.0	21.0	13.4	6.1	59.6	19.5	
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない		2118	6.1	44.0	29.5	14.8	5.7	50.0	20.4	
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った		145	7.6	42.8	30.3	13.1	6.2	50.3	19.3	
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま		196	5.6	41.8	28.6	14.8	9.2	47.4	24.0	
現在はほぼ変わらない (計)		2592	6.4	44.9	28.5	14.5	5.7	51.3	20.3	
普段、ゲームはしない		3414	6.7	48.0	27.3	12.9	5.2	54.7	18.0	
パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間		TOTAL	6421	6.4	46.0	27.5	14.3	5.9	52.3	20.1
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	88	14.8	37.5	12.5	17.0	18.2	52.3	35.2	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	73	6.8	57.5	23.3	8.2	4.1	64.4	12.3	
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	749	5.9	46.1	31.1	13.2	3.7	51.9	17.0	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	90	6.7	43.3	35.6	11.1	3.3	50.0	14.4	
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	244	7.4	36.1	23.8	25.0	7.8	43.4	32.8	
	現在はほぼ変わらない (計)	912	6.0	46.7	30.9	12.6	3.7	52.7	16.3	
	普段、ギャンブルはしない	5177	6.2	46.5	27.4	14.0	5.9	52.7	19.9	

※「飲酒量」、「喫煙量」、「パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間」は20歳以上の人へのみ聴取。

問20 ストレス解消度・周りの人との会話量の変化別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを周りの人との会話量の変化（問13）のうち「家族との会話」、「職場の人との会話」、「友人との会話」別にみると、「家族との会話」、「職場の人との会話」、「友人との会話」が「増加した（計）」した人でストレス解消「できている（計）」と回答した割合は6割以上（「家族との会話」63.1%、「職場の人との会話」64.0%、「友人との会話」69.6%）となっており、3項目ともそれぞれのTOTALから10ポイント以上高くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）

								(%)	
n=			できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	できている (計)	できていない (計)
家族との会話	TOTAL	6682	6.5	46.0	27.2	14.3	6.0	52.5	20.2
	増加した	276	23.2	44.9	10.1	13.4	8.3	68.1	21.7
	やや増加した	1221	5.9	56.0	21.8	12.9	3.4	61.9	16.3
	変わらない	4418	5.9	45.0	30.7	13.1	5.3	50.9	18.4
	やや減少した	527	4.4	39.5	24.5	25.0	6.6	43.8	31.7
	減少した	240	5.4	30.0	17.1	20.8	26.7	35.4	47.5
	増加した (計)	1497	9.1	54.0	19.6	13.0	4.3	63.1	17.3
	減少した (計)	767	4.7	36.5	22.2	23.7	12.9	41.2	36.6
職場の人との 会話	TOTAL	3625	6.5	43.4	28.5	15.2	6.4	49.9	21.6
	増加した	77	18.2	50.6	9.1	15.6	6.5	68.8	22.1
	やや増加した	337	6.8	56.1	24.0	9.2	3.9	62.9	13.1
	変わらない	2401	6.2	42.9	31.2	14.0	5.7	49.1	19.7
	やや減少した	558	5.0	42.1	24.6	21.3	7.0	47.1	28.3
	減少した	252	7.9	32.5	23.8	21.0	14.7	40.5	35.7
	増加した (計)	414	8.9	55.1	21.3	10.4	4.3	64.0	14.7
	減少した (計)	810	5.9	39.1	24.3	21.2	9.4	45.1	30.6
友人との会話	TOTAL	6797	6.5	45.9	27.3	14.3	6.0	52.4	20.3
	増加した	125	32.8	44.8	8.8	6.4	7.2	77.6	13.6
	やや増加した	448	6.9	60.5	19.0	10.0	3.6	67.4	13.6
	変わらない	3342	6.7	44.7	31.0	12.3	5.3	51.4	17.6
	やや減少した	1796	5.2	48.5	26.9	15.3	4.1	53.7	19.4
	減少した	1086	4.8	39.4	22.2	21.6	12.0	44.2	33.6
	増加した (計)	573	12.6	57.1	16.8	9.2	4.4	69.6	13.6
	減少した (計)	2882	5.1	45.1	25.1	17.7	7.0	50.1	24.7

※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

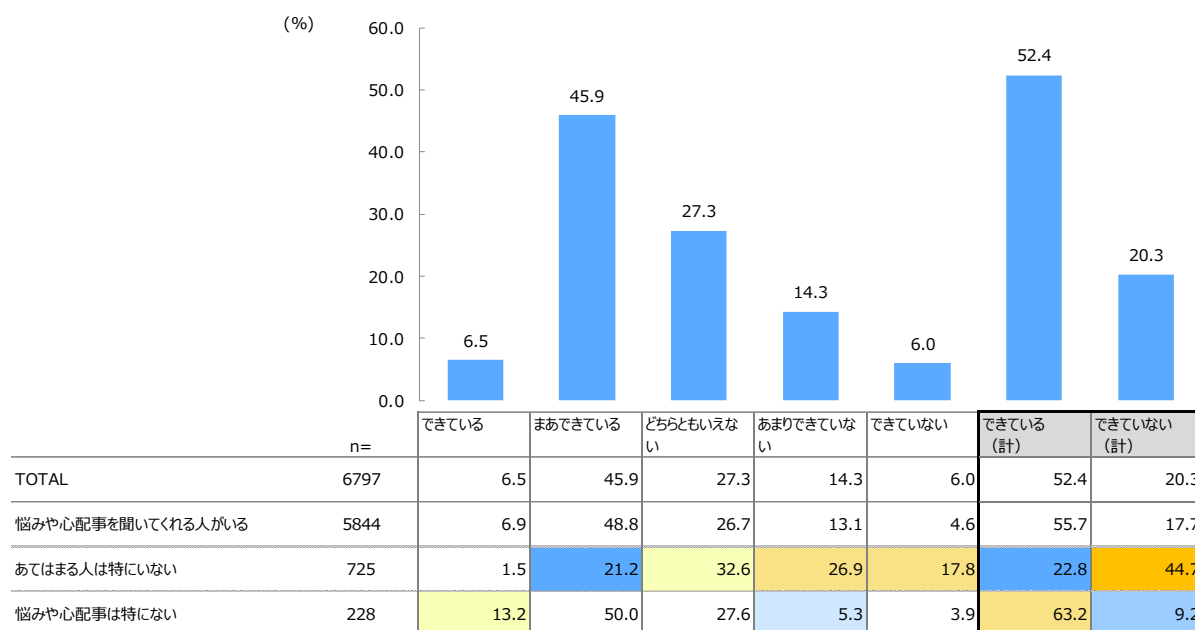
※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問20 ストレス解消度・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問19）別にみると、ストレス解消「できていない（計）」と回答した割合は、[あてはまる人は特にな]人では44.7%と、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人の17.7%よりも27ポイント高くなっている。

また、[悩みや心配事は特にな]人でストレス解消「できている（計）」と回答した割合は63.2%となっており、TOTALの52.4%より10.8ポイント高くなっている。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問19で「あてはまる人は特にな」または「悩みや心配事は特にな」以外を回答した人を指す。

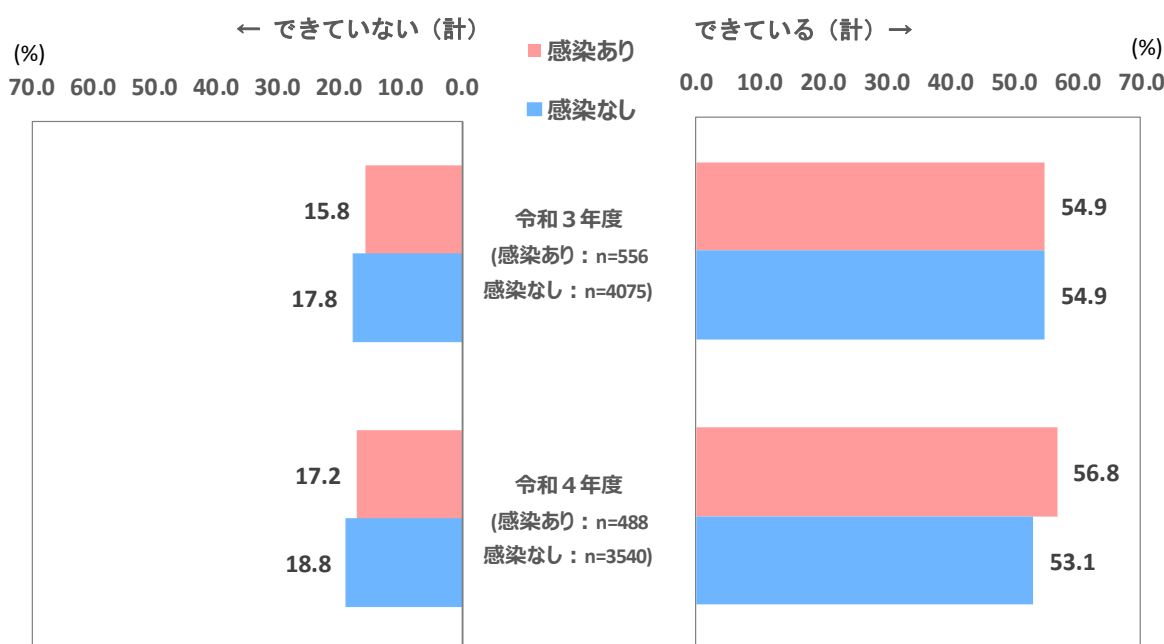
※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度（過去1年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、ストレス解消「できている（計）」は、[感染あり]の人では令和4年度56.8%となっており、令和3年度54.9%から1.9ポイント上昇しているのに対し、[感染なし]の人では、同期間に1.8ポイントの低下（54.9%⇒53.1%）がみられる。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



									(%)
n=			できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	できている (計)	できていない (計)
令和3年度	感染あり	556	8.1	46.8	29.3	12.4	3.4	54.9	15.8
	感染なし	4075	6.7	48.2	27.3	13.1	4.7	54.9	17.8
令和4年度	感染あり	488	8.4	48.4	26.0	11.7	5.5	56.8	17.2
	感染なし	3540	5.9	47.1	28.1	13.4	5.4	53.1	18.8

※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

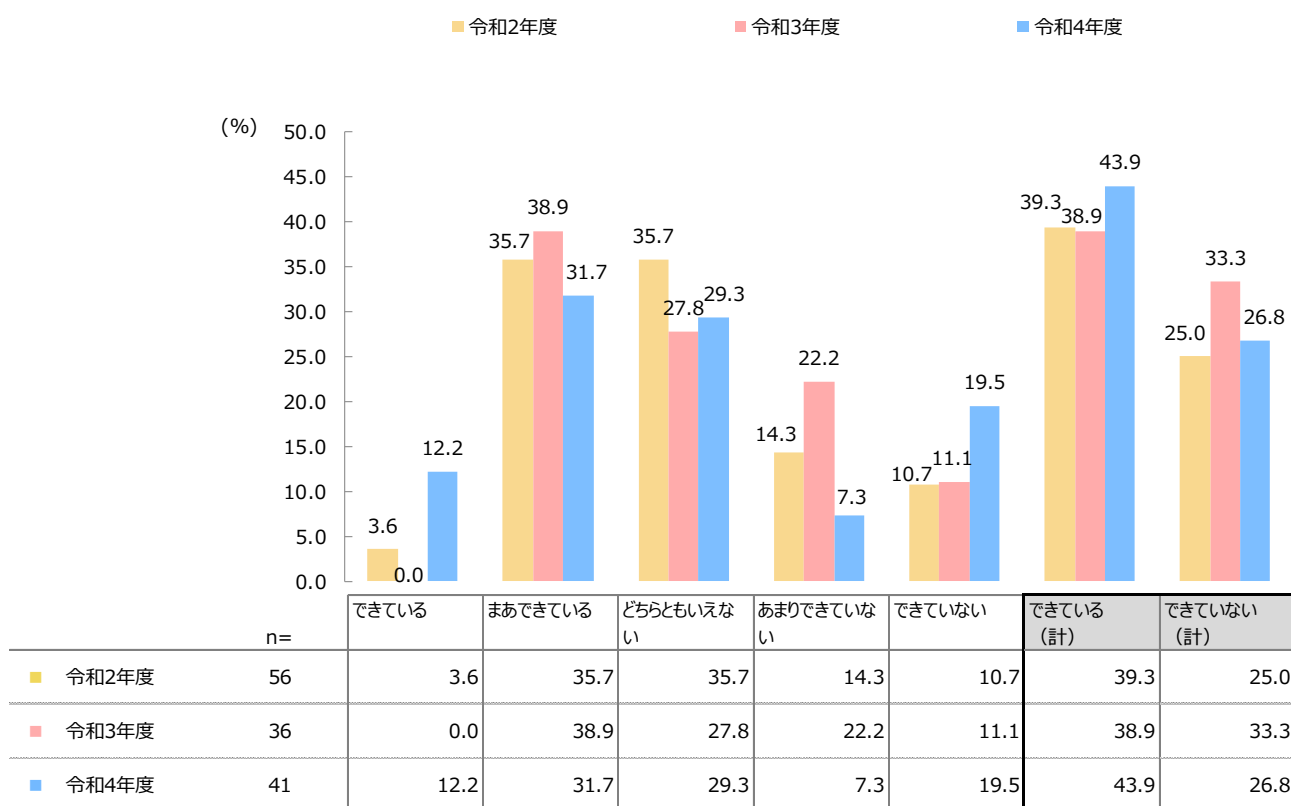
※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度（非正規の未婚単身女性）・経年比較（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを非正規の未婚単身女性を経年でみると、ストレス解消「できている（計）」と回答した割合は、令和2年度39.3%、令和3年度38.9%、令和4年度43.9%となっており、令和4年度で上昇している。

また、ストレス解消「できていない（計）」では、令和2年度25.0%であったが、令和3年度に33.3%へ上昇したものの、令和4年度には26.8%に低下している。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

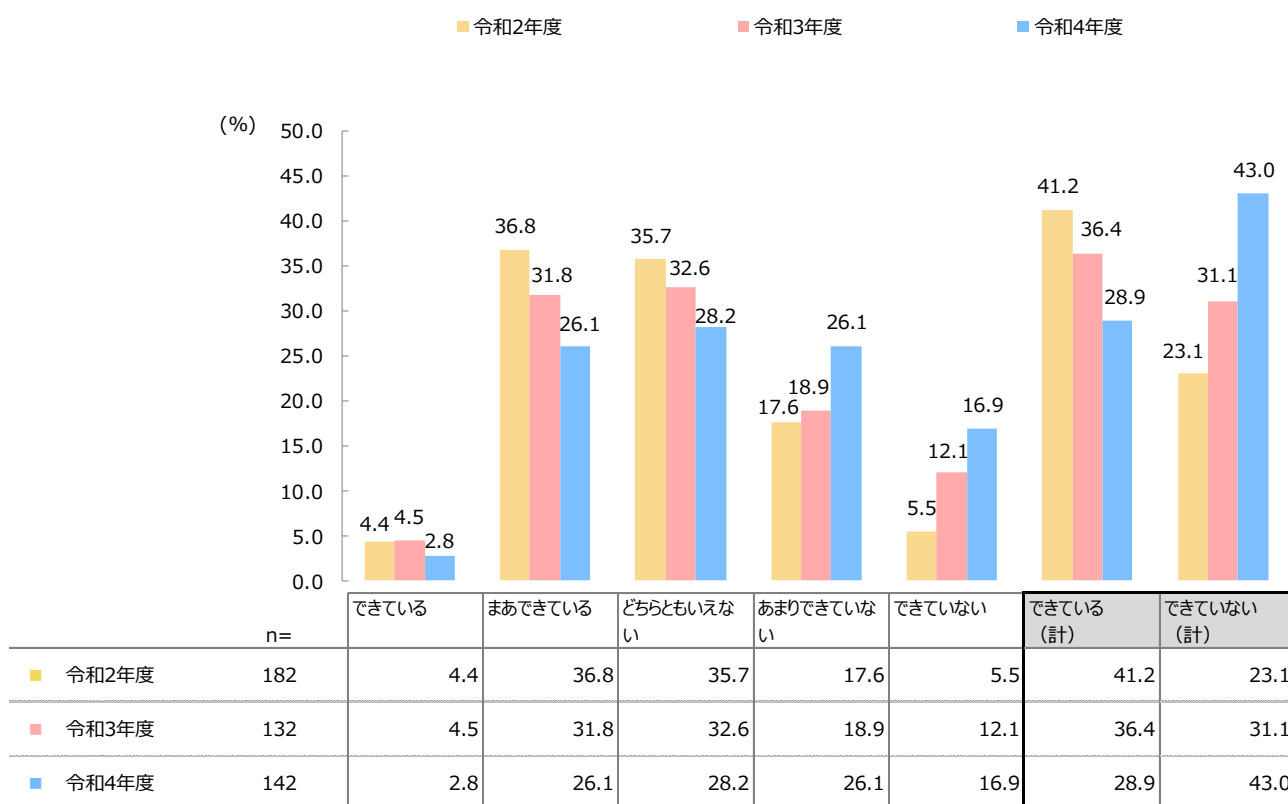
※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度（未婚単身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、ストレス解消「できている（計）」と回答した割合が令和2年度41.2%、令和3年度36.4%、令和4年度28.9%と低下している。

また、ストレス解消「できていない（計）」では、令和2年度23.1%、令和3年度31.1%、令和4年度43.0%と上昇している。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

問20 ストレス解消度（子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、ストレス解消「できている（計）」は男性30歳代、女性20歳代で高く、いずれの年度も半数を超えている。
（男性30歳代：令和2年度54.7%、令和3年度51.0%、令和4年度57.1%、女性20歳代：令和2年度50.0%、令和3年度64.4%、令和4年度56.3%）

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）

								(%)	
		n=	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	できている（計）	できていない（計）
令和2年度	TOTAL	1526	4.1	38.5	33.0	18.1	6.2	42.7	24.3
	男性（計）	614	5.5	37.9	34.5	16.9	5.0	43.5	22.0
	男性20-29歳	50	8.0	42.0	32.0	16.0	2.0	50.0	18.0
	男性30-39歳	201	6.5	48.3	26.9	12.9	5.5	54.7	18.4
	男性40-49歳	363	4.7	31.7	39.1	19.3	5.2	36.4	24.5
	女性（計）	912	3.2	38.9	32.0	18.9	7.0	42.1	25.9
	女性20-29歳	110	5.5	44.5	27.3	19.1	3.6	50.0	22.7
	女性30-39歳	329	3.3	38.3	32.5	20.1	5.8	41.6	25.8
	女性40-49歳	473	2.5	38.1	32.8	18.0	8.7	40.6	26.6
令和3年度	TOTAL	846	6.3	43.4	27.0	16.1	7.3	49.6	23.4
	男性（計）	331	7.6	44.7	27.5	13.3	6.9	52.3	20.2
	男性20-29歳	12	16.7	41.7	16.7	16.7	8.3	58.3	25.0
	男性30-39歳	100	4.0	47.0	29.0	13.0	7.0	51.0	20.0
	男性40-49歳	219	8.7	43.8	27.4	13.2	6.8	52.5	20.1
	女性（計）	515	5.4	42.5	26.6	17.9	7.6	48.0	25.4
	女性20-29歳	45	15.6	48.9	15.6	17.8	2.2	64.4	20.0
	女性30-39歳	179	3.9	43.0	27.9	17.3	7.8	46.9	25.1
	女性40-49歳	291	4.8	41.2	27.5	18.2	8.2	46.0	26.5
令和4年度	TOTAL	1082	5.2	43.6	26.2	16.0	9.1	48.8	25.0
	男性（計）	410	6.8	43.9	25.6	15.6	8.0	50.7	23.7
	男性20-29歳	31	6.5	45.2	25.8	22.6	0.0	51.6	22.6
	男性30-39歳	133	6.0	51.1	21.8	15.0	6.0	57.1	21.1
	男性40-49歳	246	7.3	39.8	27.6	15.0	10.2	47.2	25.2
	女性（計）	672	4.2	43.5	26.5	16.2	9.7	47.6	25.9
	女性20-29歳	71	5.6	50.7	19.7	12.7	11.3	56.3	23.9
	女性30-39歳	250	4.4	49.2	25.2	13.2	8.0	53.6	21.2
	女性40-49歳	351	3.7	37.9	28.8	19.1	10.5	41.6	29.6

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

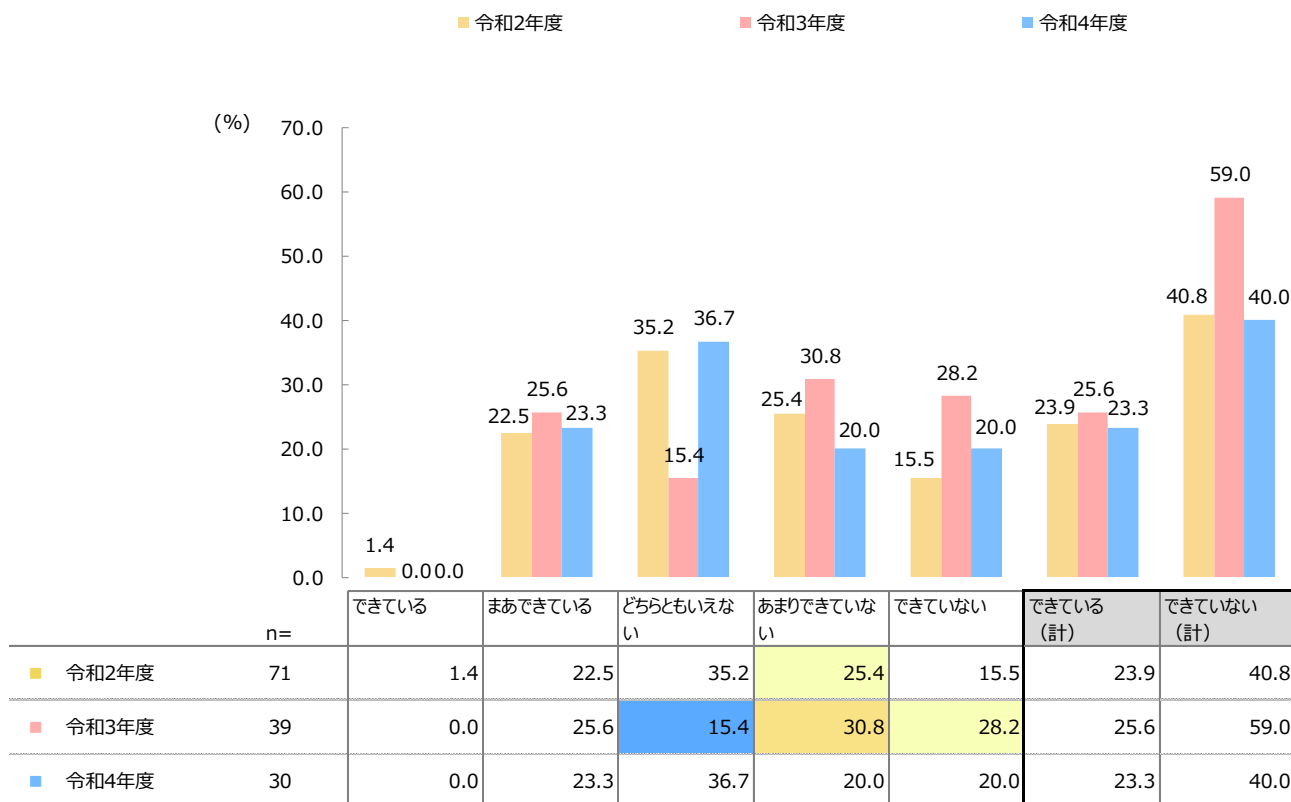
※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

※n=30未満は参考値

問20 ストレス解消度（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問19）

不安やストレスをうまく発散・解消できているかを、新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、ストレス解消「できていない（計）」が、令和2年度40.8%から令和3年度に59.0%まで上昇したものの、令和4年度には40.0%まで低下している。

【問18で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

※「できている（計）」＝「できている」＋「まあできている」

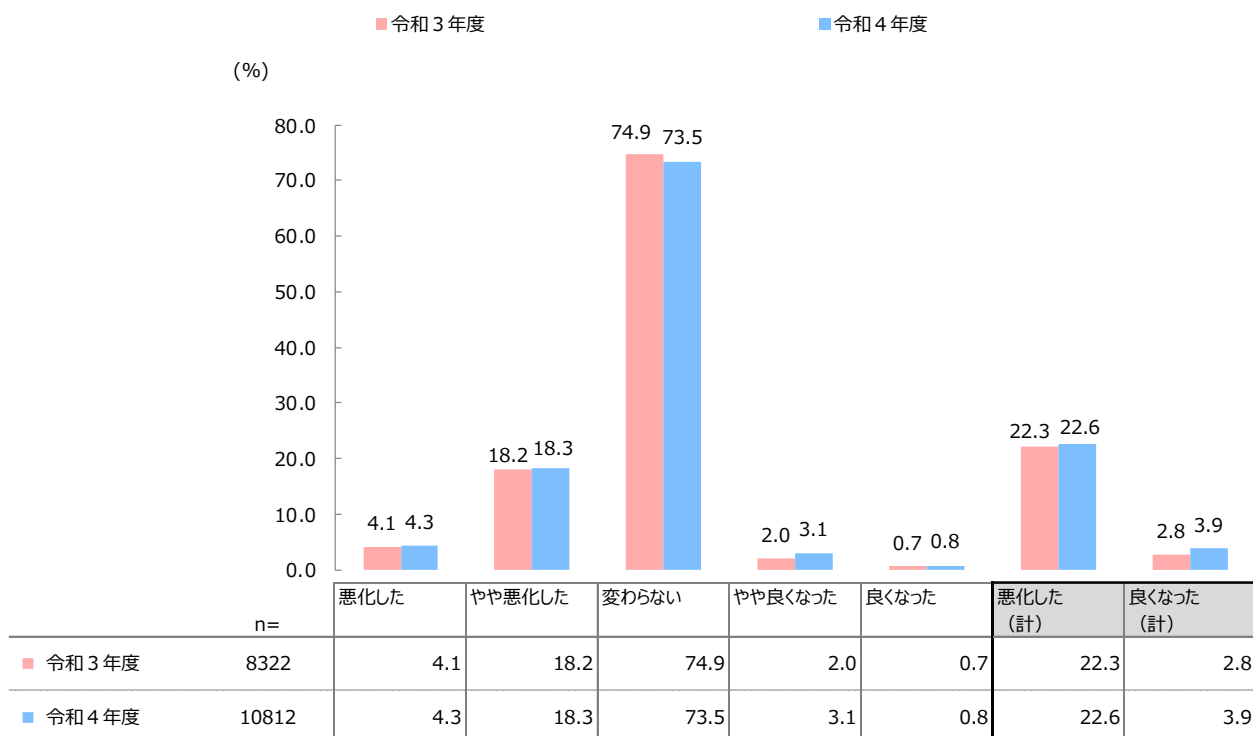
※「できていない（計）」＝「できていない」＋「あまりできていない」

11. 心の健康の変化

問21 心の健康の変化・経年比較（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかをたずねると、令和4年度では「良くなった（計）」が3.9%、「悪化した（計）」22.6%で、令和3年度と比べると、「良くなった（計）」が1.1ポイント高くなっている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)



※「悪化した(計)」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった(計)」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化（年代別）・経年比較（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを年代別に経年でみると、自分の心の健康が「良くなった（計）」と回答した人は、10歳代で令和4年度9.3%、令和3年度8.2%と、いずれもTOTALより5ポイント以上高かった。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)

			(%)						
n=			悪化した	やや悪化した	変わらない	やや良くなった	良くなった	悪化した (計)	良くなった (計)
令和3年度	TOTAL	8322	4.1	18.2	74.9	2.0	0.7	22.3	2.8
	15-19歳	122	9.8	12.3	69.7	5.7	2.5	22.1	8.2
	20-29歳	611	6.1	19.8	67.8	3.4	2.9	25.9	6.4
	30-39歳	948	5.9	22.7	66.5	3.9	1.1	28.6	5.0
	40-49歳	1355	6.3	18.3	71.7	2.7	1.0	24.6	3.7
	50-59歳	1406	5.1	19.2	73.0	2.0	0.6	24.3	2.6
	60-69歳	1441	3.2	17.2	78.3	1.0	0.3	20.4	1.3
	70歳以上	2439	1.5	16.3	81.1	1.0	0.2	17.8	1.2
令和4年度	TOTAL	10812	4.3	18.3	73.5	3.1	0.8	22.6	3.9
	15-19歳	604	7.0	20.5	63.2	6.1	3.1	27.5	9.3
	20-29歳	1217	6.2	20.2	65.9	5.8	1.9	26.4	7.7
	30-39歳	1381	5.9	19.0	69.0	4.9	1.2	24.9	6.1
	40-49歳	1788	6.5	18.9	70.2	3.4	0.9	25.4	4.3
	50-59歳	1585	5.0	17.2	75.1	2.1	0.5	22.3	2.6
	60-69歳	1589	1.6	16.7	79.7	1.6	0.3	18.4	1.9
	70歳以上	2648	1.6	17.7	79.1	1.5	0.1	19.3	1.7

※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

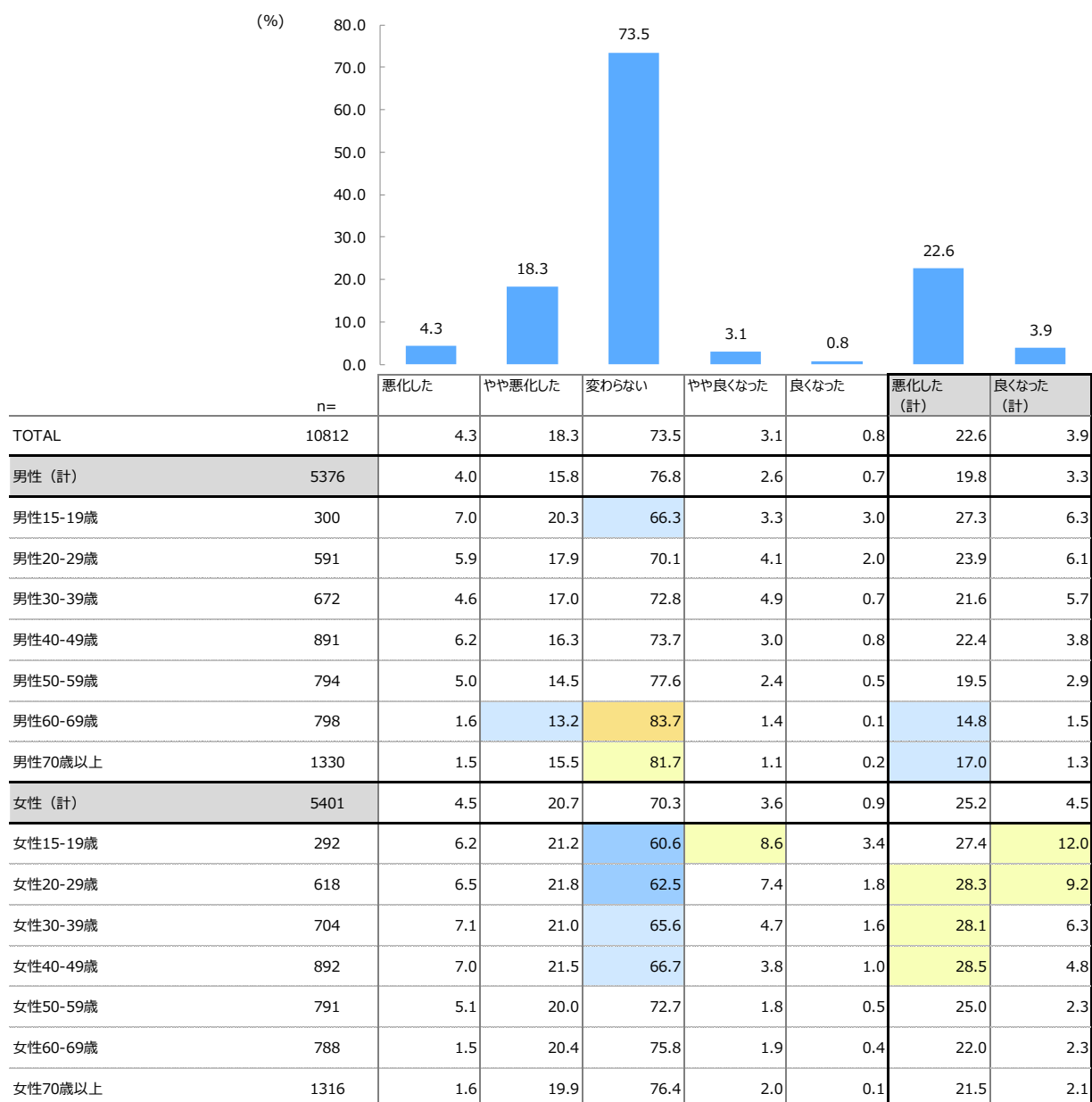
※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化・性年代別（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを性年代別にみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した割合は、いずれの年代でも男性よりも女性で高く、特に女性20歳代28.3%、女性30歳代28.1%、女性40歳代28.5%と高い。

また、「変わらない」と回答した人の割合は、男性60歳代以上では8割を超えている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)



※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

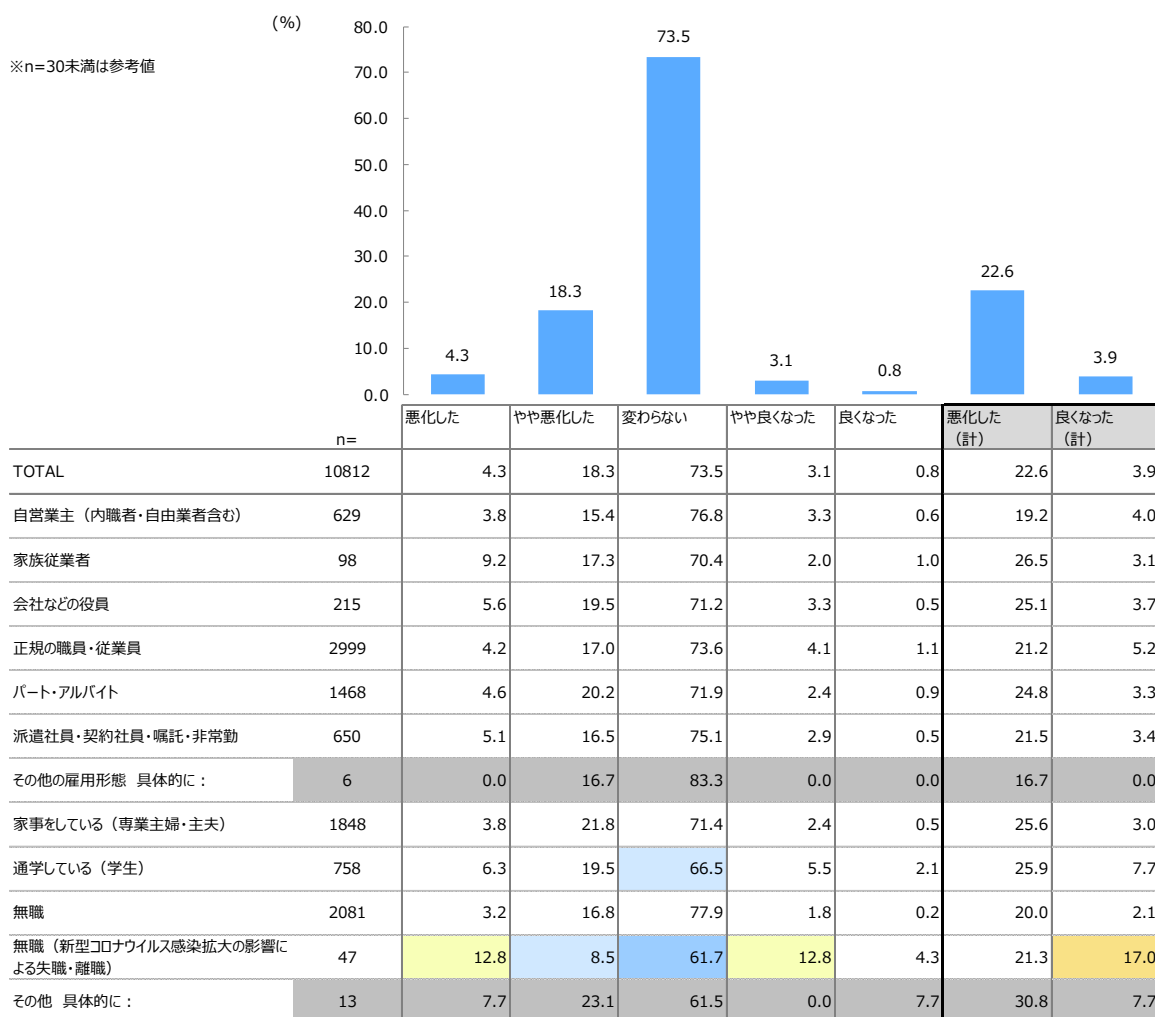
※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化・就業形態別（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを就業形態別にみると、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]の人で自分の心の健康が「良くなった（計）」と回答した割合は17.0%となっており、TOTAL3.9%から13.1ポイント高くなっている。

「悪化した（計）」と回答した割合は、[家族従業者] 26.5%、[通学している（学生）] 25.9%、[家事をしている（専業主婦・主夫）] 25.6%となっており、他の就業形態よりもやや高くなっている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)



※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

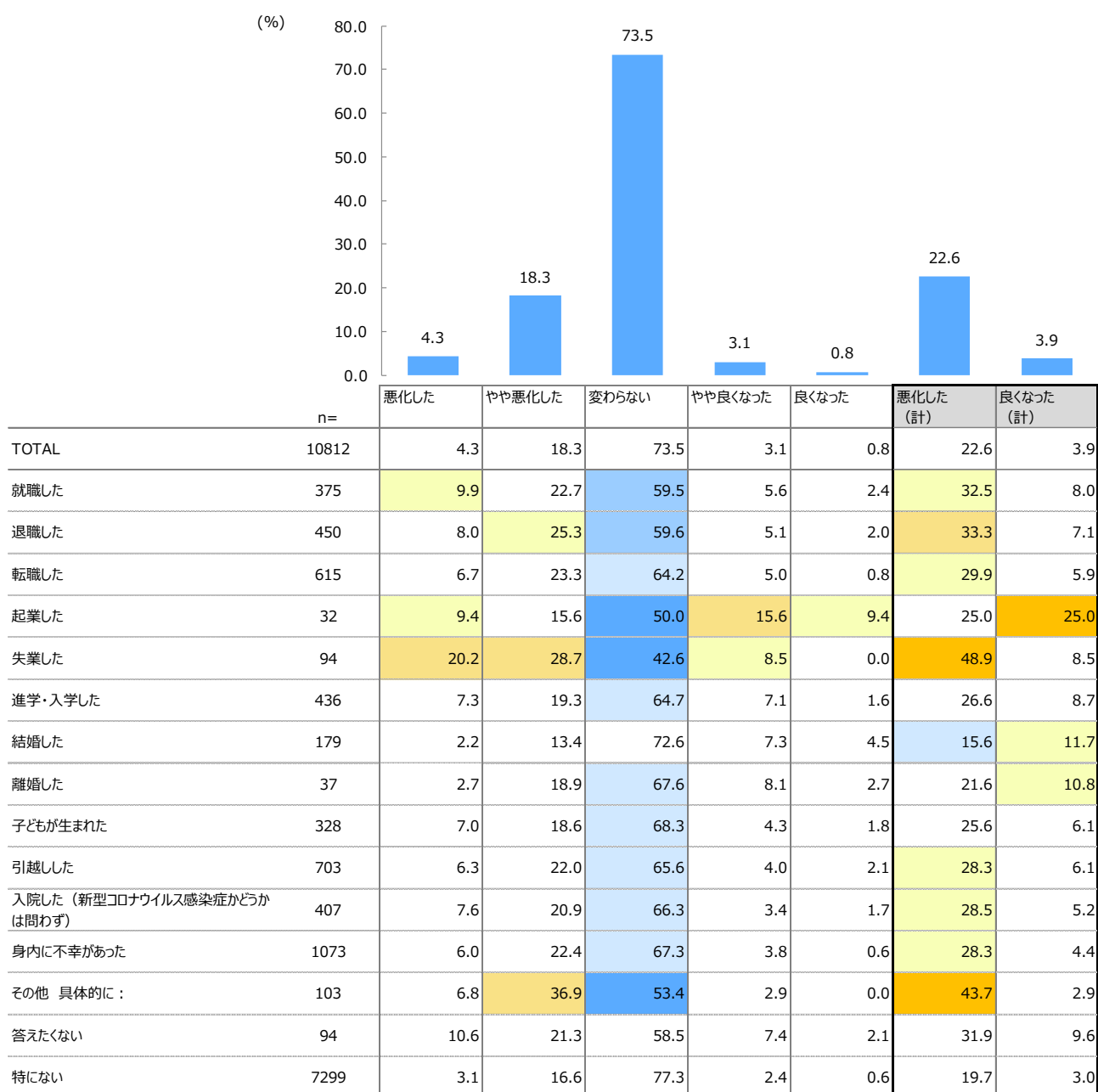
※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化・感染症流行前からの環境変化別（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを感染症流行前からの環境変化（問6）別にみると、自分の心の健康が「良くなった（計）」と回答した人の割合は、[起業した] 25.0%、[結婚した] 11.7%、[離婚した] 10.8%と高くなっている。

また、「悪化した（計）」と回答した人の割合は、[失業した] 48.9%、[退職した] 33.3%、[就職した] 32.5%において3割を超えている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)



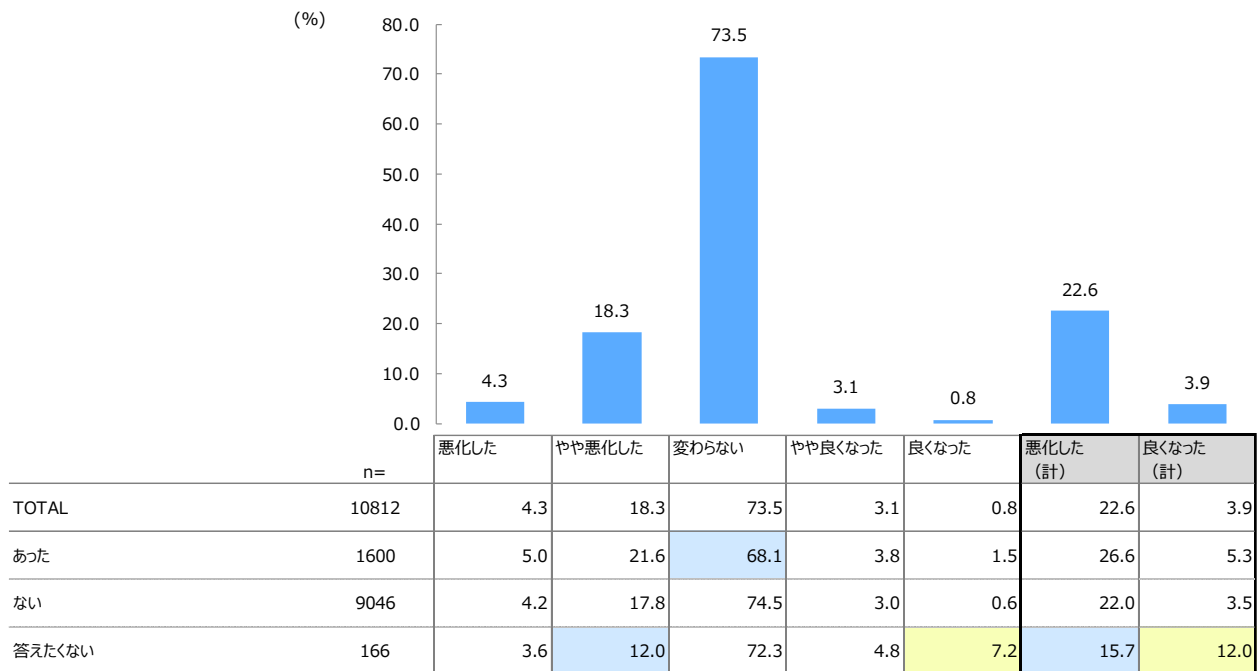
※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化・自身の感染経験別（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを自身の感染経験（問7）別にみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した割合は、自身に感染経験が「あった」人が26.6%、「ない」人が22.0%となっており、「あった」人のほうが4.6ポイント高くなっている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)



※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

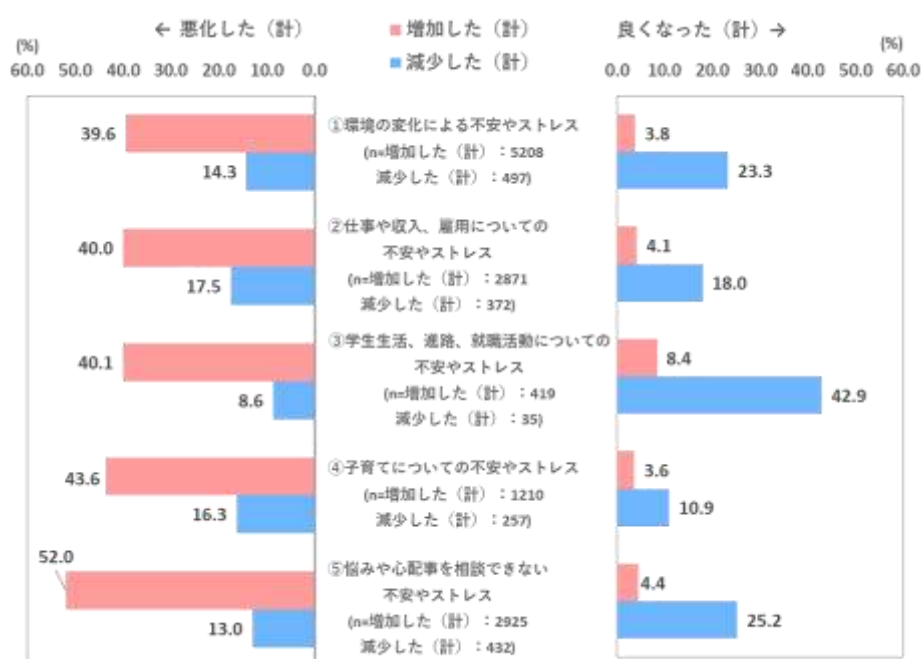
※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化・不安やストレスの変化別（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを不安やストレスの変化（問8）別にみると、不安やストレスが「増加した（計）」と回答した人では、自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した割合が高く、いずれもTOTALより14ポイント以上高くなっている。

また、不安やストレスが「減少した（計）」と回答した人では、自分の心の健康が「良くなった（計）」と回答した割合は、[①環境の変化による不安やストレス] 23.3%、[③学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス] 42.9%、[⑤悩みや心配事を相談できない不安やストレス] 25.2%において2割を超えている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)



※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

(%)

n=			悪化した	やや悪化した	変わらない	やや良くなった	良くなった	悪化した (計)	良くなった (計)
環境の変化による不安やストレス	TOTAL	10812	4.3	18.3	73.5	3.1	0.8	22.6	3.9
	増加した	1233	25.1	37.1	34.4	2.2	1.2	62.2	3.4
	やや増加した	3975	2.9	29.7	63.5	3.6	0.3	32.6	3.9
	変わらない	5107	0.5	5.4	91.8	1.8	0.4	6.0	2.2
	やや減少した	379	1.8	13.5	67.0	15.8	1.8	15.3	17.7
	減少した	118	3.4	7.6	47.5	13.6	28.0	11.0	41.5
	増加した (計)	5208	8.2	31.5	56.6	3.3	0.5	39.6	3.8
	減少した (計)	497	2.2	12.1	62.4	15.3	8.0	14.3	23.3
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	TOTAL	8206	4.2	17.4	74.6	3.0	0.8	21.6	3.8
	増加した	922	22.2	33.2	41.0	2.8	0.8	55.4	3.6
	やや増加した	1949	4.1	28.6	63.0	3.9	0.5	32.6	4.4
	変わらない	4963	1.0	10.3	86.2	2.2	0.4	11.3	2.6
	やや減少した	271	2.2	17.0	66.1	11.4	3.3	19.2	14.8
	減少した	101	4.0	8.9	60.4	9.9	16.8	12.9	26.7
	増加した (計)	2871	9.9	30.1	55.9	3.6	0.6	40.0	4.1
	減少した (計)	372	2.7	14.8	64.5	11.0	7.0	17.5	18.0
学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	TOTAL	758	6.3	19.5	66.5	5.5	2.1	25.9	7.7
	増加した	155	20.0	33.5	38.1	6.5	1.9	53.5	8.4
	やや増加した	264	4.9	27.3	59.5	6.4	1.9	32.2	8.3
	変わらない	304	1.3	6.9	89.1	2.0	0.7	8.2	2.6
	やや減少した	23	0.0	4.3	65.2	30.4	0.0	4.3	30.4
	減少した	12	0.0	16.7	16.7	16.7	50.0	16.7	66.7
	増加した (計)	419	10.5	29.6	51.6	6.4	1.9	40.1	8.4
	減少した (計)	35	0.0	8.6	48.6	25.7	17.1	8.6	42.9
子育てについての不安やストレス	TOTAL	6171	3.1	18.3	75.8	2.3	0.5	21.4	2.8
	増加した	314	26.1	30.6	40.4	2.5	0.3	56.7	2.9
	やや増加した	896	3.8	35.2	57.1	3.0	0.9	39.0	3.9
	変わらない	4704	1.6	14.4	81.8	1.9	0.3	16.0	2.2
	やや減少した	152	2.0	17.8	69.1	7.9	3.3	19.7	11.2
	減少した	105	1.0	10.5	78.1	7.6	2.9	11.4	10.5
	増加した (計)	1210	9.6	34.0	52.8	2.9	0.7	43.6	3.6
	減少した (計)	257	1.6	14.8	72.8	7.8	3.1	16.3	10.9
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	TOTAL	10812	4.3	18.3	73.5	3.1	0.8	22.6	3.9
	増加した	815	32.5	31.8	30.9	2.9	1.8	64.3	4.8
	やや増加した	2110	5.8	41.4	48.5	4.0	0.3	47.3	4.3
	変わらない	7455	0.9	10.7	85.9	2.1	0.4	11.6	2.5
	やや減少した	325	2.2	12.6	64.0	16.9	4.3	14.8	21.2
	減少した	107	0.9	6.5	55.1	15.0	22.4	7.5	37.4
	増加した (計)	2925	13.3	38.7	43.6	3.7	0.7	52.0	4.4
	減少した (計)	432	1.9	11.1	61.8	16.4	8.8	13.0	25.2

※「悪化した (計)」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった (計)」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」：問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。

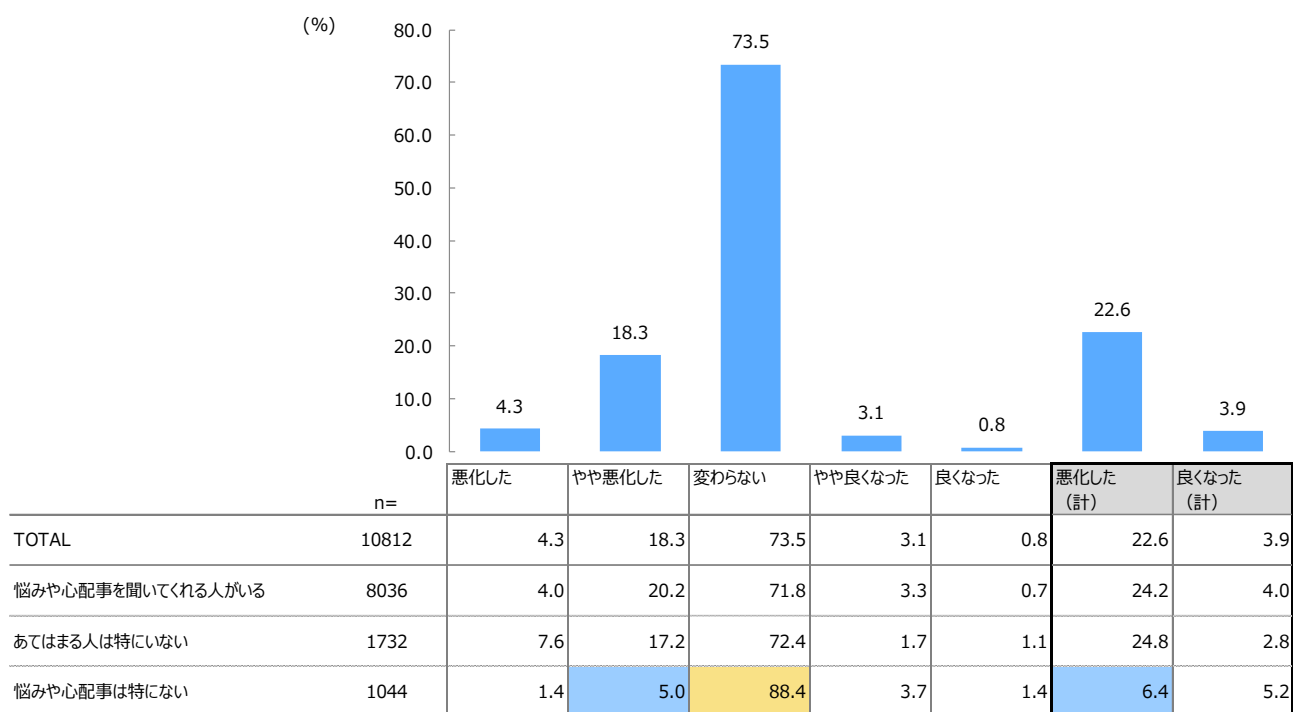
※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

問21 心の健康の変化・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問19）別にみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」は、[悩みや心配事は特にな]と回答した人で6.4%と、TOTALより16.2ポイント低かった。

また、自分の心の健康が「悪化した（計）」は[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]では24.2%、[あてはまる人は特にな]は24.8%であった。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)



※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問19で「あてはまる人は特にな」または「悩みや心配事は特にな」以外を回答した人を指す。

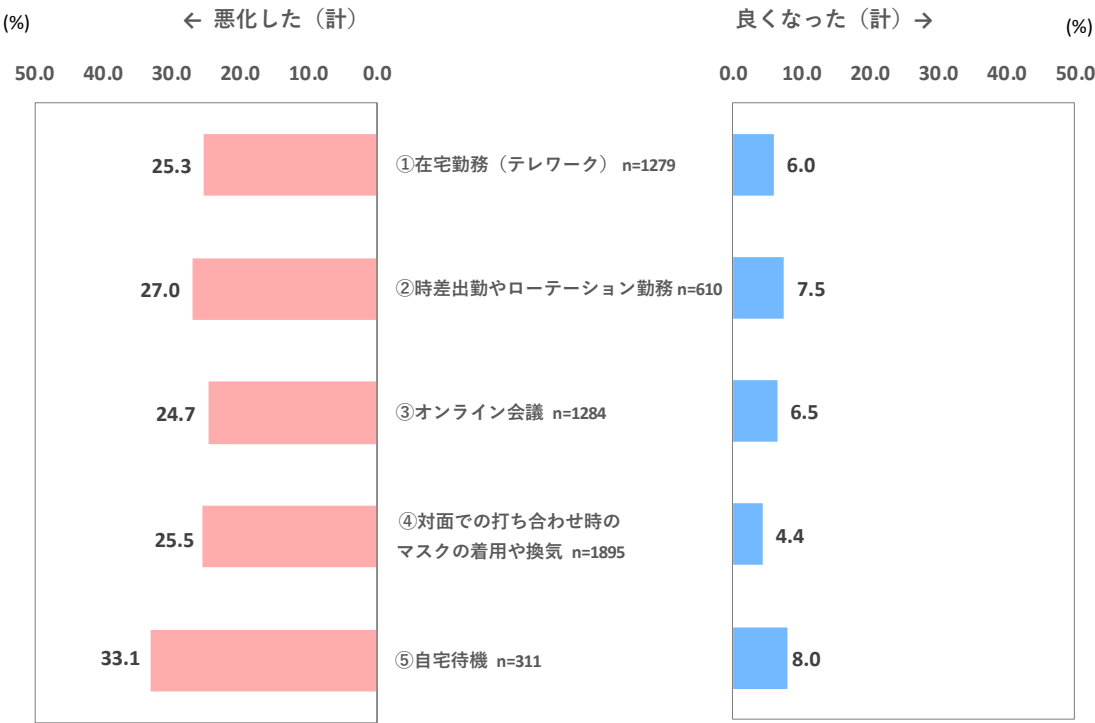
※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化・勤め先の取組別（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを勤め先の取組（問25）別にみると、〔⑤自宅待機〕の人で自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した割合は33.1%となっており、他の取組をしている人よりも高い割合となっている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
（単数回答）



							（%）	
	n=	悪化した	やや悪化した	変わらない	やや良くなった	良くなった	悪化した（計）	良くなった（計）
在宅勤務（テレワーク）	1279	4.6	20.7	68.7	5.1	0.9	25.3	6.0
時差出勤やローテーション勤務	610	4.4	22.6	65.4	5.4	2.1	27.0	7.5
オンライン会議	1284	4.6	20.1	68.8	4.9	1.6	24.7	6.5
対面での打ち合わせ時のマスクの着用や換気	1895	4.9	20.6	70.1	3.5	0.9	25.5	4.4
自宅待機	311	9.3	23.8	58.8	6.4	1.6	33.1	8.0

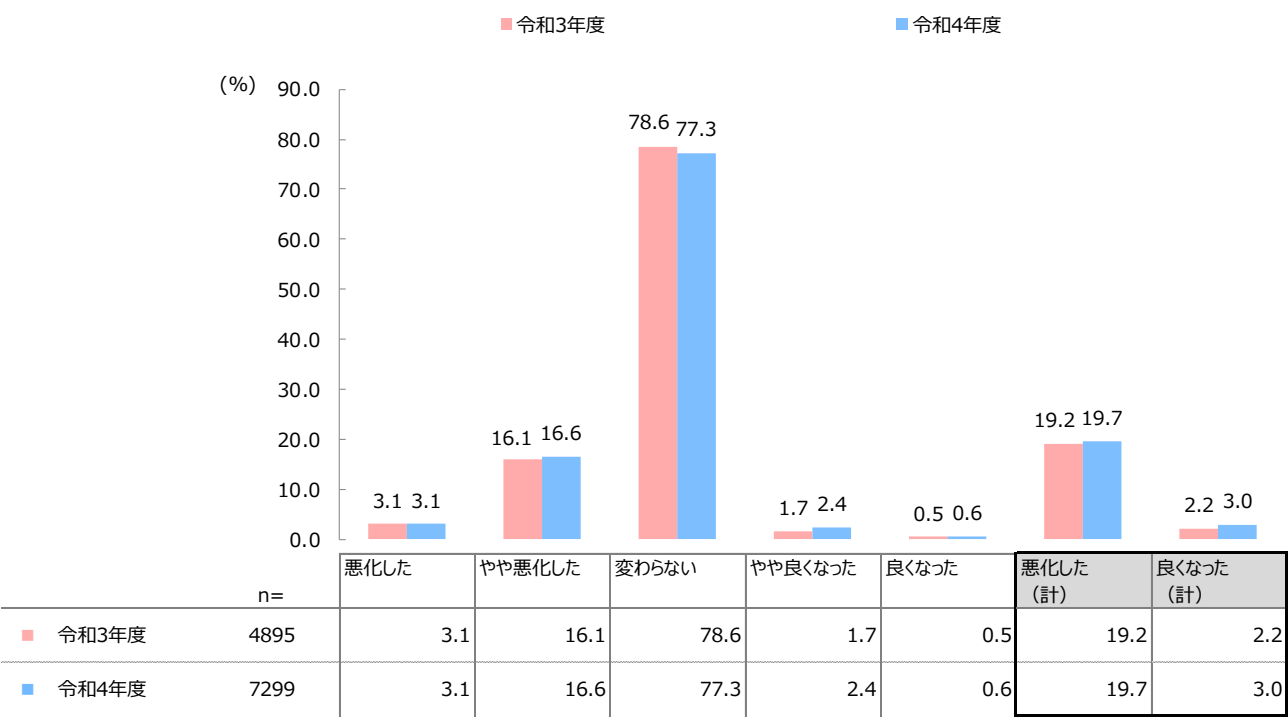
※表側の勤め先の取組の調査結果は、後述の問25を参照。
 ※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」
 ※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」
 ※令和4年度には「メタバース勤務」についても聴取しているが、サンプル数が少数である（n=25）ため表示していない。

問21 心の健康の変化（感染症流行前から環境変化が無かった人）・経年比較（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを感染症流行前から環境変化が無かった人（問6）でみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した人は、令和4年度で19.7%、令和3年度で19.2%と大きな変動はみられなかった。

また、自分の心の健康が「良くなった（計）」でも、令和4年度3.0%、令和3年度2.2%と大きな変動はなかった。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
（単数回答）



※新規／復活／継続回答者問わず問6で環境の変化が「特にない」と回答した人。

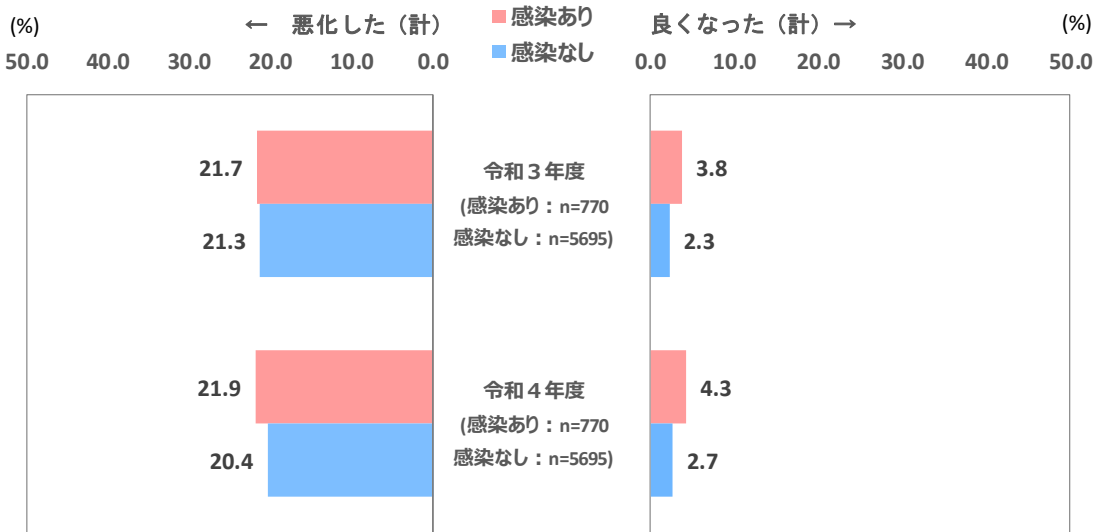
※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化（過去1年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」は、[感染あり]の人では令和3年度21.7%から令和4年度21.9%、[感染なし]の人では同期間に21.3%から20.4%となっており、大きな変動はみられなかった。

この1年を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
（単数回答）



		n=						(%)	
			悪化した	やや悪化した	変わらない	やや良くなった	良くなった	悪化した (計)	良くなった (計)
令和3年度	感染あり	770	3.1	18.6	74.5	2.2	1.6	21.7	3.8
	感染なし	5695	3.8	17.5	76.3	1.8	0.5	21.3	2.3
令和4年度	感染あり	770	3.6	18.3	73.8	2.7	1.6	21.9	4.3
	感染なし	5695	3.5	16.8	77.0	2.2	0.4	20.4	2.7

※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

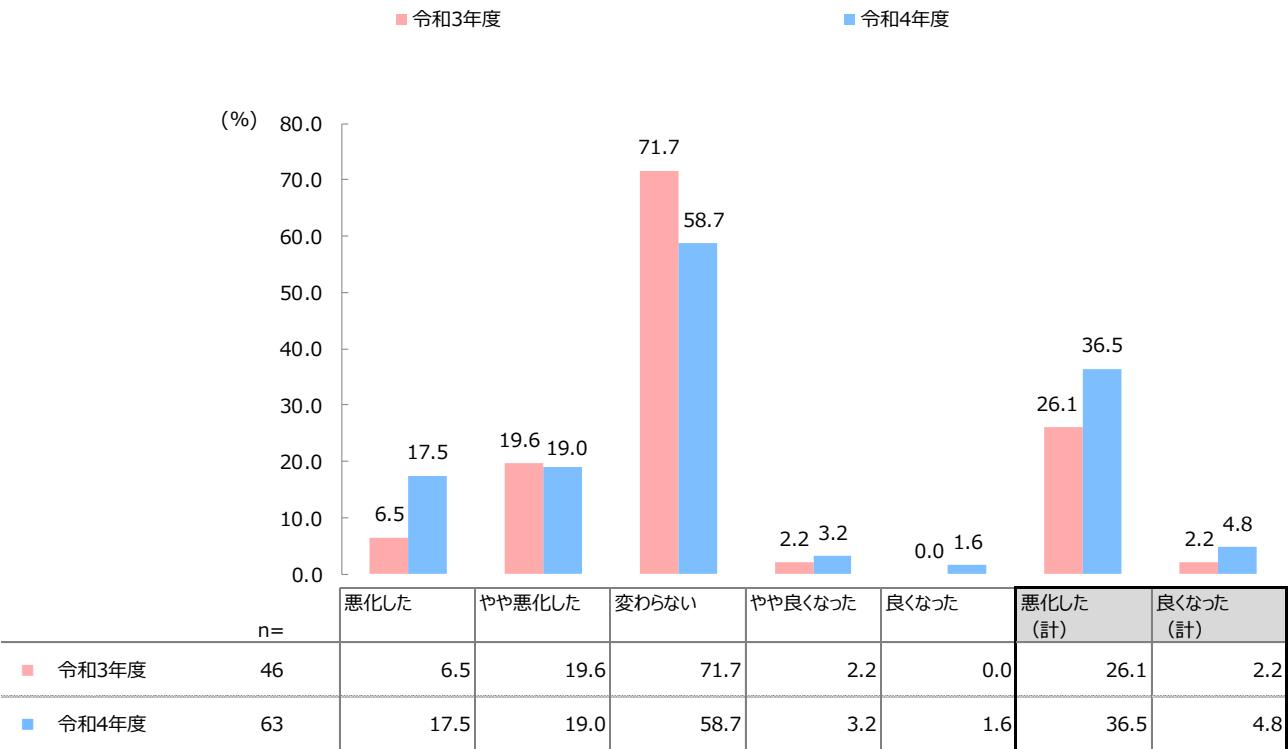
※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化（非正規の未婚単身女性）・経年比較（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを非正規の未婚単身女性でみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した人は、令和4年度36.5%、令和3年度26.1%と、10.4ポイント上昇している。

また、自分の心の健康が「良くなった（計）」と回答した人も、令和4年度4.8%、令和3年度2.2%と、2.6ポイント上昇している。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
（単数回答）



※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

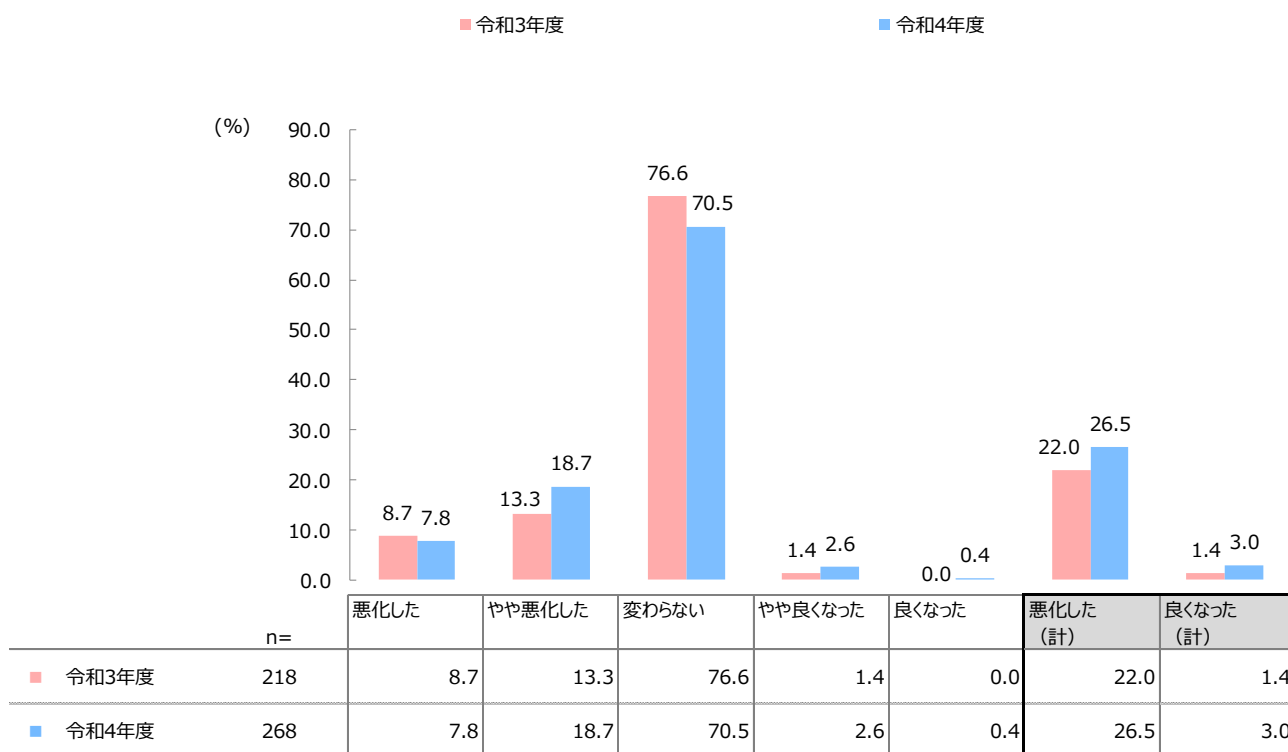
※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化（未婚単身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した人は、令和4年度26.5%、令和3年度22.0%と、4.5ポイント上昇している。

また、自分の心の健康が「良くなった（計）」と回答した人は、令和4年度3.0%、令和3年度1.4%と、やや上昇している。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)



※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

問21 心の健康の変化（子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した人は、男性40歳代で令和4年度21.0%、令和3年度18.0%と、TOTALより5ポイント以上低くなっている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
(単数回答)

									(%)	
n=			悪化した	やや悪化した	変わらない	やや良くなった	良くなった	悪化した (計)	良くなった (計)	
令和3年度	TOTAL	1200	5.6	20.2	70.1	3.2	1.0	25.8	4.2	
	男性（計）	525	4.8	17.0	73.5	4.0	0.8	21.7	4.8	
	男性20-29歳	25	12.0	24.0	64.0	0.0	0.0	36.0	0.0	
	男性30-39歳	162	4.3	22.8	65.4	6.8	0.6	27.2	7.4	
	男性40-49歳	338	4.4	13.6	78.1	3.0	0.9	18.0	3.8	
	女性（計）	675	6.2	22.7	67.4	2.5	1.2	28.9	3.7	
	女性20-29歳	63	4.8	15.9	68.3	6.3	4.8	20.6	11.1	
	女性30-39歳	242	7.0	23.6	66.1	2.1	1.2	30.6	3.3	
	女性40-49歳	370	5.9	23.2	68.1	2.2	0.5	29.2	2.7	
令和4年度	TOTAL	1678	5.9	20.3	69.0	3.6	1.3	26.2	4.9	
	男性（計）	715	5.5	17.2	72.2	4.2	1.0	22.7	5.2	
	男性20-29歳	42	4.8	21.4	64.3	4.8	4.8	26.2	9.5	
	男性30-39歳	235	4.3	20.9	68.5	5.5	0.9	25.1	6.4	
	男性40-49歳	438	6.2	14.8	74.9	3.4	0.7	21.0	4.1	
	女性（計）	963	6.2	22.5	66.6	3.2	1.5	28.8	4.7	
	女性20-29歳	120	5.8	21.7	64.2	6.7	1.7	27.5	8.3	
	女性30-39歳	345	5.8	21.2	67.8	3.5	1.7	27.0	5.2	
	女性40-49歳	498	6.6	23.7	66.3	2.2	1.2	30.3	3.4	

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

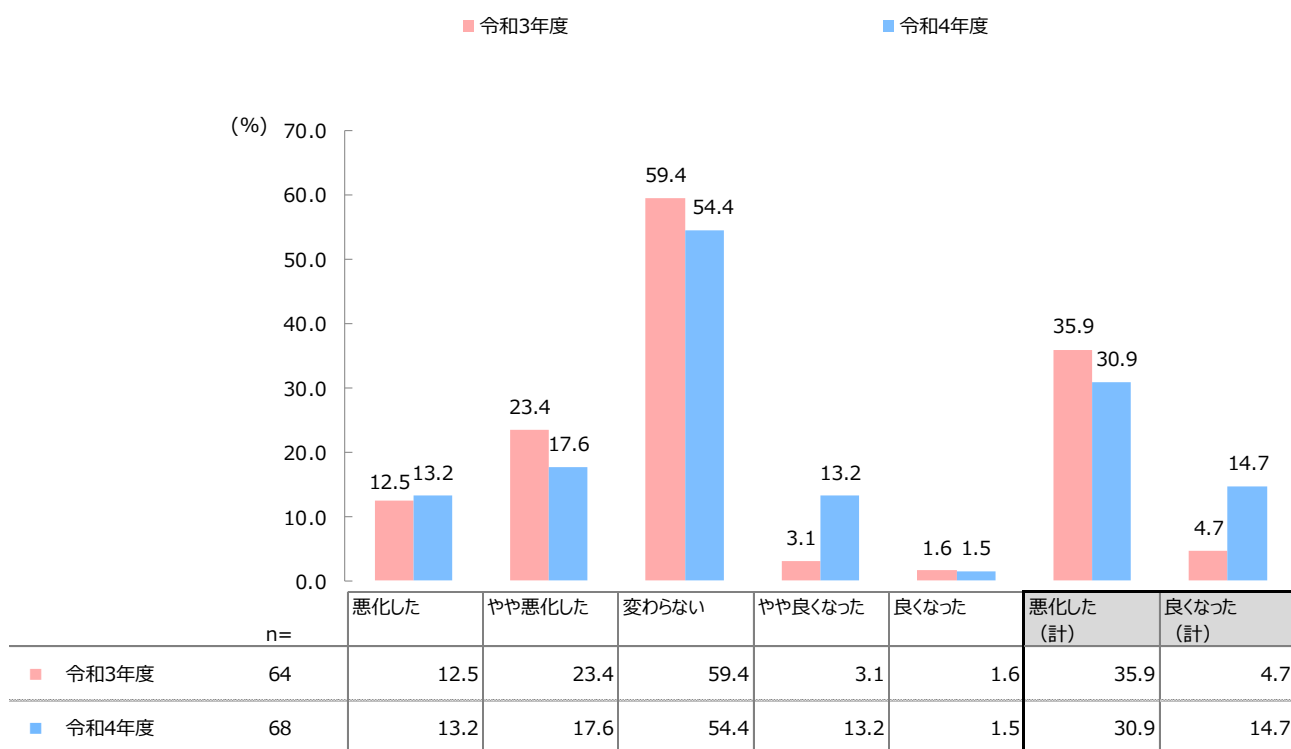
※n=30未満は参考値

問21 心の健康の変化（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問20）

コロナ禍により自分の心の健康がどう変化したかを新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代の心の健康の変化を経年でみると、自分の心の健康が「悪化した（計）」と回答した人は、令和3年度は35.9%であったが、令和4年度には30.9%と、5ポイント低下している。

また、「良くなった（計）」では、令和3年度4.7%に対し、令和4年度14.7%と10ポイント上昇している。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。
（単数回答）



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

※「悪化した（計）」＝「悪化した」＋「やや悪化した」

※「良くなった（計）」＝「良くなった」＋「やや良くなった」

12. 生活スタイルが変化したことによる良い影響

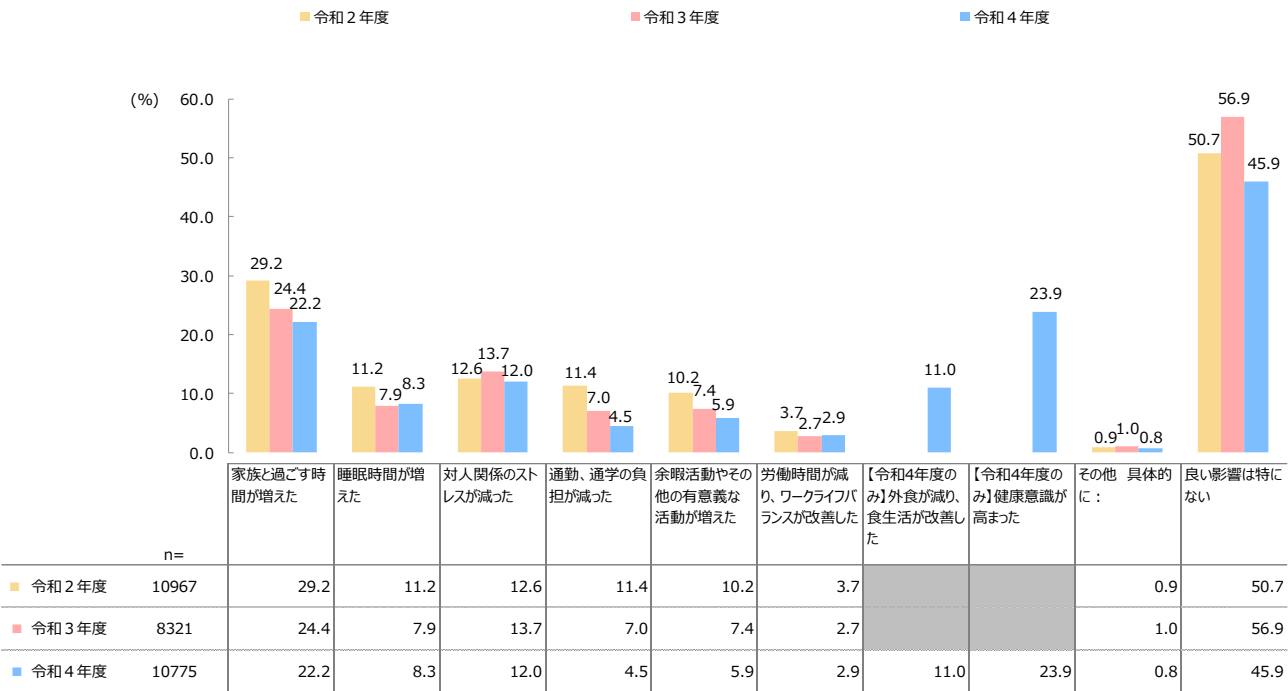
問22 良い影響・経年比較（前回：問21）

良いと思える影響としては、令和4年度では「健康意識が高まった」が23.9%で最も高く、次いで「家族と過ごす時間が増えた」が22.2%であった。

経年でみると、「家族と過ごす時間が増えた」は令和2年度29.2%、令和3年度24.4%、令和4年度22.2%となっており、令和2年度から低下傾向がみられる。

また、「良い影響は特にない」の割合は、令和2年度50.7%、令和3年度56.9%、令和4年度45.9%となっており、経年において上昇・低下の動きがみられる。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化することで、あなたの生活に何か良いと思える影響がありましたか。（複数回答）



- ※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。
- ※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。
- ※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響（年代別）・経年比較（前回：問21）

良いと思える影響を年代別に経年でみると、令和4年度では「健康意識が高まった」と回答した割合が、年代が上がるにつれて高くなっており、70歳以上で39.8%となっている。

経年でみると、「睡眠時間が増えた」は3か年とも、年代が下がるにつれて回答した割合が高くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響がありましたか。（複数回答）

			(%)								
	n=	家族と過ごす時間が増えた	睡眠時間が増えた	対人関係のストレスが減った	通勤、通学の負担が減った	余暇活動やその他の有意義な活動が増えた	労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した	【令和4年度のみ】外食が改善した	【令和4年度のみ】健康意識が高まった	その他 具体的に：	良い影響は特にない
令和2年度	TOTAL 10967	29.2	11.2	12.6	11.4	10.2	3.7			0.9	50.7
	15-19歳 591	40.1	29.9	18.3	37.9	17.8	0.2			0.7	24.4
	20-29歳 1237	32.3	22.2	18.8	21.7	16.2	6.0			0.6	37.3
	30-39歳 1415	36.2	14.8	15.2	13.4	11.0	5.9			0.6	41.7
	40-49歳 1818	35.1	11.4	13.3	11.9	9.0	6.1			0.8	46.5
	50-59歳 1629	28.4	7.8	12.4	10.6	7.3	4.9			0.6	53.4
	60-69歳 1625	23.4	6.1	9.9	7.4	8.4	3.0			1.0	58.9
	70歳以上 2652	21.6	4.9	8.5	2.2	9.0	0.5			1.3	63.9
令和3年度	TOTAL 8321	24.4	7.9	13.7	7.0	7.4	2.7			1.0	56.9
	15-19歳 122	28.7	18.9	16.4	23.0	13.1	0.0			2.5	41.8
	20-29歳 611	25.0	15.1	19.6	16.0	13.6	3.8			0.7	43.5
	30-39歳 948	30.5	11.5	19.1	9.0	8.5	5.4			0.6	47.6
	40-49歳 1355	27.1	9.2	17.7	8.6	7.4	4.3			0.9	51.7
	50-59歳 1406	24.3	7.0	13.7	9.5	6.2	3.6			0.8	56.2
	60-69歳 1440	21.3	5.7	11.3	6.1	6.3	1.7			1.3	62.0
	70歳以上 2439	21.9	5.3	9.3	1.4	6.6	0.8			1.3	64.9
令和4年度	TOTAL 10775	22.2	8.3	12.0	4.5	5.9	2.9	11.0	23.9	0.8	45.9
	15-19歳 584	28.4	13.5	14.7	1.0	12.0	0.7	7.0	10.3	0.9	43.0
	20-29歳 1200	21.3	14.2	15.1	7.2	8.8	5.0	8.5	12.3	0.5	46.7
	30-39歳 1381	26.6	10.9	15.7	7.1	7.7	5.7	10.6	15.6	0.8	43.2
	40-49歳 1788	26.4	8.7	14.2	6.4	5.4	4.1	9.3	16.6	0.6	48.0
	50-59歳 1585	22.1	6.8	12.8	6.4	5.2	3.5	10.7	19.7	1.1	48.5
	60-69歳 1589	19.6	6.0	9.4	3.7	3.8	1.8	11.7	31.0	0.9	46.0
	70歳以上 2648	17.7	5.2	7.8	0.7	4.5	0.4	14.3	39.8	0.8	44.6

※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

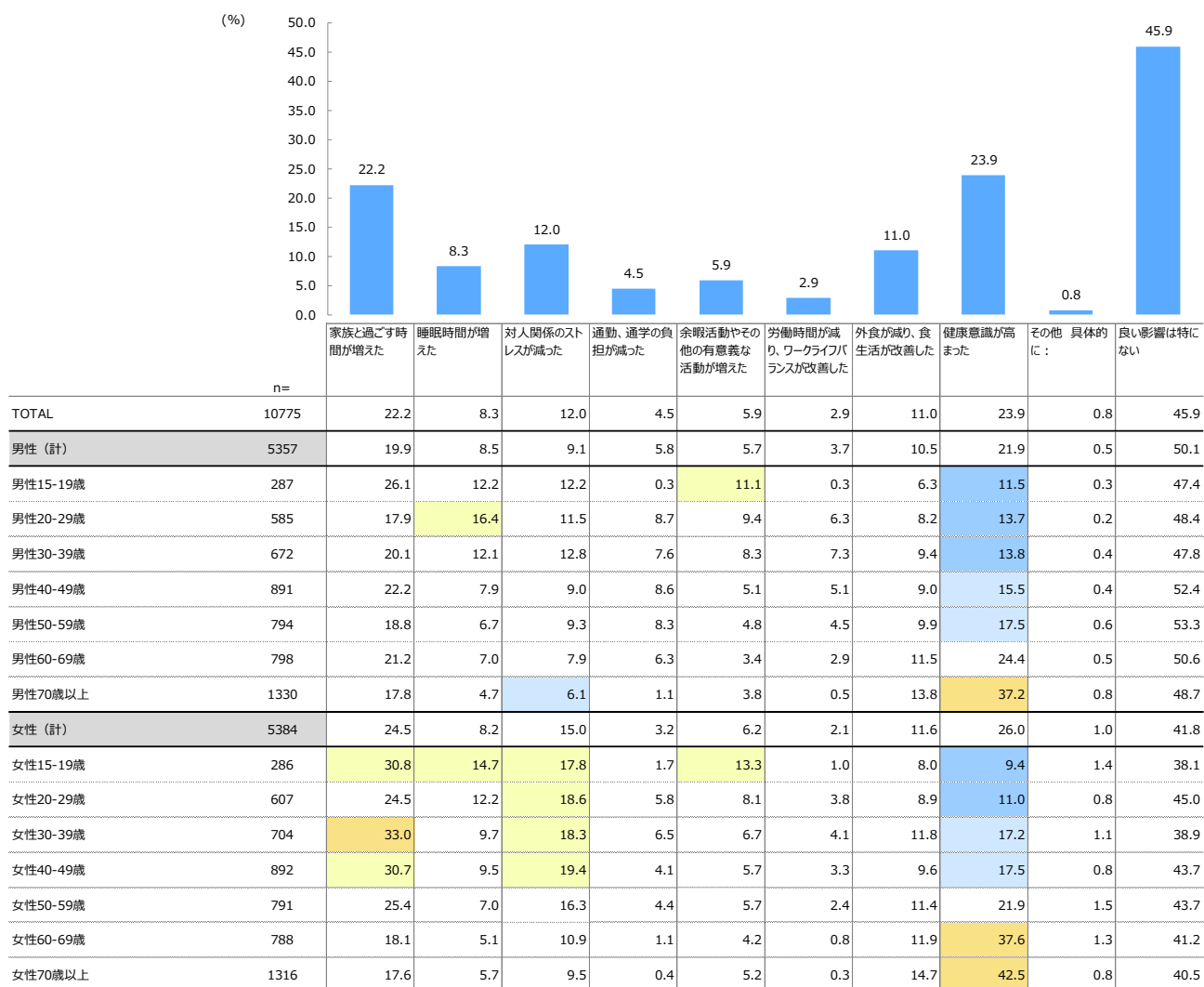
※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響・性年代別（前回：問21）

良いと思える影響を性年代別にみると、男性、女性とも年代が上がるにつれて、「健康意識が高まった」と回答した割合が高くなっている。

また、「対人関係のストレスが減った」との回答は女性で高く、10歳代17.8%、20歳代18.6%、30歳代18.3%、40歳代19.4%となっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

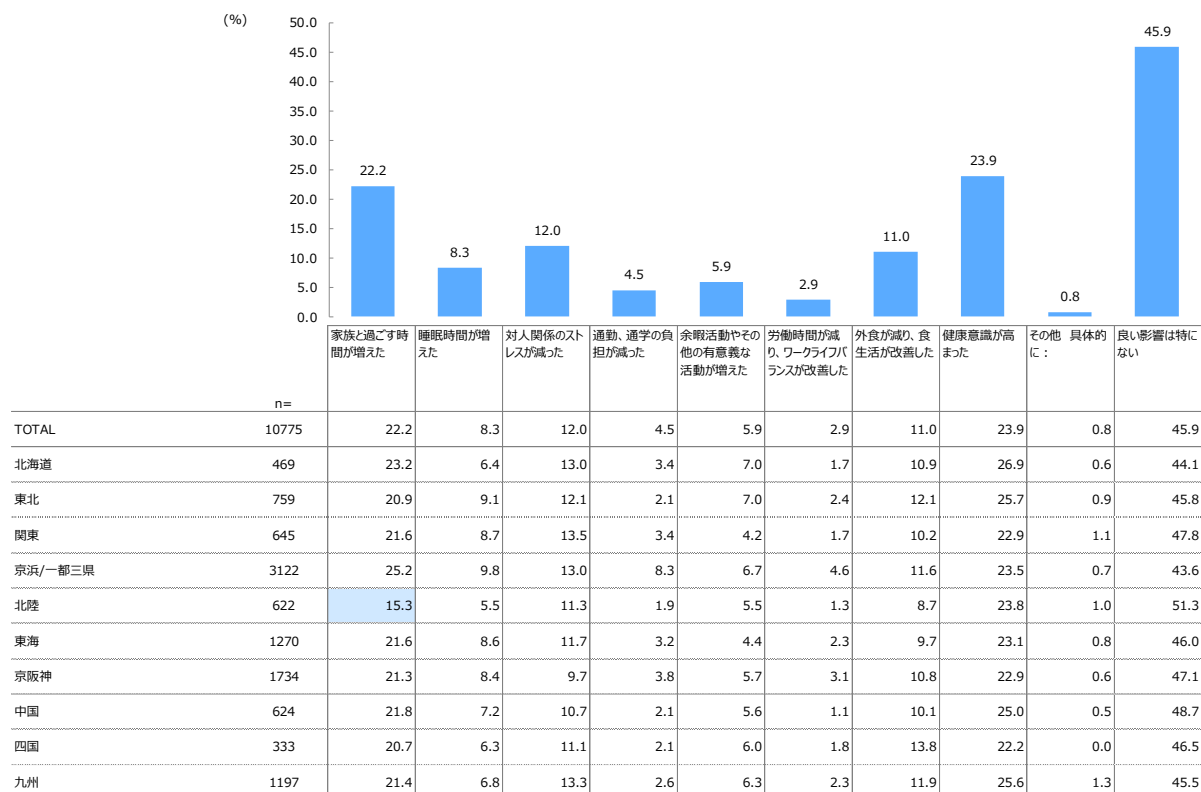
※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響・地域ブロック（前回：問21）

良いと思える影響を地域ブロック別にみると、TOTALにおいて2番目に割合が高い「家族と過ごす時間が増えた」（22.2%）は、[京浜/一都三県]では25.2%とやや高くなっているものの、[北陸]では15.3%と低くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

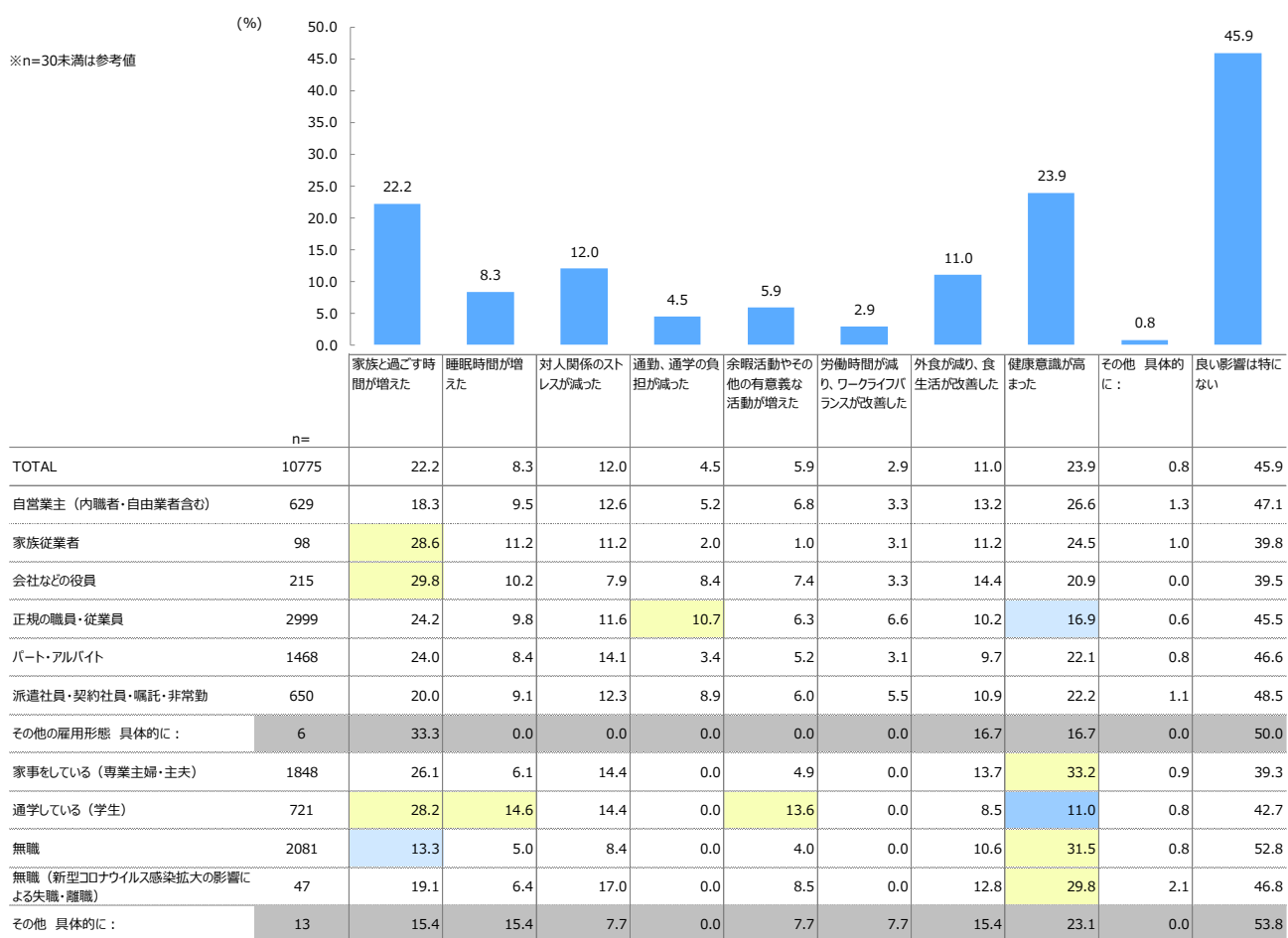
※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響・就業形態別（前回：問21）

良いと思える影響を就業形態別にみると、「健康意識が高まった」と回答した割合は、[家事をしている（専業主婦・主夫）] 33.2%、[無職] 31.5%となっており、3割を超えている。一方、[正規の職員・従業員] 16.9%、[通学している（学生）] 11.0%では、2割を切っており、TOTALよりも5ポイント以上低くなっている。

また、「家族と過ごす時間が増えた」と回答した割合は、[会社などの役員] 29.8%、[家族従業者] 28.6%、[通学している（学生）] 28.2%となっており、3割弱であった。一方、[無職] では13.3%となっており、TOTALの22.2%から8.9ポイント低くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

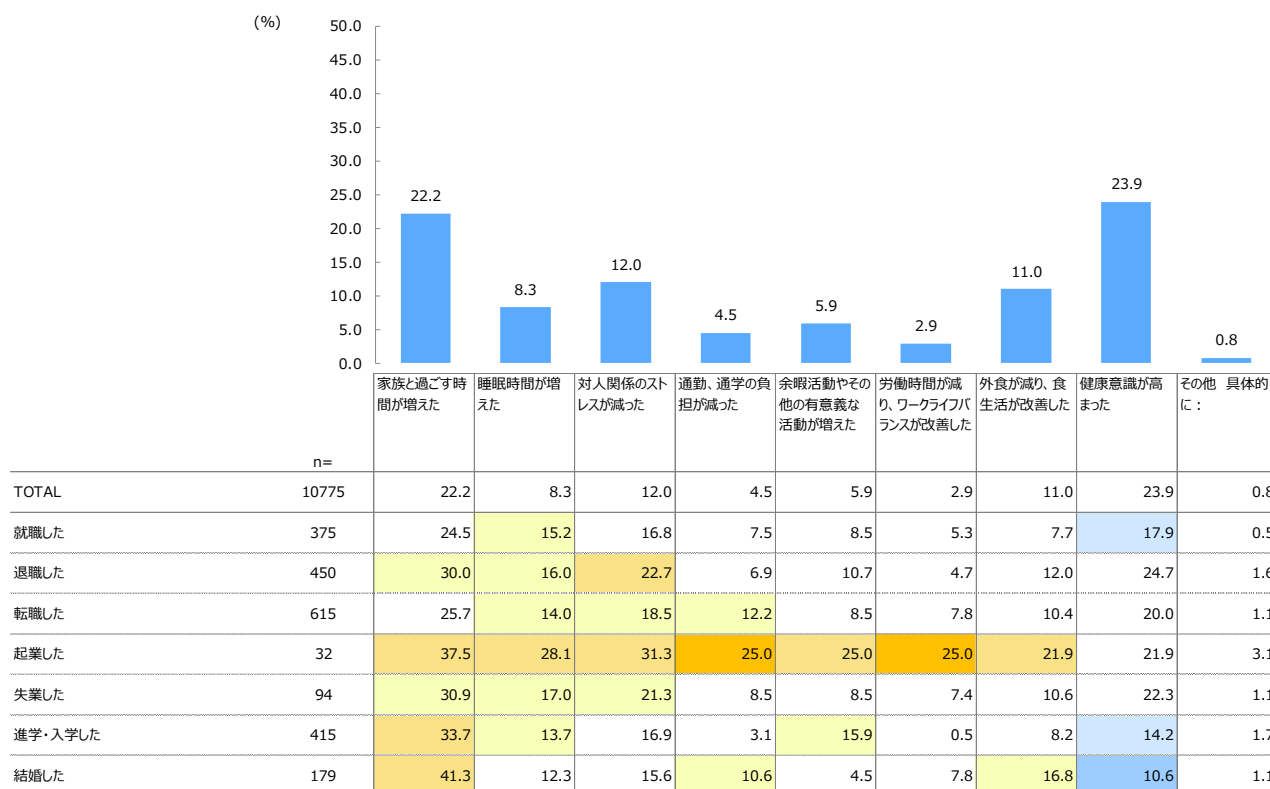
※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響・感染症流行前からの環境変化別（前回：問21）

良いと思える影響を感染症流行前からの環境変化（問6）別にみると、「家族と過ごす時間が増えた」と回答した割合が、[結婚した] 41.3%、[起業した] 37.5%、[進学した・入学した] 33.7%、[失業した] 30.9%、[退職した] 30.0%となっており、TOTALの22.2%より7ポイント以上高くなっている。

また、「対人関係のストレスが減った」と回答した割合は、[起業した]31.3%、[退職した]22.7%、[失業した] 21.3%となっており、TOTALの12.0%より9ポイント以上高くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

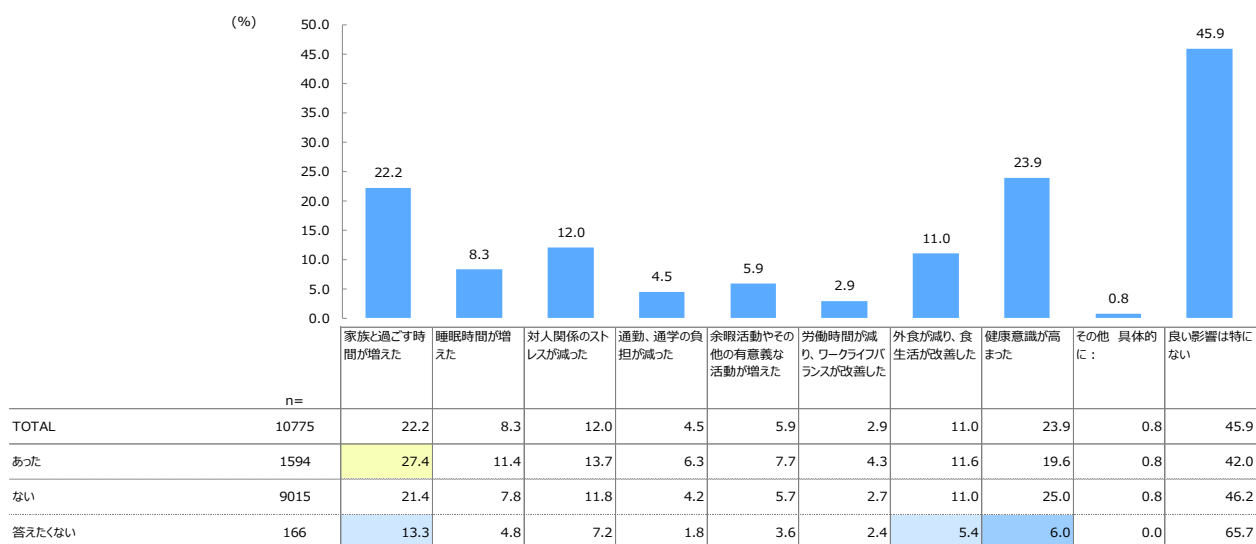
※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響・自身の感染経験別（前回：問21）

良いと思える影響を自身の感染経験（問7）別にみると、「家族と過ごす時間が増えた」と回答した割合は、感染経験が「あった」人で27.4%、「ない」人で21.4%となっており、6ポイントの差であった。

また、「健康意識が高まった」と回答した割合は、感染経験が「あった」人で19.6%、「ない」人で25.0%となっており、5.4ポイントの差であった。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

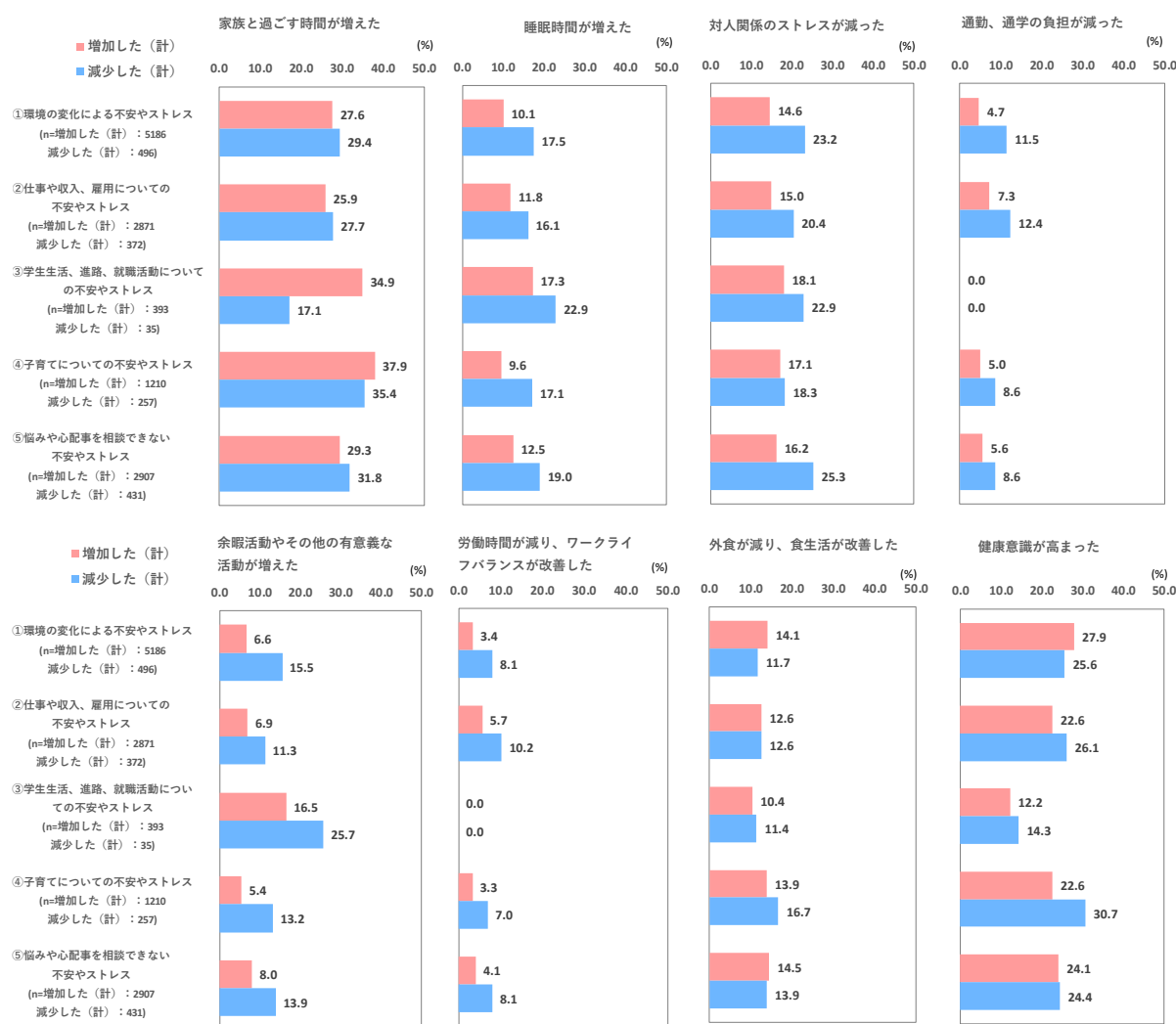
※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響・不安やストレスの変化別（前回：問21）

良いと思える影響を不安やストレスの変化（問8）別にみると、「家族と過ごす時間が増えた」と回答した割合は、[③学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス]が[増加した（計）]人で34.9%、[減少した（計）]人で17.1%と、17.8ポイントの差となっている。また、「余韻活動やその他有意義な活動が増えた」においても、[③学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス]が[増加した（計）]人で16.5%、[減少した（計）]人で25.7%と、9.2ポイントの差となっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「無職」、「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した人以外に聴取。

※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」、「無職」、「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した人以外に聴取。

※「増加した(計)」＝「増加した」＋「やや増加した」。「減少した(計)」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」：問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。

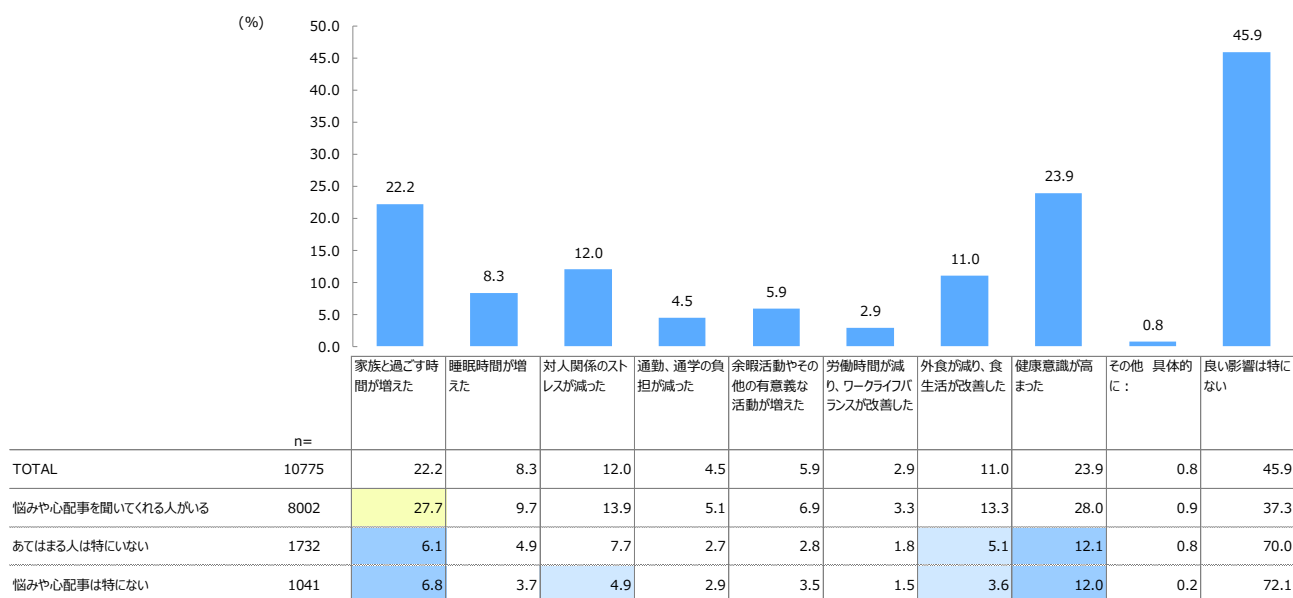
※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

問22 良い影響・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問21）

良いと思える影響を悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問19）別にみると、「家族と過ごす時間が増えた」と回答した割合は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]が27.7%であるのに対し、[悩み事や心配事は特にな]は6.8%、[あてはまる人は特にな]では6.1%と、20ポイント以上の差があった。

また、「健康意識が高まった」でも、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]では28.0%だが、[悩み事や心配事は特にな]は12.0%、[あてはまる人は特にな]では12.1%と、約16ポイントの差があった。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問19で「あてはまる人は特にな」または「悩みや心配事は特にな」以外を回答した人を指す。

※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「無職」、「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した人以外に聴取。

※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」、「無職」、「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響（過去１年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問21）

良いと思える影響を令和３年度から令和４年度の過去１年程度に絞った感染経験別にみると、
 「感染あり」の人では「対人関係のストレスが減った」が令和３年度17.8%から令和４年度12.5%
 となっており、5.3ポイント低下しているのに対し、「感染なし」の人では２ポイントの低下（12.6%
 ⇒10.6%）となっている。

また、令和４年度に「健康意識が高まった」と回答した割合は、「感染あり」24.7%、「感染なし」
 27.2%となっており、2.5ポイントの差となっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、
 あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）

												(%)
		n=	家族と過ごす時間が増えた	睡眠時間が増えた	対人関係のストレスが減った	通勤、通学の負担が減った	余暇活動やその他の有意義な活動が増えた	労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した	【令和４年度のみ】外食が減り、食生活が改善した	【令和４年度のみ】健康意識が高まった	その他 具体的に：	良い影響は特にない
令和３年度	感染あり	770	31.0	10.3	17.8	9.0	7.8	3.9			0.9	49.0
	感染なし	5694	23.3	7.0	12.6	6.2	6.9	2.6			1.0	59.0
令和４年度	感染あり	769	25.2	10.7	12.5	6.5	6.1	3.9	12.4	24.7	0.8	44.0
	感染なし	5689	19.7	6.2	10.6	3.6	4.5	2.2	11.2	27.2	0.8	48.2

※問7において、自身の感染が令和３年度は「ない」と回答し、令和４年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

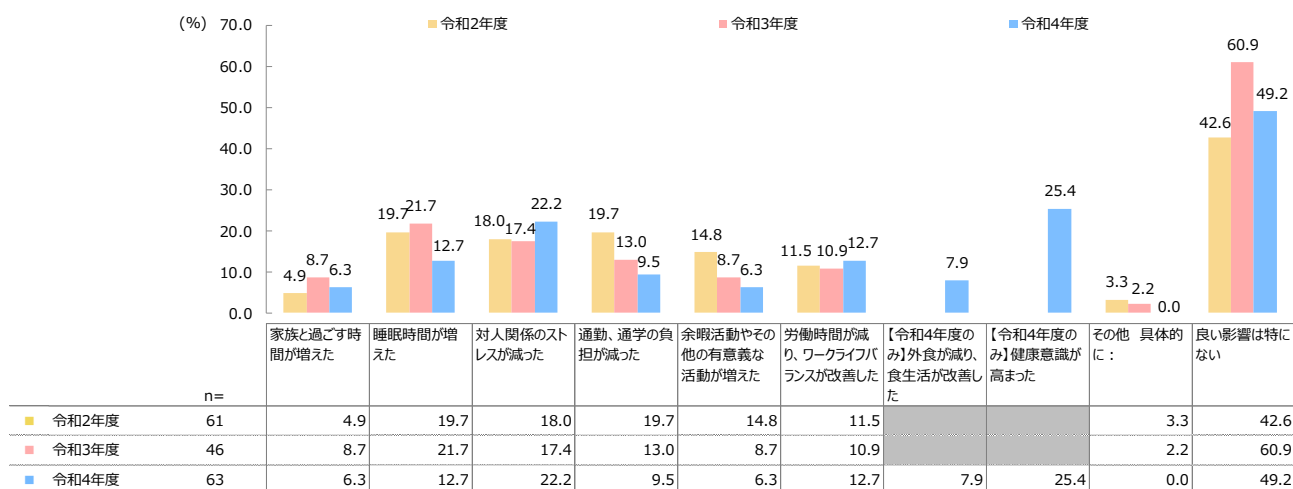
※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響（非正規の未婚単身女性）・経年比較（前回：問21）

良いと思える影響を非正規の未婚単身女性でみると、「睡眠時間が増えた」が、令和2年度に19.7%であったが、令和3年度に21.7%まで上昇し、令和4年度には12.7%まで低下している。また、「通勤、通学の負担が減った」では、令和2年度の19.7%から令和4年度9.5%と、3か年で10.2ポイント低下している。

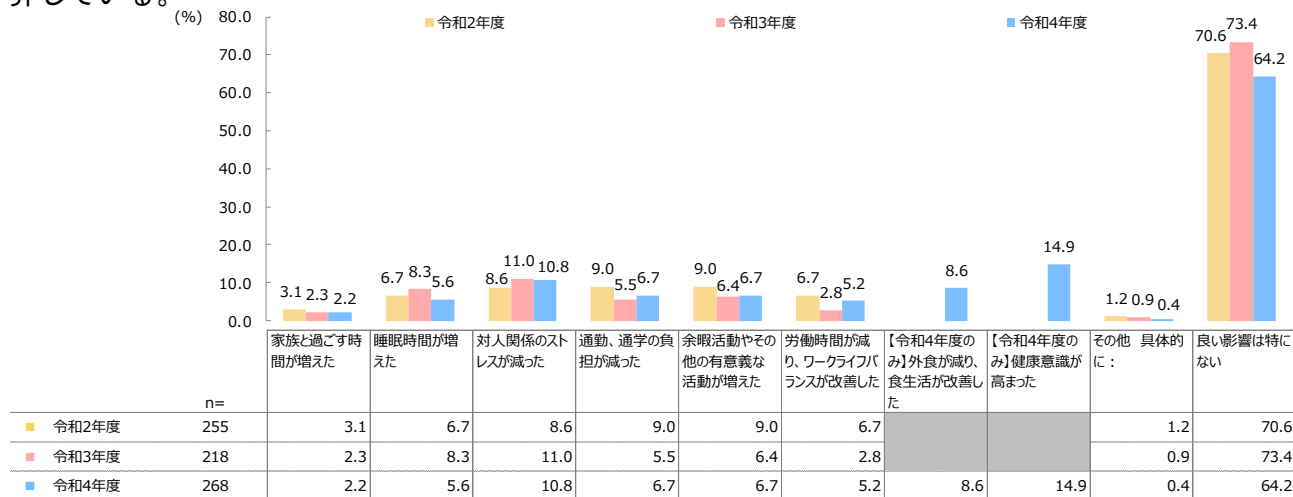
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

問22 良い影響（未婚単身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問21）

未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」では令和2年度に6.7%、令和3年度には2.8%まで低下したものの、令和4年度には5.2%まで上昇している。



※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問22 良い影響（子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問21）

良いと思える影響を子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、「家族と過ごす時間が増えた」では、令和4年度42.3%、令和3年度44.6%、令和2年度53.4%と、3か年とも女性30歳代が最も高く、また、3か年とも男性より女性で高くなっている。

また、「対人関係のストレスが減った」でも男性より女性で割合が高く、令和4年度では10ポイント近い差となった（男性（計）10.2%⇔女性（計）20.0%）。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）

			(%)									
			家族と過ごす 時間が増えた	睡眠時間が 増えた	対人関係のスト レスが減った	通勤、通学の 負担が減った	余暇活動や その他の有意 義な活動が 増えた	労働時間が 減り、ワーク ライフバランスが 改善した	【令和4年度 のみ】外食が 減り、食生活 が改善した	【令和4年度 のみ】健康意 識が高まった	その他 具体 的に：	良い影響は 特でない
n=												
令和2年度	TOTAL	1795	49.1	12.5	14.9	12.3	8.5	5.8			0.6	34.6
	男性（計）	776	45.0	15.5	12.2	18.0	8.9	8.9			0.8	36.6
	男性20-29歳	65	38.5	20.0	15.4	13.8	12.3	9.2			0.0	35.4
	男性30-39歳	253	52.6	19.0	12.6	18.6	10.7	8.3			1.2	28.9
	男性40-49歳	458	41.7	12.9	11.6	18.3	7.4	9.2			0.7	41.0
	女性（計）	1019	52.2	10.2	16.9	7.9	8.1	3.4			0.4	33.1
	女性20-29歳	129	49.6	14.0	16.3	8.5	10.1	3.1			0.8	34.9
	女性30-39歳	369	53.4	10.0	16.8	9.2	8.1	3.0			0.3	31.2
女性40-49歳	521	52.0	9.4	17.1	6.9	7.7	3.8			0.4	34.0	
令和3年度	TOTAL	1200	38.8	10.2	18.6	8.7	6.1	4.6			0.7	43.0
	男性（計）	525	35.8	12.4	13.5	13.9	6.3	6.5			0.4	46.7
	男性20-29歳	25	28.0	16.0	16.0	4.0	4.0	4.0			0.0	48.0
	男性30-39歳	162	38.3	13.6	13.0	12.3	4.3	7.4			0.6	45.7
	男性40-49歳	338	35.2	11.5	13.6	15.4	7.4	6.2			0.3	47.0
	女性（計）	675	41.2	8.4	22.5	4.6	5.9	3.1			0.9	40.1
	女性20-29歳	63	44.4	9.5	12.7	3.2	4.8	3.2			1.6	42.9
	女性30-39歳	242	44.6	7.0	22.7	5.8	5.4	3.3			0.8	37.6
女性40-49歳	370	38.4	9.2	24.1	4.1	6.5	3.0			0.8	41.4	
令和4年度	TOTAL	1678	35.4	9.6	15.9	6.2	5.8	3.9	10.1	14.1	0.8	40.5
	男性（計）	715	32.3	10.9	10.2	9.4	7.1	6.0	9.8	13.8	0.6	42.5
	男性20-29歳	42	33.3	19.0	7.1	7.1	4.8	4.8	7.1	11.9	0.0	40.5
	男性30-39歳	235	31.5	12.8	15.3	9.8	10.2	8.1	11.9	11.1	0.9	38.3
	男性40-49歳	438	32.6	9.1	7.8	9.4	5.7	5.0	8.9	15.5	0.5	45.0
	女性（計）	963	37.7	8.6	20.0	3.8	4.9	2.3	10.4	14.3	0.9	38.9
	女性20-29歳	120	31.7	10.0	23.3	6.7	2.5	2.5	11.7	6.7	0.8	40.0
	女性30-39歳	345	42.3	7.5	18.8	4.9	5.8	2.6	10.7	15.9	0.9	37.4
女性40-49歳	498	35.9	9.0	20.1	2.4	4.8	2.0	9.8	15.1	1.0	39.8	

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

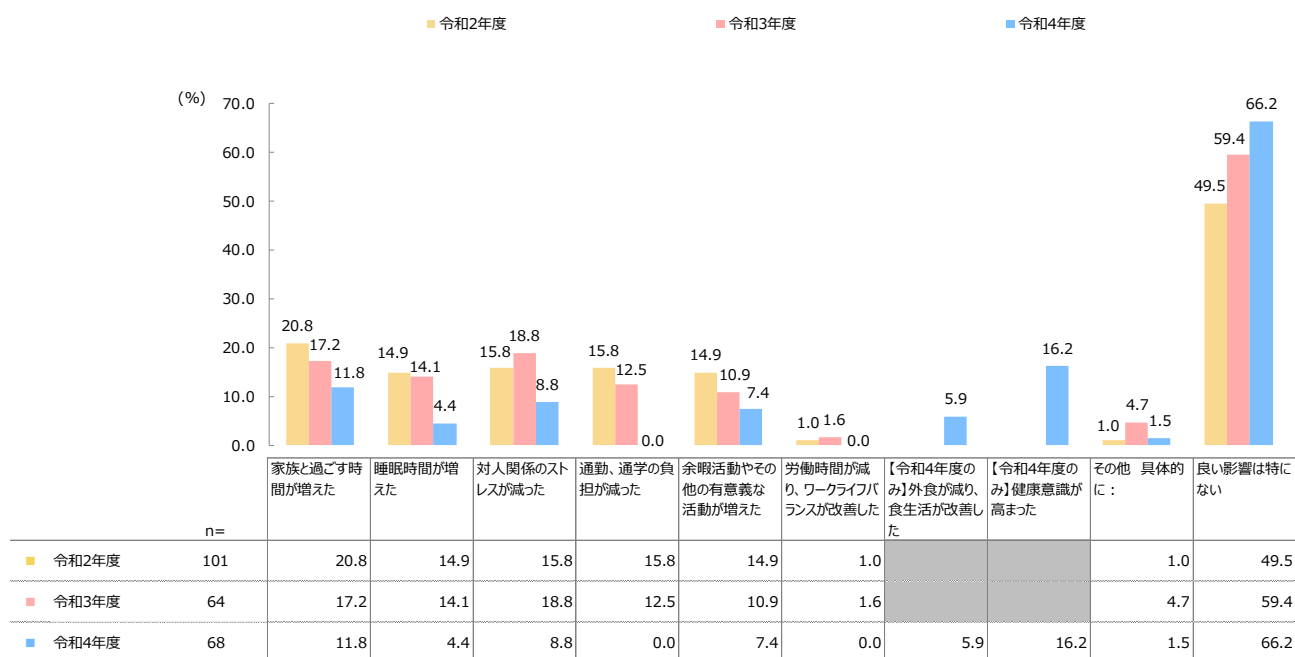
※n=30未満は参考値

問22 良い影響（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問21）

良いと思える影響を新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代で見ると、「家族と過ごす時間が増えた」が令和2年度には20.8%であったが、令和3年度17.2%、令和4年度11.8%と、3か年で9ポイント低下している。

また、「通勤、通学の負担が減った」では、令和2年度は15.8%であったが、令和3年度12.5%、令和4年度には0%となっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関連して生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人の合計。

※「家族と過ごす時間が増えた」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「通勤、通学の負担が減った」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

※「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。